V401D 基本操作編

This Manual includes an English Abridgement

V401D
基本操作編

vodafone

はじめに

このたびは、「V401D」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V401Dをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- V401Dのボーダフォンライブ！に関する説明は付属のVodafone live!編をご参照ください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☛P15-17）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V401Dは1.5GHzの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。
V401Dは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☛P15-17）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目　次

13 オプションサービス

14 Abridged English Manual

15 付録

お買上げ品の確認

以下の内容物があるかどうか、確認してください。

■V401D ……………………………………………………………1台

■V401D取扱説明書 基本操作編（本書） ………………………1冊

■V401D取扱説明書 Vodafone live!編 ………………………1冊

■V401D取扱説明書 シンプルモード編 ………………………1冊

■付属品（下記参照。オプション品としても取り扱いしております。）

※シガーライター充電器、ソフトケースなどのオプション品がございます。詳しくは、最寄りのボーダフォンショップ、またはお問い合わせ先（☛P15-17）までご連絡ください。

※V401D の付属品、オプション品に「車載ホルダー」はございません。あらかじめご了承ください。

※本製品にはSDメモリカードは同梱されていません。SDメモリカードに関する機能をご利用いただく場合は、市販のSDメモリカードをお買い求めください。

本書の見かた

タイトル
お買上げ時の設定
機能の概要や操作をするときに気を付けることなどを記載しています。
操作手順
順番に操作を説明します。
参照先
補足・注意
・「補足」には操作に関する補足説明などを記載しています。
・「注意」には、この表示を無視して、誤った取扱いをすると、本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招いたりする内容を記載しています。
コラム
知っておくと便利な情報などを記載しています。
シークレットモードを設定する
お買上げ時 Off
シークレット設定したメモリダイヤル、データフォルダ、スケジュール、メールがすべて表示できます。
• シークレットの設定方法については
・メモリダイヤル（☛P5-13）　・データフォルダ（☛P10-11）
・スケジュール（☛P12-11）　・メール（☛『Vodafone live!編』P4-6、4-8）
• シークレット登録されているメモリダイヤルは、メモリダイヤル検索画面から1回のみシークレットモードに設定しても検索できます。（☛P5-18）
1 を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「3.シークレットモード」を選択する（または を押す）
● を押し、「プライバシー」▶「3.シークレットモード」を選択しても操作できます。
2 操作用暗証番号を入力する
3 「1.On」を選び（選択）を押す
シークレットモードに設定され、待受画面に が表示されます。
● 解除するとき：「3.Off」を選択
注意
● 待受画面で を押してもシークレットモードを解除できます。また、電源を切ると、シークレットモードは解除されます。
サイドキーの誤動作防止設定
V401Dを折りたたんでいるとき、サイドキー（ と ）、マルチレンズカバーで操作ができないように設定できます。V401Dを開いているときはサイドキー、マルチレンズカバーを操作できます。
設定する
1 待受画面で を1秒以上押す
サイドキー、マルチレンズカバーによる操作が無効になります。
解除する
1 待受画面で を1秒以上押す
サイドキー、マルチレンズカバーでの操作ができるようになります。
設定すると
V401Dを折りたたむと以下のようになります。
● サイドキーによる以下の操作ができなくなります。
● マナーモード設定・解除　● サブディスプレイのバックライト点灯
● 受信メールのプレビュー　● サブディスプレイメニューの表示
● ページスクロール　など
● マルチレンズカバーを開くことによるカメラ起動ができなくなります。
● 着信中にサイドキーを使って着信中留守録や応答保留の操作ができます。（☛P2-9、2-8）
11
セキュリティ
11-9

安全上のご注意

■ ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

■ ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

- **次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。**

⚠危険	死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	傷害を負う可能性または物的損害だけが発生する可能性が想定される内容です。

- **次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。**

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。

強制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、メモリダイヤルや画像やサウンドなどの情報の消失、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- **「安全上のご注意」は下記の3項目に分けて説明しています。**

⚠危険

■V401D・電池パック・充電器の取扱いについて（共通）

強制	**当社が指定する機器を使用する。** 指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。また、充電器が発熱したり、故障、感電、火災の原因となったりします。指定品は下記のとおりです。 指定充電器　：急速充電器（MICK01） 　　　　　　　シガーライター充電器（MIJG01） 　　　　　　　V401D卓上ホルダー（MIEM01） 指定電池　　：電池パック（MIBM01） 指定電話機　：V401D本体

■電池パックの取扱いについて

禁止	**火の中に入れたり、加熱したりしない。** 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
	火のそば、ストーブのそばなど高温の場所で使用したり、放置したりしない。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
	端子をショートさせない。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。保管、持ち運びの際はケースに入れてください。
	強い衝撃を与えない。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
	V401D本体にうまく接続できない場合は、無理に接続しない。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
	コンセントや自動車のシガーライターソケットなどに直接接続しない。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
	釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない。 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
分解禁止	**分解や改造はしない。また、直接ハンダ付けしない。** 漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
水ぬれ禁止	**濡らさない。** 漏液、発熱、破裂、発火、感電の原因となります。

強制

電池パック内部から漏れた液が目に入った場合は、ただちにきれいな水で洗い、医師の治療を受ける。
そのままにしておくと、失明など事故の原因となります。

⚠警告

■医用電気機器近くでの取扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会「平成9年4月」）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

強制

植込み型心臓ペースメーカ、植込み型除細動器および医用電気機器の近くでV401Dを使用される場合は、電波によりそれらの装置、機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方は、V401Dをペースメーカ装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、V401Dの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはV401Dを持ち込まない。
   - 病棟内では、V401Dの電源を切る。
     自動電源Onを設定している場合は解除してから電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、V401Dの電源を切る。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用器メーカなどにご確認ください。

■V401D・電池パック・充電器の取扱いについて（共通）

<table>
<tr><td rowspan="5">
禁止</td><td>引火、爆発の恐れのある場所では使用しない。
引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、引火の原因となります。</td></tr>
<tr><td>V401D本体、電池パックや充電器を電子レンジに入れたり、電磁調理器、ホットプレートの上に置いたりしない。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、およびV401D本体、充電器の発熱、発煙、発火や回路部品の破裂の原因となります。</td></tr>
<tr><td>濡れたV401Dを接続して充電しない。
発熱、発火、感電の原因となります。</td></tr>
<tr><td>充電中はV401D本体など（充電器を含む）を布や布団などでおおったり、包んだりしない。
熱がこもったりし、火災、故障の原因となります。</td></tr>
<tr><td>強い衝撃を与えない。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">
強制</td><td>所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止める。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。また、電池パックの性能や寿命が低下する原因となります。ただちに充電器をコンセントやソケットから抜いてください。</td></tr>
<tr><td>発煙、異臭などの異常が発生したり、破損したりした場合は、安全を確かめた上でただちに次の作業を行う。
1. 電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
2. V401Dの電源を切る。
3. 電池パックをV401D本体から取り外す。
• 煙が出ている場合は、吸い込まないようにしてください。また、電池パックが変色している場合は、変色した部分に触れないでください。
• そのまま使用（充電）すると発火などの事故の原因となります。電池パックを取り外した後、最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください。</td></tr>
</table>

■V401D本体の取扱いについて

<table>
<tr><td>
強制</td><td>高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは電源を切る。
V401Dを使用した場合、電子機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
　補聴器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
使用される方は、電子機器メーカ、または販売業者に電波による影響についてご確認ください。</td></tr>
</table>

 強制	**航空機内など使用を禁止された場所では、電源を切る。** 電子機器などに影響を及ぼすことがあります。自動電源Onを設定している場合は、解除してから電源を切ってください。
	雷鳴が聞こえた場合はただちに電源を切る。 落雷、感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合は使用を中止し、安全な場所へ移動してください。
	心臓の弱い方は、バイブレータ（振動）や着信音量などの設定に注意してください。 心臓に影響を与える可能性があります。
 禁止	**自動車などの運転者に向けてコンパクトライトを点灯しない。** 目がくらんで運転ができなくなり、事故の原因となります。
	自動車の運転中は使用しない。 交通事故の原因となります。運転中に電話がかかってきた場合は、自動車を安全な場所に停止してから電話を受けてください。
	カメラ起動中のコンパクトライトはカメラ撮影以外の用途に使用しない。 カメラ起動中は約3分間操作しないとコンパクトライトは消灯します。急に暗くなり、事故の原因となります。
 分解禁止	**分解や改造はしない。** 発熱、発火、破損の原因となります。修理などは最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください（V401D本体を改造することは電波法違反となります）。

■充電器の取扱いについて

 強制	**指定の電源、電圧で使用する。** 誤った電圧で使用すると充電器や電池パックの発煙、発熱、破裂、火災、および感電、やけどの原因となります。指定の電圧は以下のとおりです。 急速充電器：AC100V（国内の家庭用交流100Vコンセントのみに接続すること） シガーライター充電器：DC12V、DC24V（マイナスアース車専用）
	シガーライター充電器のヒューズが切れた場合は、指定のヒューズと交換する。 指定以外のヒューズと交換すると、発熱し、やけどの原因となります。
	電源プラグに付いたほこりはふき取る。 火災の原因となります。
 禁止	**端子をネックレスなどの金属物でショートさせない。また、充電端子に手や指など身体の一部を長時間触れさせない。** 火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止	**電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かない。** 破損し、感電や事故の原因となります。 抜け防止機構のあるコンセントの場合は、そのコンセントの取扱説明に従ってください。
	電源コードが傷んだら使用しない。 感電、発煙、火災の原因となります。
	コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしない。 タコ足配線などで定格を超えると、発熱による火災や感電、故障の原因となります。
分解禁止	**分解や改造はしない。** 発熱、発火、破損の原因となります。修理などは最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください。
水ぬれ禁止	**濡らさない。** 水などの液体が入ると、発熱、感電、故障の原因となります。
ぬれ手禁止	**濡れた手で充電器、電源コードやコンセント、ソケットに触れない。** 感電の原因となります。
電源プラグを抜く	**充電器を使用しない場合は、電源プラグやシガーライター充電器のプラグを、コンセントやソケットから抜く。** 発熱、発火、感電の原因となります。

■電池パックの取扱いについて

禁止	**液漏れした電池パックは使用しない。** 液に引火し発火、破裂の原因となります。
強制	**電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちにきれいな水で洗い流す。** そのままにしておくと、皮膚がかぶれるなどの原因となります。

⚠注意

■V401D・電池パック・充電器の取扱いについて（共通）

禁止

湿気、直射日光などは避ける。
炎天下の車中など、高い温度になるところで使用したり、放置したりしない。
発熱、発煙、発火、変形や故障の原因となることがありますので、次のような場所には放置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 高温になる場所

充電中は卓上ホルダーを不安定な場所に置かない。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

小さいお子様の手の届く所に置かない。
けがなどの原因となることがあります。

■V401D本体の取扱いについて

強制

皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ医師の診療を受ける。
下記の箇所に金属を使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	使用材料、表面処理
外装ケース	PC・ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：ウレタン系塗装）
ディスプレイパネル	アクリル樹脂／アクリル系UV硬化インク 表面層：アクリル系樹脂
サブディスプレイパネル、カメラパネル、コンパクトライトパネル	アクリル樹脂
ヒンジキャップ	PC・ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：ウレタン系塗装）
イヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップ、ネジ隠し（ディスプレイ上下）	エラストマー樹脂
ネジ隠し（ダイヤルボタン側裏面）	PC・ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理、下地ウレタン系塗装
マルチスクロールキー	ABS樹脂／クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）
ダイヤルボタン・開始ボタン・電源／終了ボタン	PC樹脂
サイドキー	PB樹脂／ポリエステル系インク
コントロールパッド	シリコンゴム
充電端子	リン青銅／金メッキ（下地：ニッケル）
ネジ	鉄／ニッケルメッキ
電池パック	PC樹脂

 強制	**自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があるため、車載電子機器の動作に異常を感じた場合は、ただちに電源を切り、使用をやめる。** 安全走行を損なう原因となることがあります。
	磁気カードなどを近付けたり、挟んだりしない。 V401Dは閉じた状態を検出するために磁石を使用しており、キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどを近付けたり挟んだりすると、それらの磁気データが消えてしまうことがあります。
	コンパクトライトを目に近づけて点灯しない。また、コンパクトライト点灯時は、照明部分を直接見ない。 視力低下など、目に影響を与えることがあります。
 禁止	**ストラップなどを持って振り回さない。** けがなどの事故や破損の原因となることがあります。
	メモリカードスロットに、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れない。 火災、感電、故障などの原因となります。
	V401Dを開くとき、アンテナ部に指やストラップなどをはさまない。 けがなどの事故や破損の原因となることがあります。
 水ぬれ禁止	**濡らさない。** 水などの液体が入ると、発熱、感電、故障の原因となることがあります。

■充電器の取扱いについて

<table>
<tr><td rowspan="5">禁止</td><td>充電器をコンセントやソケットから抜く場合は、電源コードを引っ張らない。
コード類の破損によって発熱し、やけどの原因となることがあります。電源プラグや、シガーライタープラグを持って抜いてください。</td></tr>
<tr><td>電源コードに傷をつけない。
発火、感電の原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td>コードを熱器具に近付けない。
コードの被覆がとけて、火災、感電の原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td>ACコンセントやシガーライターソケットへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードやプラグが熱いときは使用を中止する。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td>濡れた電池パックを充電しない。
電池パックの発熱、発火、破裂の原因となることがあります。</td></tr>
<tr><td>電源プラグを抜く</td><td>お手入れする場合は電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
感電の原因となることがあります。</td></tr>
</table>

■電池パックの取扱いについて

<table>
<tr><td rowspan="2">禁止</td><td>一般のゴミと一緒に捨てない。
発火、環境破壊の原因となることがあります。
不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り絶縁してから、個別回収に出すか、最寄りのボーダフォンショップにお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。</td></tr>
<tr><td>充電できない場合やV401Dの電源が入らない場合は使用しない。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。
V401D本体から取り外した後、最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>強制</td><td>電池パックは5℃～35℃の範囲で充電する。
この温度範囲外では、漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。また、性能や寿命を低下させる原因となることがあります。</td></tr>
</table>

お願いとご注意

お取扱いについて

- V401Dは防水仕様になっておりません。浴室など、湿気の多い場所ではご使用にならないでください。また雨などがかからないように注意してください。故障の原因となります。またV401Dを身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これら水濡れなどによる故障は保証対象外となり、修理できない場合があります。
- 端子はいつもきれいにしておいてください。端子が汚れていると接触不良、通話切れ、充電不十分の原因となります。汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。濡れぞうきんは故障などの原因となります。また、ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤などを使うと、印刷消え、色あせ、変形の原因となることがあります。
- V401Dは5～40℃の範囲の場所でご使用ください。
- V401Dを無理な力がかかるような場所に置かないでください。多くの物がつまった荷物の中に入れたり、ズボンのポケットなどに入れて座ったりすると、故障の原因となります。
- ハンドストラップなどを挟んだまま、折りたたまないでください。故障、破損の原因となります。
- メモリカードスロットキャップ、イヤホンマイク端子キャップ、本体下部カバー（外部接続端子キャップ）を閉じた状態で使用してください。ほこり、水などが入り、故障の原因になることがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- V401Dの電池パックを外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますのでご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 一般に携帯電話のアンテナに触れますと受信感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナ部に触れたり、手でおおったりしないようご注意ください。
- V401Dに磁気ネックレスなど磁気を帯びたものを近付けないでください。V401Dは内蔵の磁石で閉じた状態を検出しています。クローズ終話を設定している場合、通話中に磁気を帯びたものをV401Dに近付けると、クローズ終話が動作して通話が終了することがあります。
- 以下の場合にV401Dを使用すると、電話がつながらなかったり、雑音が入ったりすることがあります。
  - 金属製家具などの近く
  - 電気製品やAV・OA機器、使用中の電子レンジなどの近く（磁気を帯びているところや磁波が発生しているところ）
    電気製品の例：コンピュータ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など
  - 放送局や無線局などの近く
  - 自動車やオートバイの近く

ご利用について

- V401Dは、電波を利用していますので、サービスエリア内であっても屋内や地下街、トンネル内など電波が届きにくい場所では通話が困難なことがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- V401Dはデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、逆に通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることもあります。あらかじめご了承ください。
- V401Dを公共の場所でご利用いただくときには、まわりの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- V401Dは電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般電話やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合があります。また車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
- メモリの状態やデータのサイズによりカメラで撮影した静止画や、メールなどのデータの起動や表示、保存に時間がかかることがあります。これらの動作中または動作直後に電池パックを外すと、データが消えてしまうことがありますので、動作が終了してもすぐには電池パックを外さないでください。
- 事故や故障などによりV401Dに登録したデータ（メモリダイヤル・画像・サウンドなど）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なメモリダイヤルなどのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。

著作権・肖像権についてのお願い

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的だけで行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。V401Dを使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、V401Dのカメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただくとともに、肖像権にも十分にご注意くださるようお願いします。実演や興業、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影が禁止されている場合がありますので、ご注意ください。

充電器についてのお願い

シガーライター充電器は車種により取り付けできない場合があります。
お問い合わせ先にご相談ください。（☛P15-17）

盗聴について

V401Dはデジタル信号を利用した盗聴されにくい商品です。従来のアナログ方式の電話機と比べてデジタルの大きな優位性のひとつである高い秘話性を有しております。第三者が故意に従来の受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞こえません。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【V401D】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機【V401D】の、SARは0.528W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

ご利用になる前に

代表的な機能

ラピッドメニュー

不在着信やスケジュール、未読メッセージなどの情報をラピッドメニューからすばやく表示できます。

P 1-20

ショートカットメニュー

よく使う機能をショートカットメニューに登録しておくと簡単に実行できて便利です。

P 1-22

マナーモード内容変更

マナーモードの内容を変更できます。バイブレータ、簡易留守録、小声通話のOn/Offを設定できます。

P 3-4

使いやすい漢字入力

ATOK搭載により、効率的に変換できます。また、AI推測変換機能により、入力した文字から推測候補が表示され、簡単に変換できます。

P 4-5

メモリダイヤルは最大500件登録可能

個人別に着信音などを設定できます。似顔絵やカメラで撮影した静止画も登録できます。

P 5-2

カメラ搭載

内蔵のカメラを使い、静止画と動画を撮影できます。また、静止画の連続撮影もできます。

ここがカメラだよ!

P 6-2

メモリカード

V401DとSDメモリカードとの間で、様々なデータをやり取りできます。（市販のSDメモリカードが必要です。）

P 9-2

データフォルダ

画像やメロディなどの様々なデータをV401Dに保存します。

P 10-2

セキュリティ機能

他人がV401Dを使えないようにしたり、メールや画像などのデータにシークレットを設定して表示しないようにできます。

P 11-1

マイボイスメモ／音声メモ／簡易留守録

自分の声や通話中の相手の声、電話に出られないときの相手の用件をV401Dに録音できます。

P 12-2、12-3

ケイタイ手帳

指定日時にメッセージとアラームで知らせます。スケジュールをメールで送信することもできます。

P 12-8

歩数計

V401Dを歩数計として利用できます。1日の歩数と消費カロリーを確認できます。

P 12-32

：V401Dおすすめ機能です。

バーコード読取り

内蔵カメラを利用してバーコード（JANコード）やQRコードから様々なデータを読み取れます。

P 12-45

コントロールパッド

指でなぞるなどの操作で、画面のスクロールや項目の選択ができます。また、ジャンプタッチ機能で、簡単に機能を実行できます。

P 12-50

シンプルモード

V401Dの主な機能を、より簡単なインタフェースで使えます。

『シンプルモード編』

アニメっちゃ

待受画面に設定したり、メールにキャラクターやアニメっちゃオリジナルのサウンドを付けて送信したりできます。

P 7-13、
『Vodafone live!編』
P 3-19

メール

ボーダフォン携帯電話や、E-mailの送受信ができるパソコン、他社携帯電話・PHSとメッセージをやりとりできます。

『Vodafone live!編』
P 1-3

ウェブ

サービスセンターやインターネットから情報を入手できます。

『Vodafone live!編』
P 1-3

Vアプリ

V401Dにあらかじめ登録されているVアプリや、ウェブの情報画面からVアプリをダウンロードして実行できます。

『Vodafone live!編』
P 1-4

ステーション

様々なジャンルの情報や画像、サウンドを取り込んで利用できます。

『Vodafone live!編』
P 1-4

お天気アイコン

現在いるエリアの天気予報を待受画面にアイコンで表示できます。

『Vodafone live!編』
P 14-8

オプションサービス

転送電話

かかってきた電話を指定した電話に転送します。

P 13-3

留守番電話

圏外などで電話に出られないとき、留守番電話センターでメッセージをお預かりします。

P 13-4

割込通話

通話中にかかってきた別の電話に応答できます。

P 13-8

三者通話

通話中に別の相手を呼び出して、三人で同時に通話できます。

P 13-10

各部の名称と機能

本体

レシーバー（受話口）
相手の声がここから聞こえます。

ディスプレイ
ダイヤルした電話番号や、カメラの画像、各種設定状態などが表示されます。（☛P1-6）

マルチスクロールキー
場面ごとに様々なはたらきをするボタンです。ディスプレイ下部のソフトキーの操作を実行できます。（☛P1-25）

開始ボタン
電話をかけたり、ラピッドメニューを表示したりします。

電源／終了ボタン
通話を終了するときや、電源を入れるとき、切るときなどに押します。

カメラボタン
カメラメニューの表示やカメラの起動などを行います。

クリアボタン
入力した電話番号や文字を消去します。また、1ヶ月カレンダー画面を表示します。

ショートカットボタン
ショートカットメニューを表示します。（☛P1-22）
また、1秒以上押すとシンプルモードの設定・解除を行います。

0～9 ＊ ＃ ダイヤルボタン
電話番号や文字を入力します。

マイク（送話口）
自分の声をここから伝えます。

メモリカードスロット
キャップを開けてメモリカードを挿入します。

充電端子
卓上ホルダーと接続する端子です。

外部接続端子キャップ

外部接続端子
急速充電器、オプション品のシガーライター充電器などを接続します。

イヤホンマイク端子
キャップを開けてオプション品のイヤホンマイクを差し込みます。

コントロールパッド
上や下になぞる、またはタッチするなどして、メニュー操作や機能を実行できます。(☛P12-50)

(サイドキー2)
各操作中に押すと画面単位で表示を下に移動します。
1秒以上押すと連続して下に移動します。

(サイドキー1)
各操作中に押すと画面単位で表示を上に移動します。
1秒以上押すと連続して上に移動します。

アンテナ部(アンテナ内蔵)
よりよい条件で通話するには、アンテナ部を手でおおわないようにしてください。

着信ランプ
電話がかかってきたときに点滅します。充電中は赤色に点灯します。

サブディスプレイ
V401Dの設定状況を確認できます。(☛P1-8)

スピーカー
着信音などが鳴ります。ここにシールなどを貼ると、着信音が聞こえにくくなります。

カメラ

接写切替スイッチ
被写体に接近して撮影するときに切り替えます。

ストラップ取付け穴

カメラランプ
撮影時に点灯します。

マルチレンズカバー
撮影するときに開けます。

コンパクトライト
暗い場所で撮影するときに点灯できます。また、点灯してライトのように使えます。(☛P12-49)

ディスプレイ

V401Dの状態を知らせるアイコンやお天気情報が、ディスプレイに表示されます。

ボーダフォンライブ！用のメモリ

：空きが少なくなったとき（約5%未満）
（☛『Vodafone live!編』P1-7）

：いっぱいのとき
（☛『Vodafone live!編』P1-7）

メール

：未読メールあり
（☛『Vodafone live!編』P2-2）

：未読ロングメールまたはロングメール通知あり
（☛『Vodafone live!編』P2-2）

ステーション

：未読情報あり
（☛『Vodafone live!編』P13-10）

：メインリスト更新中
（☛『Vodafone live!編』P13-6）

ウェブ

：未読情報あり
（☛『Vodafone live!編』P8-17）

：データ回線接続中
（☛『Vodafone live!編』P7-3）

電波状態表示

：強　：中　：弱　：微弱

（英語表示のときは ）：
サービスエリア外や電波が届かないところにいるとき

：オフラインモード中（☛P3-5）

お天気アイコン
（☛『Vodafone live!編』P14-8）

08/26 Thu
10:00

補足

- 待受画面は、お好みの表示に変更できます。（☛P7-2）
- V401Dのディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られており、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合がありますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 本書の説明用画面は、実際の画面と色や明るさなどが異なる場合があります。
- カメラ機能の画面は、はめ込み合成です。

：シークレットモード中（☛P11-9）
：メモリカード挿入中（☛P9-3）

Vアプリの動作状態

：（青色）動作中
（☛『Vodafone live!編』P10-4）

：（灰色）一時停止中
（☛『Vodafone live!編』P10-5）

電池レベル表示（☛P1-10）

：十分残っている（レベル3）
：少し減っている（レベル2）
：残りわずか （レベル1）
：電池残量なし（☛P1-10）
：充電異常
：温度待機中

簡易留守録の設定状況など（☛P12-3）

：簡易留守録設定中（録音なし）
：簡易留守録設定中（数字は録音件数）
：簡易留守録設定中（録音時間が残り10秒未満または20件登録済み）
：未再生の簡易留守録あり

：留守番電話センターにメッセージあり（☛P13-6）
：マナーモード中（☛P3-3）
：サイレントモード中（音量レベル0に設定しているとき）（☛P8-2）
または ：バイブレータ設定中（☛P8-5）

歩数計（☛P12-33）

：（カラー）起動中
：（灰色）停止中

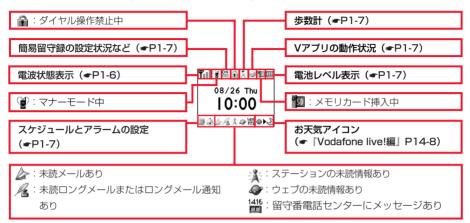
スケジュールとアラームの設定

：当日のスケジュールあり（☛P12-12）
：アラーム設定中（☛P12-29）
：カウントダウンタイマ設定中（☛P12-31）
：アラームとカウントダウンタイマを同時に設定中（☛P12-31）

データフォルダ用のメモリ（☛P10-2）

：約20%未満または登録可能件数が200件未満
：約5%未満または登録可能件数が50件未満

サブディスプレイ

- 表示されるアイコンの意味は、ディスプレイと同じです。

省電力モード中の表示について

ディスプレイ省電力を「ディスプレイOff」や「省電力表示」に設定しているときは、折りたたんだまま待受中やメール受信画面表示中に何も操作せずに約2分経過すると、サブディスプレイの表示が消えます。（☛P12-41）
ただし、「省電力表示」に設定しているとき（省電力モード中）も、状態により以下のアイコンが表示されます。

- お天気アイコン
- 電池レベル表示
- 電波状態表示
- マナーモード中
- 未読メールあり
- 未読ロングメールまたはロングメール通知あり

不在着信なし　不在着信あり

いろいろな表示について

折りたたんでいるときは、主に以下のような場合にサブディスプレイにV401Dの状態が表示されます。

- 電池切れ
- 電話発信中や着信中
- 応答保留中
- 不在着信表示
- メール受信
- アラーム、カウントダウンタイマ、スケジュールが設定時刻になったとき　など

操作中の画面を表示させてV401Dを折りたたんだときや、折りたたんだままコンパクトライトを点灯させたときに、サブディスプレイに「操作中」と表示されます。操作中に不在着信があると、が表示される場合があります。

電池パックと充電器のお取扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

電池パックをはじめてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

次の点にご注意ください

- 電池パックは、長期間使用しない場合でも6ヶ月に一度は充電してください。
- 十分に充電されている状態（充電器に取り付けたときに着信ランプが赤く点灯しない状態）で、何度も繰り返し充電しないでください。充電できなくなることがあります。

充電を行うとき

- 5～35℃の場所で充電してください。
- 充電中は充電器や電池パックが温かくなりますが、異常ではありません。充電中は、充電器やV401Dを、じゅうたんやビニールなどの熱に弱い物の上に置かないでください。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器をテレビやラジオ、およびそれらのアンテナから遠ざけてください。

電源を入れたまま充電するとき

- 充電中でもかかってきた電話を受けることができます。ただし、充電量が減少するため、充電時間は長くなります。
- 充電を開始すると電池レベル表示は▯▮▮▮になりますが、着信ランプが消灯するまでは充電は完了していません。ご注意ください。

正常に充電できないとき

充電時に着信ランプが赤色に点灯しないときや点滅するとき、着信ランプが消灯しても電池レベル表示が▯▮▮▮にならないときは、充電が正常に行われていません。
V401Dの電源を入れたまま充電し、充電中の着信ランプと電池レベル表示を確認してください。

補足

- コントロールパッドのイルミネーションの設定で充電中のイルミネーションを「Off」以外に設定していると、充電中にコントロールパッドが設定したパターンで点灯します。

充電中の表示		説明／処置
着信ランプ	電池レベル表示	
赤色に点灯	▮▮▮	正常に充電中です。
赤色に点滅	!	充電異常です。電池パックが正しく取り付けられているか、また充電器が正しく接続されているか確認してください。
消灯	z	温度待機中です。電池パックを保護するため充電を停止しています。5～35℃の場所で再度充電してください。
消灯	▮▮▮	充電が正常に完了しました。

注意

- 上表の処置をしてもうまく充電できないときは、最寄りのボーダフォンショップにお問い合わせください。

電池パック使用時間の目安

連続通話時間	約130分
連続待受時間	約400時間

連続通話時間、連続待受時間の定義については（☛P15-11）

電池パックについて

- 指定されている電池パック（V401D電池パック）を使用してください。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回の使用時間が次第に短くなっていきます。1回の使用時間がお買上げ時の半分程度になったら、電池パックの寿命です。専用の新しい電池パックをお買い求めください。

環境保護のため、不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てずに端子にテープなどを貼り絶縁してから、個別回収に出すか、最寄りの「ボーダフォンショップ」にお持ちください。

電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。
使用電池の種類：リチウムイオン電池
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

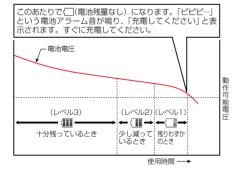
電池切れになると

ディスプレイに「充電してください」と表示されて「ピピピ…」という電池アラーム音が鳴ります。すぐに充電してください。

- 通話中のとき
  「ピピッ」と短く電池アラーム音が鳴り、約20秒で通話が切れます。続いて電池アラーム音が徐々に大きく鳴り、約40秒後に自動的に電源が切れます。※
- 待受中のとき
  電池アラーム音が徐々に大きく鳴り、約1分で自動的に電源が切れます。※
  電池アラーム音を途中で止めるには、電源を押すか、電源が切れるまで電源を1秒以上押します。

※ 自動的に電源が切れる前に充電しても、電源が切れることがあります。

電池レベルの表示

電池レベルの表示は、使用時間の経過に従って、次のように変わります。
ただし、使用環境（充電状態、温度など）によって、電池レベルの表示が変動することがあります。

電池を有効にお使いいただくために

電池の寿命を延ばすために

- 極端な低温／高温の状態で使用しないでください。
  極端な低温／高温の状態では電池の劣化が進行し本来の容量（☛P1-9）が得られなくなります。
- 必ず指定の充電器を使用してください。
  指定外の充電器を使用すると電池が劣化する原因となります。また、発火や発熱などの原因となり非常に危険です。
- 充電が完了したら、すぐにV401Dを充電器から外してください。
  そのまま放置しておくと、充電器が不必要な充電を繰り返してしまい、結果的に電池の寿命を短くしてしまうことがあります。
- V401Dを長時間使用しない場合、電池パックはV401Dから取り外して、乾燥した冷暗所に保管してください。そのまま放置しておくと性能や寿命を低下させたり、漏液やさびの原因となることがあります。

電池の使用時間を延ばすために

- 電波状態の良い環境で使用してください。電波状態が悪いと、V401Dが最大出力で電波を送信しようとするため電池を消費し、電池パックの使用時間が短くなる原因になります。
- ディスプレイ照明の点灯を伴う操作を頻繁に行うと、電池を消耗させ、電池パックの使用時間が短くなる原因になります。照明が点灯している状態での消費電流は点灯していない通常の待受時の数十倍にも達することがあります。不要な操作でディスプレイ照明を点灯させないようにしてください。また、点灯不要なときはパネル照明を「低輝度」に設定することをおすすめします。

電池パックを取り付ける／取り外す

必ず専用の電池パックをご使用ください。（☛P ix）

電池パックを取り付けるとき

1 ふたを開ける

ふたの突起に指をかけ、押さえながら矢印の方向にスライドさせて外します。

2 電池パックをセットする

電池パックを図のような角度で差し込みます。電池パックの端子を無理に差し込むと、V401Dのコネクタや電池パックの端子部を破損する恐れがあります。ご注意ください。

3 ふたを閉める

ふたをV401Dから約5mmずらして置き、ふたをスライドさせます。正しい手順で取り付けないと、ふたを破損させることがあります。

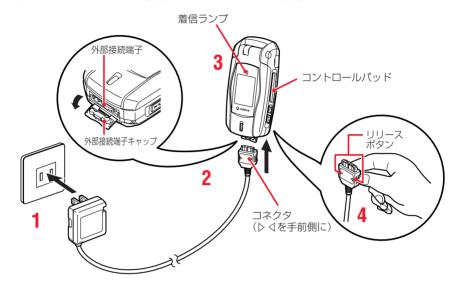
電池パックを取り外すとき

1 ふたを開け、電池パックの突起部を持って取り外す

注意

- 電池パックを取り外す前に、必ず電源を切ってください。電源を入れたまま電池パックを取り外すと、メモリダイヤルの登録内容や、画像やサウンドなどの情報が消えてしまうことがあります。
- 電池パックを約1ヶ月取り外したままにしたり、消耗した電池パックを取り付けたまま約1ヶ月充電せずに放置しておいたりすると、メモリダイヤルの登録内容や画像などの情報が変化または消失してしまうことがあります。大切な内容は控えをとるなどして保管してください。
- 万一、事故や故障、修理などが原因でメモリダイヤルの登録内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

急速充電器を利用して充電する　充電時間　約100分（電源Off時）

外出先などで充電するときは、急速充電器だけで充電すると便利です。

1 **急速充電器の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む**

2 **急速充電器のコネクタをV401Dに接続する**

V401D底面の外部接続端子キャップを開き、コネクタをV401Dの外部接続端子に「カチッ」とロックされるまで差し込みます。

- コネクタが入りにくいときは無理に押し込まず、一度抜いて差し込み直してください。

3 **着信ランプが赤色、コントロールパッドが青色に点灯したことを確認する**

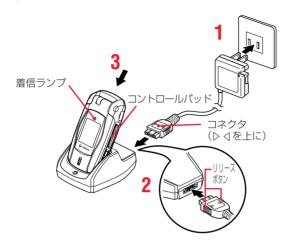
充電が開始されると着信ランプが赤色、コントロールパッドが青色に点灯します。

- 点灯しないとき（☛P1-9）

4 **充電が完了して着信ランプとコントロールパッドが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜き、急速充電器のコネクタをV401Dから取り外す**

コネクタの両側のリリースボタンを押しながらコネクタを引き抜きます。その後、外部接続端子キャップを閉じてください。

卓上ホルダーを利用して充電する 充電時間 約100分（電源Off時）

ご家庭や会社などでは、急速充電器と卓上ホルダーを使用すると、V401Dを卓上ホルダーに差し込むだけで手軽に充電できます。

1 急速充電器の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

2 急速充電器のコネクタを卓上ホルダーに接続する

3 電池パックを取り付けたV401Dを、卓上ホルダーに差し込む

4 着信ランプが赤色、コントロールパッドが青色に点灯したことを確認する

充電が開始されると着信ランプが赤色、コントロールパッドが青色に点灯します。

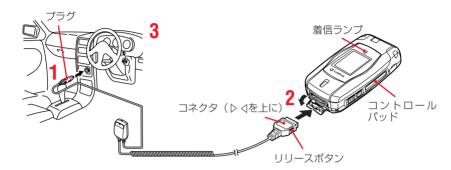
- 点灯しないとき（☛P1-9）

5 充電が完了して着信ランプとコントロールパッドが消灯したら、V401Dを取り出す

注意

- V401Dは折りたたんでいても開いていても充電できます。
- 充電するときは、確実にV401Dを卓上ホルダーに差し込んでください。
- 卓上ホルダーは平らなところに置いて使用してください。V401Dが正しくセットされず、充電されないことがあります。
- 卓上ホルダーや、V401Dの充電端子が汚れていると、充電するときに接触が悪くなり充電できないことがあります。汚れたら乾いた布で清掃してください。
- 電源を入れたまま充電するときは、マナーモードおよびバイブレータの設定を解除してください。

シガーライター充電器を利用して充電する 充電時間 約100分（電源Off時）

オプション品のシガーライター充電器を使用すると、自動車の中で充電できます。

1 シガーライター充電器のプラグをシガーライターソケットに差し込む

シガーライター充電器の充電ランプとコントロールパッドが点灯します（プラグを抜くまで点灯し続けます）。

2 シガーライター充電器のコネクタをV401Dに接続する

V401D底面の外部接続端子キャップを開き、コネクタをV401Dの外部接続端子に「カチッ」とロックされるまで差し込みます。

● コネクタが入りにくいときは無理に押し込まず、一度抜いて差し込み直してください。

3 自動車のエンジンをかけると、充電が開始される

充電が開始されると着信ランプが赤色、コントロールパッドが青色に点灯します。

● 点灯しないとき（☛P1-9）

充電が完了して着信ランプとコントロールパッドが消灯したら、コネクタの両側のリリースボタンを押しながらコネクタを引き抜きます。その後、外部接続端子キャップを閉じてください。

注意

- シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動しますが、車種によっては連動しない場合もあります。自動車から離れるときは、シガーライター充電器の充電ランプが消灯していることを確認してください。
- 充電する際は必ず自動車のエンジンをかけてください。エンジンをかけておかないと、自動車のバッテリーを消耗させる可能性があります。
- 充電をしないときはシガーライター充電器のプラグをシガーライターソケットから抜いておいてください。

補足

- シガーライター充電器は、12V車、24V車のどちらでも使用できます（マイナスアース車専用です）。詳しくは、シガーライター充電器の取扱説明書をご覧ください。

電源を入れる／切る

電源を入れるには

1 電源が入るまで[電源] を1秒以上押す

画面が表示されたらボタンを離します。
ウェイクアップ音が鳴り、ウェイクアップ画面が表示されたあと、待受画面が表示されます。

ウェイクアップ画面　　待受画面

電源を切るには

1 [電源] を1秒以上押す

シャットダウン音が鳴り、シャットダウン画面が表示されたあと、電源が切れます。画面が消えたことを確認してください。

シャットダウン画面

注意

- 飛行機や病院の中など、使用を禁止されている場所では必ず電源を切ってください。自動電源Onを設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

補足

- ウェイクアップ音やシャットダウン音は変更できます。また、鳴らないように設定することもできます。(☛P8-6)
- ウェイクアップ画面やシャットダウン画面は変更できます。また、表示されないように設定することもできます。(☛P7-6)

日付・時刻の設定

お買上げ時は日付·時刻は設定されていません。まず日付と時刻を設定してください。設定しないと利用できない機能があります。

1 待受画面で ◎ を押し、「設定」▶「時計設定」を選択する（または ◎ 5 9 を押す）

時計設定画面が表示されます。

2 ◎（入力）を押す

日付の最初にカーソルが表示されます。

3 年（西暦）、月、日を入力する

- 月、日が1桁のときは前に0を付けます。
  例：2004年8月26日のとき
  2 0 0 4 0 8 2 6 と押します。
- 間違えたときは、◎ で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。
- 設定できる期間は、2001年1月1日から2026年12月31日までです。

カーソル

4 時刻（24時間制）を入力する

- 時、分が1桁のときは前に0を付けます。
- 間違えたときは、◎ で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

5 ◎（決定）を押す

日付・時刻が設定されます。

注意

- 設定した日付・時刻は電池パックの交換時も保持されますが、長期間（1ヶ月以上）電池パックを外しておいたときなどは、再度設定が必要になる場合があります。

機能の呼び出しかた

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面や通話中画面で、 を押すと、メインメニューが表示されます。

- メインメニューの構成については（☛P15-2）

◆例：「バッテリーセーブ」を選択するとき

1 待受画面で を押す

メインメニューが表示されます。

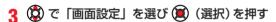
● 通話中も実行できます。

2 で「設定」を選び （選択）を押す

設定のメニューが表示されます。

● 約1分間操作しないと、待受画面に戻ります。
（戻る）または を押しても戻すことができます。

● （説明）を押すと、選んでいるメニュー項目の機能説明が表示できます。
元の画面に戻すには （OK）を押します。

3 で「画面設定」を選び （選択）を押す

画面設定のメニューが表示されます。

スクロールバー
メニュー画面などで選択項目が複数画面に渡るときに表示されます。

4 で「3.バッテリーセーブ」を選び （選択）を押す

● メニュー項目の番号をダイヤルボタン（この例では ）で直接選ぶこともできます。

バッテリーセーブの設定画面が表示されます。

補足

- 待受中と通話中とでは、実行できる機能が異なります。通話中にメインメニューを表示したときは、通話中に利用できるメニュー項目だけが表示されます。
- 本書ではメニューを以下のように記載しています。

表　記	◎を押し、「設定」▶「画面設定」▶「3.バッテリーセーブ」を選択する
意　味	◎を押し、◎で「設定」を選び◎（選択）を押したあと、設定のメニューから◎で「画面設定」を選び◎（選択）を押し、◎で「3.バッテリーセーブ」を選び◎（選択）を押す

ファンクション番号で呼び出す

ファンクション番号が割り当てられている機能は、◎とダイヤルボタンを押して実行できます。以下の機能で実行できます。

ボタン操作	機能名称	ボタン操作	機能名称
◎ 0	自局番号表示	◎ 4 3	簡易電卓
◎ 1 0	着信音設定	◎ 4 4	サブディスプレイ
◎ 1 1	効果音設定	◎ 5 0	アラーム設定
◎ 2 0	ダイヤル操作禁止	◎ 5 4	カウントダウンタイマ
◎ 2 2	シークレットモード	◎ 5 9	時計設定
◎ 3 6	メインディスプレイ	◎ 6 0	通話料金表示
◎ 3 9	ユーザ辞書登録	◎ 6 2	通話時間表示
◎ 4 0	グループ設定	◎ 9 8	ボーダフォンライブ！禁止設定

◆例：「着信音設定」を選択するとき

1 待受画面で◎ 1 0を押す

メニュー選択後に操作を中止するには

1つ前の画面に戻すときは、（戻る）または を押します。

- （戻る）は、ガイド行に 戻る が表示されている画面だけで使用できます。
- 文字や電話番号の入力中は、 を押すと文字や電話番号が消去されます。

待受画面に戻すには

（戻る）を1秒以上押します。または を押します。

- 通話中に操作しているときは、（戻る）を1秒以上押すと通話中画面に戻ります。 を押すと通話が終了しますのでご注意ください。
- を1秒以上押すと電源が切れますのでご注意ください。
- 登録前や設定前に（戻る）を1秒以上押したときは確認画面は表示されずに操作が中止されます（設定内容は保存されません）。

登録や設定を中止するには

文字を編集したときや変更したときに、登録前や設定前に確認画面が表示されます。

- 登録や設定を中止する場合は、「3.Ｎｏ」を選択します。登録や設定する前の画面に戻ります。
- 登録前や設定前に を押すと「終了しますか」という確認画面が表示されます。作業内容を保存せずに待受画面に戻す場合は、「1.Yes」を選択します。

サブディスプレイメニューから機能を呼び出す

V401Dを折りたたんだまま、サブディスプレイメニューから以下の機能を実行できます。

• カメラ起動　• マナーモード設定　• コンパクトライトOn

◆例：サブディスプレイメニューからマナーモードを設定する

1 待受中に、V401Dを折りたたんだまま（サイドキー1）を押す

サブディスプレイメニューのカメラ起動画面が表示されます。

2 コントロールパッドを左へなぞる

サブディスプレイメニューのマナーモード設定の設定画面が表示されます。

● コントロールパッドの使いかた（☛P12-50）

左へなぞる

右へなぞる

3 （サイドキー2）を押す

マナーモードが設定されます。

ラピッドメニューから情報を表示する

ラピッドメニューは、当日のスケジュールや不在着信、未読メールなどの情報があるときにV401Dを開くと表示されます。ラピッドメニューから関連する情報を表示できます。
当日のスケジュール、不在着信、未読メールなどの情報の有無は、サブディスプレイの表示で確認できます。（☛P1-8）

1 V401Dを開く

ラピッドメニューが表示されます。

● 以下の場合にラピッドメニューが表示されます。
  • 当日のスケジュールがあるとき
  • 電話に出なかったとき（不在着信）
  • 未再生の簡易留守録があるとき
  • 未読メールや未読情報があるとき

● 待受中に を押しても、ラピッドメニューが表示されます。

2 （選択）を押す

選んだアイコンの情報が表示されます。

● 複数の情報があるときは、 でアイコンを選び （選択）を押します。

● 情報を表示しないで待受画面に戻すには、アイコンを選択する前に またはクリアを押します。

補足

- 通話中には操作できません。
- ラピッドメニューが表示されているときも、電話をかけるなど、他の操作ができます。

ラピッドメニューの見かた

ラピッドメニューには、情報の種類と、情報の件数が表示されます。

情報の種類		選択したときに表示される情報
	当日のスケジュール	当日のスケジュール一覧（☛P12-14）
	簡易留守録	未再生の簡易留守録を再生（☛P12-4）
	不在着信	最新の不在着信の履歴（☛P2-13）
	スカイメール、グリーティング、スカイメロディ	受信メールボックスフォルダ一覧（☛『Vodafone live!編』P2-4）
	ロングメール、ロングメール通知	受信メールボックスフォルダ一覧（☛『Vodafone live!編』P2-4）
	ウェブの情報	ウェブの未読情報一覧（☛『Vodafone live!編』P8-18）
	ステーションの情報	ステーションの未読情報一覧（☛『Vodafone live!編』P13-12）

補足

- ラピッドメニューから不在着信の履歴を確認しないで、以下の操作を行った場合は、次にラピッドメニューを表示しても不在着信の情報は表示されません。
  - V401Dを折りたたんだ場合
  - ラピッドメニューを閉じた場合
  - ラピッドメニューから、先に他の情報を確認した場合

  不在着信の履歴を確認するときは、待受画面で を押して、着信履歴を表示させてください。(☛P2-12)
- ラピッドメニューからスケジュールを表示すると、待受画面から は消えます。
- ロングメール通知の内容を確認すると、続きを受信しなくてもラピッドメニューから は消えます。

ショートカットメニューから機能を呼び出す

ショートカットメニューを登録する

ショートカットメニューに、メニュー項目や、メモリダイヤルに登録されている電話番号、E-mailアドレスなどを9個まで登録できます。

1 待受画面で ショートカット を押す

ショートカットメニューが表示されます。

- 画面はお買上げ時の設定です。

2 で登録する位置を選び、 (機能)を押し、ポップアップメニューから「登録」を選択する

3 機能を登録する

- お買上げ時に登録されているメニュー項目に上書きできます。

メニューを登録するとき

① で「1.メニュー」を選び (選択)を押す

② または でメニュー項目を選び (選択)を押し、メニュー項目を登録するまで繰り返す

ショートカットメニューに選んだメニュー項目が登録されます。

電話番号を登録するとき

① で「2.ダイヤル発信」を選び （選択）を押す

②メモリダイヤルを検索し、 でメモリダイヤルを選び （選択）を押す

ショートカットメニューに選んだ電話番号が登録されます。

ロングメール作成／スカイメール作成を登録するとき

① で「3.ロングメール作成」または「4.スカイメール作成」を選び （選択）を押す

② で「1.携帯」または「2.E-mail」を選び （選択）を押す

③メモリダイヤルを検索し、 でメモリダイヤルを選び （選択）を押す

ショートカットメニューに選んだ電話番号またはE-mailアドレスが登録されます。

ショートカットメニューを実行する

1 **待受画面で ショートカット を押す**

ショートカットメニューが表示されます。

2 **で項目を選び、 （選択）を押す**

ショートカットメニューが実行されます。

- 項目の番号をダイヤルボタンで直接選ぶこともできます。
- 「ダイヤル発信」で電話番号を登録したときは、「ダイレクト発信」を選び （選択）を押し、 を押すと電話をかけられます。
- 「ロングメール作成」または「スカイメール作成」で電話番号やE-mailアドレスを登録したときは、「ダイレクトロングメール」または「ダイレクトスカイメール」を選び （選択）を押すとメール作成画面が表示されます。

すばやく実行するには

ワンタッチ機能設定を「ショートカット呼出し」に設定しているときは、待受中に項目の番号のダイヤルボタン（1 ～ 9）を1秒以上押すだけで、ショートカットメニューに登録されている機能を実行できます。（☛P12-43）

ショートカットメニューを解除する

1 待受画面で［ショートカット］を押す

ショートカットメニューが表示されます。

2 ［マルチスクロールキー］でショートカットを選び、［機能キー］（機能）を押し、ポップアップメニューから「解除」を選択する

ショートカットメニューからメニュー項目が解除されます。

ポップアップメニューから操作を選択する

機能 が表示される画面では、割り当てられているマルチスクロールキーを押して、ポップアップメニューから操作を選択します。

1 ［機能キー］（機能）を押す

ポップアップメニューが表示されます。

2 ［マルチスクロールキー］で項目を選び［決定キー］（選択）を押す

● 操作を実行しないときは、［戻るキー］（戻る）または［クリア］を押します。

補足

● ポップアップメニューは、状況によって表示される項目が異なります。
● 機能によっては、 消去 を選択したときにも、ポップアップメニューが表示されます。
● 本書ではポップアップメニューを以下のように記載しています。

表　記	［機能キー］（機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」を選択する
意　味	［機能キー］（機能）を押し、ポップアップメニューから［マルチスクロールキー］で「メモリ登録」を選び［決定キー］（選択）を押す

ソフトキーの使いかた

メインメニューや各種設定画面などのさまざまな画面の下部にソフトキーが表示されます。マルチスクロールキーの左（）、中央（）、右（）を押すことで、それぞれに対応したソフトキーの操作を実行できます。
例えば、メインメニューでは以下のようになります。

ソフトキー

- （説明）を押すと、メニューの説明が表示されます。
- （選択）を押すと、メニューが表示されます。
- （戻る）を押すと、待受画面が表示されます。
- ▲や▼が表示されているときは、で操作できます。

本書での表記

● 各ボタンに割り当てられている操作を次のように表記します。

表　記	（戻る）を押す
意　味	に 戻る が割り当てられているときに を押す

● の操作を次のように表記しています。

表　記	説　明	表　記	説　明
	中央のボタンを押す		右を押す
	上を押す		上か下を押す
	下を押す		左か右を押す
	左を押す		上下左右いずれかを押す

暗証番号

V401Dのご利用にあたっては、「操作用暗証番号」、「交換機用暗証番号」が必要になります。

操作用暗証番号

V401Dの操作に使用する暗証番号です。お買上げ時の暗証番号は、「9999」またはご契約時にお決めいただいた4桁の番号です。
お好きな番号に変更することもできます。（☛P11-2）

交換機用暗証番号

交換機用暗証番号は、お客様が加入の申込みをされたときにお決めいただいた4桁の番号です。オプションサービスを一般電話から操作する場合に必要な番号ですので、お忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。（☛P15-17）
なお、交換機用暗証番号は他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用された場合、その損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

注意

- 操作用暗証番号、交換機用暗証番号は、画面上に表示して確認することはできませんので、お忘れにならないようご注意ください。
- 交換機用暗証番号は、V401Dの操作で変更することはできません。交換機用暗証番号を変更するときは、手続きが必要となります。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。（☛P15-17）

基本的な操作のご案内

電話をかける

1 電源が入っていることを確認する

- 電波状態を確認してください。
  Y.ıll：強　Y.ıl：中
  Y.ı：弱　Y：微弱
- 次の場合は電話はかけられません。
  Y圏外 または Y×：電波が届かない
  Y▯：オフラインモード中

2 ダイヤルする

- 市内への通話でも、**必ず市外局番から**ダイヤルしてください。
- 携帯電話、PHSにかけるときは、「0」からはじまる全桁の番号をダイヤルしてください。
- 電話番号は24桁まで入力できます。

3 電話番号を確認して を押す

相手につながったらお話しください。
相手につながると、通話中画面が表示されます。

- 相手が話し中のときは「ツーツー」という音が聞こえます。 を押して電話を切ってください。

2 基本的な操作のご案内

4 お話しが終わったら 電源 を押す

通話が終了します。

- 相手が先に電話を切ったときは、「終話しました　キーを押してください」と表示されます。待受画面に早く戻したいときは 電源 を押します。

国際電話を利用する

V401Dでは簡単な操作で国際電話をかけることができます。(☛P12-38)
詳しくは『ボーダフォンサービスガイドブック』をご参照ください。

補足

- よりよい条件で通話するには、アンテナ部を手でおおわないようにしてください。
- 通話中のコントロールパッドの点滅パターンを設定できます。(☛P12-53)

ダイヤルを押し間違えたら

●一桁ずつ訂正するとき

クリア を押します。右端から番号が消去されます。

●はじめから入れ直すとき

クリア を1秒以上押すか、電源 を押します。

相手の声の音量を調節するには

呼出中または通話中に ◎ を押すと、相手の声の音量（受話音量）を調節できます。待受中に調節することもできます。
(☛P8-2)

発信者番号通知について

電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知するときは「186」、通知しないときは「184」を相手の電話番号の前に付けます。発信者番号通知サービスを申し込まれている場合は、「186」を付けなくても相手に電話番号が通知されます。

アシスト機能

通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。(☛P12-43、5-10)

回線が混み合っているときは

「現在電話がかかりにくくなっております」と表示されます。しばらくしてからかけ直してください。110番、119番、118番には電話をかけられますが、状況によってつながらない場合があります。

以前かけた電話番号にもう一度かける（リダイヤル）

V401Dは、電話をかけた相手の番号を、リダイヤルデータとして最新の20件まで記録しています。記録している番号に再度電話をかけることができます。

- 履歴表示設定のリダイヤルを「Off」に設定しているときは、リダイヤルデータは表示されません。

1 待受画面で を押す

リダイヤルデータが表示されます（詳細表示）。

が選ばれています。

2 でリダイヤルデータを選ぶ

- 約1分間操作しないと、待受画面に戻ります。

3 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話をかけずに待受画面に戻すには （戻る）または を押します。

メインメニューから表示する

1 を押し、「アドレス帳」▶「通話履歴確認」を選択する

2 で「2.リダイヤル」を選び （選択）を押す

リダイヤルデータの見かた

リダイヤルデータは詳細表示と一覧表示の2つの形式で表示できます。

相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されていると、名前が表示されます。詳細表示のときは似顔絵も表示されます。(☛P5-3)

を押すと「184」/「186」が付きます。(☛P12-37)

- 詳細表示から一覧表示に切り替えるには、(機能)を押し、ポップアップメニューから「一覧表示」を選択します。(詳細表示に戻すには、「詳細表示」を選択します。)

リダイヤルデータを消去する

1件消去するとき

1 待受画面で を押す

2 でリダイヤルデータを選び (機能)を押す

ポップアップメニューが表示されます。

ポップアップメニュー(☛P1-24)

3 で「1件消去」を選び (選択)を押す

リダイヤルデータが消去されます。

全件消去するとき

1 待受画面で を押す

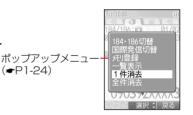
2 (機能)を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 で「全件消去」を選び (選択)を押す

リダイヤルデータが全件消去されます。

補足

- 同じ電話番号に繰り返し電話をかけたときは、最新の1件だけが記録されます。
- リダイヤルデータの電話番号を、メモリダイヤルに登録できます。(☛P5-12)
- 発信者番号の通知・非通知を指定して電話をかけることもできます。(☛P12-37)
- リダイヤルデータ表示中に ～ 、 、 を押すと電話番号を追加できます。
- リダイヤルデータ表示中に を押すごとに、着信履歴、メール受信履歴、メール送信履歴、リダイヤルの順に切り替わります。

電話を受ける

電話がかかってくると着信音が鳴り、着信ランプとコントロールパッドが点滅します。

● 着信音量やメロディ、着信ランプとコントロールパッドが点滅するときのパターンを変更できます。（☛P8-2、8-3）

1 V401Dを開き を押す

電話がつながり、通話中画面が表示されます。

2 お話しが終わったら を押す

通話が終了します。

● 相手が先に電話を切ったときは、「終話しました キーを押してください」と表示されます。待受画面に早く戻したいときは を押します。

エニーキーアンサー

以外に次のボタンを押しても電話に出られます。

、 、 、 ～ 、 、

補足

● 着信をバイブレータ（振動）でお知らせすることもできます。（☛P8-3）

● 着信画面は、お好みの表示に変更できます。（☛P7-8、7-10）また、着信画面の内容は、設定内容により異なります。（☛P7-8、7-11）

● 着信拒否を設定することもできます。（☛P11-5）

着信画面

電話に出るまでの間、次のような画面が表示されます。

相手から電話番号が通知されると、電話番号が表示されます。

相手から電話番号が通知され、電話番号がメモリダイヤルに登録されているときは、名前や似顔絵などが表示されます。(☛P5-3)

- 似顔絵は日付や時刻によって表情や言葉が変わります。
- メモリダイヤルにカメラで撮影した静止画を設定しているときは、カメラで撮影した静止画が表示され、名前がテロップ表示されます。

相手から電話番号が通知されないときに、非通知理由が表示されます（電話番号は表示されません）。

公衆電話からかけてきたとき

発信者番号を通知できない電話機からかけてきたとき

電話番号を通知しない設定でかけてきたとき

着信音の音量を調節するには

着信音が鳴っている間に を押すと、着信音量調節画面が表示されます。
で音量を7段階で調節できます。待受中に調節することもできます。(☛P8-2)

電話に出なかったときは（不在着信表示）

電話に出なかったときは、「着信あり」画面が表示されます。

- 待受画面に戻すには （OK）を押します。
- を押すと、着信履歴が表示されます。相手から電話番号が通知されていれば、折り返し電話をかけることができます。(☛P2-12)
- 以下の操作を行うと、「着信あり」画面は消えます。
  - 「着信あり」画面で （OK）を押したとき
  - で着信履歴を表示させたとき
  - ラピッドメニューを表示させたとき（☛P1-20）
  - 折りたたんでいたV401Dを開いたとき

アシスト機能

通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。(☛P12-43、5-10)

電話に出られないとき

かかってきた電話にすぐに出られないときは、応答保留や簡易留守録の機能を使って、電話に出られないことを伝える応答メッセージを流したり、相手の用件を録音したりできます。

着信を保留にする（応答保留）

かかってきた電話を保留し、すぐには電話に出られないことを相手に伝えます。

1 着信音が鳴っている間に、折りたたんだまま (サイドキー1) を1秒以上押す

「ピッピッピッ」という音（応答保留音）が鳴ります。
すぐには電話に出られないことを伝える応答メッセージが相手に流れます。

- V401Dを開いているときは、 (保留) または を押します。

2 電話に出られるようになったらV401Dを開き、 を押す

応答保留が解除され、相手とお話しできます。

- 応答保留中に相手が電話を切ると応答保留は解除され、「終話しました　キーを押してください」と表示されます。
- エニーキーアンサーでも応答保留が解除され、相手とお話しできます。

注意

- 応答保留中に を押すと電話が切れます。

補足

- マナーモード中は、応答保留音は鳴りません。
- サイレントモード中（音量レベル0に設定しているとき）でも、応答保留音はレベル1で鳴ります。

簡易留守録で用件を録音する（着信中留守録）

あらかじめ簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話の用件をV401Dに録音できます。

1 着信音が鳴っている間に、折りたたんだまま (サイドキー2) を1秒以上押す

応答メッセージが再生され、相手の用件が録音されます。

- V401Dを開くと、録音中の相手の声を聞くことができます。
- 応答メッセージ再生中および録音中に、を押して電話に出ることができます（エニーキーアンサーでも電話に出られます）。

注意

- 応答メッセージ再生中や録音中に電池切れになったときは、通話が切れます。

補足

- 次の場合は、録音日時が最も古い録音（マイボイスメモ・音声メモ・簡易留守録）から順に上書きされます。
  - 録音可能時間がない、またはすでに20件録音されている場合に、録音を開始したとき
  - 録音中に、録音時間の合計が90秒を超えたとき
- V401Dを開いているときは、着信音が鳴っている間に（機能）を押し、ポップアップメニューから「着信中留守録」を選択しても操作できます。

通話中の操作

受話音量を調節する

1 通話中に を押す

● 呼出中も操作できます。
● 通話中に (F) を押し、「設定」▶「音設定」▶「3.音量調節」▶「1.受話音量」を選択しても、受話音量を調節できます。

2 で音量を選び (OK) を押す

受話音量が設定されます。
● 通話中または呼出中に で調節した場合は、約5秒間ボタンを押さないと、受話音量が設定され、通話中画面または呼出中画面に戻ります。
● 通話中にメインメニューから調節した場合は、 (決定) を押します。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

音声メモは、マイボイスメモ、簡易留守録と合わせて最大90秒、または最大20件まで録音できます。

1 通話中に (メモ録音) を押す

「ピー」という音のあとに録音が始まります。相手の声が録音されます。
● 通話中に (F) を押し、「機能＆ツール」▶「メモ録音」を選択しても、録音を開始できます。
● すでに録音時間または録音件数がいっぱいのときは古い録音内容を消去してから新しく録音してください。
● 自分の声は録音できません。
● 録音中に録音可能時間を超えると自動的に終了します。

2 (停止) を押す

「ピー」という音が鳴り、終了します。

補足

● 次の場合は、録音日時が最も古い録音（マイボイスメモ・音声メモ・簡易留守録）から順に上書きされますので、ご注意ください。
  • 録音可能時間がない、またはすでに20件録音されている場合に、着信中に簡易留守録で録音したとき（着信中留守録（☛P2-9））
  • 着信中留守録で録音中に、録音時間の合計が90秒を超えたとき
● 音声メモを再生するには（☛P12-4）
● マイボイスメモについては（☛P12-2）

通話中にメモを登録する（ノートパッドメモリ）

通話中に番号を入力して、ノートパッドメモリに記録させることができます。記録した番号は、あとから呼び出してメモリダイヤルに登録したり、電話をかけたりできます。
ノートパッドメモリに記録できるのは1件だけです。電源を切ると、ノートパッドメモリに登録した内容は消えます。

ノートパッドメモリに記録する

1 通話中にダイヤルボタン（0～9、#、*）を押す

ノートパッドメモリに記録されます。

- 25桁以上入力すると、最初に入力した数字から消去されます。

ノートパッドメモリを確認する

1 ◉を押し、「設定」▶「その他」▶「6.ノートパッドメモリ」を選択する

記録した内容が表示されます。

- 発信ボタンを押すと記録した電話番号に電話をかけられます。発信者番号の通知・非通知を設定して電話をかけることもできます。（☛P12-37）
- 国際ショートコードを追加して国際電話をかけることもできます。（☛P12-38）
- 記録した電話番号を表示中に 0～9、*、# を押すと電話番号を追加できます。
- 記録した電話番号をメモリダイヤルに登録できます。（☛P5-12）

ノートパッドメモリを消去する

1 ◉を押し、「設定」▶「その他」▶「6.ノートパッドメモリ」を選択する

記録した内容が表示されます。

2 ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「消去」を選択する

3 「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

ノートパッドメモリが消去されます。

着信履歴の確認

V401Dは、かかってきた電話の記録（着信履歴）を、最新の20件まで記録しています。相手が電話番号を通知していれば、着信履歴から相手に電話をかけることができます。
● 履歴表示設定の着信履歴を「Off」に設定しているときは、着信履歴は表示されません。

1 待受画面で ◎ を押す

着信履歴が表示されます（詳細表示）。

が選ばれています。

2 ◎ で着信履歴を選ぶ

● 待受画面に戻すには ✎（戻る）または クリア を押します。
● 約1分間操作しないと、待受画面に戻ります。

メインメニューから表示する

1 ◎ を押し、「アドレス帳」▶「通話履歴確認」を選択する

2 ◎ で「1.着信履歴」を選び ◎（選択）を押す

着信履歴から電話をかける

1 電話番号が表示されている着信履歴を選び ☎ を押す

● 発信者番号の通知・非通知を指定して電話をかけることもできます。（☛P12-37）
● 着信履歴表示中に 0 ～ 9 、 * 、 # を押すと電話番号を追加できます。

補足

● 着信履歴の電話番号を、メモリダイヤルに登録できます。（☛P5-12）
● 着信履歴から、着信拒否する電話番号を登録できます。（☛P11-7）
● 着信履歴表示中に ◎ を押すごとに、メール受信履歴、メール送信履歴、リダイヤル、着信履歴の順に切り替わります。

着信履歴の見かた

着信履歴は詳細表示と一覧表示の2つの形式で表示できます。

- 詳細表示から一覧表示に切り替えるには、（機能）を押し、ポップアップメニューから「一覧表示」を選択します。（詳細表示に戻すには、「詳細表示」を選択します。）

詳細表示　一覧表示

184/186: 01/02
04/08/26 09:58
鈴木涼子
090392XXXX2
機能 戻る

184/186: 01/02
鈴木涼子
04/08/26 09:58
寺谷ゆかり
04/08/26 09:57
090392XXXX2
機能 戻る

着信履歴番号
着信日時
応答種別
相手の電話番号

相手から電話番号が通知されたときは、相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されていると、名前が表示されます。詳細表示のときは似顔絵も表示されます。（☛P5-3）

を押すと「184」／「186」が付きます。（☛P12-37）

- 応答種別の意味
  - ：電話に出たとき
  - ：電話に出なかったとき
  - ：簡易留守録で用件を録音したとき
  - 1416：着信中に留守番電話センターに転送したとき（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
  - ：着信拒否の相手から電話があったとき

- 相手が電話番号を通知してこなかったときは、非通知理由が表示されます。（☛P2-7）
- 同じ電話番号から繰り返し電話がかかってきたときは、それぞれ1件の履歴として記録されます。

着信履歴を消去する

1件消去するとき

1 待受画面でを押す

2 で着信履歴を選び（機能）を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 で「1件消去」を選び（選択）を押す

着信履歴が消去されます。

全件消去するとき

1 待受画面でを押す

2 （機能）を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 で「全件消去」を選び（選択）を押す

着信履歴が全件消去されます。

補足

- 応答種別がのとき、ポップアップメニューから「留守録再生」を選択すると、簡易留守録を再生できます。（☛P12-4）

通話時間表示

1 待受画面で ◎ を押し、「設定」▶「通話時間／料金」▶「2.通話時間表示」を選択する（または ◎ 6 2 を押す）

通話時間表示画面が表示されます。

2 通話時間を確認したら ◎（OK）を押す

- 「前回通話時間」は直前の通話時間です。直前の通話が発信、着信どちらの場合でも表示されます。
- 「累積通話時間」はお買上げ時または前回リセットしたときから現在までの合計通話時間です。

2

基本的な操作のご案内

注意

- 電源を切ると前回通話時間の情報は消去されます。
- 表示される時間はあくまで目安とお考えください。実際の通話時間とは多少異なることがあります。

累積通話時間をリセットする

1 通話時間表示画面で ◙（消去）を押す

2 操作用暗証番号を入力する

- 入力した数字は「_」で表示されます。
- 入力した番号が正しくないときは「暗証番号が違います」と表示され、待受画面に戻ります。
- 約15秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

3「1.Yes」を選び ◎（選択）を押す

累積通話時間が消去されます。

通話料金表示

1 待受画面で◉を押し、「設定」▶「通話時間／料金」▶「1.通話料金表示」を選択する（または◉ 6 0 を押す）

通話料金表示画面が表示されます。

2 通話料金を確認したら◉（OK）を押す

- 「前回通話料金」は直前にかけた電話の通話料金です。「累積通話料金」はお買上げ時または前回リセットしたときから現在までの合計通話料金です。

注意

- 電源を切ると前回通話料金の情報は消去されます。
- 表示される料金はあくまで目安とお考えください。実際の通話料金とは多少異なることがあります。
- 次のような場合には、通話料金が表示されないことがあります。
  - 電波が弱くなって通話が切れたとき（通話中にサービスエリア外へ移動したときやトンネル内に入ったときなど）
  - 国際電話をかけたときなど
- オプションサービス（割込通話サービスまたは三者通話サービス）をご利用の場合は、合算した通話料金が表示されます。

累積通話料金をリセットする

1 通話料金表示画面で◎（消去）を押す

2 操作用暗証番号を入力する

- 入力した数字は「_」で表示されます。
- 入力した番号が正しくないときは「暗証番号が違います」と表示され、待受画面に戻ります。
- 約15秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

3「1.Yes」を選び◉（選択）を押す

累積通話料金が消去されます。

自分の電話番号とマイデータの確認

自分のV401Dの電話番号を画面に表示します。自分の名前や似顔絵、誕生日などを登録したときは、この画面に表示されます。

1 **待受画面で を押し、「設定」▶「自局番号表示」を選択する（または を押す）**

自局電話番号表示画面が表示されます。

2 **電話番号を確認したら （OK）を押す**

- 名前・似顔絵はあらかじめ登録しておくと表示されます（似顔絵が未登録のときは が表示されます）。
  誕生日などを登録したときは で確認できます。

マイデータを登録する

1 **自局電話番号表示画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「マイデータ登録」を選択する**

2 **必要に応じて各項目を登録する**

- 名前（☛P5-4）
- E-mailアドレス（☛P5-5）
- 似顔絵、イラスト（☛P5-7）
- 誕生日（☛P5-14）
- 血液型（☛P5-14）
- パーソナルメモ（☛P5-14）

3 **（登録）を押す**

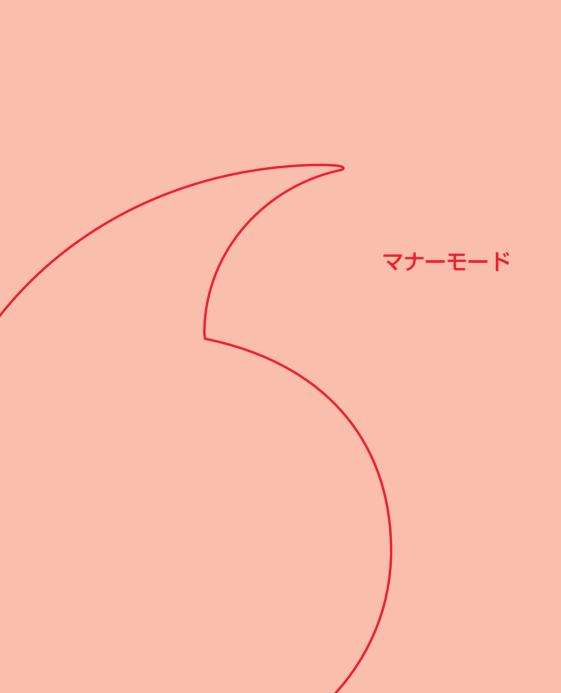
- 似顔絵を登録すると、ロングメールやスカイメールを送信する際、メールに付けて送ることもできます。（☛『Vodafone live!編』P3-19）
- ロングメールをご利用の場合は、あらかじめV401DのE-mailアドレスを登録してください。登録していないと、E-mailアドレス宛に送られてきたロングメールに「全員に返信」を行ったときに、自分のV401Dも返信先として設定されます。V401DのE-mailアドレスは、お好みのアドレスに変更できます。（☛『Vodafone live!編』P1-6）

マイデータを消去する

電話番号の表示は残ります。

1 **自局電話番号表示画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「マイデータ消去」を選択する**

2 **「1.Yes」を選び （選択）を押す**

マナーモード

マナーについて

携帯電話をご使用になるときは、周囲の方への気配りを忘れないようにしましょう。
- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気を付けましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

次の機能をご活用ください。
- **マナーモード**
  着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、ワンタッチで設定できます。また、小声通話、簡易留守録を同時に設定できます。
  電話がかかってくると振動でお知らせします（マナーモード内容変更の設定でバイブレータを □（Off）以外に設定しているとき）。
- **オフラインモード**
  電源を入れたままで電波の送受信を停止して、電話をかけたり、受けたりできないようにします。メールの送受信やウェブの利用などもできなくなります。
- **バイブレータ設定**
  電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに振動でお知らせします。
- **音量調節**
  サイレントモード（音量レベル0）に設定すると、電話がかかってきたときやメール、ウェブ、ステーションの情報が届いたときなどの音を鳴らさないようにできます。また、ウェブの情報画面を表示中の音も鳴らさないようにできます。
- **小声通話**
  通話中にマイクの感度を上げて、小声で話しても伝わるようにします。
- **簡易留守録**
  電話に出られないときに相手の用件をV401Dに録音できます。

その他にも、オプションサービスの転送電話サービスや留守番電話サービスをご利用いただけます。

マナーモード設定

マナーモードを設定／解除する

静かにすべき場所などでは、着信音やボタン確認音などが鳴らないように設定できます。電話がかかってくるとバイブレータ（振動）でお知らせします。

• お買上げ時は、バイブレータ、簡易留守録が自動的に設定されます。電話がかかってくると一定時間振動し、続いて簡易留守録で相手の用件が録音されます。小声通話は設定されません。

設定する

1 待受画面で [#] を1秒以上押す

マナーモードが設定されます。

● [Menu](サイドキー) を1秒以上押しても設定できます。

● サブディスプレイメニューから「マナーモード設定」を選択しても設定できます。

解除する

1 待受画面で [#] を1秒以上押す

マナーモードが解除されます。

● [Menu](サイドキー) を1秒以上押しても解除できます。

● サブディスプレイメニューから「マナーモード設定」を選択しても解除できます。

マナーモードを設定すると

● 以下の音は鳴らなくなります。

- 各種着信音
- 応答保留音
- 警告音
- ボタン確認音
- 各種アラーム音
- 情報画面表示中のサウンド
- Vアプリ実行中のサウンド　など

● 次の場合は、バイブレータでお知らせします。

- 電話がかかってきたとき
- アラームの設定時刻になったとき
- メールやウェブ、ステーションの情報を受信したとき

● バイブレータ、簡易留守録、小声通話を自動的に設定できます（マナーモード内容変更で設定できます）。

● マナーモード中でも、カメラのシャッター音や連続撮影音、セルフタイマー音は鳴ります。

注意

● 電源を入れたまま充電するときは、マナーモードを解除してください。バイブレータにより、V401Dが卓上ホルダーから外れることがあります。

補足

● マナーモードを設定すると、着信音設定や効果音設定のバイブレータの各設定は無効になり、マナーモード内容変更のバイブレータの設定に従います。

マナーモードの設定内容を変更する

マナーモードの内容を変更します。バイブレータ、簡易留守録、小声通話のそれぞれについて、マナーモードを設定したときにOnに設定するかしないかを選択できます。

項　目	説　明	お買上げ時
バイブレータ	電話がかかってきたときやアラームの指定時刻になったとき、またメールなどを受信したときに、振動で知らせるように設定します。	☑（On）
簡易留守録	電話に出られないときに、相手のメッセージをV401Dに録音するように設定します。	☑（On）
小声通話	通話中にマイクの感度を上げて、小声で話しても伝わるように設定します。	□（Off）

3

マナーモード

1 を押し、「設定」▶「マナーモード変更」を選択する

2 Onにする機能の □ を選び （選択）を押す

□ が ☑ になります。

● Offにするとき： ☑ を選択し □ にする

3 （登録）を押す

マナーモードの内容が変更されます。

補足

● ここではマナーモードの内容を変更するだけです。

● ここでマナーモードの内容を変更しても、個々のバイブレータ、簡易留守録、小声通話の設定には反映されません。

小声通話

通話中にマイクの感度を上げて、小声で話しても伝わるようにします。通話を終了すると解除され、通常のマイクの感度に戻ります。

設定する

1 通話中に を1秒以上押す

小声通話に設定されます。

● 通話中に解除するとき： を1秒以上押す

電波の送受信を停止する（オフラインモード）

電源を入れたままで電波の送受信をすべて停止します。電波を送受信しない操作は通常どおり行えます。

設定する

1 待受画面で [*] を1秒以上押す

オフラインモードが設定されます。

オフラインモード中

08/26 Thu
10:00

解除する

1 待受画面で [*] を1秒以上押す

オフラインモードが解除されます。

オフラインモードを設定すると

- Vアプリを実行する前に設定しておくと、電話やメールの受信を気にすることなくVアプリを楽しめます。ただし、ネットワーク接続型Vアプリは利用できません。
- 以下のような電波を送受信する操作は行えなくなります。
  - 電話をかける・受ける
  - メールを送受信する
  - ウェブ、ステーションで情報を受信する
- 電話をかけてきた相手には、電源を切っている状態と同じアナウンスが流れます。

補足

- 以下の手順でも設定できます。
  ① [●] を押し、「設定」▶「その他」▶「4.オフラインモード」を選択する
  ②「1.On」を選び [●]（選択）を押す
  - 解除するとき：「3.Off」を選択

文字の入力方法

文字入力について

文字入力の方式（お買上げ時：通常入力）

文字入力の方式には通常入力とポケベル入力があります。本書では、主に通常入力での入力例を示しています。

●通常入力（☛P4-4）

目的の文字に対応するボタンを繰り返し押して文字を入力する方式です。
1 を押すごとに、「あ」→「い」→「う」と文字が切り替わります。

●ポケベル入力（☛P4-16）

2タッチで文字を入力する方式です。
「い」：1 2 と押す　　「か」：2 1 と押す

文字入力を終了する

●文字入力を終了するには

●（決定）を押します。入力した文字が確定し、文字入力画面が消えます。

●文字入力を中止するには

以下の方法があります。
- （戻る）を押す
- クリア で文字をすべて消してから、もう一度 クリア を押す

入力した文字が取り消され、文字入力画面を表示する前の画面に戻ります。

補足

- 最大入力文字数を超えては、入力できません。
- 入力可能な文字数が半角1文字分だけになると、全角文字は入力できません。
  例えば、モード行に「[0063/0064]」と表示されているときは、全角文字は入力できません。

本製品には、日本語変換のための機能として、株式会社ジャストシステムのATOKを搭載しています。

文字入力画面の見かたと各種ボタンの機能

- 短く押したときは□、1秒以上押したときは■で示しています。

文字入力モード

通常入力の文字入力画面で を押すごとに、以下のように切り替わります。入力欄によって、切り替えられる入力モードは異なります。

ダイヤルボタンの割当て

ボタン＼モード	漢字										カナ										英字										数字
1	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	'	"	(	)	<	>	[	]	{	}	1
2	か	き	く	け	こ						ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ						a	b	c	A	B	C					2
3	さ	し	す	せ	そ						ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ						d	e	f	D	E	F					3
4	た	ち	つ	て	と	っ					ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ｯ					g	h	i	G	H	I					4
5	な	に	ぬ	ね	の						ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ						j	k	l	J	K	L					5
6	は	ひ	ふ	へ	ほ						ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ						m	n	o	M	N	O					6
7	ま	み	む	め	も						ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ						p	q	r	s	P	Q	R	S			7
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ					ﾔ	ﾕ	ﾖ	ｬ	ｭ	ｮ					t	u	v	T	U	V					8
9	ら	り	る	れ	ろ						ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ						w	x	y	z	W	X	Y	Z			9
0	わ	を	ん	ゎ	ー	。	、				ﾜ	ｦ	ﾝ	ｰ	↵(改行)						?	!	+	=	&	%	#	¥	$	↵(改行)	0
*	（濁点・半濁点切替え）										ﾞ	ﾟ	･	｡	､						.	@	-	_	/	:	,	;	~	*	*
#（注1）	！	？	（	）	「	」					!	?	(	)	｢	｣					!	?	(	)	｢	｣					#
ショートカット	大文字⟷小文字切替え（ で示した文字の入力後）																														

（注1）1秒以上押すと改行されます。入力欄によっては、改行できない場合があります。

ウェブの情報画面で文字を入力するとき、情報画面によっては「全角カタカナ入力モード」で全角カタカナや記号などを入力できます。
全角カタカナ入力モードでの文字割当ては、カナ入力モード（半角）と同じです。ただし、以下のボタンについては異なります。

ボタン							
0	ワ	ヲ	ン	ヮ	ー	。	、
*	（濁点・半濁点切替え）						
#（注1）	！	？	（	）	「	」	

（注1）1秒以上押すと改行されます。入力欄によっては、改行できない場合があります。

補足

- 同じ行の文字を続けて入力するとき（例えば「かき」のように、か行の文字を続けて入力するとき）には、「か」を入力したあと、 を押してカーソルを1文字分右に移動してから「き」を入力します。ただし、濁音、半濁音を入力した場合は、同じボタンに割り当てられていても続けて入力できます。
- 一覧表以外の記号を入力するには（☛P4-9、4-10、4-11）

漢字／ひらがな／カタカナを入力する

漢字入力モードで、全角のひらがな、漢字、全角のカタカナ、記号（？など）を入力します。
漢字、全角カタカナは、ひらがなで読みを入力して変換します。
複数の文節からなる言葉や文章を一度に変換できます。

◆例：「鈴木涼子」と入力するとき

1 文字入力画面で を押して漢字入力モードにする

2「すずきりょうこ」と入力する

「す」→ を3回押したあと、 を押してカーソルを右へ移動する
「ず」→ を3回押して を押す
「き」→ を2回押す
「り」→ を2回押す
「ょ」→ を6回押す
（ を3回押して を押しても入力できます）
「う」→ を3回押す
「こ」→ を5回押す

- 間違えて入力したときは を押して文字を消し、入力し直します。
- 「[推測]」が表示されたときは、推測変換を使って入力できます。（☞P4-7）
- を押すと、逆の順序で文字を表示できます。（☞P4-9）

3 を押す

「すずきりょうこ」が「鈴木良子」に変換されます。
「鈴木」が反転表示されます。

- 他の変換候補の選択は、操作**5**以降と同じです。
- 変換候補の表示順序は、辞書の使用状態によって変わります。
- 一度に変換できる読みは16文字までです。
- 文字入力中に電話がかかってくると、未確定の文字は消去されます。

候補番号／総候補数

4 （決定）を押す

「鈴木」が確定します。「良子」が反転表示されます。

- 以下の場合は、変換中の文字がすべて確定します。
  - を押して入力モードを切り替えたとき
  - 次の文字を入力したとき

5 ◎で「3.涼子」を選ぶ

変換候補

- 各変換候補は全角7文字まで表示されます。8文字以上の変換候補は先頭の6文字と「…」が表示されます。◎で変換候補を選び ◎（詳細）を押すと、変換候補の文字列全体が表示されます（変換候補の一覧に戻すには ◎（一覧）を押します）。
- 変換候補の表示順序は、辞書の使用状態によって変わります。
- 変換候補の番号をダイヤルボタンで直接選ぶこともできます。
- 変換候補が2画面以上あるときは、◎で画面単位で切り替えられます。

6 ◎（決定）を押す

最大入力文字数（半角換算）

「涼子」が確定します。

- 確定直後に ◎ を押すと、確定前の状態に戻せます。（☛P4-9）

補足

- 表示される文字は、実際の文字と異なることがあります。
  （例）「優」→「優」　「さ」→「さ」と表示されます。
- 「ヴ」「ヴァ」「ヴィ」「ヴェ」「ヴォ」を入力するときは、それぞれ「ぶ」「ば」「び」「べ」「ぼ」を入力し、変換してください。

漢字変換について

- **変換範囲を変更するには**
  変換中に ◎ で変換範囲を移動できます。
- **ひらがなに戻すには**
  変換中または変換候補表示中に クリア または ◎（中止）を押します。

- **ひらがなのまま確定するには**
  ひらがなの状態で ◎（決定）を押します。
- **うまく変換できない文字があるとき**
  漢字1文字分ずつ変換します。または、別の適当な熟語で入力、変換してから、不要な文字を削除します。

文字入力画面の文字サイズを変更するには

文字サイズを3種類（拡大表示／標準表示／縮小表示）から選べます。

①文字入力画面で ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「文字サイズ設定」を選択する

- 待受画面で ◎ を押し、「設定」▶「画面設定」▶「4.文字サイズ設定」を選択しても設定できます。（☛P7-12）

②文字サイズを選び ◎（選択）を押す

推測変換で入力する

推測変換設定を「On」に設定しているときは、入力した読みに続けて、入力または変換されると推測される文字が変換候補として表示されます。また、単語を確定した後、続けて入力されると推測される単語も表示されますので、すべての文字を入力しなくても簡単に変換できます。

◆例：「ありがとうございます」と入力するとき

1 を押す

● 「あり」や「ありが」と入力しても推測変換できます。

推測変換候補

2 （推測）を押してから、「ありがとう」を選ぶ

● 一度 （推測）を押した後、 （次候補）を押すごとに次の候補が選ばれます。 でも選ぶことができます。

● 濁点・半濁点がない文字列を入力すると、濁点・半濁点が付く文字列も表示されます。ただし、濁点・半濁点が付く文字列を入力しても、濁点・半濁点が付かない文字列は表示されません。

● 濁点・半濁点や大文字・小文字の入力を間違っても、入力したい文字列が表示されることがあります。

例：入力文字「ばんた」→「パンダ」が表示されます。

「ありがとう」が選ばれている状態

3 （決定）を押す

「ありがとう」が確定します。

4 （推測）を押してから、「ございます」を選ぶ

● 一度 （推測）を押した後、 （次候補）を押すごとに次の候補が選ばれます。 でも選ぶことができます。

5 （決定）を押す

「ございます」が確定します。

● 閉じる を選び （決定）を押すと、変換候補の一覧が消えます。

推測変換のOn/Off設定（お買上げ時：On）

推測変換を「Off」に設定すると、漢字入力モードで読みを入力しても推測変換候補は表示されません。

①文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「推測変換設定」を選択する

②「1.On」を選び （選択）を押す

● 設定を解除するとき：「3.Off」を選択

一度入力して記憶された文字列を消去する

● すべて消去するには

①文字入力画面で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「推測候補クリア」を選択する

②「1.Yes」を選び [決定キー]（選択）を押す

● 1件消去するには

推測変換候補の一覧で、消去可能な候補を選んでいるときは、画面に［* 長押し 1件消去］が表示されます。

① [*キー] を1秒以上押す

半角カタカナを入力する

カナ入力モードで、半角のカタカナを入力します。

◆例：「ｽｽﾞｷ」と入力するとき

1 文字入力画面で [カメラキー] を押してカナ入力モードにする

2「ｽｽﾞｷ」と入力する

「ｽ」→ [3キー] を3回押したあと、[方向キー] を押してカーソルを右へ移動する

「ｽ」→ [3キー] を3回押す

「ﾞ」→ [*キー] を押す

「ｷ」→ [2キー] を2回押す

● 間違えて入力したときは [クリアキー] を押して文字を消し、入力し直します。

● [キー] を押すと、逆の順序で文字を表示できます。（☛P4-9）

10:00
名前
ｽｽﾞｷ
[ｶﾅ]0004/0024
機能 決定 戻る

カナ入力モードのとき

補足

● 半角カタカナは、濁点、半濁点も1文字に数えます。

● 全角のカタカナを入力するには、漢字入力モードで入力し、変換します。

● ウェブの情報画面で文字を入力するとき、情報画面によっては「全角カタカナ入力モード」で全角カタカナや記号などを入力できます（モード行には［カナ］と表示されます）。ダイヤルボタンの文字割当てについては（☛P4-4）

小文字（っ、ッなど）を入力する

• 小文字にしたい文字を入力したあとで、[ショートカットキー] を押します。
漢字入力モード、カナ入力モード、英字入力モードで変換できます。

• 変換できる文字については（☛P4-4）

4 文字の入力方法

- 英字入力モードでは、 を押して小文字に変換したあと、続けて入力する文字も小文字になります。大文字で入力するときは再度 を押します。

濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する

濁点や半濁点を付ける文字を入力したあとで を押します。

- 濁点／半濁点が付く文字の場合（は行）
  を押すごとに濁点付き→半濁点付き→なしの順に切り替わります。

- 濁点だけが付く文字の場合（か行、さ行、た行）
  を押すごとに濁点付き→なしの順に切り替わります。

文字を逆の順序で表示する

文字を入力したあとで を押します。ダイヤルボタンを押したときと逆の順序で文字が表示されます。漢字入力モード、カナ入力モード、英字入力モードで有効です。

- カーソル移動などをすると、逆の順序には表示できません。

確定した文字を元に戻す

文字を確定したあとで を押すと確定する前の状態に戻せます。漢字入力モードで有効です。

- 確定後にカーソル移動や改行をしたときなどは無効です。

その他の便利な入力方法

●以下のひらがなを入力して を押すと、対応する記号や文字に変換できます。以下は主な例です。

読　み	変換候補	読　み	変換候補	読　み	変換候補
かぶ	(株)	から	～	てん	、，…‥
おなじ	々〃	しめ	〆	まる	○●◎。.
しかく	□■◇◆	さんかく	△▲▽▼	ほし	☆★※
こめ	※	ゆうびん	〒	えん	￥
いち	1	たす	＋	ひく	－
かける	×	わる	÷	やじるし	←↑↓→
てる	TEL	かっこ	「」『』【】‘’“”()〔〕[]{}〈〉《》		

●以下の読みを入力して [方向キー] を押すと変換できます。

読　み	変換候補
きごう	全角記号（、。，．・：；？など）
ぎりしあ	ΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψω
ろしあ	АБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрстуфхцчшщъыьэюя
すうじ	全角数字（0、1、2、…9）
えいじ	全角英字（A、B、…Z、a、b、…z）
かおもじ	顔文字（(^-^)m(__)m など）

英数字を入力する

英字入力モードで、半角または全角の英字、記号を入力します。数字入力モードで、半角の数字を入力します。

- 漢字入力モード中に英数字を入力するときは、英数カナ変換を利用すると便利です。（☛P4-11）

◆例：「Jones10」と半角で入力するとき

1 文字入力画面で [カメラキー] を押して英字入力モードにする

2 「Jones」と入力する

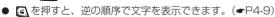
「J」→ [5] を4回押す

「o」→ [6] を3回押したあと、[方向キー] を押してカーソルを右へ移動する

「n」→ [6] を2回押す

「e」→ [3] を2回押す

「s」→ [7] を4回押す

英字入力モードのとき

- [クリアキー] を押すと、逆の順序で文字を表示できます。（☛P4-9）
- [ショートカットキー] を押すと、大文字と小文字が切り替えられます。（☛P4-8）

3 [カメラキー] を押して数字入力モードにする

4 「10」と入力する

「1」「0」→ [1] [0] を押す

数字入力モードのとき

英数カナ変換を利用する

漢字入力モードで入力中に、英字入力モードや数字入力モード、カナ入力モードに切り替えなくても、英数字やカタカナを入力できます。

①文字入力画面で を押して漢字入力モードにする

②入力したい英字や数字、カタカナが割り当てられているダイヤルボタンを押す

- 英字入力モード・数字入力モード・カナ入力モード時のダイヤルボタンの文字割当て一覧（☛P4-4）

（例）「B」を入力したいときは を2回押します。「3」を入力したいときは を1回押します。

③ （英数カナ）を押す

変換候補の一覧に英字や数字、カタカナが表示されます。

④ 英字、数字、カタカナのいずれかを選び （決定）を押す

押したダイヤルボタンに割り当てられている文字

補足

- 全角英字を入力するには、以下の方法があります。
  - 英字入力中に を押す
    再度 を押すと半角の英字に戻ります。
    ただし、E-mailアドレス入力時などは全角文字には変換できません。
  - 漢字入力モードで、英数カナ変換を利用します。
  - 漢字入力モードで「えいじ」と入力して変換する（☛P4-10）
- 全角の数字を入力するには、以下の方法があります。
  - 漢字入力モードで、英数カナ変換を利用します。
  - 漢字入力モードで「すうじ」と入力して変換する（☛P4-10）
  - 漢字入力モードで読み（例えば「いち」）を入力して変換する（☛P4-9）
  - 記号入力で入力する

記号／絵文字／顔文字などを入力する

記号を入力する

半角または全角の記号を入力します。記号を簡単に連続入力することもできます。

1 **文字入力画面で を2回押す**

記号の一覧が表示されます。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「記号入力」を選択しても、記号の一覧が表示できます。
- 半角しか入力できないときは、全角記号は表示されません。
- を押すと、顔文字や絵文字に切り替えられます。

2 記号を入力する

1つだけ入力するとき

① [十字キー] で記号を選ぶ

② [決定キー]（選択）を押す

選択した記号がカーソル位置に入力されます。

連続入力するとき

① [ソフトキー]（連続）を押す

② [十字キー] で記号を選び [決定キー]（選択）を押す

記号が入力フィールドに表示されます。

- 間違えて入力したときは、[クリア]を押して記号を消し、入力し直します。

③②を繰り返す（全角7文字または半角14文字まで）

④ [ソフトキー]（完了）を押す

入力フィールドに表示された記号が入力されます。

- 最大入力文字数を超えてしまう場合は、最大入力文字数を超えない分の文字数だけが入力されます。

補足

- E-mailアドレスを入力するときは、一部の半角記号と半角数字だけが入力できます。
- 漢字入力モードで「きごう」と入力して変換するときは（☛P4-10）、一部の全角記号が入力できます。

絵文字を入力する

1 文字入力画面で [ショートカット] を1回押す

絵文字の一覧が表示されます。

- [ソフトキー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「絵文字入力」を選択しても、絵文字の一覧が表示できます。
- [ショートカット] を押すと、記号や顔文字に切り替えられます。
- 絵文字一覧（☛『Vodafone live!編』P17-14）

2 絵文字を入力する

- 操作方法：「記号を入力する」操作2

顔文字を入力する

• お買上げ時に登録されている顔文字を編集できます。

1 文字入力画面で [ショートカット] を3回押す

顔文字の一覧が表示されます。

● [機能] (機能) を押し、ポップアップメニューから「顔文字入力」を選択しても、顔文字の一覧が表示できます。

● [ショートカット] を押すと、絵文字や記号に切り替えられます。

2 [↕] で顔文字を選ぶ

● 顔文字の番号をダイヤルボタンで押しても選べます。

● [機能] (機能) を押し、ポップアップメニューから「詳細」を選択すると顔文字の詳細が表示されます。[戻る] (戻る) を押すと顔文字の一覧に戻ります。

3 [●] (選択) を押す

顔文字がカーソル位置に入力されます。

● 最大入力文字数を超えてしまう場合は、最大入力文字数を超えない分の文字数だけが入力されます。

顔文字を編集／リセットするには

● **顔文字を編集するには**

①顔文字の一覧で [機能] (機能) を押し、ポップアップメニューから「編集」を選択する

②文字を修正する

③ [●] (決定) を押す

● **顔文字をお買上げ時の状態に戻すには**

①顔文字の一覧で [機能] (機能) を押し、ポップアップメニューから「全件リセット」を選択する

②「1.Yes」を選び [●] (選択) を押す

スペースを入力する

以下の方法があります。

• 未確定文字がない状態で、文末で [→] を押し、文字が入力されていない位置へカーソルを移動させます。

• 記号一覧から ␣ や ␣ を選ぶ

· 記号の入力方法は（☛P4-11）

改行する

[#] を1秒以上押します。文末で [○] を押しても改行できます。
- 入力欄によっては、改行できない場合があります。

E-mailアドレス／URLの一部を簡単に入力する

「http://www.」や「.co.jp」など、インターネットを利用するときによく使う用語や携帯電話のメールアドレスとして使われている文字列を入力します。

1 **文字入力画面で [機能]（機能）を押し、ポップアップメニューから「アドレス定型語」を選択する**

2 **文字列を選び [●]（選択）を押す**

アドレス定型語がカーソル位置に入力されます。

電話番号／E-mailアドレスを入力する

メモリダイヤルに登録されている電話番号やE-mailアドレスを入力できます。

1 **文字入力画面で [機能]（機能）を押し、ポップアップメニューから「アドレス帳データ」を選択する**

2 **「1.電話番号」または「2.E-mailアドレス」を選び [●]（選択）を押す**

3 **メモリダイヤルを選び [●]（選択）を押す**

電話番号またはE-mailアドレスがカーソル位置に入力されます。
- 検索方法は（☛P5-17）

マイデータを入力する

マイデータに登録されている名前や電話番号、E-mailアドレス、パーソナルメモを入力できます。

1 文字入力画面で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「マイデータ」を選択する

2 項目を選び [決定キー]（選択）を押す

マイデータに登録されている内容がカーソル位置に入力されます。

区点コードを利用する

4桁の区点コードを入力して文字を入力します。

- 区点コードの一覧（☛P15-7）

◆例：「櫻（さくら）」（区点コード6115）と入力するとき

1 文字入力画面で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「区点コード入力」を選択する

2 [6] [1] [1] [5]（「櫻」の区点コード）を入力する

入力した区点コードに割り当てられている文字が表示されます。

- 区点コードの入力途中で [方向キー] を押すと、入力した数字に最も近い区点コードと、それに対応する文字が表示されます。
  例：[2] [8] [4] [方向キー] →区点コード0283の「‰」または0285の「♭」が表示されます。
- 区点コードを入力せずに [方向キー] を押すと、文字が割り当てられている最後の区点コードまたは最初の区点コードと、それに対応する文字が表示されます。
- [方向キー] を押し続けると、区点コードと、それに対応する文字が順に表示されます。文字が割り当てられていない区点コードは表示されません。
- 文字が割り当てられていない区点コードを入力すると「存在しません」と表示されます。

3 [決定キー]（決定）を押す

入力した区点コードに対応する文字がカーソル位置に入力されます。

補足

- 漢字はJIS第一水準（2965文字）、第二水準（3390文字）を使用できます。
- 複雑な漢字や画数の多い漢字などは、ディスプレイの表示が実際の文字と異なることがあります。

ポケベル入力で入力する

2タッチで文字を入力します。

ポケベル入力に切り替える（お買上げ時：通常入力）

- 数値のみが入力可能な画面では通常入力方式になります。

1 を押し、「設定」▶「機能設定」▶「1.カナ入力モード」を選択する

2 「2.ポケベル入力」を選び （選択）を押す

ポケベル入力に設定されます。

● 通常入力に戻すとき：「1.通常入力」を選択

補足

- 文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「ポケベル入力」を選択しても切り替えられます。
- を1秒以上押しても入力方式を切り替えられます。

入力モードの切替え

を押すごとに、以下のように切り替わります。入力欄によって、切り替えられる入力モードは異なります。

漢字入力モード（全角）⇔カナ入力モード（半角）

補足

- インターネット上のアドレス（URL）やE-mailアドレスを入力するときは「英字入力モード（小文字）」になります。英字入力モードから、漢字入力モードやカナ入力モードへの切替えはできません。
- ウェブの情報画面で文字を入力するとき、情報画面によっては「全角カタカナ入力モード」で全角のカタカナや記号を入力できます。

ダイヤルボタンの文字割当て一覧表

文字とボタンの対応には、大文字モードと小文字モードがあり、 を押すと切り替わります。

- 大文字モード：通常のかな、英大文字、数字などを入力できます。
- 小文字モード：小さいかな（ゃゅょっ…）、英小文字、句読点を入力できます。

入力モードを切り替えた直後は、大文字モードになっています。

モード		2回目に押すダイヤルボタン 漢字入力モード·全角カタカナ入力モード(注1) 大文字モード										小文字モード									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1回目に押すダイヤルボタン	1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
	2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J						f	g	h	i	j
	3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O						k	l	m	n	o
	4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T			っ			p	q	r	s	t
	5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y						u	v	w	x	y
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	―							z				
	7	ま	み	む	め	も															
	8	や	(	ゆ	)	よ			注3	改行	注4	ゃ		ゅ		ょ				改行	注4
	9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5										
	0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0	ゎ		ー	、	。					

モード		2回目に押すダイヤルボタン カナ入力モード·英字入力モード(注2) 大文字モード										小文字モード									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1回目に押すダイヤルボタン	1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
	2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J						f	g	h	i	j
	3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O						k	l	m	n	o
	4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T			ｯ			p	q	r	s	t
	5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y						u	v	w	x	y
	6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/						z	.	,	~	_
	7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&	·	:	'						$	%		;	"
	8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	＊	＃	注3	改行	注4	ｬ	[	ｭ	]	ｮ	+	@	=	改行	注4
	9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5						<	>	{	}	
	0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0			-	、	。					

（注1）全角カタカナ入力モードでは、　　　で示した全角カタカナと記号を入力できます。
（注2）英字入力モードでは、　　　で示した半角英数字と記号を入力できます。
（注3）スペースが挿入されます。文字がない場所ではカーソルが1文字分右に移動します。
（注4）大文字モード→小文字モード、小文字モード→大文字モードに切り替わります。

※大文字モードのとき、2つのボタンを押したあとに [ショートカット] を押すと、小文字モードの対応する文字に切り替わります。

例：カナ入力モードの大文字モードのとき… [1] [6] [ショートカット] →「a」が入力されます。
漢字入力モードの大文字モードのとき… [4] [3] [ショートカット] →「っ」が入力されます。

同様に、小文字モードのとき、2つのボタンを押したあとに [ショートカット] を押すと、大文字モードの対応する文字に切り替わります。
ただし、以下の文字を入力し [ショートカット] を押しても切り替わりません。

漢字入力モード・全角カタカナ入力モード		カナ入力モード・英字入力モード	
大文字モード	**小文字モード**	**大文字モード**	**小文字モード**
ん ゛ ゜	ー 、 。	? ! - / ¥ & : ' ( ) ＊ # 1 2 3 4 ﾝ ﾞ ﾟ (スペース)	. , ~ _ $ % ; " [ ] + @ < > { } - 、 。 =

※入力欄によっては、改行できない場合があります。

文字を入力する

各入力モードで、大文字モードまたは小文字モードに切り替えて文字を入力します。

◆例：「塾」と入力するとき

1 [文字] を押し、漢字入力モード（大文字モード）に切り替える

①大文字モードであることを確認する

[8] [0] を押すごとに大文字モード←→小文字モードが切り替わります。

● 入力モードを切り替えた直後は、大文字モードになっています。

4 文字の入力方法

● 入力モードは、次のように表示されます。

入力モード	大文字モード	小文字モード
漢字入力モード	[漢大]	[漢小]
カナ入力モード	[ｶﾅ大]	[ｶﾅ小]
英字入力モード	[英大]	[英小]
全角カタカナ入力モード	カナ大	カナ小
全角ひらがな入力モード	かな大	かな小

2「じゅく」と入力する

「じ」→ 3 2 を押して 0 4 を押す
「ゅ」→ 8 0 を押して小文字モードに切り替え、 8 3 を押す
「く」→ 8 0 を押して大文字モードに切り替え、 2 3 を押す
● 間違えて入力したときは クリア を押して文字を消し、入力し直します。
●「ゅ」は、大文字モードで 8 3 ショートカット を押しても入力できます。

最大入力文字数（半角換算）

3 ◎で「塾」に変換する

● 操作方法は、通常入力と同じです。（☛P4-5）

4 ◎（決定）を押す

「塾」が確定します。

ポケベル入力で入力すると

ダイヤルボタンを1回押すと、入力できる文字がモード行に表示されます。

1回目に押したダイヤルボタン

文字の左上の数字は、2回目に押すダイヤルボタン 1 〜 9 、 0 と対応

補足

● 以下の操作は通常入力と同じです。
- 記号・絵文字・顔文字の入力（☛P4-11）
- アドレス帳データの入力（☛P4-14）
- 区点コード入力（☛P4-15）
- アドレス定型語の入力（☛P4-14）
- マイデータの入力（☛P4-15）

よく使う言葉を登録する（ユーザ辞書）

よく使う長い語句などを、登録した読みですぐに呼び出せるように、語句と読みを対応させてユーザ辞書に登録できます。

単語を登録する

1 **を押し、「機能＆ツール」▶「ユーザ辞書登録」を選択する（または 3 9 を押す）**

● 文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「ユーザ辞書登録」を選択しても、登録できる状態になります。操作3に進みます。

2 **「1.新規登録」を選び （選択）を押す**

3 **語句を入力する**

①語句欄を選び （選択）を押す

②語句を入力し （決定）を押す（全角16文字または半角32文字まで）

4 **読みを入力する**

①読み欄を選び （選択）を押す

②読みを入力し （決定）を押す（全角16文字まで）

● ひらがなと全角の長音（—）だけを使用できます。「ゐ」、「ゑ」や、カタカナは使用できません。半角文字も入力できません。

● 読みの濁点、半濁点は1文字として数えます。

● 読みの先頭に、濁点、半濁点や小さなかな（ゃゅょっ…）、「ん」などは使用できません。

5 **（登録）を押す**

単語がユーザ辞書に登録されます。

● 語句または読みが入力されていないときは登録できません。

● 読みに登録できない文字が入力されているときは登録できません。登録画面に戻ります。読みを入力し直してください。

● 同じ語句と読みが登録されている場合は上書きされます。

ユーザ辞書の登録件数

ユーザ辞書には、最大200件の単語を登録できますが、語句や読みの文字数によって件数は変わります。文字数が多い語句や読みを登録すると、登録できる件数は少なくなります。

補足

- 同じ読みの単語を複数登録している場合、一部の単語が変換候補に表示されないことがあります。辞書の使用状態や登録内容によって候補数が変わります。

単語を修正する

1 を押し、「機能＆ツール」▶「ユーザ辞書登録」を選択する（または 3 9 を押す）

2「2.閲覧」を選び （選択）を押す

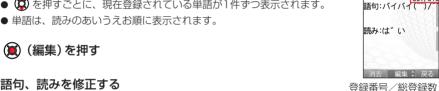
3 単語を選ぶ

登録番号／総登録数

- を押すごとに、現在登録されている単語が1件ずつ表示されます。
- 単語は、読みのあいうえお順に表示されます。

4 （編集）を押す

5 語句、読みを修正する

- 操作方法：「単語を登録する」操作**3**～**4**（☛P4-19）

6 （登録）を押す

単語がユーザ辞書に登録されます。

単語を消去する

1 単語を選ぶ

- 操作方法：「単語を修正する」操作**1**～**3**

2 （消去）を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する

単語が消去されます。

- 単語を全件消去するとき：「全件消去」を選択
- 消去を中止するとき：「中止」を選択

文字の編集

入力した文字を修正する

ボタンを押し間違えたら、間違えた文字にカーソルを移動し、クリア で文字を消してから、正しい文字を入力します。

◆例：「あかり」を「あさり」に修正するとき

● カーソル位置以降に文字がないときは、クリア を押すとカーソルの直前の文字が消去されます。

● カーソル位置以降のすべての文字を消去するには、クリア を1秒以上押します。カーソル以降に文字がないときは、すべての文字が消去されます。

コピー／切取り／貼付けをする

文字入力画面内の文字のコピー／切取りを行い、文字入力画面の別の位置に貼り付けます（異なる文字入力画面に貼り付けることもできます）。
最大で全角250文字（半角500文字）のコピー／切取り、貼付けができます。

文字をコピーする

1 文字入力画面で を1秒以上押す

コピーできる状態になります。

● （機能）を押し、ポップアップメニューから「コピー」を選択しても、コピーできる状態になります。切取りをするときは「切取り」を選択します。以降の操作は同じです。

● 文字入力画面に文字がないときはコピー／切取りはできません。

2 コピーする範囲の始点と終点を指定する

①コピーする範囲の始点にカーソルを移動し （始点）を押す

● 始点の選択を解除するとき： （戻る）または クリア を押す

②コピーする範囲の終点にカーソルを移動し （終点）を押す

コピーする範囲が確定します。

文字を貼り付ける

1 文字入力画面で［ショートカット］を1秒以上押す

貼付けができる状態になります。

- ［機能］（機能）を押し、ポップアップメニューから「貼付け」を選択しても、貼付けができる状態になります。
- コピーまたは切取りを行っていない場合は「貼付け」は表示されません。

2 文字を貼り付ける位置にカーソルを移動し［決定］（決定）を押す

カーソル位置の直前に文字が挿入されます。

- 貼付け位置の選択を解除するとき：［戻る］（戻る）または［クリア］を押す
- 貼り付けられない文字が含まれている場合は貼付けは行われません（例えば、数字だけが入力可能な文字入力画面に、漢字を含む文字列を貼り付けようとしたときなど）。
- 貼付けを行うと最大入力文字数を超えてしまう場合は、最大入力文字数を超えない文字数分だけが貼り付けられます。

補足

- コピーまたは切取りを行った文字は、V401Dに記憶され、電源を切るまで何度でも貼り付けることができます。
- 文字が記憶されている状態で別の文字の切取りや、文字や画像などのコピーを行うと、以前に記憶されていた内容に上書きされます。
- 改行が含まれるメールの本文のコピーまたは切取りを行って、改行できない入力項目の文字入力画面に貼り付けたときは、改行までの文字が貼り付けられます。
- メモリダイヤルなどでコピーまたは切取りを行った文字を、メール作成画面などに貼り付けると、コピーまたは切取りを行った文字数と、貼り付けた文字数が異なる場合があります。

メモリダイヤル
（アドレス帳）

メモリダイヤル登録

メモリダイヤルは最大500件登録できます。1メモリダイヤルにつき、電話番号3件、E-mailアドレス2件まで登録できます。メモリダイヤルはいろいろな方法で検索して利用できます。（☛P5-17）

メモリダイヤルに登録できる項目

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td colspan="2">名前</td><td>最大で全角12文字（半角24文字）入力できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">フリガナ</td><td>最大で半角12文字入力できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">電話番号／アイコン</td><td>電話番号は3件まで入力できます。電話番号は、それぞれ最大24桁入力できます。（スペースは登録できません。）入力した電話番号に対応して、一般電話、携帯電話、PHSを示すアイコンのいずれかが自動的に選択されます。アイコンは変更することもできます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">E-mailアドレス／アイコン</td><td>E-mailアドレスは2件まで入力できます。E-mailアドレスは、それぞれ最大で半角60文字入力できます。以下の文字は入力できません。
• 半角スペース “ # ’ ( ) , : < > [¥] ‘ { | }
携帯電話やパソコンなど、E-mailアドレスの種類を示すアイコンを設定できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">グループ</td><td>メモリダイヤルを10種類のグループに分けて登録できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">メモリNo.</td><td>No.000～499まで登録できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">似顔絵／画像データ</td><td>似顔絵・イラストやカメラで撮影した静止画を登録できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">個別着信音</td><td>個別に着信音とイルミネーションのパターンを設定できます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">メール着信音</td><td>個別にメール着信音、メール着信音の呼出時間、回数、イルミネーションパターンを設定できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">オプション</td><td>シークレット登録</td><td>他人に知られたくないメモリダイヤルはシークレット登録します。</td></tr>
<tr><td>PINコード</td><td>メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P3-24）
お買上げ時は設定されていません。</td></tr>
<tr><td>サブアドレス</td><td>メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P3-25）
お買上げ時は「0」に設定されています。0～65535の間で設定できます。</td></tr>
<tr><td>誕生日</td><td>00/01/01～99/12/31の範囲で入力できます。</td></tr>
<tr><td>血液型</td><td>血液型を選択して登録できます。</td></tr>
<tr><td>パーソナルメモ</td><td>最大で全角24文字（半角48文字）入力できます。相手の住所などをパーソナルメモとして入力できます。</td></tr>
<tr><td>受信フォルダ</td><td>相手からの受信メールを自動的に保存するフォルダを20個から選べます。</td></tr>
<tr><td>送信フォルダ</td><td>相手へ送った送信メールを自動的に保存するフォルダを20個から選べます。</td></tr>
</table>

注意

- 禁止動作設定の設定内容によっては、メモリダイヤルの登録や変更ができなくなります。（☛P11-4）

大切なデータを失わないために

メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

メモリダイヤルの登録中に電話がかかってきたら

電話に出られます。登録中のメモリダイヤルは保存されます。通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻り、続けて登録できます。

- メモリダイヤル登録中の通話中は、他のメモリダイヤルの登録・編集・削除はできません。

メモリダイヤルの登録を途中でやめるには

登録中に（中止）または クリア を押すと右の画面が表示されます。

- 保存するときは「1.Yes」、保存しないときは「3.No」を選び（選択）を押します。待受画面または通話中画面に戻ります。
- メモリダイヤル登録画面に戻すには（戻る）を押します。

メモリダイヤルに登録されている名前などの表示について

電話がかかってきたときなどに、相手の電話番号と、メモリダイヤルに登録されている電話番号が一致すると、以下のようになります。

- 同じ電話番号を複数のメモリダイヤルに登録しているときは、着信画面の表示内容やグループ設定の内容は、メモリNo.が最小のメモリダイヤルが優先になります。
- 名前が以下の画面に表示されます。
  - ・着信画面　・呼出中の画面　・リダイヤルデータ　・着信履歴
  - ・メール送信履歴　・メール受信履歴

  似顔絵・イラスト、カメラで撮影した静止画を設定しているときは、いずれかが表示されます。
- メモリダイヤルがシークレット登録されているときは、電話番号が一致しても着信画面などに名前などは表示されません。また、グループ設定の内容は無効になります。
- グループ設定をしている場合は、以下のようになります。（☛P5-15）
  - ・グループに登録されている相手から電話がかかってくるとグループ着信音が鳴り、グループ着信音のイルミネーションのパターンで着信ランプやコントロールパッドが点滅します。ただし、メモリダイヤルに個別着信音が登録されている場合は、個別着信音が優先されます。イルミネーションのパターンも着信音の優先順位と同じです。着信音の優先順位は（☛P8-5）
  - ・画面の文字色や背景色がグループ色になります。

メモリダイヤルを登録する

STEP1 登録を開始する

1 ◎を押し、「アドレス帳」▶「アドレス帳登録」を選択する

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

補足

- 以下のような画面が表示されたときは、メモリダイヤルを登録できません。

画　面	意　味
メモリダイヤル使用禁止中	メモリダイヤル使用禁止が設定されています。（☛P11-4）
メモリダイヤル登録できません	メモリダイヤル登録中に通話状態になると、新たなメモリダイヤルは登録できません。 通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻ります。 続けて操作してください。
空きメモリがありません	メモリダイヤルはすでに500件登録されています。

- リダイヤルや着信履歴に記録されている電話番号や、ダイヤル入力した電話番号、ノートパッドメモリに記録した電話番号を登録することもできます。（☛P5-12）
- アシスト設定を「On」に設定している場合は、メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。（☛P5-10）

STEP2 名前とフリガナを入力する

相手の名前を入力します。

1 名前を入力する

①名前欄を選び◎（選択）を押す

②名前を入力し◎（決定）を押す

2 フリガナを入力する

名前を入力したときの読みが自動的に入力されます。
修正しないときはこの操作は不要です。

①フリガナ欄を選び◎（選択）を押す

②フリガナを入力し◎（決定）を押す

- クリア を押して不要な文字を消し、正しいフリガナを入力します。

補足

- 名前欄に入力した文字のうち、一部の記号はフリガナには設定されません。
- 名前を一度入力したあとで文字を挿入すると、挿入した文字のフリガナは、すでに入力されているフリガナの最後に追加されます。
- 名前を一度入力したあとで名前を消去してもフリガナは消去されません。
- スペースだけの名前、フリガナは登録できません。

STEP3 電話番号とアイコンを登録する

1 電話番号1を入力する

①電話番号1欄を選び ◉（選択）を押す

②電話番号を市外局番から入力し ◉（決定）を押す

2 アイコンを選択する

①アイコン欄を選び ◉（選択）を押す

②アイコンを選び ◉（選択）を押す

● 例えば以下のように使い分けると便利です。

：一般電話	：携帯電話	：PHS
：自宅	：会社	：学校
：ポケットベル	：E-mail	：メール
：パソコン	：FAX	

3 電話番号2、3とアイコンを設定するときは、操作1～2を繰り返す

STEP4 E-mailアドレスとアイコンを登録する

1 アドレス1を入力する

①アドレス1欄を選び ◉（選択）を押す

②E-mailアドレスを入力し ◉（決定）を押す

2 アイコンを選択する

● 操作方法：「STEP3　電話番号とアイコンを登録する」操作**2**

3 アドレス2とアイコンを登録するときは、操作1～2を繰り返す

STEP5 グループを選択する

友人や会社の人など、お好きなグループに分けて登録すると検索するときに便利です。

• グループ1～9のグループ名を変更できます。グループ0は変更できません。（☛P5-15）

1 **グループ欄を選び ◉（選択）を押す**

2 **グループを選び ◉（選択）を押す**

● グループ名が設定されているときは、設定されているグループ名が表示されます。

STEP6 メモリNo.を確認する

メモリNo.010～499のうち空きメモリの最小の番号が自動的に入力されています。メモリNo.010～499に空きがないときは、メモリNo.000～009のうち最小の番号が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。

1 **メモリNo.を変更する**

①メモリNo.欄を選び ◉（選択）を押す

②メモリNo.を入力し ◉（決定）を押す

● メモリNo.に [*] を入力すると、その桁の最小の空きメモリNo.に設定できます。[*] はどの桁でも入力できます。

例： [0] [5] [*] ･･･ 050～059のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

[1] [*] [*] ･･･ 100～199のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

[*] [0] [7] ･･･ 下2桁が07のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

[*] [*] [*] ･･･ 空きメモリNo.の中で最小のメモリNo.（000～009を除く）に割り当てられます。

● メモリNo.000～099に登録するとワンタッチダイヤルで簡単に呼び出して電話をかけることができます。（☛P5-26）

補足

● メモリNo.に [*] を入力した場合、メモリNo.に空きがないときは「空きメモリがありません」と表示されます。メモリNo.を変更してください。

STEP7 似顔絵／イラスト／画像データを登録する

似顔絵やイラストを登録していても、画像データを登録できます。

似顔絵・イラストを登録する

顔の各パーツを組み合わせて似顔絵を作成します。ビルなどのイラストも登録できます。

1 似顔絵・イラストの登録を開始する

① 似顔絵 を選び ◉（選択）を押す

● すでに画像データが登録されているときは 画像データ を選び ◉（選択）を押します。

②「似顔絵」を選び ◉（選択）を押す

● 画像データと似顔絵の両方がすでに登録されているときは、登録されている似顔絵が設定されます。似顔絵を修正するには操作①〜②を繰り返します。ただし、メモリダイヤルを登録すると画像データは解除されます。

未登録の場合

2 似顔絵やイラストを選択する

似顔絵を登録するとき

①似顔絵サンプルを選び ◉（選択）を押す

● 似顔絵サンプルは108種類あります。

②顔のパーツに▷を合わせ、パーツ候補を選ぶ

● 各パーツと候補数

- 髪形：130種類　• 目：70種類　• 口　：25種類
- 眉毛：25種類　• 鼻：25種類　• 輪郭：50種類

● 候補の選びかた

- ◉ または 3 ：ひとつ先の候補に進む
- ◉ または 1 ：ひとつ前の候補に戻る
- 6 ：5個先の候補に進む　• 4 ：5個前の候補に戻る
- 9 ：10個先の候補に進む　• 7 ：10個前の候補に戻る

● 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは 0（機能）を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選択します。

③ ◉（決定）を押す

イラストを登録するとき

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「イラスト選択」を選択する

②イラストを選び （選択）を押す
- イラストは54種類から選べます。
- 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは （機能）を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選択します。

似顔絵やイラストを消去するとき

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「データ消去」を選択する
似顔絵やイラストが消去されます。

画像データを登録する

1 画像データの登録を開始する

①似顔絵を選び （選択）を押す
- すでに画像データが登録されているときは 画像データ を選び （選択）を押します。

②「画像データ」を選び （選択）を押す
- 画像データを新規に登録するときは操作2に進みます。
- すでに選択した画像データがあるときは、メモリダイヤル登録画面に表示されます。画像データを選択し直すには操作①〜②を繰り返します。

③「1.更新」を選び （選択）を押す
- 画像データを解除するとき：「2.解除」を選択

2 画像データを選択する

- 操作方法：「保存されている画像から選ぶ」操作2（☛P7-3）
- 項目の番号は待受画面の壁紙設定とは異なります。

STEP8 個人別に設定する

メモリダイヤル1件ごとに着信音やイルミネーション、メール着信音を設定できます。

個人別に着信音を設定する

1 個別着信欄を選び ◉（選択）を押す

2「On（個別有）」または「Off（個別無）」を選び ◉（選択）を押す

- 「Off（個別無）」を選ぶと着信音設定で着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。「個人別にメール着信音を設定する」に進みます。
- 「On（個別有）」を選んだときは操作3に進みます。

3「1.着信音パターン」を選び ◉（選択）を押す

- 以降の操作：「着信音パターンを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

4「2.イルミネーション」を選び ◉（選択）を押す

- 以降の操作：「イルミネーションを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

5 ◙（決定）を押す

個人別にメール着信音を設定する

1 メール着信音欄を選び ◉（選択）を押す

2「On（個別有）」または「Off（個別無）」を選び ◉（選択）を押す

- 「Off（個別無）」を選ぶと着信音設定でメール着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。STEP9に進みます。
- 「On（個別有）」を選んだときは操作3に進みます。

3「1.着信音パターン」を選び ◉（選択）を押す

- 以降の操作：「着信音パターンを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

4「2.呼出時間／回数」を選び ◉（選択）を押す

- 以降の操作：「呼出時間／回数を設定するとき」操作②以降（☛P8-4）
- 🔈を選ぶとメロディが再生されます。

5「3.イルミネーション」を選び ◉（選択）を押す

- 以降操作：「イルミネーションを設定するとき」操作②以降（☛P8-4）

6 ◙（決定）を押す

STEP9 オプションを登録する

1 必要に応じてオプションを設定する

- 操作方法：「メモリダイヤル登録時のオプション設定」STEP1（☛P5-13）
- 登録を終了するときはSTEP10に進みます。

2 (決定)を押す

STEP10 登録する

1 (登録)を押す

メモリダイヤルが登録されます。

- 同じメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときは、書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。
  書き換えるときは「1.Yes」を、書き換えないときは「3.No」を選び (選択)を押します。

補足

- 以下のような画面が表示されたときは、各項目の設定をご確認ください。

画　面	意　味
メモリダイヤル削除禁止中書換えできません	メモリダイヤル削除禁止中は、登録済みのメモリNo.の書換え（上書き）はできません。メモリNo.を変更するか、メモリダイヤル削除禁止を解除してください。（☛P11-4）
名前かフリガナを登録してください	名前とフリガナを両方とも省略することはできません。どちらか一方は必ず登録してください。
シークレット登録されているため書換えできません	指定したメモリNo.はシークレット登録されています。別のメモリNo.に変更してください。

アシスト機能で登録する

アシスト設定を「On」に設定している場合、メモリダイヤルに登録されていない電話番号の相手との通話終了後、続けて電話番号をメモリダイヤルに登録できます。
新規に登録する方法と、登録済みのメモリダイヤルに登録する方法があります。

1 お話しが終わったら を押す

相手の電話番号をメモリダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1.Yes」を選び (選択)を押す

- 新規に登録するときは「新規登録する」に進みます。
- 登録済みのメモリダイヤルに追加するときは「追加登録する」に進みます。

新規登録する

電話番号はメモリダイヤルの電話番号1に設定されます。

3「1.新規メモリ」を選び ◉（選択）を押す

4 名前、フリガナなどを設定し登録する

● 操作方法はSTEP2以降（☛P5-4）

追加登録する

3「2.登録済みのメモリ」を選び ◉（選択）を押す

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 メモリダイヤルを選び ◉（選択）を押す

選択したメモリダイヤルに電話番号が追加されます。

● 電話番号が3件登録されているメモリダイヤルには追加できません。

5 各項目を設定し登録する

● 操作方法はSTEP2以降（☛P5-4）

補足

● アシスト設定を「On」に設定していても、次の場合は通話終了時に確認画面は表示されません。
- 電話番号が通知されていない相手から電話がかかってきた場合
- すでに着信履歴に記録されている電話番号からの通話終了時
- すでにリダイヤルデータとして記録されている電話番号へ電話をかけた場合
- ダイヤル操作禁止中の通話終了時

リダイヤル／着信履歴などの履歴から登録する

リダイヤルや着信履歴、ノートパッドメモリの画面などからメモリダイヤルに登録ができます。

1 電話番号を表示する

● 以下の方法で表示できます。

- リダイヤル（☛P2-4） • ノートパッドメモリ（☛P2-11） • 着信履歴（☛P2-12）
- メール送信履歴（☛『Vodafone live!編』P3-27）
- メール受信履歴（☛『Vodafone live!編』P3-27）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」を選択する

● 以降の操作：「アシスト機能で登録する」操作**3**以降（☛P5-11）

補足

● 電話番号が表示されていない着信履歴では、ポップアップメニューに「メモリ登録」は表示されません（メモリダイヤルには登録できません）。

● ダイヤルボタンで電話番号を入力してから登録することもできます。電話番号を入力し、（登録）を押します。

メモリダイヤルの登録状況を確認する

メモリダイヤルの登録件数と、ボーダフォンライブ！用のメモリの使用状況を確認できます。

1 を押し、「設定」▶「その他」▶「7.メモリ状況確認」を選択する

2 （OK）を押す

補足

● メール、ウェブ、ステーションを利用しないように設定した場合でも、V401Dに保存されているメールや情報は消去されません。この場合、これらのメールや情報が占めるメモリの割合は、「その他」に表示されます。複数の機能を利用しない設定にしているときは、それぞれの機能が占める割合の合計が表示されます。詳しくは『Vodafone live!編』をご覧ください。
すべて利用しない設定にしているときは、メモリダイヤルの登録件数のみが表示されます。

● データフォルダ用のメモリについては表示されません。

- データフォルダのメモリの使用状況を確認するには（☛P10-3）

メモリダイヤル登録時のオプション設定

メモリダイヤルを登録するときに、必要に応じて以下の項目を設定できます。

- シークレット登録
- PINコード
- サブアドレス
- 誕生日
- 血液型
- パーソナルメモ
- 受信メールボックスのフォルダ
- 送信メールボックスのフォルダ

STEP1 オプションを登録する

1 メモリダイヤル登録画面でオプション欄を選び （選択）を押す

オプション画面が表示されます。

2 オプションを設定する

シークレット登録する

- シークレット登録したメモリダイヤルで電話をかけるには、シークレットモードに設定してから検索してください。（☛P11-9）

1 シークレット登録の □ を選び （選択）を押す

□が ☑ になります。メモリダイヤルがシークレット登録されます。

- シークレット登録を解除するとき：☑ を選択し □ にする

PINコードを登録する

1 PINコード欄を選び （選択）を押す

2 PINコード（4桁）を入力し （決定）を押す

- PINコードの設定を解除するとき： （消去）を押す

サブアドレスを登録する

1 サブアドレス欄を選び （選択）を押す

2 サブアドレスを入力し （決定）を押す

- 5桁入力すると、 （決定）を押さなくても設定されます。
- サブアドレスの設定を解除するとき： （消去）を押す

誕生日を登録する

1 誕生日欄を選び （選択）を押す

2 誕生日を入力し （決定）を押す

- 年は西暦下2桁で入力し、月、日が1桁の場合は前に0を付けます。
- （消去）を押すと誕生日が消去されます。

血液型を登録する

1 血液型欄を選び （選択）を押す

2 血液型を選び （選択）を押す

パーソナルメモを登録する

1 パーソナルメモ欄を選び （選択）を押す

2 パーソナルメモを入力し （決定）を押す

受信メールボックスのフォルダを選択する

1 受信フォルダ欄を選び （選択）を押す

2 フォルダを選び （選択）を押す

- フォルダ名が設定されているときは、設定されているフォルダ名が表示されます。

送信メールボックスのフォルダを選択する

1 送信フォルダ欄を選び （選択）を押す

2 フォルダを選び （選択）を押す

- フォルダ名が設定されているときは、設定されているフォルダ名が表示されます。

STEP2 登録する

1 （決定）を押す

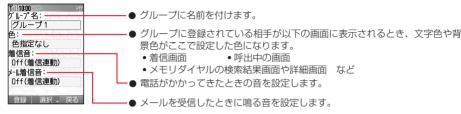
2 （登録）を押す

- 同じメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときは、書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。
  書き換えるときは「1.Yes」を、書き換えないときは「3.No」を選び （選択）を押します。
- メモリダイヤルを登録できないときの表示については（☛P5-10）

グループ設定

メモリダイヤルのグループ名を変更します。グループごとに異なる着信音やグループの色を設定できます。

グループ設定の設定項目

- グループに名前を付けます。
- グループに登録されている相手が以下の画面に表示されるとき、文字色や背景色がここで設定した色になります。
  - 着信画面　　　・呼出中の画面
  - メモリダイヤルの検索結果画面や詳細画面　など
- 電話がかかってきたときの音を設定します。
- メールを受信したときに鳴る音を設定します。

（注）画面表示は、お買上げ時の設定です（グループ名は「グループ1」～「グループ9」、「グループ0」と表示されます）。

1 を押し、「アドレス帳」▶「グループ設定」を選択する（または 4 0 を押す）

2 グループを選び （選択）を押す

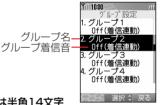
3 グループ名を設定する

①グループ名欄を選び （選択）を押す
- グループ0のグループ名は変更できません。

②グループ名を入力し （決定）を押す（全角7文字または半角14文字まで）
- グループ名を何も入力しなかったとき、またはスペースのみを入力したときは、お買上げ時のグループ名に戻ります。

4 グループ色を設定する

①色欄を選び （選択）を押す

②色を選び （選択）を押す
- 色は10種類から選べます。
- 色を設定しないときは「色指定なし」を選び （選択）を押します。

5 グループ着信音を設定する

①着信音欄を選び ◉（選択）を押す

②「On」または「Off（着信連動）」を選び ◉（選択）を押す

- 「Off（着信連動）」を選ぶと着信音設定で着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。操作6に進みます。
- 「On」を選んだときは操作③に進みます。

③着信音を選択する

- 操作方法：「着信音パターンを設定するとき」操作①以降（☛P8-3）

6 グループメール着信音を設定する

①メール着信音欄を選び ◉（選択）を押す

②「On」または「Off（着信連動）」を選び ◉（選択）を押す

- 「Off（着信連動）」を選ぶと着信音設定でメール着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。操作7に進みます。
- 「On」を選んだときは操作③に進みます。

③メール着信音を選択する

- 操作方法：「着信音パターンを設定するとき」操作①以降（☛P8-3）

7 （登録）を押す

グループ名などが登録されます。

8 他のグループを設定するときは操作2〜7を繰り返す

補足

- グループ名は、メモリダイヤルのグループ設定時、およびメモリダイヤルのグループ検索時に表示されます。
- グループに登録されている相手から電話がかかってくると（☛P5-3）
- 発信者番号を通知せずにかかってきた電話では、グループ着信音は鳴らず、着信ランプやコントロールパッドもグループ着信音のイルミネーションの設定には従いません。また、着信画面の背景色もグループ色にはなりません。
- 同じ電話番号を複数のメモリダイヤルに登録しているときは、メモリNo.が最小のメモリダイヤルが登録されているグループの設定内容になります。
- グループの色を設定した場合は、色によってはメモリダイヤルの詳細画面などの文字が見えにくくなる場合があります。

メモリダイヤルの利用

以下の検索方法があります。

検索方法	説　明	参照先
フリガナ検索	フリガナの文字を入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-19
グループ検索	グループを選択して、そのグループに登録されているメモリダイヤルを検索します。	P5-19
メモリNo.検索	メモリNo.（000～499）を入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-20
ダイヤル検索	電話番号の一部を入力して、その番号を含む電話番号のメモリダイヤルを検索します。	P5-21
フリガナ：E-mail検索（E-mailアドレス検索）	フリガナの文字を入力して、E-mailアドレスを登録したメモリダイヤルだけを検索します。電話はかけられません。	P5-21
アルファベット検索	アルファベットを入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-22

メモリダイヤルから電話をかける

STEP1　検索を開始する

を押します。

- を押し、「アドレス帳」▶「アドレス帳検索」を選択しても検索できます。
- 検索対象のメモリダイヤルをすべてシークレット登録しているときは検索できません。
  シークレット登録したメモリダイヤルを検索するとき（☛P5-18）

STEP2　検索方法を選ぶ

（モード）を押して、検索方法を選びます。

- 前回の検索方法が表示されています。

STEP3　検索する

検索を実行すると、メモリダイヤルの一覧が表示されます。目的のメモリダイヤルを選び電話をかけます。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤルも表示されます。
- メモリダイヤルの登録件数によって、検索に時間がかかることがあります。

STEP4　電話をかける

- 電話番号の前に「184」、「186」や国際ショートコードを付けて電話をかけることができます。（☛P12-37、12-38）

補足

- メモリダイヤルの検索結果からもメールを送信できます。（☛『Vodafone live!編』P3-26）

次の画面が表示されたときは

メモリダイヤルは検索できません。検索する前の画面に戻ります。

画　面	意　味
メモリダイヤル使用禁止中	メモリダイヤル使用禁止が設定されています。(☛P11-4)
該当するデータはありません	メモリダイヤルが1件も登録されていません。または、条件に該当するメモリダイヤルがありません。
データを呼出せません	検索対象のメモリダイヤルがすべてシークレット登録されています。シークレットモードに設定してください。(☛P11-9)

メモリダイヤルの並び順について

- メモリダイヤル検索結果の表示順は、メモリNo.で検索したときはメモリNo.順、それ以外の検索方法で検索したときはメモリダイヤルに登録されているフリガナの順になります。
- フリガナ順でのメモリダイヤルの並び方は、次のようになります。
  1.スペース（フリガナの先頭が空白）
  2.カタカナ（ア、ァ、イ、ィ･･･ン）
  3.゛（濁点）、ー（長音記号）、－（マイナス）、゜（半濁点）、、（読点）
  4.アルファベット（A、a、B、b･･･Z、z）
  5.数字、記号
  6.フリガナが登録されていないメモリダイヤル

例：フリガナ検索の結果画面

フリガナ検索やフリガナ：E-mail検索画面に表示されます。
選ばれている名前のフリガナの行に色が付きます。

- フリガナの1文字目にスペースが登録されているときは、空白に色が付きます。
- フリガナの1文字目にアルファベット、数字、記号が登録されているときや、フリガナが登録されていないときは、他に色が付きます。

シークレット登録したメモリダイヤルを検索するには

シークレット登録したメモリダイヤルは、シークレットモードに設定すると検索できます。(☛P11-9)

また、以下の方法で、1回のみシークレットモードに設定して検索することもできます。

① **メモリダイヤルの検索結果画面で、[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「シークレット検索」を選択する**
- メモリダイヤルの検索方法（☛P5-17）
- シークレット登録していないメモリダイヤルも検索されます。

② **操作用暗証番号を入力する**
- 検索を終了するとシークレットモードは解除されます。

メモリダイヤルの各種検索方法

フリガナで検索する

1 （ボタン）**を押す**

2 （ボタン）**（モード）を押し、フリガナ検索の画面を表示する**

3 **フリガナを入力し**（ボタン）**（検索）を押す**（半角12文字まで）

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- （ボタン）（検索）の代わりに（ボタン）でも検索できます。
- フリガナはすべて入力しなくても検索できます。例えば「ス」で検索すると、「ス」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- 入力しないで検索すると、メモリダイヤルがフリガナ順に先頭から一覧表示されます。

4 **メモリダイヤルを選ぶ**

- （ボタン）を押すと五十音の行ごとに検索できます。
  - （ボタン）：1つ前の行を検索する（例：カ行→ア行）
  - （ボタン）：1つ先の行を検索する（例：ア行→カ行）

電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 （ボタン）**を押す**

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に（アイコン）が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

補足

- 入力した文字に一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、五十音順で次のメモリダイヤルから順に一覧表示されます。

グループで検索する

- グループを指定せずに登録したメモリダイヤルはグループ0に登録されています。

1 （ボタン）**を押す**

2 （ボタン）**（モード）を押し、グループ検索の画面を表示する**

3 グループを選び （検索）を押す

選択したグループに登録されているメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 メモリダイヤルを選ぶ

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

注意

- 選択したグループのメモリダイヤルがないときは検索できません。

メモリNo.で検索する

1 を押す

2 （モード）を押し、メモリNo.検索の画面を表示する

3 メモリNo.を入力し （検索）を押す

メモリダイヤルがメモリNo.順に一覧表示されます。

- （検索）の代わりに でも検索できます。
- 3桁入力すると、 （検索）や を押さなくても検索されます。
- 入力しないで検索すると、メモリNo.の小さいメモリダイヤルから順に一覧表示されます。

4 メモリダイヤルを選ぶ

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

補足

- 入力したメモリNo.のメモリダイヤルがないときは、入力したメモリNo.以降で一番近いメモリダイヤルが選ばれます。

電話番号の一部で検索する（ダイヤル検索）

1 を押す

2 （モード）を押し、ダイヤル検索の画面を表示する

3 電話番号の一部を入力し （検索）を押す

入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- 最大で24桁入力できます。
- （検索）の代わりに でも検索できます。
- 電話番号の途中の数字でも検索できます。
- 番号を入力しないで検索すると、すべてのメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 メモリダイヤルを選ぶ

5 を押す

相手につながったらお話しください。

注意

- 入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルがないときは検索できません。

E-mailアドレスを検索する

• 検索結果からE-mailを送信できます。電話はかけられません。

1 を押す

2 （モード）を押し、フリガナ：E-mail検索の画面を表示する

3 フリガナを入力し （検索）を押す（半角12文字まで）

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- （検索）の代わりに でも検索できます。
- すべて入力しなくても検索できます。例えば「ス」で検索すると、「ス」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- フリガナを入力しないで検索すると、すべてのメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 メモリダイヤルを選ぶ

- 操作方法：「フリガナで検索する」操作**4**（☛P5-19）

5 を押す

メール種別の選択画面が表示されます。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「メール送信」を選択しても、メール種別の選択画面を表示できます。
- 以降の操作は（☛『Vodafone live!編』P3-26）
- メールを利用しない設定にしているときは、この画面は表示されません。

補足

- 入力した文字に一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、五十音順で次のメモリダイヤルから順に一覧表示されます。
- E-mailアドレスが登録されていないメモリダイヤルは表示されません。
  E-mailアドレスを登録したメモリダイヤルが1件もないときは、検索できません。

アルファベット順で検索する

1 を押す

2 （モード）を押し、アルファベット検索の画面を表示する

3 アルファベットを入力し（検索）を押す（半角12文字まで）

メモリダイヤルが、フリガナに登録されているアルファベット順に一覧表示されます。

- （検索）の代わりにでも検索できます。
- アルファベットはすべて入力しなくても検索できます。
  例えば「J」で検索すると、「J」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- 入力しないで検索すると、アルファベット順で先頭のメモリダイヤルが選ばれます。

4 メモリダイヤルを選ぶ

：1つ前のインデックス（例：D→A）を検索できます。
：1つ先のインデックス（例：A→D）を検索できます。

- インデックスによる分類は次のようになります。

A：A、B、C	D：D、E、F	G：G、H、I	J：J、K、L
M：M、N、O	P：P、Q、R、S	T：T、U、V	W：W、X、Y、Z
symbol：数字、記号	space：スペース	JPN：カタカナ（濁点などを含む）	

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に？が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

補足

- 入力したアルファベットに一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、アルファベット順で次のメモリダイヤルが選ばれます。

フリガナの五十音順にすばやく検索する

1 待受画面で を押す

- 操作方法：「フリガナで検索する」の操作**4**以降（☛P5-19）

注意

- 着信中、呼出中、通話中は本操作では検索できません。
- メモリダイヤル使用禁止中は検索できません。（☛P11-4）

補足

- 通話中にメモリダイヤルを検索するときは、 を押し、「アドレス帳」▶「アドレス帳検索」を選択します。
- 英語表示時、待受画面で を押すと、メモリダイヤルがアルファベット順に表示されます。以降の操作：「アルファベット順で検索する」操作4以降（☛P5-22）

メモリダイヤルの検索結果からいろいろな操作を行う

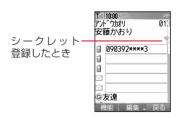
メモリダイヤルの検索結果から詳細画面を表示して、登録内容を確認できます。また、検索結果画面や詳細画面からいろいろな操作を実行できます。

メモリダイヤルの詳細画面を表示する

1 メモリダイヤルを検索する

2 メモリダイヤルを選び （詳細）を押す

詳細画面が表示されます。

- メモリダイヤルを選び （機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細表示」を選択しても、詳細画面を表示できます。
- を押すと前後のメモリダイヤルに切り替わります。

検索結果や詳細画面から実行できる操作

メモリダイヤルの検索結果や詳細画面から、ポップアップメニューを表示していろいろな操作を実行できます。実行できる操作は待受中か通話中かによって、また、メモリダイヤルの詳細画面で選ばれている項目によって異なります。電話をかけることもできます。

○：実行できる　×：実行できない

	メニュー項目	意　味	待受中	通話中
共通	メール送信※1	メールを送ります。(☛『Vodafone live!編』P3-26)	○	×
	184・186切替※2	電話番号に「184」「186」を追加します。(☛P12-37)	○	○
	国際発信切替	電話番号に国際ショートコードを追加します。(☛P12-38)	○	○
	メモリカードに保存	メモリダイヤルをメモリカードにコピーします。(☛P9-8)	○	×
	メモリカードへ切替	メモリカードに保存したメモリダイヤルを表示します。(☛P5-26)	○	×
	プッシュトーン送出※2	プッシュトーンを送ります。(☛P12-36)	×	○
検索結果画面	詳細表示	メモリダイヤルの詳細画面を表示します。(☛P5-23)	○	○
	文字サイズ設定	メモリダイヤルの検索結果画面の文字サイズを変更します。	○	○
	シークレット検索	シークレットモード検索に切り替えます。(☛P5-18)	○	○
詳細画面	編集	メモリダイヤルを修正、変更します。(☛P5-27)	○	○
	データ消去	メモリダイヤルを1件消去します。(☛P5-27)	○	○
	画像データ表示※3	メモリダイヤルに設定されているカメラで撮影した静止画を表示します。(☛P5-25)	○	×
	画像データ解除※3	メモリダイヤルに設定されているカメラで撮影した静止画を解除します。(☛P5-25)	○	×
	全桁表示	電話番号やE-mailアドレスを全桁表示します。(☛P5-25)	○	○

※1 メールを利用しない設定にしている場合は表示されません。
※2 E-mailアドレスが選ばれているときは表示されません。
※3 画像データが設定されていない場合は表示されません。

検索結果画面の文字サイズを変更する（お買上げ時：標準表示）

文字サイズを3種類（拡大表示／標準表示／縮小表示）から選べます。

1 **メモリダイヤルの検索結果画面で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「文字サイズ設定」を選択する**

2 **文字サイズを選び [決定キー]（選択）を押す**

文字サイズが設定されます。

補足

- [決定キー]を押し、「設定」▶「画面設定」▶「4.文字サイズ設定」を選択しても設定できます。(☛P7-12)

電話をかける

1 メモリダイヤルの詳細画面で電話番号1〜3のいずれかを選ぶ

2 [キー] を押す

相手につながったらお話しください。

● [0] 〜 [9] を押すと、ダイヤル入力中の画面が表示され、電話番号を追加できます。

● 「184」または「186」を付けて電話をかけるには（☛P12-37）

電話番号、E-mailアドレスを全桁表示する

1 メモリダイヤルの詳細画面で電話番号欄またはE-mailアドレス欄を選ぶ

2 [キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「全桁表示」を選択する

3 [キー]（OK）を押す

画像データを表示する

1 メモリダイヤルの詳細画面で [キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「画像データ表示」を選択する

設定されている画像データが表示されます。

2 [キー]（OK）を押す

画像データの設定を解除する

1 メモリダイヤルの詳細画面で [キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「画像データ解除」を選択する

2 「1.Yes」を選び [キー]（選択）を押す

画像データの設定が解除されます。

補足

● 設定を解除しても、カメラで撮影した静止画は消去されません。

メモリカードに保存したメモリダイヤルを表示する

1 メモリダイヤルの検索結果画面またはメモリダイヤルの詳細画面で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリカードへ切替」を選択する

メモリカードに保存されているメモリダイヤルが表示されます。

- メモリカードのメモリダイヤル一覧から本体のメモリダイヤル検索画面に戻すには、[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「本体へ切替」を選択します。

ワンタッチダイヤルで電話をかける

メモリNo.000～099の電話番号1に設定した番号にすばやく電話をかけます。

メモリNo.000～099に電話をかける

メモリNo.100～499では利用できません。

◆例：メモリNo.012に電話をかけるとき

1 [1] [2] を押す

- メモリNo.000～009のときは、10の位の0を押す必要はありません。

2 [発信] を押す

相手につながったらお話しください。

メモリNo.000～009に電話をかける

ワンタッチ機能設定を「ワンタッチダイヤル」に設定しているときは、メモリNo.のダイヤルボタン（[0]～[9]）を1秒以上押すだけで電話をかけられます。（☞P12-43）メモリNo.010～499では利用できません。

◆例：メモリNo.002に電話をかけるとき

1 [2] を1秒以上押す

相手につながったらお話してください。

- ワンタッチ機能設定が「ショートカット呼出し」に設定されているときは、ショートカットメニューの画面で [1] ～ [9] に割り当てられている機能が実行されます。（☞P1-23）

注意

- 次の場合は、ワンタッチダイヤルで電話をかけられません。
  - 入力したメモリNo.がシークレット登録されているとき
  - メモリダイヤルの電話番号1を設定していないとき
  - メモリダイヤル使用禁止中
- 3桁以上入力して [発信] を押すと、入力した番号に電話がかかります。「110」などの緊急通報にかかる場合があります。十分にご注意ください。

メモリダイヤルの編集

メモリダイヤルを修正する

登録したメモリダイヤルの内容を変更します。

1 **メモリダイヤルの詳細画面を表示する**

2 **(編集)を押す**

- (機能)を押し、ポップアップメニューから「編集」を選択しても、変更を開始できます。

3 **内容を変更する**

- 操作方法はSTEP2～9（☛P5-4）
- メモリダイヤルを変更中に通話状態になったときは、他のメモリダイヤルを編集できません。

4 **(登録)を押す**

メモリダイヤルを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。

- メモリNo.を変更したときは、別のメモリダイヤルとして登録されます。

5 **「1.Yes」を選び (選択)を押す**

メモリダイヤルが書き換えられます。

補足

- メモリNo.を変更してシークレット登録されているメモリダイヤルを上書きするときは、シークレットモードに設定してください。(☛P11-9)
- メモリダイヤルを登録できないときの表示については（☛P5-10）

メモリダイヤルを消去する

1 **メモリダイヤルの詳細画面を表示する**

2 **(機能)を押し、ポップアップメニューから「データ消去」を選択する**

3 **「1.Yes」を選び (選択)を押す**

メモリダイヤルが消去されます。

補足

● 複数登録されている電話番号やE-mailアドレスのうち、1件だけを消去するときは、次のように操作してください。

① メモリダイヤルの詳細画面で （編集）を押す

② 電話番号欄またはアドレス欄を選び （選択）を押す

③ を1秒以上押して、電話番号またはE-mailアドレスを消去する

④ （決定）を押す

⑤ （登録）を押す

⑥「1.Yes」を選び （選択）を押す

● 全件消去するには（☛P11-10）

「スーパーCCDハニカム」は、富士写真フイルム株式会社の登録商標です。

カメラをご利用になる前に

V401Dの内蔵カメラを使い、静止画と動画を撮影できます。また、静止画の連写もできます。

- V401Dのカメラの主な仕様は以下のとおりです。
  - ・カメラの種類：スーパーCCDハニカム
  - ・有効画素数：100万画素／記録画素数：200万画素

カメラご利用時の注意

カメラ使用上の注意

- 高温の場所や暗い場所では、きれいに撮影できません。暗い場所では、シャッタースピードが遅くなりますので、手ブレに注意してください。
- 直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。また、直接太陽を撮影しないでください。カメラの性能が劣化することがあります。
- 撮影前にカメラを柔らかい布できれいに拭いてください。カメラに指紋や油脂など汚れが付いていると、撮影した画像がぼやけたり、汚れが出たりすることがあります。
- カメラに指、髪、ハンドストラップなどがかからないように注意してください。
- 下記の場合は、画像が暗くなったり乱れたりすることがあります。画像が安定してから撮影してください。
  ・ランプなどの強い光源を撮影するとき　・暗い所から明るい場所に移動したとき
- カメラは非常に高い精度の技術で作られていますが、常時明るく見える点や線、暗く見える点や線もあります。また、光量が少ない場所では、画面に線などのノイズが増えますので、ご了承ください。
- 撮影した画像は、液晶の特性の違いなどにより、実際の被写体と色味や明るさが異なって見える場合があります。

カメラの持ちかた

撮影するときは、V401Dを両手で持って、ブレないようにしてください。景色や他の人を撮影するときは、V401Dを開いても、折りたたんだままでも撮影できます。自分を撮影するときはV401Dを開き、サブディスプレイに自分を表示するよう切り替えてから撮影します。

- ブレるときは、手ブレ感知モード（☛P6-19、6-20）やセルフタイマー（☛P6-17）を使って撮影することをおすすめします。

景色や他の人を撮影する

約50cm
以上離す
コンパクトライト
マルチレンズカバー
カメラ
接写切替スイッチ
カメラランプ

自分を撮影する

マルチレンズカバーについて

撮影するときはマルチレンズカバーを開けます。

- お買上げ時の設定では、待受画面表示中にマルチレンズカバーを開けると、自動的にカメラが写メールモード（下記）で起動されます。また、撮影画面表示中にマルチレンズカバーを閉じると、カメラが終了します。起動するカメラモードを変更できます。マルチレンズカバーの開閉でカメラを起動／終了しない設定もできます。（☛P6-22）
- マルチレンズカバーの開閉でカメラを起動／終了したときはカバーオープン音、カバークローズ音が鳴ります。音は変更できません。マナーモード中は鳴りません。

接写切替スイッチについて

接写切替スイッチを接写に切り替えると、被写体に接近して撮影できます。

- 接写では約6～9cm、通常撮影では約50cm以上の距離で撮影してください。
- 接写するとき以外は通常撮影に戻してください。接写に切り替えたまま離れて撮影すると、きれいに撮影できません。
- マルチレンズカバーを閉じると通常撮影に戻ります。

カメラモードについて

カメラには以下の4つのモードがあります。

カメラモード	説　明
写メールモード	以下の画像サイズの静止画を撮影できます（数字は横×縦のドット数です）。撮影した静止画を写メールで送信したり、V401Dの待受画面の壁紙に設定するのに適しています。 ・写メール（120×160）　・壁紙（240×320）
デジタルカメラモード	以下の画像サイズの静止画を撮影できます（数字は横×縦のドット数です）。撮影した静止画をメモリカード経由でパソコンに取り込んで編集したり、印刷するのに適しています。 ・VGA（480×640）　・SXGA（960×1280） ・UXGA（1200×1600）・2Mピクセル（1224×1632）
連写モード	静止画を4枚または16枚連続して撮影できます。(注)
ビデオモード	最大60秒までの音声付き動画を撮影できます。画像サイズは120×120ドットです。

（注）VGAサイズの静止画1枚の中に、連写枚数分の画像を並べた状態で撮影されます。

撮影中にカメラモードを切り替えるには

①撮影画面で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「撮影切替」を選択する

②カメラモードを選び [決定キー]（選択）を押す

●撮影画面で以下のボタンを押しても切り替わります。

[1]：写メールモード（写メール）
[2]：写メールモード（壁紙）
[3]：デジタルカメラモード（VGA）
[4]：デジタルカメラモード（SXGA）
[5]：デジタルカメラモード（UXGA）
[6]：デジタルカメラモード（2Mピクセル）
[7]：連写モード
[8]：ビデオモード

●V401Dを折りたたんだままでも切り替えられます。（☛P6-10）

補足

●デジタルカメラモードで撮影した静止画はDCF（Design rule for Camera File system）に準拠しています。DCFは、社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）で、主としてデジタルスチルカメラなどの画像ファイルを、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格です。
ただし、「DCF規格」は、機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

●デジタルカメラモードで撮影した静止画をメモリカードに保存し、DPOF（Digital Print Order Format）対応のプリンタなどでプリントする場合、印刷する画像や枚数をV401Dで設定できます。

静止画・動画の保存について

撮影した静止画・動画の保存先

撮影した静止画、動画は、V401D本体またはメモリカードに保存できます。保存先は以下のとおりです。

- 写メールモード、連写モード：データフォルダの「ピクチャー」
- デジタルカメラモード：デジタルカメラフォルダ
- ビデオモード：データフォルダの「ビデオ」

保存件数の目安

V401D本体に保存する場合の目安を示します。

- 保存件数は、V401D本体のデータフォルダ・デジタルカメラフォルダの容量をすべて使用して、静止画または動画だけを保存した場合の目安です。他のデータがあるときは保存できる件数は少なくなります。また、被写体によって保存できる件数は変わります。
- メモリカードに保存する場合の件数は、メモリカードの容量によって異なります。

●**静止画**

最大保存件数は、画像サイズと圧縮モードにより異なります。

圧縮モード／画像サイズ	ハイクオリティ	ファイン	ノーマル	エコノミー
写メール	約276枚	約386枚	約890枚	約1000枚
壁紙	約130枚	約202枚	約273枚	約417枚
VGA	約31枚	約42枚	約57枚	約88枚
SXGA	約10枚	約14枚	約23枚	約47枚
UXGA	約6枚	約9枚	約15枚	約32枚
2M ピクセル	約6枚	約9枚	約15枚	約32枚
連写モード	約32枚	約44枚	約61枚	約97枚

●**動画**

最大保存件数：約4件（1件あたりの最大録画時間（約1分）まで録画した場合）

ファイル形式とファイル名

●**静止画**

ファイル形式：JPEG形式

ファイル名　：写メールモード、連写モードの場合、「P撮影年月日_時分.jpg」がファイル名になります。（例：2004年8月26日午後12時34分に撮影した場合、「P040826_1234.jpg」）
デジタルカメラモードの場合、撮影順に「VFMI0001.jpg」「VFMI0002.jpg」のようにファイル名が付きます。

●**動画**

ファイル形式：AVI形式

ファイル名　：「V撮影年月日_時分.avi」がファイル名になります。（例：2004年8月26日午後12時34分に撮影した場合、「V040826_1234.avi」）

補足

- 写メールモードの静止画、または動画を保存する際、保存先に同じ名前のファイルがあるときは、ファイル名の末尾に自動的に「~00」「~01」のように番号が付きます。
- V401Dで撮影した動画をパソコンで再生する場合、音声は再生されません。

静止画の撮影

V401Dを開いて撮影する

1 待受画面で[カメラキー]を押す

カメラメニューが表示されます。

● 待受画面で[センターキー]を押し、「カメラ」を選択しても表示できます。

2 マルチレンズカバーを開ける

3 「1.写メールモード」または「2.デジタルカメラモード」を選び[センターキー]（選択）を押す

撮影画面に画像が表示されます。

● マルチレンズカバーを閉じたままカメラを起動すると、「マルチレンズカバーを開けてください」と表示されます。マルチレンズカバーを開けて撮影します。マルチレンズカバーを開けずに約15秒間たつか[センターキー]（OK）を押すと、元の画面に戻ります。

● カメラの設定状況を確認するには（☛P6-21）

● [方向キー]を押すと操作説明を表示できます。（[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「操作ガイド」を選択しても表示できます。）

● 写メールサイズの場合、[ショートカットキー]を押すと拡大表示と通常表示を切り替えられます。（[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「拡大表示」「通常表示」を選択しても切り替わります。）「壁紙」以上のサイズでは切り替えられません。

● 撮影画面で約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。

撮影サイズを選択するには

● お買上げ時：写メールモードでは壁紙、デジタルカメラモードではVGA

①[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「撮影サイズ変更」を選択する

②撮影サイズを選び[センターキー]（選択）を押す

● 選択画面から撮影サイズを選ぶと、その撮影サイズで撮影できる枚数の目安が表示されます。

● [1]～[6]を押しても切り替わります。（☛P6-4）

● 設定はカメラを終了しても解除されません。

圧縮モードを選択するには（お買上げ時：ノーマル）

①[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「圧縮モード変更」を選択する

②圧縮モードを選び[センターキー]（選択）を押す

● 「1.ハイクオリティ」「2.ファイン」「3.ノーマル」「4.エコノミー」から選択できます。画質は「1.ハイクオリティ」が一番高く、以下「2.ファイン」「3.ノーマル」「4.エコノミー」の順に低くなります。ただし、画質が高いほど保存できる枚数は少なくなります。

● 選択画面から圧縮モードを選ぶと、その圧縮モードで撮影できる枚数の目安が表示されます。

● 設定はカメラを終了しても解除されません。

保存先を選択するには（お買上げ時：本体）

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「保存先変更」を選択する

● 撮影画面でを押しても操作できます。

②「1.本体」または「2.メモリカード」を選び（選択）を押す

● 選択画面から保存先を選ぶと、その保存先に保存できる枚数の目安が表示されます。
● 設定はカメラを終了しても解除されません。

4 被写体にカメラを向け（撮る）または（サイドキー2）を押す

撮影画面

シャッター音が鳴り、カメラランプが赤く点灯します。保存確認画面に静止画が表示されます。

● 保存確認画面を表示せずに自動保存する設定もできます。（☛P6-22）
● 暗い場所では、ボタンを押してから撮影が完了するまでに時間がかかることがあります。シャッター音が鳴るまでカメラを動かさないでください。画像がブレることがあります。

5 （保存）または（サイドキー2）を押す

保存確認画面

静止画が保存されます。

● 静止画を保存しないとき：（中止）または（サイドキー1）
● 保存先に空きがないなどで静止画を保存できないときは、保存先を変えて保存するかどうかの確認画面が表示されます。「1.Yes」または「3.No」を選び（選択）を押します。

6 マルチレンズカバーを閉じる

カメラが終了します。

● 撮影画面以外を表示しているときにマルチレンズカバーを閉じた場合は、撮影画面に戻るときにカメラが終了します。
● マルチレンズカバーを閉じても終了しない設定もできます。（☛P6-22）

カメラをワンタッチで起動するには

以下の方法でもカメラを起動できます。

● 待受中にマルチレンズカバーを開ける
● 待受中にV401Dを開き、を1秒以上押す

この方法で起動する場合、カメラモードはカメラ設定の「起動モード設定」であらかじめ設定します。「前回起動に連動」に設定すれば、前回と同じモードで起動できます。（☛P6-22）

● 起動後にカメラモードを切り替えられます。（☛P6-4）

撮影した静止画を表示するには（最新撮影データ表示）

①**静止画保存後に を押す**

直前に保存した静止画が表示されます。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「最新撮影データ」を選択しても表示できます。
- （回転）を押すと静止画を回転できます。
- 次の撮影の開始後や、静止画撮影終了後は表示できません。

撮影した静止画の操作

保存確認画面や最新撮影データの表示画面から以下の操作が行えます。

- **タイトル、圧縮モード、画像サイズを変更する**
  - 保存先がメモリカードの場合は変更できません。
  - SXGA以上の画像サイズでは圧縮モードは変更できません。また、写メールサイズでは画像サイズは変更できません。

  ①**（機能）を押し、ポップアップメニューから「タイトル変更」「圧縮モード変更」「画像サイズ変更」のいずれかを選択する**
  - 以降の操作は以下をご覧ください。

    ・タイトル変更（☛P6-32）・圧縮モード変更（☛P6-32）・画像サイズ変更（☛P6-32）
- **写メールで送信する**
  - 操作方法は（☛P6-38）
- **消去する（最新撮影データの表示画面からのみ）**

  ①**（機能）を押し、ポップアップメニューから「消去」を選択する**

  ②**「1.Yes」を選び （選択）を押す**

補足

- 保存時に自動的に付けられるタイトルの形式を変更できます。（☛P6-22）
- シャッター音を変更できます。（☛P6-22）
- シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。マナーモード中でも鳴ります。
- 静止画撮影では以下の機能を利用できます。
  - フレーム（写メールモードのみ）（☛P6-12）　• ズーム（☛P6-16）
  - コンパクトライト（☛P6-16）　• セルフタイマー（☛P6-17）　• 撮影効果（☛P6-17）

自分を撮影する

背面撮影に切り替えて、サブディスプレイに表示された画像を見ながら撮影します。

1 撮影画面を表示する

2 を押す

背面撮影に切り替わります。

- 正面撮影に戻すにはもう一度 を押します。
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「背面撮影」「正面撮影」を選択しても切り替わります。

3 被写体にカメラを向け撮影する

● 操作方法：「V401Dを開いて撮影する」操作**4**以降（☛P6-7）

V401Dを折りたたんだまま撮影する

1 待受中にマルチレンズカバーを開ける

カメラが起動され、撮影画面が表示されます。

● 起動されるカメラモードや起動可否は設定によって異なります。（☛P6-22）
● サブディスプレイメニューから「カメラ」を選択してもカメラを起動できます。
　マルチレンズカバーを閉じているときは「マルチレンズカバーを開けてください」と表示されます。マルチレンズカバーを開けて撮影します。マルチレンズカバーを開けずに約15秒間たつと、待受画面に戻ります。
● V401Dを開いて撮影画面を表示し、折りたたんでも撮影できます。
● 撮影画面で約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。

2 写メールモードまたはデジタルカメラモードに切り替える

● 操作方法は（☛P6-10）
● V401Dを開いて切り替えてから、折りたたんでも撮影できます。（☛P6-4）

3 被写体にカメラを向け（サイドキー2）を押す

シャッター音が鳴り、カメラランプが赤く点灯します。保存確認画面に静止画が表示されます。

● 保存確認画面を表示せずに自動保存する設定もできます。（☛P6-22）
● 暗い場所では、ボタンを押してから撮影が完了するまでに時間がかかることがあります。シャッター音が鳴るまでカメラを動かさないでください。画像がブレることがあります。

4 （サイドキー2）を押す

静止画が保存されます。

● 静止画を保存しないとき：（サイドキー1）
● 保存先に空きがないなどで静止画を保存できないときは、「メインディスプレイを確認してください」と表示されます。V401Dを開き、画面表示を確認してください。
● 保存確認画面表示中にV401Dを開くと、ディスプレイに保存確認画面が表示されます。また、静止画保存後にV401Dを開くと、ディスプレイに最新撮影データが表示されます。（☛P6-8）

5 マルチレンズカバーを閉じる

カメラが終了します。

● 撮影画面以外を表示しているときにマルチレンズカバーを閉じた場合は、撮影画面に戻るときにカメラが終了します。
● （サイドキー1）を1秒以上押しても終了します。
● マルチレンズカバーを閉じても終了しない設定もできます。（☛P6-22）

6
カメラ

V401Dを折りたたんだままカメラの設定を確認・変更するには

撮影画面表示中に (サイドキー↑)を押すと、メニュー画面が表示されます。ここから項目を選択して、各種操作が行えます。

- 撮影画面に戻すには (サイドキー↑) を押します。
- (サイドキー↑) を1秒以上押すか、コントロールパッドをなぞって「終了」を選び (サイドキー2) を押すとカメラが終了します。

●設定状況を確認する

①コントロールパッドをなぞって「設定値表示」を選び (サイドキー2) を押す

設定状況が表示されます。アイコン表示の意味（☛P6-21）

② (サイドキー↑) を押す

●設定を変更する

以下の設定を変更できます。

・撮影サイズ　・撮影切替（カメラモード切替）　・撮影モード
・明るさ　・コントラスト　・シャープネス　・ホワイトバランス
・セルフタイマー　・コンパクトライト

①コントロールパッドをなぞって設定項目を選び (サイドキー2) を押す

②コントロールパッドをなぞって設定値を選び (サイドキー2) を押す

●最新撮影データを表示／消去する

①コントロールパッドをなぞって「最新撮影データ」を選び (サイドキー2) を押す

最新撮影データが表示されます。

- V401Dを開くとディスプレイに最新撮影データが表示されます。

②メニュー画面に戻すには (サイドキー↑)、最新撮影データを消去するには (サイドキー2) を押す

6
カメラ

連写モードで撮影する

被写体を連続して撮影します。連写枚数は4枚（壁紙サイズ）と16枚（写メールサイズ）から選択できます。撮影速度も選択できます。

1 待受画面で (カメラ) を押す

2 マルチレンズカバーを開ける

3 「3.連写モード」を選び (◎)（選択）を押す

カメラが起動され、撮影画面が表示されます。

- カメラ起動後に連写モードに切り替えても撮影できます。（☛P6-4）
- 撮影画面で約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。
- 圧縮モード、保存先を変更できます。（☛P6-6、6-7）
- 連写枚数16枚の場合、(ショートカット) を押すと拡大表示と通常表示を切り替えられます。（ (機能) を押し、ポップアップメニューから「拡大表示」「通常表示」を選択しても切り替わります。）連写枚数4枚では切り替えられません。

連写枚数や速度を選ぶとき（お買上げ時：4枚、普通（オート））

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「連写設定」を選択する

②連写枚数を選び （選択）を押す

③速度を選び （選択）を押す

- 連写モード速度は以下から選べます。
  - 速い（オート）：連写枚数16枚では1秒間に約20回、連写枚数4枚では1秒間に約4回の速さで自動的に撮影します。
  - 普通（オート）：連写枚数16枚では1秒間に約10回、連写枚数4枚では1秒間に約2回の速さで自動的に撮影します。
  - 遅い（オート）：連写枚数16枚では1秒間に約5回、連写枚数4枚では1秒間に約1回の速さで自動的に撮影します。
  - マニュアル　：1枚ずつ手動で撮影します。
- 設定はカメラを終了しても解除されません。
- 暗い場所では撮影速度が遅くなることがあります。

4 被写体にカメラを向け （撮る）または （サイドキー2）を押す

- オート撮影の場合、連続撮影音が鳴り画像が撮影されます。撮影が終了するとシャッター音が鳴り、カメラランプが赤く点灯します。撮影中に （中止）を押すと撮影を中止できます。
- マニュアル撮影の場合、 （撮る）または （サイドキー2）を繰り返し押します。1枚撮影するごとにシャッター音が鳴り、カメラランプが赤く点灯します。
- 背面撮影に切り替えても撮影できます。
- V401Dを折りたたんでも撮影できます。

5 静止画を保存する

- 操作方法：「V401Dを開いて撮影する」操作**5**以降（☛P6-7）
- 保存確認画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「アニメーション再生」を選択すると再生できます。最新撮影データの表示画面で （再生）を押しても再生できます。再生中の操作（☛P6-24）

連写モードで撮影した静止画から1枚を取り出すには（ベストカット）

①保存確認画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「ベストカット」を選択する

- 最新撮影データの表示画面からも行えます。

② で静止画を選び （保存）を押す

補足

- 連写モードで撮影した静止画の保存確認画面、最新撮影データの表示画面では、画像サイズ変更、回転はできません。
- 連写モードで撮影した静止画は写メール送信できません。ただし、ベストカットで保存した静止画は送信できます。
- 連写モードでは以下の機能を利用できます。
  - フレーム（☛P6-12）
  - ズーム（☛P6-16）
  - コンパクトライト（☛P6-16）
  - セルフタイマー（☛P6-17）
  - 撮影効果（☛P6-17）

フレームを重ねて撮影する

フレームを被写体に重ねて撮影できます。内蔵のフレーム（8種類）のほかに、ウェブなどで取得したダウンロードフレームも使用できます。

- 写メールモード、連写モード以外では行えません。
- カメラを終了するか、カメラモードまたは撮影サイズを切り替えるとフレームは解除されます。

1 **撮影画面を表示する**

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「フレーム撮影」を選択する**

フレームが表示されます。

3 **フレームを選び（選択）を押す**

フレームが設定されます。

ダウンロードフレームを選択するとき

- 写メールサイズと壁紙サイズのフレームが利用できます。

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「ダウンロードフレーム」を選択する

②フレームを選び（選択）を押す

- 内蔵フレームに戻すには（機能）を押し、ポップアップメニューから「内蔵フレーム」を選択します。

カタログ表示でフレームを選択するとき

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選択する

②フレームを選び（詳細）を押す

③（選択）を押す

4 **被写体にカメラを向け撮影する**

- 操作方法：「V401Dを開いて撮影する」操作4以降（☛P6-7）
- 背面撮影に切り替えても撮影できます。
- V401Dを折りたたんでも撮影できます。

フレームを変更／解除するとき

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「フレーム撮影」を選択する

②「1.フレーム変更」または「2.フレーム撮影解除」を選び（選択）を押す

補足

- フレームには、画像編集時には使用できても、撮影時には使用できないものがあります。

動画の撮影

動画を撮影する

1 待受画面で [カメラキー] を押す

カメラメニューが表示されます。

● 待受画面で [決定キー] を押し、「カメラ」を選択しても表示できます。

2 マルチレンズカバーを開ける

3 「4.ビデオモード」を選び [決定キー]（選択）を押す

撮影画面に画像が表示されます。

● マルチレンズカバーを閉じたままカメラを起動すると、「マルチレンズカバーを開けてください」と表示されます。マルチレンズカバーを開けて撮影します。マルチレンズカバーを開けずに約15秒間たつか [決定キー]（OK）を押すと、元の画面に戻ります。

● カメラの設定状況を確認するには（☛P6-21）

● [キー] を押すと操作説明を表示できます。（[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「操作ガイド」を選択しても表示できます。）

● [ショートカットキー] を押すと拡大表示と通常表示を切り替えられます。（[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「拡大表示」「通常表示」を選択しても切り替わります。）

● 撮影画面で約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。

保存先を選択するには（お買上げ時：本体）

① [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「保存先変更」を選択する

● 撮影画面で [0キー] を押しても操作できます。

②「1.本体」または「2.メモリカード」を選び [決定キー]（選択）を押す

● 設定はカメラを終了しても解除されません。

自分を撮影するには

① [*キー] を押す

背面撮影に切り替わります。

● 正面撮影に戻すにはもう一度 [*キー] を押します。

● [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「背面撮影」「正面撮影」を選択しても切り替わります。

4 被写体にカメラを向け [決定キー]（録画）または [サイドキー]（サイドキー2）を押す

録画開始音が鳴り、録画が開始されます。

● [決定キー]（録画）または [サイドキー]（サイドキー2）を押してから、録画が開始されるまでに時間がかかることがあります。

● 録画中はカメラランプが赤く点滅します。

● 録画中は背面撮影と正面撮影を切り替えられません。

● 録画中にV401Dを折りたたんでもサブディスプレイに録画中画面は表示されません。

5 （停止）または （ｻｲﾄﾞｷｰ）を押す

録画終了音が鳴り、保存確認画面に動画の先頭画像が表示されます。

- 保存確認画面を表示せずに自動保存する設定もできます。（☛P6-22）
- 録画開始から約1分経過するか、保存先のメモリの空きがなくなると、自動的に録画が終了します。

6 （保存）または （ｻｲﾄﾞｷｰ）を押す

動画が保存されます。

- 動画を再生して確認するには： （再生）
- 動画を保存しないとき： （戻る）または （ｻｲﾄﾞｷｰ）

7 マルチレンズカバーを閉じる

カメラが終了します。

- 撮影画面以外を表示しているときにマルチレンズカバーを閉じた場合は、撮影画面に戻るときにカメラが終了します。
- マルチレンズカバーを閉じても終了しない設定もできます。（☛P6-22）

V401Dを折りたたんだまま撮影するには

①待受中にマルチレンズカバーを開ける

カメラが起動されます。

- 起動されるカメラモードや起動可否は設定によって異なります。（☛P6-22）
- サブディスプレイメニューから「カメラ」を選択してもカメラを起動できます。
- V401Dを開いて撮影画面を表示してから、折りたたんでも撮影できます。
- 撮影画面で （ｻｲﾄﾞｷｰ）を押すとメニュー画面が表示され、設定の確認や変更が行えます。（☛P6-10）

②ビデオモードに切り替える

- 操作方法は（☛P6-10）

③被写体にカメラを向け （ｻｲﾄﾞｷｰ）を押す

録画開始音が鳴り、録画が開始されます。

- 録画中はカメラランプが赤く点滅します。
- 録画中にV401Dを開いてもディスプレイに録画中画面は表示されません。

④ （ｻｲﾄﾞｷｰ）を押す

録画終了音が鳴り、保存確認画面が表示されます。

- 保存確認画面を表示せずに自動保存する設定もできます。（☛P6-22）
- 録画開始から約1分経過するか、保存先のメモリの空きがなくなると、自動的に録画が終了します。

⑤ （ｻｲﾄﾞｷｰ）を押す

動画が保存されます。

- 動画を保存しないとき： （ｻｲﾄﾞｷｰ）
- 保存確認画面表示中にV401Dを開くと、ディスプレイに保存確認画面が表示されます。また、動画保存後にV401Dを開くと、ディスプレイに最新撮影データが表示されます。
- カメラを終了するには：マルチレンズカバーを閉じるか、 （ｻｲﾄﾞｷｰ）を1秒以上押す

撮影した動画を表示するには（最新撮影データ表示）

①動画保存後に を押す

直前に保存した動画が表示されます。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「最新撮影データ」を選択しても表示できます。
- 動画を再生するには （機能）を押し、ポップアップメニューから「再生」を選択します。
- 動画を消去するには （機能）を押し、ポップアップメニューから「消去」を選択します。確認画面が表示されますので、「1.Yes」を選び （選択）を押します。

補足

- 録画開始音、終了音を鳴らさないようにすることはできません。マナーモード中でも鳴ります。
- 録画中に送話口を手などでふさがないでください。雑音が録音されたり、音声が小さく録音されます。また、送話口近くで大きな声や音を出すと、音声がひずむ場合があります。
- 録画中に各種操作を行うと、操作音が録音される場合があります。
- 動画撮影では以下の機能を利用できます。
  - ズーム（☛P6-16）
  - コンパクトライト（☛P6-16）
  - セルフタイマー（☛P6-17）
  - 撮影効果（☛P6-17）

録画中に電話やメールを受けないようにする

カメラ起動時 Off

録画中オフラインを設定すると、録画中は圏外と同じ状態になり、電話やメールが着信しなくなります。

1 **動画の撮影画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「録画中オフラインOn」を選択する**

- 解除するとき：「録画中オフラインOff」を選択

2 **「1.Yes」を選び （選択）を押す**

録画中オフラインが設定されます。

- カメラを終了すると、録画中オフラインは解除されます。

補足

- 録画中オフラインを設定していない場合、録画中に電話やメールが着信すると録画は終了します。通話やメールの確認を終了すると保存確認画面が表示され、動画を保存するかどうかを選択できます。

いろいろな撮影

ズームする

• 以下の倍率までズームできます。

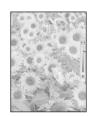
カメラモード	最大倍率
写メールモード	写メール：20倍　壁紙：10倍
デジタルカメラモード	VGA：2.5倍　SXGA：1.25倍 UXGA、2Mピクセル：ズーム不可
連写モード	連写枚数16枚：20倍　連写枚数4枚：10倍
ビデオモード	20倍

• カメラを終了するか、カメラモードまたは撮影サイズを切り替えると、ズームは解除されます。

1 撮影画面でコントロールパッドをなぞる

バーが表示され、倍率が変わります。

● V401Dを開いているときは、下になぞると倍率が上がり、上になぞると倍率が下がります。

● V401Dを折りたたんでいるときは、右になぞると倍率が上がり、左になぞると倍率が下がります。

コンパクトライトを使う

暗い場所で撮影するときは、コンパクトライトで被写体を照らせます。

• 写メールモード、デジタルカメラモードでは「簡易フラッシュOn」にも設定できます。「簡易フラッシュOn」に設定すると、撮影画面表示中は通常の光量で点灯し、シャッターボタン（●（撮る）または▯（ｼｬｯﾀｰ））を押したときに強く発光します。

• カメラを終了するか、カメラモードを切り替えると、「ライトOff」に戻ります。

1 撮影画面で #↵ を押す

写メールモード、デジタルカメラモードでは、#↵ を押すごとに「簡易フラッシュOn」→「ライトOn」→「ライトOff」の順に切り替わります。

連写モード、ビデオモードでは #↵ を押すごとにコンパクトライトの「On」と「Off」が切り替わります。

● 写メールモード、デジタルカメラモードでは ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「コンパクトライト設定」を選択しても設定できます。選択画面が表示されますので、設定を選び ●（選択）を押します。

● 連写モード、ビデオモードでは ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「コンパクトライトOn」「コンパクトライトOff」を選択しても設定できます。

● V401Dを折りたたんだままでも設定できます。（☞P6-10）

6 カメラ

補足

- 写メールモードまたはデジタルカメラモードのとき、撮影モードを「夜景」「超感度アップ」に設定しているときなど、コンパクトライトが強く発光してから撮影が完了するまでに約2秒を超えることがあります。この場合、強く発光してから約2秒後にシャッターを押す前の光量に戻ります。

セルフタイマーを使う

自分を撮影するときに便利です。手ブレ対策としても利用できます。
- カメラを終了するか、カメラモードを切り替えると、セルフタイマーは解除されます。

1 撮影画面で [9] を押す

- セルフタイマーを解除するにはもう一度 [9] を押します。
- [機能]（機能）を押し、ポップアップメニューから「セルフタイマーOn」「セルフタイマーOff」を選択しても設定できます。
- V401Dを折りたたんだままでも設定できます。（☛P6-10）

2 カメラを被写体に向け、[●] または [サイドキー2]（サイドキー2）を押す

セルフタイマー音が鳴り、カメラランプが赤で点滅します。約5秒後にシャッター音または録画開始音が鳴り、静止画や動画が撮影されます。
- 動画撮影の場合、録画開始以降の操作は通常の撮影と同じです。
- セルフタイマー秒数を10秒に設定できます。（☛P6-22）
- セルフタイマー動作中に [中止]（中止）または [サイドキー1]（サイドキー1）を押すと撮影を中止できます。

補足

- セルフタイマー音、シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。マナーモード中でも鳴ります。
- セルタイマー音を変更できます。（☛P6-22）
- 連写モードでもセルフタイマーを使用できます。

撮影効果を設定する

撮影効果（明るさ、コントラスト、シャープネス、ホワイトバランス、撮影モード）を設定できます。
- カメラを終了するか、カメラモードを切り替えると、お買上げ時の設定に戻ります。
- 各項目の設定は以下のとおりです。

●明るさ（お買上げ時：レベル4）

明るさを7段階で調節できます。
- 撮影モードが「超感度アップ」「トワイライト」「版画」「美白」「日焼け」のときは設定できません。

●**コントラスト（お買上げ時：レベル4）**

コントラストを7段階で調節できます。

- 撮影モードが「超感度アップ」「文字」「版画」「美白」「日焼け」のときは設定できません。

●**シャープネス（お買上げ時：ノーマル）**

輪郭を強調するかどうかを3種類から選択できます。

- 撮影モードが「超感度アップ」「風景」「夜景」「版画」「ソフトタッチ」のときは設定できません。

項　目	説　明
ノーマル	輪郭を調整しません。
ソフト	輪郭がぼやけ柔らかい画像になります。
シャープ	輪郭線が強調され画像がくっきりします。

●**ホワイトバランス（お買上げ時：オート）**

白色の部分を基準に全体の色のバランスを自動的に調節します。3種類から選択できます。

- 撮影モードが「超感度アップ」「風景」「サーフ&スノー」「版画」「モノトーン［赤］」「モノトーン［緑］」「モノトーン［青］」「モノクロ」「セピア」のときは設定できません。

項　目	説　明
オート	色のバランスを自動的に調節します。蛍光灯の下での撮影にも適しています。
室外	晴れた日の屋外の撮影に使用します。
室内	電球（白熱灯など）の下での撮影に使用します。

●**撮影モード（お買上げ時：フルオート）**

色合いや、撮影場所に応じた設定を、25種類から選択できます。

- ビデオモードでは「超感度アップ」「夜景」「手ブレ感知モード」には設定できません。
- 連写モードでは「手ブレ感知モード」には設定できません。

項　目	説　明
フルオート	最も標準的な撮影モードです。通常はこのモードで使ってください。
感度アップ	カメラの感度がアップし、暗い所でも被写体が写りやすくなります。
超感度アップ	わずかな光でも被写体をモノクロ画像として抽出して撮影できます。
逆光補正	逆光により顔などが暗くなってしまうのを、明るくなるように調整します。
スポット測光	画面中央部の明るさに画像全体の明るさを合わせます。
風景	自然や街並みを鮮やかに撮影できます。彩度とシャープネスがやや強めに設定されます。
夜景	シャッタースピードが遅めになり、夜景を撮りやすくなります。手ブレに注意してください。 • 夜景モードでは色合いなどの再現性はよくなりますが、カメラの特性上、光量が少ない場所で撮影すると線などのノイズが出る場合があります。
トワイライト	夕暮れの風景を美しく撮影できます。彩度が高めで、紫がかった写真になります。
サーフ&スノー	海や空の青色や、雪の白色を鮮やかに再現します。
スポーツ	シャッタースピードが高速に設定され、動く被写体もブレにくくなります。 • 明るい場所で撮影してください。室内や暗い場所で撮影すると、ノイズが出る場合があります。

項　目	説　明
ペット	シャッタースピードが速め、彩度が高めに設定されます。 ●明るい場所で撮影してください。室内や暗い場所で撮影すると、ノイズが出る場合があります。
グルメ	料理やお菓子の撮影に適したモードです。近距離で撮影するときは接写に切り替えてください。[☛P6-3]
文字	文字の輪郭が強調されます。近距離で撮影するときは接写に切り替えてください。[☛P6-3]
ネガポジ	色を反転させて撮影します。ネガフイルムのような表現になります。
絵画	油絵のようなタッチで撮影できます。
版画	黒と白のコントラストを生かした木版画風の画像を撮影できます。
美白	肌が明るく、白く見えるように調整されます。室内での撮影をおすすめします。
日焼け	肌が小麦色に見えるように調整されます。屋外での撮影をおすすめします。
ソフトタッチ	輪郭が柔らかい画像になります。
モノトーン[赤]	赤系の階調で表現したモノトーンで撮影できます。
モノトーン[緑]	緑系の階調で表現したモノトーンで撮影できます。
モノトーン[青]	青系の階調で表現したモノトーンで撮影できます。
モノクロ	白黒写真の色合いで撮影できます。
セピア	セピア調の色合いで撮影できます。
手ブレ感知モード	シャッターボタン（◉（撮る）または ▯（ｻｲﾄﾞ））を押したとき、手ブレが収まるのを待って撮影されます。写メールモード、デジタルカメラモードで利用できます。（☛P6-20）

6 カメラ

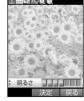
1 撮影画面で ◎ を押す

撮影効果の設定画面が表示されます。

- ▯（機能）を押し、ポップアップメニューから「撮影効果」を選択しても設定できます。
- V401Dを折りたたんだままでも設定できます。（☛P6-10）

2 ◎ で設定項目を選ぶ

- 次の順で切り替わります。

- 2度めからは前回設定した設定項目が最初に表示されます。

3 ◎ で値を選び ◉（決定）を押す

撮影効果が設定されます。

- カメラ設定の「撮影モードガイダンス」を「On」に設定しているときは、撮影モードの設定画面に説明が約5秒間表示されます。（説明中の画像はイメージです。実際の撮影結果とは異なる場合があります。）

撮影モードの説明（撮影モードガイダンス「On」時）

手ブレ感知モードで撮影するには

● **撮影するには**

①手ブレ感知モードに設定する

撮影画面に手ブレ感知モードのアイコン（ ）が表示されます。

② （撮る）または (ｻｲﾄﾞｷｰ2) を押す

アイコンが に変わります。手ブレが収まるとシャッターが切れます。

- 手ブレしにくいようにV401Dを両手でしっかりと持って撮影してください。脇をしめ体の近くで持つとブレにくくなります。
- 手ブレしていると、 （撮る）または (ｻｲﾄﾞｷｰ2) を押してもすぐには撮影されませんのでご注意ください。

● **手ブレ感知時間（約10秒）以内に手ブレが収まらなかったとき**

（撮る）または (ｻｲﾄﾞｷｰ2) が押されたあと、手ブレが収まらないまま約10秒たつと、手ブレしていてもシャッターが切れます。保存確認画面が表示されますので、画像がブレていないか確認してください。

- 保存確認画面には撮影した静止画に重ねて、時間切れで撮影した旨が表示されます。
- 自動保存するように設定していても、手ブレ感知時間切れで撮影したときは保存確認画面が表示されます。
- V401Dを折りたたんでいるときは「メインディスプレイを確認してください」と表示されます。V401Dを開くと保存確認画面が表示されます。

● **手ブレ感知のレベルを設定する（カメラ起動時：ブレ低減（小）設定）**

手ブレ感知のレベルを2段階で切り替えられます。

①撮影画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「ブレ低減（小）設定」または「ブレ低減（大）設定」を選択する

- レベルの意味は以下のとおりです。

項　目	説　明
ブレ低減（小）設定	手ブレ感知の基準をゆるやかにするため、手ブレ感知時間内に撮影されやすくなります。ただし、わずかに手ブレしている状態でも撮影されることがあります。
ブレ低減（大）設定	手ブレをより厳密に感知するため、ブレの少ない画像が撮影されやすくなります。ただし、手ブレ感知時間切れになる可能性が高くなりますので、V401Dを両手でしっかりと持って、体の近くで撮影してください。

- 手ブレ感知モードに設定していないときは設定できません。

● **手ブレ感知モード利用時の注意**

手ブレ感知モードのご利用にあたっては以下にご注意ください。

- 手ブレ感知モードで撮影しても、被写体が動いている場合は画像がブレる場合があります。
- V401Dが一定方向に一定速度で移動している場合は、静止していなくても撮影され、画像がブレる場合があります。
- 暗い場所で撮影すると、ざらついた画質になる場合があります。よりよい画質で撮影するにはフルオートや夜景モードに設定し、V401Dを固定して撮影することをおすすめします。

設定状況の表示について

撮影効果の設定中、画面にカメラの設定状況が表示されます。

静止画撮影時　　動画撮影時

●アイコンの意味

項　目	説　明
画像サイズ／連写枚数／ビデオモード	：写メール　：壁紙　：VGA　：SXGA　：UXGA　：2Mピクセル　：連写16枚　：連写4枚　：ビデオモード
圧縮モード（注）	：ハイクオリティ　：ファイン　：ノーマル　：エコノミー
保存先	：本体　：メモリカード
連写モード速度（注）	：速い（オート）　：普通（オート）　：遅い（オート）　：マニュアル　：Off
セルフタイマー	：On　：Off
コンパクトライト	：簡易フラッシュOn　：ライトOn　：ライトOff

（注）ビデオモードでは表示されません。

カメラ設定

保存方法や起動時のカメラモード、シャッター音などを設定します。

項　目	説　明	お買上げ時
保存設定	撮影した静止画・動画の保存方法を選択します。「手動保存」では撮影後に保存確認画面が表示されます。「自動保存」では自動的に保存されます。	手動保存
起動モード設定	以下の方法でカメラを起動するときのカメラモードを選択します。 • マルチレンズカバーを開ける • [カメラキー]を1秒以上押す • サブディスプレイメニューからカメラを起動する 「前回起動に連動」を選択すると、前回と同じカメラモードで起動されます。	写メールモード
マルチレンズカバー連動	マルチレンズカバーの開閉でカメラを起動／終了するかどうかを選択します。	On
撮影モードガイダンス	撮影モードの設定画面に説明を表示するかどうかを選択します。	On
タイトル	静止画のタイトルの付けかたを「位置情報」「日時」から選択します。	位置情報
シャッター音	シャッター音を3種類から選択します。	シャッター音1
連続撮影音	連続撮影音を3種類から選択します。	連続撮影音1
セルフタイマー音	セルフタイマー音を3種類から選択します。	セルフタイマー音1
セルフタイマー秒数	セルフタイマーの秒数を「5秒」「10秒」から選択します。	5秒

1 待受画面で [カメラキー] を押す

カメラメニューが表示されます。

● 待受画面で [決定キー] を押し、「カメラ」を選択しても表示できます。

2「6.カメラ設定」を選び [決定キー]（選択）を押す

3 設定項目を選び [決定キー]（選択）を押す

4 設定値を選び [決定キー]（選択）を押す

5 [登録キー]（登録）を押す

設定内容が登録されます。

静止画を見る

カメラメニューから、保存されている静止画を表示できます。
静止画の一覧表示画面には、カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面があり、切り替えてご利用になれます。（☛P10-6）

1 データ確認画面を表示する

①待受画面で [カメラ] を押す

カメラメニューが表示されます。

- [決定] を押し、「カメラ」を選択しても操作できます。
- 写メールモード、連写モードの静止画は、[決定] を押し、「データライブラリ」▶「1.データフォルダ」▶「ピクチャー」を選択しても操作できます。操作**3**に進みます。
- デジタルカメラモードの静止画は、[決定] を押し、「データライブラリ」▶「2.デジタルカメラフォルダ」を選択しても操作できます。操作**3**に進みます。

②「5.データ確認」を選び [決定]（選択）を押す

2 「1.写メール・連写データ　本体」または「2.デジタルカメラデータ　本体」を選び [決定]（選択）を押す

一覧表示画面が表示されます。

- 「2.デジタルカメラデータ　本体」を選んだときはフォルダ一覧画面が表示されます。
- 「写メール・連写データ」には写メールモードと連写モードで撮影した静止画、「デジタルカメラデータ」にはデジタルカメラモードで撮影した静止画が保存されています。
- メモリカードに保存されている静止画を表示するときは、「4.写メール・連写データ　メモリカード」または「5.デジタルカメラデータ　メモリカード」を選び [決定]（選択）を押します。メモリカードの操作方法は（☛P9-4）

3 静止画を選び [決定]（選択）を押す

静止画が表示されます。

フォルダから選ぶとき

①フォルダを選び [決定]（選択）を押す

一覧表示画面が表示されます。

②静止画を選び [決定]（選択）を押す

4 静止画を見る

- オートターンピクチャーOnのときは、V401Dのディスプレイの向きを横や縦にすると、ディスプレイの向きに合わせて静止画が自動的に左右に90度回転し、天地の方向が保たれて表示されます。
- [決定]（回転）を押すごとに、静止画が左90度回転します。
  オートターンピクチャーOnのときに [決定]（回転）を押すと、オートターンピクチャーがOffになります。別の静止画を表示するとオートターンピクチャーがOnに戻ります。
- オートターンピクチャーと [決定]（回転）は、V401Dで撮影した静止画で動作します（連写モードの静止画を除きます）。
- [下] または [#] を押すと次の静止画、[上] または [*] を押すと1つ前の静止画を表示できます。

表示サイズを変えるとき（お買上げ時：通常表示）

写メールサイズの静止画を画面幅に合わせて拡大して表示するか（拡大表示）、実際のサイズで表示するか（通常表示）を選択できます。

● 写メールサイズ以外の静止画では「拡大表示」を選択しても表示される大きさは変わりません。

① (機能) を押し、ポップアップメニューから「拡大表示」または「通常表示」を選択する

静止画を拡大するとき

● 連写モードの静止画は拡大できません。

① (機能) を押し、ポップアップメニューから「ズームアップ」を選択する

● 操作③に進んでも操作できます。

② (OK) を押す

③見たい大きさになるまで、コントロールパッドを下になぞる

静止画の中央部分が5段階に拡大します。

● 上になぞると元の大きさに戻ります。

● を押して拡大、を押して縮小することもできます。

連写した静止画を確認するとき

連写モードで撮影した静止画は、アニメーションのように再生して確認できます。

① (再生) を押す

先頭の静止画から自動的に切り替えて表示されます。2回繰り返されます。

● 再生を止めるには (停止) を押します。(再生) を押すと再開できます。

● 再生速度を3段階で切り替えられます。再生が停止しているときに、(速度) を押し、再生速度を選び (選択) を押します。

② (戻る) を押す

補足

● ソートができます。(☛P10-7)

● 静止画の詳細情報を確認できます。(☛P10-15)

● ケイタイ手帳からも静止画を表示できます。(☛P12-16)

オートターンピクチャーを切り替えるには（お買上げ時：オートターンピクチャーOn）

①静止画の表示画面で (機能) を押し、ポップアップメニューから「オートターンピクチャーOff」を選択します。

● オートターンピクチャーをOnにするには、(機能) を押し、ポップアップメニューから「オートターンピクチャーOn」を選択します。

● オートターンピクチャーOnのとき、ディスプレイの向きを水平にしていると、正しく回転しないことがあります。

6 カメラ

ベストカットを選ぶ

連写モードで撮影した静止画を表示し、その中から1枚を選んで別の静止画として保存できます。

- 連写枚数16枚の静止画は写メールサイズ、連写枚数4枚の静止画は壁紙サイズで保存されます。

1 連写モードで撮影した静止画を表示する

- 一覧表示画面からも操作できます。
- 連写モードで撮影した直後にも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「ベストカット」を選択する

3 静止画を選び （保存）を押す

選択した静止画が保存されます。

静止画を編集する

静止画にフレームを付けたり、回転や反転などの効果をかけたりできます。

- VGAサイズ以上の静止画に、以下の画像編集をすると、画像サイズが壁紙サイズに変更されます。
  ・フレーム ・マーカースタンプ ・文字マーカー ・日時貼付け ・合成 ・回転／拡大 ・効果
- 静止画を繰り返し編集すると、画質が劣化することがあります。
- 連写モードの静止画には、タイトル変更と圧縮モード変更ができます。
- ウェブやステーションなどから取り込んだ画像も編集できます。V401Dで撮影した静止画以外には、マーカースタンプ、文字マーカー、日時貼付けができます。
- ファイルサイズが大きい画像は、編集できないことがあります。

フレームを重ねる

静止画にフレームを重ねられます。V401Dの内蔵フレームとウェブなどで取得したダウンロードフレームが利用できます。

- 内蔵フレームは、お買上げ時に登録されている12種類の中から選べます。

1 静止画を表示する

● 一覧表示画面からも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「画像編集」を選択する

編集内容選択画面が表示されます。

3 「01.フレーム」を選び （選択）を押す

静止画にフレームが重ねられて表示されます。

● VGAサイズ以上の静止画を編集するときは、確認画面が表示されます。編集するときは、「1.Yes」を選び （選択）を押します。

4 フレームを選び （選択）を押す

フレームが設定されます。

ダウンロードフレームを選択するとき

● 写メールサイズと壁紙サイズのフレームが利用できます。

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「ダウンロードフレーム」を選択する

②フレームを選び （選択）を押す

● 内蔵フレームに戻すには （機能）を押し、ポップアップメニューから「内蔵フレーム」を選択します。

カタログ表示でフレームを選択するとき

①（機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選択する

②フレームを選び （詳細）を押す

③ （選択）を押す

5 （保存）を押す

選択画面が表示されます。

● 続けて編集するには、（編集）を押します。編集内容選択画面が表示されます。

6 保存方法を選ぶ

● VGAサイズ以上の静止画とメモリカードに保存されている静止画は、新規保存だけ選択できます。

新規保存するとき

①「1.新規保存」を選び（選択）を押す

フォルダ選択画面が表示されます。

②保存先のフォルダを選び（選択）を押す

静止画が保存されます。

● フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、「ピクチャー」を選び（選択）を押します。

● 「1.新規保存」を選んだ場合、編集前と同じタイトルが付けられます。静止画を保存する前にタイトルを変更するには（☛P6－32）

上書き保存するとき

①「2.上書き保存」を選び（選択）を押す

確認画面が表示されます。

②「1.Yes」を選び（選択）を押す

静止画が保存されます。

マーカースタンプを書き込む

静止画にマーカースタンプを書き込むことができます。

1 編集内容選択画面で、「02.マーカースタンプ」を選び（選択）を押す

● 表示方法：「フレームを重ねる」操作**1**～**2**（☛P6-26）

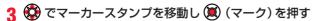
2 マーカースタンプを選び（選択）を押す

静止画の左上にマーカースタンプが表示されます。

マーカースタンプのサイズを切り替えるとき

①（切替）を押す

● （切替）を押すごとにマーカースタンプのサイズが切り替わります。

3 でマーカースタンプを移動し（マーク）を押す

マーカースタンプが書き込まれ、続けてマーカースタンプ設定を行うかどうかの確認画面が表示されます。

● マーカースタンプが静止画からはみ出す場合は、おさまる分が書き込まれます。

マーカースタンプを回転するとき

①（回転）を押す

- （回転）を押すごとにマーカースタンプが右90度ずつ回転します。

4「3.No」を選び（選択）を押す

静止画にマーカースタンプが書き込まれます。

- 続けてマーカースタンプを書き込むには「1.Yes」を選び（選択）を押します。操作**2**から繰り返します。
- 以降の操作：「フレームを重ねる」操作**5**以降（☛P6-27）

文字を書き込む（文字マーカー）

静止画に文字を書き込むことができます。文字の色も選択できます。

- 文字サイズ設定にかかわらず、常に標準表示の大きさで文字が表示されます。

1 編集内容選択画面で、「03.文字マーカー」を選び（選択）を押す

文字入力画面が表示されます。

- 表示方法：「フレームを重ねる」操作**1**～**2**（☛P6-26）

2 文字を入力する

①文字入力欄を選び（選択）を押す

②文字を入力する（全角10文字または半角20文字まで）

- 写メールサイズでは、入力した文字が静止画に入りきらない場合があります。

文字のスタイルを選択するとき

①文字スタイル選択欄を選び（選択）を押す

②スタイルを選び（選択）を押す

- 10種類から選択できます。

文字の色を選択するとき

①文字色選択欄を選び（選択）を押す

②色を選び（選択）を押す

- 10種類から選択できます。

文字スタイルの効果色を選択するとき

①効果色選択欄を選び（選択）を押す

②色を選び（選択）を押す

- 10種類から選択できます。
- 文字スタイルで「通常」「吹き出し1～3」「太字」を選択しているときは、効果色は無効です。

3（登録）を押す

4 で文字を移動し （マーク）を押す

静止画に文字が書き込まれます。

- 以降の操作：「フレームを重ねる」操作5以降（☛P6-27）
- 文字列が静止画からはみ出す場合は、おさまる分が書き込まれます。

文字マーカーを回転するとき

①（回転）を押す

- （回転）を押すごとに文字マーカーが右90度ずつ回転します。

日時を書き込む（日時貼付け）

静止画に現在の日時を書き込むことができます。

1 編集内容選択画面で、「04.日時貼付け」を選び （選択）を押す

- 表示方法：「フレームを重ねる」操作1〜2（☛P6-26）

2 各項目を設定する

日時のスタイルを変更するとき

①日時スタイル欄を選び （選択）を押す

②スタイルを選び （選択）を押す

- 3種類から選択できます。

日時の色を選択するとき

①日時色選択欄を選び （選択）を押す

②色を選び （選択）を押す

- 10種類から選択できます。

3 （登録）を押す

4 で日時を移動し （マーク）を押す

静止画に日時が書き込まれます。

- 以降の操作：「フレームを重ねる」操作5以降（☛P6-27）
- 日時が画像からはみ出す場合は、おさまる分が書き込まれます。

日時を回転するとき

①（回転）を押す

- （回転）を押すごとに日時が右90度ずつ回転します。

合成する

静止画から背景を除いた部分を切り取り、別の静止画に重ねられます。

背景にする静止画　　合成する静止画　　合成画面

- 静止画から背景を除いた部分をきれいに切り取るには、1色の壁などの単純な背景の前で、被写体をなるべく中央に配置し、左右と上の縁に接しないように撮影してください。きれいに切り取れない場合は、撮影効果のシャープネスを「シャープ」に設定して撮影すると、きれいに切り取れる場合があります。（☛P6-17）

1 背景にする静止画の編集内容選択画面で、「05.合成」を選び（選択）を押す

● 表示方法：「フレームを重ねる」操作**1〜2**（☛P6-26）

2 合成する静止画を選ぶ

①「1.写メールデータ　本体」「2.デジタルカメラデータ　本体」「3.写メールデータ　メモリカード」「4.デジタルカメラデータ　メモリカード」のいずれかを選び（選択）を押す

②静止画を選び（選択）を押す

● フォルダから選ぶときは、フォルダを選び（選択）を押してから静止画を選びます。

③（選択）を押す

静止画の一部が自動的に切り取られ、背景の静止画に重ね合わせて表示されます。

● 切り取る部分の指定はできません。

3 で合成する静止画の位置を調整し（選択）を押す

静止画が合成されます。

● 合成する静止画が壁紙サイズ以上の場合は、背景にする静止画の位置が移動します。

● 以降の操作：「フレームを重ねる」操作**5〜6**（☛P6-27）

合成する静止画を回転するとき

①（回転）を押す

● （回転）を押すごとに静止画が右90度ずつ回転します。

トリミングする

静止画の周囲の不要な部分をカットできます。

1 編集内容選択画面で、「06.トリミング」を選び（選択）を押す

- 表示方法：「フレームを重ねる」操作**1**～**2**（☛P6-26）

2 トリミングのサイズを選び（選択）を押す

トリミング枠が表示されます。

- 表示している静止画より小さいサイズが選択できます。

3 でトリミング枠を移動し（選択）を押す

トリミング枠の大きさを変えるとき

①**コントロールパッドを上になぞる**

トリミング枠が拡大します。

- 下になぞるとトリミング枠が縮小します。
- を押して拡大、を押して縮小することもできます。

トリミング枠を回転するとき

①**（回転）を押す**

- （回転）を押すごとにトリミング枠が90度ずつ回転します。

4 （OK）を押す

- 以降の操作：「フレームを重ねる」操作**5**以降（☛P6-27）

回転／拡大する

1 編集内容選択画面で、「07.回転／拡大」を選び（選択）を押す

- 表示方法：「フレームを重ねる」操作**1**～**2**（☛P6-26）

2 で回転／拡大の種類を選び（選択）を押す

回転／拡大した静止画が表示されます。

- を押すごとに回転／拡大の種類が以下の順に切り替わります。

- 以降の操作：「フレームを重ねる」操作**5**以降（☛P6-27）

効果をかける

1 編集内容選択画面で、「08.効果」を選び ◉（選択）を押す

● 表示方法：「フレームを重ねる」操作1～2（☛P6-26）

2 ◎で効果を選び ◉（選択）を押す

効果をかけた静止画が表示されます。

● ◎を押すごとに効果の種類が以下の順に切り替わります。

● 以降の操作：「フレームを重ねる」操作5以降（☛P6-27）

タイトル、圧縮モード、画像サイズを変更する

1 編集内容選択画面を表示する

● 表示方法：「フレームを重ねる」操作1～2（☛P6-26）

2 タイトル、圧縮モード、画像サイズを変更する

タイトルを変更するとき

● メモリカードから表示した場合はタイトル変更できません。

①「09.タイトル変更」を選び ◉（選択）を押す

②タイトル欄を選び ◉（選択）を押す

③タイトルを入力し ◉（決定）を押す（全角12文字または半角24文字まで）

④ ◻（登録）を押す

● 以降の操作：「フレームを重ねる」操作5以降（☛P6-27）

圧縮モードを変更するとき

● SXGAサイズ以上の静止画の圧縮モードは変更できません。

①「10.圧縮モード変更」を選び ◉（選択）を押す

②圧縮モードを選び ◉（選択）を押す

● 低い画質の圧縮モードから高い画質の圧縮モードには変更できません。

● 以降の操作：「フレームを重ねる」操作5以降（☛P6-27）

画像サイズを変更するとき

● 写メールサイズと連写モードの静止画の画像サイズは変更できません。

①「11.画像サイズ変更」を選び ◉（選択）を押す

②画像サイズを選び ◉（選択）を押す

● 写メールと壁紙の画像サイズが選択できます。

● 表示している静止画より小さいサイズが選択できます。

③「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

● 以降の操作：「フレームを重ねる」操作5以降（☛P6-27）

動画を見る

お買上げ時 カタログ表示画面

カメラメニューから、保存されている動画を表示できます。
動画の一覧表示画面には、カタログ表示画面、ファイル名表示画面があり、切り替えてご利用になれます。（☛P10-6）

1 データ確認画面を表示する

①待受画面で [カメラ] を押す

カメラメニューが表示されます。

- [決定] を押し、「カメラ」を選択しても操作できます。
- [決定] を押し、「データライブラリ」▶「1.データフォルダ」▶「ビデオ」を選択しても操作できます。操作3に進みます。

②「5.データ確認」を選び [決定]（選択）を押す

2 「3.ビデオデータ　本体」を選び [決定]（選択）を押す

一覧表示画面が表示されます。

- メモリカードに保存されている動画を表示するときは、「6.ビデオデータ　メモリカード」を選び [決定]（選択）を押します。メモリカードの操作方法は（☛P9-4）

3 動画を選び [決定]（選択）を押す

フォルダから選ぶとき

①フォルダを選び [決定]（選択）を押す

一覧表示画面が表示されます。

②動画を選び [決定]（選択）を押す

4 [決定]（再生）を押す

動画が再生されます。

- 再生を止めるには [決定]（停止）を押します。
- 再生中に [右] を押し続けると早送り、[左] を押し続けると巻戻しができます。
- [ポーズ]（ポーズ）を押すと一時停止できます。
  - 一時停止中に [右] を押すとコマ送り、押し続けると早送りができます。[左] を押すとコマ戻し、押し続けると巻戻しができます。
  - 続けて再生するには [決定]（再生）を押します。
- [上下] で音量が選べます。
- [下] を押すと次の動画、[上] を押すと1つ前の動画を表示できます。

表示サイズを変えるとき（お買上げ時：通常表示）

動画を画面幅に合わせて拡大して表示するか（拡大表示）、実際のサイズで表示するか（通常表示）を選択できます。

① [機能]（機能）を押し、ポップアップメニューから「拡大表示」または「通常表示」を選択する

6 カメラ

コントロールパッドで操作するには

コントロールパッドの有効無効設定で「ビデオジャンプタッチ」を☑(On)に設定しているときは、動画の再生や停止をコントロールパッドで操作できます。(☛P12-50)

- 再生するには：下になぞる
- 停止するには：中央を1秒以上押す
- 一時停止するには：再生中に中央をタッチする※
- 早送りするには：再生中に下になぞる
- 巻戻しするには：再生中に上になぞる（一時停止中、早送り中にも操作できます）
- コマ送りするには：一時停止中に下をタッチする※（早送り中、巻戻し中にも操作できます）
- コマ戻しするには：一時停止中に上をタッチする※（早送り中、巻戻し中にも操作できます）

※ コントロールパッドを押してから離します。

コントロールパッドの操作ガイドを表示するには

①**動画表示中または一時停止中に（機能）を押し、ポップアップメニューから「操作ガイド」を選択する**

操作ガイド一覧が表示されます。

②**操作ガイドを選び（選択）を押す**

補足

- ソートができます。(☛P10-7)
- 動画の詳細情報を確認できます。(☛P10-15)

ベストカットを選ぶ

動画から1コマを選んで静止画として保存できます。

- ベストカットで取り出した静止画は、本体のデータフォルダのピクチャーに保存されます。

1 取り出す画像を表示する

①**動画を再生し、（ポーズ）を押して一時停止する**

- 先頭の画像を取り出すときは、動画を再生する前に操作**2**から操作します。

②**で取り出したい1コマを表示する**

- を押すとコマ送り、押し続けると早送りができます。
- を押すとコマ戻し、押し続けると巻戻しができます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「ベストカット」を選択する

3 （保存）を押す

選択画面が表示されます。

4 「1.新規保存」を選び（選択）を押す

フォルダ選択画面が表示されます。

5 保存先のフォルダを選び ◉（選択）を押す

フォルダがないときやフォルダに保存しないときに選択

選択した画像が静止画として保存されます。

- フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、「ピクチャー」を選び ◉（選択）を押します。

動画を切り出す

動画から任意の範囲を切り出して保存できます。

1 切り出す最初のコマを表示する

①動画を再生し、 （ポーズ）を押して一時停止する

- 動画の先頭から切り出すときは、動画を再生する前に操作2から操作します。

② で切り出す範囲の最初のコマを表示する

- を押すとコマ送り、押し続けると早送りができます。
- を押すとコマ戻し、押し続けると巻戻しができます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「切り出し開始」を選択する

- 本体のデータフォルダに保存できる容量がないときには確認画面が表示されます。切り出すときは「1.Yes」を選び ◉（選択）を押します。ただし「1.Yes」を選んでも保存できないことがあります。

3 切り出す範囲の終了位置を指定する

①◉（再生）を押す

②終了位置で◉（決定）を押す

4 （保存）を押す

選択画面が表示されます。

- ◉（再生）を押すと、切り出した範囲が再生できます。

5 保存方法を選ぶ

- メモリカードに保存されている動画は、新規保存だけ選択できます。

新規保存するとき

①「1.新規保存」を選び ◉（選択）を押す

フォルダ選択画面が表示されます。

②保存先のフォルダを選び ◉（選択）を押す

切り出した範囲が保存されます。

- フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、「ビデオ」を選び ◉（選択）を押します。

上書き保存するとき

①「2.上書き保存」を選び ◉（選択）を押す

切り出した範囲が保存されます。

マーカー加工する

1 マーカー加工する最初のコマを表示する

①動画を再生し、 （ポーズ）を押して一時停止する

- 動画の先頭に書き込むときは、動画を再生する前に操作**2**から操作します。

② で書き込む最初のコマを表示する

- を押すとコマ送り、押し続けると早送りができます。
- を押すとコマ戻し、押し続けると巻戻しができます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「マーカー加工」を選択する

- 本体のデータフォルダに保存できる空き容量がないときには確認画面が表示されます。マーカー加工を書き込むときは「1.Yes」を選び ◉（選択）を押します。ただし「1.Yes」を選択しても保存できないことがあります。

3 マーカーの種類を選び、マーカー加工の終了位置を指定する

種　類	説　明
動くマーカー	動画の動いている部分を避けてマーカースタンプが動きます。
くっつくマーカー	動画の動いている部分を追いかけるようにマーカースタンプが動きます。
モザイク	動画の動いている部分にモザイクがかかります。
スポットマーカー	動画の動いている部分にスポットライトがあたります。
残像マーカー	動画の動いている部分の残像を表示します。

動くマーカー、くっつくマーカーを書き込むとき

①「1.動くマーカー」または「2.くっつくマーカー」を選び ◉（選択）を押す

②マーカースタンプを選び ◉（選択）を押す

- （切替）を押すごとにマーカーのサイズが切り替わります。

③ ◉（加工）を押す

動画が再生され、加工状況が表示されます。

④終了位置で ◉（停止）を押す

モザイク、スポットライトマーカー、残像マーカーを書き込むとき

①「3.モザイク」「4.スポットマーカー」「5.残像マーカー」のいずれかを選び ◉（選択）を押す

② ◉（加工）を押す

動画が再生され、加工状況が表示されます。

③終了位置で ◉（停止）を押す

4 （保存）を押す

選択画面が表示されます。

● （再生）を押すと再生できます。

5 保存方法を選ぶ

● メモリカードに保存されている動画は、新規保存だけ選択できます。

新規保存するとき

①「1.新規保存」を選び （選択）を押す

フォルダ選択画面が表示されます。

②保存先のフォルダを選び （選択）を押す

マーカー加工した動画が保存されます。

● フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、「ビデオ」を選び （選択）を押します。

上書き保存するとき

①「2.上書き保存」を選び （選択）を押す

マーカー加工した動画が保存されます。

メール添付

静止画をロングメールに添付して送信できます。
• 連写モードで撮影した静止画は添付できません。

1 静止画を表示する

● 一覧表示画面からも操作できます。
● カメラで静止画を撮影し、ディスプレイに保存確認画面や最新撮影データを表示しても操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「メール添付」を選択する

簡易宛先リストが表示されます。
● 保存確認画面や最新撮影データ表示中は、（機能）を押し、ポップアップメニューから「写メール」を選択します。
● 静止画が壁紙サイズを超えているときや、壁紙サイズでもファイルサイズが大きすぎて送信できないときは選択画面が表示されます。静止画のデータ量を圧縮して送信するか、写メールサイズに縮小して送信するか、画像分割メールで送信するかを選択できます。
詳しくは（☛『Vodafone live!編』P3-14）
● 簡易宛先リストに宛先が1件も登録されていないときは、ロングメール作成画面が表示されます。操作**4**に進みます。

3 宛先を選び （選択）を押す

ロングメール作成画面が表示されます。
● 簡易宛先リストに目的の宛先が登録されていないときは、「(その他の宛先)」を選んで（選択）を押し、メール作成画面で宛先を設定します。
宛先の入力方法は（☛『Vodafone live!編』P3-4）

4 件名・本文などを入力し、（送信）を押す

ロングメールが送信されます。
● 入力方法は（☛『Vodafone live!編』P3-8）
● 送信後は待受画面に戻ります。

ディスプレイの設定

壁紙設定

ディスプレイの表示内容を変更します。
データフォルダに保存されている画像や、カメラで撮影した静止画を表示することもできます。
- 以下の画面の表示内容を変更できます。
  ・待受画面の壁紙　・ウェイクアップ画面　・シャットダウン画面　・着信画面
- お買上げ時はそれぞれ固定画像に設定されています。

補足

- データフォルダの内容を表示してから、それぞれの画面に設定することもできます。(☛P10-8)
- 画面の種類によって、設定できる画像の表示領域のサイズは異なります。以下のようになります。

画面の種類	サイズ
待受画面、ウェイクアップ画面、シャットダウン画面	横240×縦320ドット
着信画面	横240×縦265ドット

- 画像サイズが、表示領域より大きいときは、表示範囲を選んで設定します。ただし、V401Dで撮影した壁紙サイズ（横240×縦320ドット）を超える静止画は、壁紙サイズまで縮小して表示されます。
- 設定するアニメーションのサイズが大きいときは、アニメーションの一部が削除されて、設定されることがあります。

壁紙を表示する

お買上げ時 通常1

待受画面の壁紙は、以下から選べます。
- お買上げ時に登録されている壁紙（12種類）
- データフォルダに保存されている画像
- デジタルカメラフォルダに保存されている静止画
- メモリカードに保存されている画像
- 設定なし（表示しない）

お買上げ時に登録されている壁紙から選ぶ

1 を押し、「設定」▶「画面設定」▶「1.メインディスプレイ」を選択する（または を押す）

2「1.表示画面設定」を選び （選択）を押す

3「1.壁紙設定」を選び （選択）を押す

- 画面の種類を選び （確認）を押すと、設定されている画像を確認できます。

4「1.固定画像」または「2.固定画像（3D）」を選び ◉（選択）を押す

5 ◉ で壁紙を選び ◉（選択）を押す

待受画面の壁紙が設定されます。

カレンダーに設定すると

スケジュールなどが設定されているときは日付の右上に ◤ が表示されます。
カメラで撮影した静止画や動画を保存した日付の右下に ◤ が表示されます。
1ヶ月カレンダー画面と見かたは同じです。（☛P12-13）

保存されている画像から選ぶ

カメラで撮影した静止画や、ウェブやステーションの情報から保存した画像から選択します。メモリカードからも選択できます。ウェブやステーションの情報から登録した画像を選択すると、ピクチャーセットを設定できます。ピクチャーセットを設定すると（☛P7-6）

1 壁紙設定画面を表示する

2 画像を選択する

データフォルダから選択するとき

①「3.データフォルダ」を選び (選択) を押す

フォルダ一覧が表示されます。

②「ピクチャー」または「アニメーション」を選び (選択) を押す

カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面のいずれかが表示されます。

- フォルダがあるときは、フォルダを選び (選択) を押します。カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面のいずれかが表示されます。

③画像を選び (選択) を押す

詳細表示画面が表示されます。

- データフォルダの操作方法は（☛P9-6、9-7）

④画像を確認し、 (選択) を押す

- 画像全体を画面に表示できないときは、表示範囲を選択する画面が表示されます。 で表示範囲を選び (決定) を押します。
  設定できる画像のサイズは（☛P7-2）
- ウェブやステーションの情報から登録した画像を選択したときは、ピクチャー設定をするかどうかの確認画面が表示されます。
  ピクチャーセットを設定するときは「1.Yes」を、設定しないときは「3.No」を選び (選択) を押します。

デジタルカメラフォルダから選択するとき

①「4.デジタルカメラフォルダ」を選び (選択) を押す

②フォルダを選び (選択) を押す

カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面のいずれかが表示されます。

③静止画を選び (選択) を押す

詳細表示画面が表示されます。

- デジタルカメラフォルダの操作方法は（☛P10-6、10-7、10-15）

④静止画を確認し、 (選択) を押す

- 画像全体を画面に表示できないときは、表示範囲を選択する画面が表示されます。 で表示範囲を選び (決定) を押します。
  設定できる画像のサイズは（☛P7-2）

メモリカードから選択するとき

①「5.メモリカード」を選び ◉（選択）を押す

②「1.データフォルダ」または「2.デジタルカメラフォルダ」を選び ◉（選択）を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

● 操作方法：操作2「データフォルダから選択するとき」または「デジタルカメラフォルダから選択するとき」（☛P7-4）

待受画面を表示しないとき

①「6.設定なし」を選び ◉（選択）を押します。

待受画面の壁紙設定が解除されます。

3 ◉ で表示パターンを選び ◉（選択）を押す

● 表示パターンは、中央表示の「01.デジタル時計1」→「02.デジタル時計2」→「03.アナログ時計」→「04.カレンダー1」→「05.カレンダー2」→「06.メッセージ」→「07.グラフィックのみ」（または「07.設定なし」）の順に切り替わります。さらに中央表示から全体表示、拡大表示に順次切り替わります。

●「メッセージ」を選んだときは、操作4に進みます。

●「メッセージ」以外を選んだときは、次のようになります。

- 設定した画像がウェブやステーションから登録した場合は、ピクチャーセットの設定画面が表示されます。
  ピクチャーセットを設定するときは「1.Yes」を、設定しないときは「3.No」を選び ◉（選択）を押します。
- それ以外の画像やカメラで撮影した静止画の場合は、待受画面が設定されます。

4 メッセージを入力し ◉（決定）を押す（全角20文字または半角40文字まで）

待受画面の壁紙が設定されます。

● 設定した画像がウェブやステーションから登録した場合は、ピクチャーセットの設定画面が表示されます。
ピクチャーセットを設定するときは「1.Yes」を、設定しないときは「3.No」を選び ◉（選択）を押します。
それ以外の画像やカメラ画像の場合は、待受画面が設定されます。

補足

●動く画像のときは、次のようになります。

- 他の画面から待受画面に戻ったときに画像が約30秒間動きます。
- 待受中に 📞 を押すと、画像が約30秒間動きます。
- 画像が動いているときに 📞 を押すと止まります。

ピクチャーセットを設定すると

- ウェブやステーションの情報から登録した画像を待受画面の壁紙に設定している場合、同じファイル名の画像を含む情報を受信すると、自動的に待受画面の壁紙が更新されます。
- 待受画面の壁紙が自動更新されるのは、ピクチャーセットを設定した画像と同じファイル名の画像を含む情報を、同じサービスで受信した場合に限ります。
  例えば、ウェブで受信した画像を待受画面の壁紙に設定している場合、同じファイル名の画像を含む情報をステーションで受信しても待受画面の壁紙は自動更新されません。
- 同じファイル名の画像を含む情報を受信したとき、画像が画面より大きいと、操作**2**で選択した表示範囲と同じ範囲が待受画面の壁紙に設定されます。
- ピクチャーセットの設定はあとから変更できます。

ピクチャーセットの設定をあとから変更するには

①表示画面設定画面を表示する

②「1.待受表示」を選び （確認）を押す

③ （ピクチャー）を押す

- ウェブやステーションの情報から登録した画像を待受画面に設定していないときは、「ピクチャー」は表示されません。

④ピクチャーセットの設定を変更する

- ピクチャーセットを設定するときは「1.Yes」を、解除するときは「3.No」を選び （選択）を押します。

ウェイクアップ画面・シャットダウン画面を設定する

ウェイクアップ画面、シャットダウン画面は、それぞれ以下から選べます。

- お買上げ時に登録されている画像（それぞれ1種類）
- データフォルダに保存されている画像
- デジタルカメラフォルダに保存されている静止画
- メモリカードに保存されている画像
- メッセージ（ウェイクアップ画面のみ）
- 設定なし（表示しない）

1 表示画面設定画面を表示する

- 操作方法：「お買上げ時に登録されている壁紙から選ぶ」操作**1**～**2**（☛P7-2）

2 「2.ウェイクアップ表示」または「3.シャットダウン表示」を選び （選択）を押す

3 画面を選択する

お買上げ時に登録されている画像に設定するとき

①「1.固定画像」を選び ◉（選択）を押す

② ◉（決定）を押す

画面が設定されます。

データフォルダ／デジタルカメラフォルダ／メモリカードから選択するとき

①画像を選択する

- 操作方法：「保存されている画像から選ぶ」操作**2**（☛P7-3）
- 項目の番号は待受画面の壁紙設定とは異なります。

メッセージを設定するとき

①「5.メッセージ」を選び ◉（選択）を押す

②メッセージを入力し ◉（決定）を押す（全角40文字または半角80文字まで）

ウェイクアップ画面が設定されます。

画面を表示しないとき

①「6.設定なし」を選び ◉（選択）を押す

画面の設定が解除されます。

補足

- ウェイクアップ画面やシャットダウン画面が表示されるときに、音を鳴らすことができます。（☛P8-6）
- 以下の場合は、シャットダウン画面は表示されません。
  - 呼出中、着信中、通話中に電源を切ったとき
  - 自動電源Offの設定により電源が切れたとき

着信画面を設定する

着信画面は以下から選べます。
- お買上げ時に登録されている画像（1種類）
- データフォルダに保存されている画像
- デジタルカメラフォルダに保存されている静止画
- メモリカードに保存されている画像

1 表示画面設定画面を表示する

● 操作方法：「お買上げ時に登録されている壁紙から選ぶ」操作**1～2**（☛P7-2）

2「4.着信表示」を選び（選択）を押す

3 着信画面を選択する

お買上げ時に登録されている画像に設定するとき

①「1.固定画像」を選び（選択）を押す

②（決定）を押す

着信画面が設定されます。

データフォルダ／デジタルカメラフォルダ／メモリカードから選択するとき

①画像を選択する

● 操作方法：「保存されている画像から選ぶ」操作**2**（☛P7-3）
● 項目の番号は待受画面の壁紙設定とは異なります。

補足

● 着信画面の表示内容は、以下の優先順位で決まります。
1. 相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されているカメラで撮影した静止画
2. 相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されている似顔絵・イラスト
3. 着信画面に設定されているデータフォルダの画像またはカメラで撮影した静止画
4. アニメっちゃのキャラクター（アニメっちゃ設定を「On」にしているとき）

サブディスプレイ設定

サブディスプレイについて、以下の設定ができます。

設　定	説　明
表示画面設定	待受中、着信中の表示を設定します。
相手表示設定	電話の着信時に、相手の名前や電話番号を表示します。(☛P7-12)

待受中の表示などを設定する

サブディスプレイの表示内容を変更します。
データフォルダやメモリカードに保存されている画像、カメラで撮影した静止画を表示することもできます。

- 待受画面の壁紙と着信画面の表示内容を変更できます。
- お買上げ時はそれぞれ固定画像に設定されています。

補足

- データフォルダの内容を表示してから、それぞれの画面に設定することもできます。(☛P10-8)
- 設定する画像のサイズが大きいときは、画像が縮小（一部は削除）されて設定されることがあります。
- 着信表示にお買上げ時以外のアニメーションを設定した場合、アニメーションの最初に表示される画像が設定されます。アニメーションは表示されません。

壁紙を設定する（お買上げ時：アナログ時計1）

壁紙は、以下から選べます。

- お買上げ時に登録されている壁紙（5種類）
- データフォルダに保存されている画像
- デジタルカメラフォルダに保存されている静止画
- メモリカードに保存されている画像

1 を押し、「設定」▶「画面設定」▶「2.サブディスプレイ」を選択する（または を押す）

サブディスプレイ設定画面が表示されます。

2「1.表示画面設定」を選び （選択）を押す

3「1.壁紙設定」を選び （選択）を押す

- 画面の種類を選び （確認）を押し、V401Dを折りたたむと、設定されている画像をサブディスプレイで確認できます。

4 壁紙を選択する

7 ディスプレイの設定

お買上げ時に登録されている壁紙から選択するとき

①「1.固定画像」または「2.固定画像（3D）」を選び ◉（選択）を押す

②V401Dを折りたたんで、▯(サイドキー↑) を押し、壁紙を選ぶ

● コントロールパッドを上下になぞっても壁紙を選べます。

● V401Dを開いて ◉ でも壁紙を選べます。

③ ▯(サイドキー2) を押す

サブディスプレイの壁紙が設定されます。

● V401Dを開いて ◉（選択）を押しても選択できます。

データフォルダ／デジタルカメラフォルダ／メモリカードから選択するとき

①画像を選択する

● 操作方法：「保存されている画像から選ぶ」操作**2**（☛P7-3）

②V401Dを折りたたんで ▯(サイドキー↑) を押し、表示パターンを選ぶ

● 表示パターンは、「01.デジタル時計1」→「02.デジタル時計2」→「03.アナログ時計」→「04.グラフィックのみ」の順に切り替わります。

● コントロールパッドを上下になぞっても表示パターンを切り替えられます。

● V401Dを開いて ◉ でも表示パターンを切り替えられます。

③ ▯(サイドキー2) を押す

サブディスプレイの壁紙が設定されます。

● V401Dを開いて ◉（選択）を押しても選択できます。

着信表示を設定する

着信表示は以下から選べます。

• お買上げ時に登録されている画像（1種類）
• データフォルダに保存されている画像
• デジタルカメラフォルダに保存されている静止画
• メモリカードに保存されている画像

1 表示画面設定画面を表示する

2 「2.着信表示」を選び ◉（選択）を押す

3 画像を選択する

お買上げ時に登録されている画像に設定するとき

①「1.固定画像」を選び ◉（選択）を押す

②V401Dを折りたたんで確認し、▯(サイドキー2) を押す

サブディスプレイの着信表示が設定されます。

● V401Dを開いて ◉（決定）を押しても選択できます。

データフォルダ／デジタルカメラフォルダ／メモリカードから選択するとき

①画像を選択する

● 操作方法：「保存されている画像から選ぶ」操作**2**（☛P7-3）

● 項目の番号は待受画面の設定とは異なります。

補足

● サブディスプレイの着信表示の内容は、以下の優先順位で決まります。

1. 相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されているカメラで撮影した静止画
2. 相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されている似顔絵・イラスト
3. サブディスプレイの着信表示に設定されているデータフォルダの画像またはカメラで撮影した静止画
4. .アニメっちゃのキャラクター（アニメっちゃ設定を「On」にしているとき）

相手表示を設定する

お買上げ時 On

電話の着信中に、相手の名前や電話番号などをサブディスプレイに表示するかどうかを設定できます。

1 **サブディスプレイ設定画面を表示する**

● 操作方法：「壁紙を設定する」操作**1**（☛P7-9）

2 **「2.相手表示設定」を選び ◉（選択）を押す**

3 **「1.On」を選び ◉（選択）を押す**

相手表示をするように設定されます。

● 相手表示をしないように設定するとき：「3.Off」を選択

相手表示を「On」に設定すると

V401Dを折りたたんでいるときは、以下のようになります。

● 相手から電話番号が通知されると、着信中に、相手の電話番号がサブディスプレイに表示されます。相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されているときは、名前や似顔絵・イラスト、または設定されているカメラで撮影した静止画が表示されます。相手から電話番号が通知されないと、非通知理由が表示されます。

文字の大きさを変更する

お買上げ時 標準表示

メニューの文字サイズを2種類から、メモリダイヤルの検索結果画面、文字入力画面、メニューやウェブ、ステーションの情報画面の文字のサイズを3種類から選べます。また、メール表示画面の文字サイズを4種類から選べます。

1 **◉を押し、「設定」▶「画面設定」▶「4.文字サイズ設定」を選択する**

2 **設定項目を選び ◉（選択）を押す**

3 **文字サイズを選び ◉（選択）を押す**

4 **◎（登録）を押す**

文字サイズが設定されます。

補足

● メモリダイヤルの検索結果画面やメール表示画面、文字入力画面、ウェブ・ステーションの情報画面から文字サイズを変更すると、文字サイズ設定にも反映されます。

● ウェブ・ステーションの文字サイズ設定では「拡大表示」「標準表示」「縮小表示」がそれぞれ他の文字サイズの「標準表示」「縮小表示」「極小表示」に相当する文字サイズになります。

アニメっちゃ設定

お買上げ時 Off

1 を押し、「設定」▶「画面設定」▶「5.アニメっちゃ」を選択する

2 「1.On」を選び （選択）を押す

● 選択を解除するとき：「3.Off」を選択

3 キャラクターを選び （選択）を押す

● 次の6種類から選べます。

ぷぅ太　花子　珍さん　びーなす　たぬタン　えぁ？

キャラクターを設定すると

- 確認画面や呼出中・着信中の画面などにキャラクターが表示されます。
- 待受画面で を押したときやV401Dを開いたとき、各操作から待受画面に戻ったときにキャラクターのアニメーションが表示されます。日付などによってキャラクターの言葉が変わります。

背景パターン設定

お買上げ時 カラー1

画面の背景色など各部の色を、あらかじめ決まっている5種類のパターンから選べます。

1 を押し、「設定」▶「画面設定」▶「1.メインディスプレイ」▶「3.カラーテーマ設定」を選択する

2 カラーテーマを選ぶ

3 （選択）を押す

カラーテーマが設定されます。

補足

- カラーテーマを設定しても、以下の画面の色は変わりません（画面の一部だけが変わるものもあります）。

例：
- 待受画面
- メインメニュー
- グループ設定画面
- メモリダイヤルの検索結果画面
- ケイタイ手帳のカレンダー画面やスケジュール一覧
- ボーダフォンウェブのメニュー
- 情報画面
- メインリスト
- マイリスト　など

ディスプレイの照明設定

お買上げ時 高輝度

ディスプレイのバックライトの明るさを調節できます。
• サブディスプレイのバックライトもパネル照明の設定に従います。

1 を押し、「設定」▶「画面設定」▶「1.メインディスプレイ」▶「2.パネル照明」を選択する

2 明るさを選び （選択）を押す

バックライトの明るさが設定されます。
● を押すごとにバックライトの明るさが変わります。

補足

● パネル照明を「高輝度」に設定すると連続通話時間、連続待受時間が短くなります。
● シガーライター充電器を接続しているときは、バックライトは常に点灯します。

英語表示に切り替える

お買上げ時 日本語

表示を英語または日本語に切り替えられます。

1 を押し、「設定」▶「画面設定」▶「6.Language」を選択する

2 「2.English」を選び （Select）を押す

英語表示に切り替わります。
● 英語表示から日本語表示に切り替えるとき：「1.日本語」を選択

自然な色で表示する

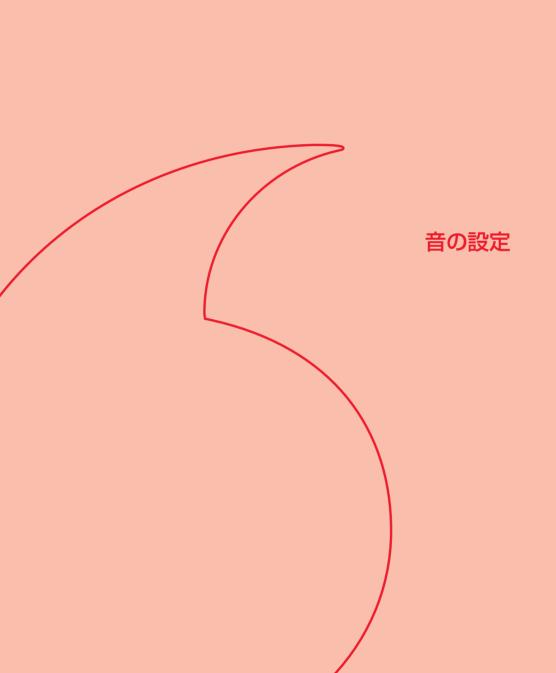
ディスプレイおよびサブディスプレイの表示を、より自然な美しい色に自動調整する「ナチュラルカラーマトリックス」が搭載されています。お好みに応じて設定してください。

1 を押し、「設定」▶「画面設定」▶「7.ナチュラルカラーマトリックス」を選択する

2 「1.On」を選び （選択）を押す

ナチュラルカラーマトリックスが「On」に設定されます。
● 解除するとき：「3.Off」を選択

音の設定

着信音量の設定

着信音やアラーム音など、V401Dから鳴る音の音量を変更します。最大音量は、音の種類にかかわらず同じです。ただし、調節できる音量が異なります。

音の種類	お買上げ時	調節可能な音量
受話音量	レベル6	レベル1〜6
着信音量	レベル6	レベル0〜6、ステップアップトーン(注2)
メール着信音量	レベル4	レベル0〜6、ステップアップトーン(注2)
ウェブ着信音量	レベル4	レベル0〜6、ステップアップトーン(注2)
ステーション着信音量	レベル1	レベル0〜6、ステップアップトーン(注2)
BGM音量(注1)	レベル3	レベル0〜6
ボタン確認音量	レベル3	レベル1〜6
アラーム音量	レベル3	レベル1〜6、ステップアップトーン(注2)

(注1)次のサウンドは、BGM音量で鳴ります。
- スケジュールやメールに添付されているサウンドやアニメサウンド
- ウェブまたはステーションの情報画面表示中に再生されるサウンド

(注2)ステップアップトーンを選ぶと、音量がレベル1から6へ徐々に大きくなります。

1 を押し、「設定」▶「音設定」▶「3.音量調節」を選択する

2 音の種類を選び (選択)を押す

3 音量を選ぶ

● ステップアップトーンに設定するときは、レベル6のときに を押します。

4 (決定)を押す

音量が設定されます。

補足

- 設定した音量は、次に変更するまで変わりません。
- 着信音量、メール着信音量、ウェブ着信音量、ステーション着信音量、BGM音量をすべてレベル0に設定すると(サイレントモード)、待受画面に または が表示されます。

音を鳴らさないようにする

音を鳴らさないようにするには、音の種類ごとに以下のように設定します。マナーモード中は、これらの音はすべて鳴らなくなります。

音の種類	設定方法	参照先
着信音・メール着信音・ウェブ着信音・ステーション着信音・BGM音量	サイレントモード(音量レベル0)に設定する	—
ボタン確認音・ウェイクアップ音・シャットダウン音	効果音設定で「Off」に設定する	P8-6
アラーム音	アラーム、カウントダウンタイマを解除する	P12-30 P12-31
	スケジュールのアラームを解除する	P12-10

着信パターンの設定

電話がかかってきたとき、メールやウェブ・ステーションの情報を受信したときのV401Dの動作（着信パターン）を設定できます。

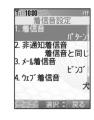
設定項目	説　明
着信音パターン	着信時にV401Dから鳴る音を変更します。「着信音と同じ」を選ぶと着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。
呼出時間／回数	メール着信音、ウェブ着信音、ステーション着信音が鳴る時間または回数を設定します。
イルミネーション	着信時のコントロールパッドの点滅パターンを変更します。また、着信時に着信ランプを点滅しないように設定できます。
バイブレータ	着信時に振動で知らせるように設定できます。

- 設定可能な項目とお買上げ時の設定は以下のとおりです。

音の種類	着信音パターン	呼出時間／回数	イルミネーション		バイブレータ
			点滅パターン	着信イルミネーション	
着信音	パターン1	—	パターン3	☑（On）	Off
非通知着信音	着信音と同じ(注)	—	パターン3	☑（On）	Off
メール着信音	ビンゴ！	5秒	パターン4	☑（On）	Off
ウェブ着信音	犬	5秒	パターン4	☑（On）	Off
ステーション着信音	流れ星	5秒	パターン4	☑（On）	Off

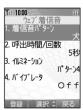
（注）「着信音」に設定した音と同じ音が鳴ります。

1 を押し、「設定」▶「音設定」▶「1.着信音設定」を選択する（または [1] [0] を押す）

2 音の種類を選び （選択）を押す

3 着信パターンを設定する

着信音パターンを設定するとき

①「1.着信音パターン」を選び （選択）を押す

8 音の設定

②「1.固定音」または「2.データフォルダ」を選び ◎（選択）を押す

● お買上げ時に登録されているメロディ（固定音）から選ぶときは「1.固定音」、本体のデータフォルダに保存されているメロディから選ぶときは「2.データフォルダ」を選び ◎（選択）を押します。
● 操作2で「2.非通知着信音」を選んだときは、「3.着信音と同じ」も表示されます。

③音を選び ◎（選択）を押す

メロディが再生されます。

● メロディ停止中に ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「再生」を選択しても再生されます。
● メロディ再生中に ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「停止」を選択するとメロディが停止します。
● マナーモード中、サイレントモード中（音量レベル0に設定しているとき）は、メロディは再生されません。
● 音の種類によって、設定できるメロディが異なります。
● 固定音の種類（☛P8-6）

④ ◎（選択）を押す

呼出時間／回数を設定するとき

メール着信音、ウェブ着信音、ステーション着信音で設定できます。

①「2.呼出時間／回数」を選び ◎（選択）を押す

②秒数／回数選択欄を選び ◎（選択）を押す

③「秒数」または「回数」を選び ◎（選択）を押す

④呼出秒数欄または呼出回数欄を選び ◎（選択）を押す

⑤呼出時間または呼出回数を入力し ◎（決定）を押す

選ぶとメロディが再生されます。

● 呼出時間は1～30秒の間で入力できます。2桁入力すると、◎（決定）を押さなくても設定されます。
● 呼出回数は1～5回の間で入力できます。1桁入力すると、◎（決定）を押さなくても設定されます。

⑥ ☐（決定）を押す

イルミネーションを設定するとき

①「3.イルミネーション」を選び ◎（選択）を押す

● 操作2で選んだ音の種類により項目番号が異なります。

②コントロールパッドの点滅パターンを変更するときは、点滅パターン欄を選び ◎（選択）を押す

③パターンを選び ◎（選択）を押す

● 点滅させないとき：「Off」を選択

8
音の設定

④着信ランプを点滅させるときは、着信イルミネーションの □ を選び ◉（選択）を押す
□ が ☑ になります。
● 点滅させないとき：☑ を選択し □ にする

⑤ 〔登録〕（決定）を押す

バイブレータを設定するとき

①「4.バイブレータ」を選び ◉（選択）を押す
● 操作2で選んだ音の種類により項目番号が異なります。

②振動させるときは「1.On」を選び ◉（選択）を押す
● 振動させないとき：「2.Off」を選択
●「3.SMAF連動」に設定すると、それぞれの音に設定されているメロディ（SMAFファイル）内のバイブレータの設定に従って振動します（メロディにバイブレータが設定されていないときは、あらかじめV401Dに設定されているパターンで振動します）。

4 〔登録〕（登録）を押す

音が設定されます。

注意

● V401Dを厚手の上着のポケットなどに入れておくと振動が伝わらないことがあります。

着信音パターン、バイブレータの設定について

- 作成したメロディやダウンロードしたスカイメロディに着信音を変更するには、あらかじめ本体のデータフォルダにメロディを保存する必要があります。
- 本体のデータフォルダでメロディを選んでから着信音に変更することもできます。
- 各着信音量がレベル0以外に設定されているときは、バイブレータを設定しても着信音が鳴ります。着信音を鳴らさないようにするには（☛P8-2）
- 着信音・メール着信音・ウェブ着信音・ステーション着信音のいずれかにバイブレータを設定しているときは、待受画面に 🎵 が表示されます。（すべての着信音量をレベル0に設定しているときは 🔇 が表示されます。）
- 電話がかかってきたとき、着信音は以下の優先順位で鳴ります。
  1.メモリダイヤルの個別着信音
  2.グループ設定の着信音
  3.着信音設定の着信音
  ただし、相手から電話番号が通知されないときは、非通知着信音が鳴ります。
- メールを受信したとき、メール着信音は以下の優先順位で鳴ります。
  1.メモリダイヤルのメール着信音
  2.受信メールボックスの振分け先フォルダに設定されている着信音
  3.グループ設定のメール着信音
  4.着信音設定のメール着信音

固定音の種類

着信音、非通知着信音、メール着信音、ウェブ着信音、ステーション着信音、ボタン確認音、ウェイクアップ音、シャットダウン音、アラーム音、固定音を設定するときには、以下の中から選べます。

番　号	タイトル	番　号	タイトル	番　号	タイトル
01	パターン1	09	ツァラトゥストラはかく語りき	16	犬
02	パターン2	10	レクイエム	17	流れ星
03	パターン3	11	鐘	18	目覚まし
04	スカボロー・フェア	12	サンフラワー	19	邪馬台国
05	All You Need Is Love	13	ビンゴ！	20	お琴
06	Je te veux	14	Oops!	21	オープニング
07	ロンドン橋	15	チクタク	22	エンディング
08	アメイジンググレース				

JASRAC 録音許諾番号：T-0440015

（注）：04〜20の固定音は、バイブレータや着信ランプの点滅パターンが設定されているSMAFファイルです。

各種効果音の設定

ボタン確認音、ウェイクアップ音、シャットダウン音、アラーム音を設定できます。

音の種類	説　明	お買上げ時
ボタン確認音	ダイヤルボタンを押したときの音を設定します。	プッシュトーン
ウェイクアップ音	電源を入れたときの音を設定します。	オープニング
シャットダウン音	電源を切ったときの音を設定します。	エンディング
アラーム音	アラーム、カウントダウンタイマ、スケジュールを知らせるときに鳴る音を設定します。アラーム音にバイブレータを設定しているときは、アラーム音と同時に振動します。	音色パターン：目覚まし バイブレータ：Off

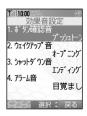
ボタン確認音などを設定する

ボタン確認音、ウェイクアップ音、シャットダウン音を設定します。音を鳴らさないようにすることもできます。

1 ◉を押し、「設定」▶「音設定」▶「2.効果音設定」を選択する（または◉ 1 1 を押す）

2 音の種類を選び ◉（選択）を押す

3 音を設定する

- 操作方法：「着信パターンの設定」操作3（着信音パターンを設定するとき②以降）（☛P8-4）
- 音を鳴らさないようにするとき：「3.Off」を選択

補足

- ボタン確認音を鳴らさないように設定すると、各種警告音も鳴らなくなります。
- ウェイクアップ画面やシャットダウン画面を表示しない設定にしているときは、ウェイクアップ音やシャットダウン音は鳴りません。

アラーム音を設定する

1 を押し、「設定」▶「音設定」▶「2.効果音設定」を選択する（または を押す）

2「4.アラーム音」を選び （選択）を押す

3「1.音色パターン」を選び （選択）を押す

- 操作方法：「着信パターンの設定」操作3（着信音パターンを設定するとき②以降）（☛P8-4）

4「2.バイブレータ」を選び （選択）を押す

- 操作方法：「着信パターンの設定」操作3（バイブレータを設定するとき②）（☛P8-5）

5 （登録）を押す

アラーム音が設定されます。

8
音の設定

オリジナル着信音の作成

メロディを作成し、オリジナルの着信音として登録します。音を16パートに分けて入力できます。和音や、主旋律と伴奏など、異なるメロディを同時に演奏できます。

メロディ作成の手順

STEP1 メロディ作成を開始する

STEP2 入力するパートを選ぶ

STEP3 音を入力する

●最大256音入力できます。

STEP4 パートごとに音色やレベルを設定する

●音色（楽器の種類）を128種類から選べます。
●音量（レベル）を設定します。

※必要なパートを入力し終わるまでSTEP2～STEP4を繰り返します（16パートすべてを入力する必要はありません）。

STEP5 タイトルとテンポを設定する

STEP6 メロディを登録する

STEP7 アシスト機能で着信音などに設定する

※アシスト設定を「On」に設定しているときは、続けて着信音などに設定する操作ができます。

オリジナル着信音の登録件数

作成したメロディは本体のデータフォルダ内のメロディに保存されます。保存できるメロディの数は、メロディのデータ量や、本体に保存されている画像・メロディ・動画・Vアプリ・スケジュールの量によって変わります。

メロディを作成中に電話がかかってきたら

電話に出られます。入力中のメロディは保存されます。通話を終了すると、パート入力画面に戻り、続けて作成できます。

STEP1 メロディ作成を開始する

1 ◎を押し、「設定」▶「音設定」▶「4.オリジナル着信音」を選択する

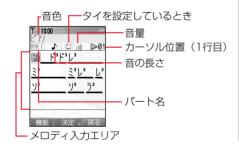
2「1.新規作成」を選び◎（選択）を押す

パート1の入力画面が表示されます。

STEP2 入力するパートを選ぶ

音はパート入力画面で入力します。パート入力画面には、1パートだけを表示するパート別入力画面と、すべてのパートを同じ画面に表示できる全パート入力画面があります。音の入力方法はどちらの画面も同じです。

パート別入力画面（パート1～16）

1画面に32音まで入力できます。

全パート入力画面

1画面に各パート8音まで入力できます。

1 ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「パート切替」を選択する

● パート別入力画面から全パート入力画面に切り替えるときは、◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「全パート入力」を選択します。

2 パートを選び◎（選択）を押す

全パート入力画面でパートを切り替えるには

入力するパートにカーソルを移動します。

8 音の設定

STEP3 音を入力する

作成中のメロディを再生し、確認しながら入力できます。(☛P8-13)

音を入力する

音に対応するボタンを押します。[1]～[7]を押すと対応する音が鳴ります。

[8]：半音
[9]：オクターブ
[0]：休符

同じ音を続けて入力するときは、次の音を入力する前に ◎ でカーソルを右に移動します。

補足

- ボタン確認音を「Off」に設定していても、音の入力時に[1]～[7]を押すと対応する音が鳴ります。音量は、ボタン確認音量と同じです。
- マナーモード中は、音の入力時に[1]～[7]を押しても対応する音は鳴りません。

音符（長さ）を入力する

ボタンを押すごとに音符（長さ）が切り替わります。画面には、音の長さ分のアンダーバーが表示されます。最初は16分音符が入力されます。

◆例：「ラ」の長さを切り替えるとき

[6]を押すごとに以下のように切り替わります。

16分音符 8分音符 4分音符 2分音符 全音符

- 休符も、[0]を繰り返し押して切り替えられます。
- 音符、休符をつなげることができます。(☛P8-11)

音の長さを選択画面から選ぶには

①**入力する音のボタンを1秒以上押す**

選択画面が表示されます。

②**音符を選び ◎（選択）を押す**

オクターブを選ぶ

[9]を押すごとに、オクターブが切り替わります。画面にはオクターブに対応した数字が表示されます。最初は中音で入力されます。

◆例：「ラ」のオクターブを切り替えるとき

[6] を押したあと、[9] を押すごとに以下のように切り替わります。

- 音を入力したあとでも設定できます。
- オクターブを変更したあとに入力する音には、変更後のオクターブが設定されます（入力中のパートでのみ有効です）。

半音上げ・半音下げを設定する

[8] を押すごとに、音階が切り替わります。画面には音階に対応した＃（半音上げ）または♭（半音下げ）が表示されます。最初は通常音で入力されます。

◆例：「ラ」の音階を切り替えるとき

[6] を押したあと、[8] を押すごとに以下のように切り替わります。

- 音を入力したあとでも設定できます。
- 「ミ」と「シ」は半音上げることはできません。「ファ」と「ド」は半音下げることはできません。
- 半音上げ、半音下げを設定したあとは、変更後の音階で入力されます（入力中のパートだけで有効です）。設定を解除するときは、[8] を押して通常音に戻します。

音符・休符をつなげる（タイ設定）

つなげたい最初の音符または休符にカーソルを移動し、[カメラ] を押します。タイが設定されると [タイ] が表示され、アンダーバーがつながります。

◆例：「ラ」の8分音符と16分音符をつないで、付点8分音符にするとき

[カメラ] を押すごとに以下のように切り替わります。

- 最初の音にタイを設定してから、次の音を入力することもできます。

メロディの修正方法

パート別入力画面、全パート入力画面とも修正方法は同じです。音のボタンを押し間違えたときは、間違えた音を消し、正しい音を入力し直します。音はカーソル位置に挿入されます。

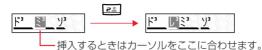
1 **修正する音にカーソルを移動する**

- [(サイドキー1)] [(サイドキー2)] で画面単位にカーソルを移動することができます。

2 音を修正する

- 音を挿入するときは、音の先頭にカーソルを合わせ、挿入する音のボタンを押します。音の途中には挿入できません。

例：「レ」を挿入するとき

挿入するときはカーソルをここに合わせます。

- 音を消去するには、[クリア]を押します。カーソルがアンダーバー上のどの位置にあっても消去できます。

例：「レ」を消去するとき

- [クリア]を1秒以上押すと、カーソル位置以降の音が消去されます。
  カーソル位置以降に音がないときは、すべての音が消去されます（オクターブ、半音上げ、半音下げなどの設定は、はじめて入力するときの状態に戻ります）。
- 音の長さを修正するには、音を消去し、入力し直します。（☛P8-10）
- オクターブを変えるには、[9]を押します。
- 半音上げ、半音下げを設定するには、[8]を押します。

STEP4 パートごとに音色やレベルを設定する

音色（楽器の種類）を設定する

各パートを演奏する楽器を設定します。128種類から選べます。
楽器を設定しないと、ピアノで演奏されます。

1 パートを選び[機能]（機能）を押し、ポップアップメニューから「オリジナル音色」を選択する

2 楽器の種類を選び[選択]（選択）を押す

3 楽器を選び[選択]（選択）を押す

パートに音色が設定されます。

- 選ぶごとに楽器が切り替わり、選んだ楽器でパートが演奏されます。
- マナーモード中、サイレントモード中（音量レベル0に設定しているとき）は演奏されません。

レベルを設定する

各パートを演奏するレベル（演奏の強弱）を設定します。5段階（レベル1～5）から選べます。

1 パートを選び[機能]（機能）を押し、ポップアップメニューから「音量切替」を選択する

2 レベルを選び (選択)を押す

レベルが設定されます。

作成中のメロディを再生する

作成中、編集中のメロディを再生し、確認できます。設定されている音色、レベルで再生されます。

1 パート入力画面で (機能)を押し、ポップアップメニューから「再生」を選択する

メロディが2回演奏されます。

- パート別入力画面のときは、そのパートのメロディのみが再生されます。
- 全パート入力画面のときは、全パート合わせたメロディが再生されます。
- 演奏を止めるには (OK)を押します。

補足

- マナーモード中、サイレントモード中（音量レベル0に設定しているとき）は、メロディは演奏されません。
- 同じ音階（高さ）の音を複数のパートで同時に鳴らしたときは、正しく再生されないことがあります。
- 9パート以降のパートに音が入力されているメロディと、1～8のパートに音が入力されているメロディとでは、再生音が異なる場合があります。

STEP5 メロディ全体にタイトルとテンポを設定する

1 メロディを入力したら (決定)を押す

2 タイトルを入力する

①タイトル欄を選び (選択)を押す

②タイトルを入力し (決定)を押す(全角12文字または半角24文字まで)

- タイトルを入力しないと「タイトルなし」で登録されます。また、すでに登録されているタイトルを入力しても上書きされません。

3 テンポを設定する

①テンポ欄を選び (選択)を押す

②テンポを選び (選択)を押す

- テンポ1（♩=84）～テンポ6（♩=188）の順にテンポが速くなります。
- 変更するごとに全パート合わせたメロディが1回演奏されます。

STEP6 メロディを登録する

1 (登録)を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

2 保存先のフォルダを選び ◉（選択）を押す

メロディが本体のデータフォルダに保存されます。

- フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、データの種類を選び ◉（選択）を押します。
- フォルダを作成／変更するには（☛P9-15）
- アシスト設定を「Off」に設定しているときはオリジナル着信音画面に戻ります（まだ着信音などには設定されていません）。着信音などに設定するには（☛P10-9）
- アシスト設定を「On」に設定しているときは、サウンド設定するかどうかの確認画面が表示されます。STEP7に進みます。

ファイルがないときやフォルダに保存しないときに選択

STEP7 アシスト機能で着信音などに設定する

以下の音に設定できます。

- 着信音
- ウェブ着信音
- ボタン確認音
- 非通知着信音
- ステーション着信音
- ウェイクアップ音
- メール着信音
- アラーム音
- シャットダウン音

1 「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

2 音の種類を選び ◉（選択）を押す

メロディが着信音などに設定されます。

オリジナル着信音を編集／消去するには

● すでに登録されているオリジナル着信音を編集する

① ◉を押し、「設定」▶「音設定」▶「4.オリジナル着信音」を選択する

②「2.編集」を選び ◉（選択）を押す

メロディ一覧が表示されます。

- メロディの保存日時の古い順に並べるには（☛P10-7）
- 表示を切り替えるには（☛P10-6）
- メロディの情報を確認するには、メロディを選び ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選択します。

③メロディを選び ◉（選択）を押す

パート1の入力画面が表示されます。

- メロディを再生するときは、☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「再生」を選択します。マナーモード中、サイレントモード中（音量レベル0に設定しているとき）は、メロディは再生されません。

④メロディを編集する

- 操作方法：STEP2以降（☛P8-9）

● メロディを消去する

①メロディの一覧からメロディを選び ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する

②「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

メモリカード

SDロゴは商標です。

メモリカードをご利用になる前に

V401Dでは、SDメモリカードが使用できます（以降、本書ではメモリカードと記述します）。
メモリカードには以下のデータが保存できます。

- ピクチャー（写メールモードまたは連写モードで撮影した静止画、ダウンロードした画像など）
- メロディ
- ビデオ（ビデオモードで撮影した動画）
- デジタルカメラ（デジタルカメラモードで撮影した静止画）
- 受信メール
- 送信メール
- 送信トレイ
- メモリダイヤル

メモリカードの使用について

- メモリカードを取付け、取外しの際は、V401Dの電源を切ってください。
- 以下の場合、メモリカードは使用できません。
  ・日付と時刻を設定していないとき　・正しく装着していないとき
- 以下を実行中に、メモリカードの取出しや電源を切らないでください。データが壊れる恐れがあります。
  ・データコピー中　・データ上書き中　・データ移動中　・データ処理中
  ・データ消去中　・メモリカードチェック中　・フォーマット中
- メモリカードを取り付けると SD が表示され、メモリカードアクセス中はアイコンの一部が点滅します。

メモリカードの取扱いについて

- 以下のように扱うと、メモリカードやデータを破損することがあります。
  ・ラベルをはがす／貼る　・分解、改造　・衝撃を与える　・曲げる
  ・落とす　・水で濡らす　・金属端子部分を手や金属で触る
  ・鉛筆やボールペンなどで文字を書く（油性のフェルトペンをご使用ください）
- 以下の場所では使用や保管しないでください。
  ・高温や直射日光のあたる場所　・湿気の高い場所
  ・ほこりの多い場所　・腐食性ガスなどが発生する場所

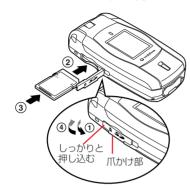
事故や故障、または接続機器との組み合わせによる誤動作や不具合により、データが消失・変化するなど、お客さま、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

補足

- V401Dでは、8、16、32、64、128、256MバイトのSDメモリカードの使用を推奨します。推奨以外のSDメモリカードは、使用できない場合や正しく動作しない場合があります。
- V401DにはSDメモリカードは同梱されていません。市販のSDメモリカードをお買い求めください。市販のSDメモリカードはフォーマットしてからご利用ください。（☛P9-4）
- 大切なデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。

メモリカードを取り付ける／取り外す

V401Dの電源を切ってから、取付け／取外しをしてください。

メモリカードを取り付ける

①爪かけ部に爪をかけて、メモリカードスロットのカバーを開ける

②メモリカードをラベル面を上にして、矢印の方向に挿入する

正しい向きでまっすぐに挿入しないと、壊れる恐れがあります。

③「カチッ」と音がするまで押し込む

④メモリカードスロットのカバーを閉じ、カバーをしっかりと押し込む

メモリカードを取り外す

①爪かけ部に爪をかけて、メモリカードスロットのカバーを開ける

②メモリカードを軽く押す

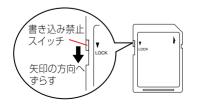
メモリカードが手前に飛び出します。

③メモリカードを取り出す

④メモリカードスロットのカバーを閉じ、カバーをしっかりと押し込む

書き込み禁止スイッチを使う

書き込み禁止スイッチを使い、メモリカードに保存されているデータを保護し、誤って消去することなどを防ぎます。書き込み禁止スイッチを「LOCK」にすると、メモリカードで以下の操作などができなくなります。

- メモリカードへのデータの保存
- データの消去
- フォルダの作成、変更、消去
- フォーマットなど

①書き込み禁止スイッチを「LOCK」にスライドする

- 解除するときは元の位置に戻します。
- メモリカードを傷つけないように注意してください。

メモリカードの利用

メモリカードをフォーマット（初期化）する

メモリカードをV401Dで利用できるように初期化します。メモリカードに保存されているデータはすべて消去されます。

1 ◉を押し、「データライブラリ」を選び◉（選択）を押す

データライブラリメニューが表示されます。

- ◉を押し、「機能＆ツール」▶「カードメニュー」を選択しても操作できます。操作3に進みます。

2 「3.メモリカード」を選び◉（選択）を押す

メモリカードメニューが表示されます。

3 「9.フォーマット」を選び◉（選択）を押す

4 操作用暗証番号を入力する

5 「1.Yes」を選び◉（選択）を押す

メモリカードがフォーマットされます。

- メモリカードには、データの保存以外に使用される領域があります。例えば16Mバイトのメモリカードをフォーマットした場合、フォーマット直後のメモリカードの空き容量は、約13.7Mバイトになります。

保存されているデータを確認する

1 ◉を押し、「データライブラリ」を選び◉（選択）を押す

データライブラリメニューが表示されます。

- ◉を押し、「機能＆ツール」▶「カードメニュー」を選択しても操作できます。操作3に進みます。

2 「3.メモリカード」を選び◉（選択）を押す

メモリカードメニューが表示されます。

3 項目を選ぶ

空き容量を表示

データフォルダ内のデータを選ぶとき

①「1.データフォルダ」を選び◉（選択）を押す

②「ピクチャー」「メロディ」「ビデオ」のいずれかを選び◉（選択）を押す

ピクチャー、メロディ、ビデオの一覧表示画面が表示されます。

- ピクチャーとビデオの一覧表示画面には、カタログ表示画面とファイル名表示画面があります。メロディの一覧表示画面には、タイトル表示画面とファイル名表示画面があります。それぞれ切り替えてご利用になれます。（☛P9-6）
- フォルダから選ぶときは、フォルダを選び◉（選択）を押します。一覧表示画面が表示されます。

デジタルカメラフォルダのデータを選ぶとき

①「2.デジタルカメラフォルダ」を選び ◉（選択）を押す

②フォルダを選び ◉（選択）を押す

一覧表示画面が表示されます。デジタルカメラの一覧表示画面には、カタログ表示画面とファイル名表示画面があり、切り替えてご利用になれます。（☛P9-7）

受信メール、送信メール、送信トレイ、メモリダイヤルのデータを選ぶとき

①各項目を選び ◉（選択）を押す

一覧表示画面が表示されます。

4 データを表示／再生する

ピクチャー、デジタルカメラの静止画や画像を表示するとき

①静止画や画像を選び ◉（選択）を押す

静止画や画像が表示されます。

メロディを再生するとき

①メロディを選び ◉（選択）を押す

メロディが再生されます。

ビデオを再生するとき

①ビデオを選び ◉（選択）を押す

② ◉（再生）を押す

ビデオが再生されます。

受信メール、送信メール、送信トレイ、メモリダイヤルのデータを表示するとき

①データを選び ◉（選択）を押す

データが表示されます。

補足

- 本体の受信メール、送信メール、送信トレイ、メモリダイヤルの一覧表示中に ⓞ（機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリカードへ切替」を選択すると、メモリカードの各データの一覧を表示できます。（本体の一覧に戻すには、各データの一覧で ⓞ（機能）を押し、ポップアップメニューから「本体へ切替」を選択します。）
- メモリカードに多くのデータが保存されている場合、一覧表示画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

データ表示中の操作

ピクチャー表示中の操作

- カタログ表示画面とファイル名表示画面の切替えができます。Ⓞ（機能）を押し、ポップアップメニューから「ファイル名表示」または「カタログ表示」を選択します。
- アイコンの意味（☛P10-7）
- ロングメールに添付できます。（☛P10-9）
- オートターンピクチャーによる自動回転や手動による回転ができます。（☛P6-23）
- 連写モードで撮影した静止画はアニメーション再生できます。（☛P6-24）
- 連写モードで撮影した静止画から1枚を選んで保存できます。（☛P6-25）
- 画像編集（☛P6-26）、表示画面設定（☛P10-8）ができます。

メロディの操作

- 再生を停止するときは、Ⓞ（機能）を押し、ポップアップメニューから「停止」を選択します。
- タイトル表示画面とファイル名表示画面の切替えができます。Ⓞ（機能）を押し、ポップアップメニューから「ファイル名表示」または「タイトル表示」を選択します。
- マナーモード中、サイレントモード中（音量レベル0に設定しているとき）は、音が鳴りません。
- ロングメールに添付できます。（☛P10-9）

ビデオ表示中の操作

- 再生を停止するときは、Ⓒ（停止）を押します。
- カタログ表示画面とファイル名表示画面の切替えができます。Ⓞ（機能）を押し、ポップアップメニューから「ファイル名表示」または「カタログ表示」を選択します。
- Ⓞで音量が選べます。
- ポップアップメニューから以下の機能を選んで実行できます。
  ・マーカー加工　・ベストカット　・切り出し開始　・拡大表示／通常表示

デジタルカメラの静止画表示中の操作

- カタログ表示画面とファイル名表示画面の切替えができます。（機能）を押し、ポップアップメニューから「ファイル名表示」または「カタログ表示」を選択します。
- アイコンの意味（☛P10-7）
- デジタルカメラには、コピー／移動されたときに、「VFMIXXXX.JPG」というファイル名が付けられ、画面に表示されます（XXXXは4桁の数字）。XXXXは0001～9999まで割り当てられます。
- ロングメールに添付できます。（☛P10-9）
- オートターンピクチャーによる自動回転や手動による回転ができます。（☛P6-23）
- 画像編集（☛P6-26）、表示画面設定（☛P10-8）ができます。

受信メール表示中の操作

- ポップアップメニューから以下の機能を選んで実行できます。
  ・グラフィック登録　・サウンド登録　・アニメサウンド再生　・サウンド停止
  ・再生　・返信　・全員に返信　・転送
  ・文字サイズ設定　・画像サイズ設定　・受信拒否登録　・受信許可登録
  ・ケイタイ手帳登録　・コピーモード　・メモリ登録　・音声通話
  ・詳細情報

送信メール／送信トレイ表示中の操作

- ポップアップメニューから以下の機能を選んで実行できます。
  ・グラフィック登録　・サウンド登録　・アニメサウンド再生　・サウンド停止
  ・編集　・文字サイズ設定　・画像サイズ設定　・コピーモード　・詳細情報

メモリダイヤル表示中の操作

- ポップアップメニューから以下の機能を選んで実行できます。
  ・全桁表示　・メール送信　・184・186切替　・国際発信切替
- 電話がかけられます。（☛P5-25）

データ表示中の共通操作

- データを並べ替えられます（メモリダイヤルを除く）。一覧表示画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「古い順ソート」または「新しい順ソート」を選択します。
- データの情報を確認できます。詳細表示画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選択すると、ファイル名やタイプ、ロングメールへの添付の可否（転送可否）などを確認できます。

V401Dからメモリカードへのコピー／移動

コピー／移動には以下の方法があります。

操　作	説　明
1件コピー	データを1件ずつメモリカードにコピーします。
まとめてコピー	複数のデータを選択してメモリカードにコピーします。全件選択すると、一覧表示している全データをコピーできます。 • メモリダイヤルでは「全件コピー」になります。
まとめて移動	複数のデータを選択してメモリカードにコピーしたあと、V401Dのデータが消去されます。全件選択すると、一覧表示している全データを移動できます。 • メモリダイヤルでは「全件移動」になります。

- 同じタイトルのデータがあっても、上書きせずにコピー／移動されます。
- データによっては、コピー／移動できないものや、データ内で取り除かれる項目があります。(☛P9-21)
- 著作権で保護されているデータはコピー／移動できません。

1件ずつコピーする

1 コピーするデータを選ぶ

データを選べる画面

- ピクチャーとデジタルカメラは、カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面のいずれかで選びます。静止画の表示画面からも操作できます。
- メロディは、タイトル表示画面、ファイル名表示画面で選びます。再生画面からも操作できます。
- ビデオは、カタログ表示画面、ファイル名表示画面で選びます。再生画面からも操作できます。
- 受信メールは受信メールボックス、送信メールは送信メールボックス、送信トレイは送信トレイから選びます。メールの内容を表示しても操作できます。
- メモリダイヤルは、メモリダイヤルを検索してから選びます。

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「メモリカードに保存」を選択する

選択画面が表示されます。

3 「1.1件コピー」を選び (選択)を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

- デジタルカメラ、受信メール、送信メール、送信トレイ、メモリダイヤルをコピーするときは操作**5**に進みます。

4 保存先のフォルダを選び （選択）を押す

- フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、データの種類を選び （選択）を押します。

フォルダがないときやフォルダに保存しないときに選択

5 「1.Yes」を選び （選択）を押す

データがコピーされます。

- コピーが禁止されているデータ、壊れているデータはコピーできません。

連写モードの静止画をデジタルカメラコピーする

連写モードの静止画では、「1.1件コピー」と「2.デジタルカメラコピー」が選択できます。
「1.1件コピー」を選択すると、メモリカードのピクチャー用のフォルダにコピーされます。
「2.デジタルカメラコピー」を選択すると、デジタルカメラ用のフォルダにコピーされます。

- デジタルカメラコピーした連写モードの静止画は、デジタルカメラモードの静止画として保存されます。V401Dにコピーしてもアニメーション再生できません。

まとめてコピー／移動する

1 コピーまたは移動するデータを選び、 を押す

データにチェックが付きます。同様にして、コピーまたは移動するデータすべてにチェックを付けます。

- チェックを解除するときはチェックマークの付いたデータを選び を押します。
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全データにチェックが付きます。
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全データのチェックが解除されます。
- メモリダイヤルは、メモリダイヤルを検索します。

データを選べる画面

- ピクチャーとデジタルカメラは、カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面のいずれかで選びます。
- メロディ、ビデオ、受信メール、送信メール、送信トレイは、1件ずつコピーするときと同じ画面で、コピー／移動するデータを選びます。（☛P9-8）
  - メロディ、ビデオの再生画面、受信メール、送信メール、送信トレイの内容を表示している画面からは操作できません。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリカードに保存」を選択する

選択画面が表示されます。

3 コピー／移動する

コピーするとき

①「選択コピー」を選び (選択)を押す

フォルダ選択画面が表示されます。

- 項目の番号は画面によって異なります。
- メモリダイヤルは、「2.全件コピー」を選び (選択)を押します。
- デジタルカメラ、受信メール、送信メール、送信トレイ、メモリダイヤルをコピーするときは操作**5**に進みます。

移動するとき

①「選択移動」を選び (選択)を押す

- 項目の番号は画面によって異なります。
- メモリダイヤルは、「2.全件移動」を選び (選択)を押します。
- 待受画面などに設定されているデータを移動するときは、確認画面が表示されます。「1.Yes」を選び (選択)を押すと、設定が解除されて移動されます。

②操作用暗証番号を入力する

フォルダ選択画面が表示されます。

- デジタルカメラ、受信メール、送信メール、送信トレイ、メモリダイヤルを移動するときは操作**5**に進みます。

4 保存先のフォルダを選び (選択)を押す

- フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、データの種類を選び (選択)を押します。

5 「1.Yes」を選び (選択)を押す

メモリカードにコピー／移動されます。

- コピーが禁止されているデータ、壊れているデータはコピー／移動されません。これらのデータは、選択移動のときはV401Dに残ります。

補足

- メモリダイヤル使用禁止中、メモリダイヤル登録禁止中、メモリダイヤル削除禁止中に、V401Dのメモリダイヤルに登録されている画像やメロディを移動することはできません。また、メモリダイヤル使用禁止中は、メモリダイヤルのコピー／移動もできません。設定を解除してから操作してください。

メモリカードからV401Dへのコピー

メモリカードに保存しているデータをV401Dにコピーできます。

- まとめてコピーするときは、追加コピーと上書きコピーが選べます。上書きコピーすると、それまでコピー先のフォルダ（フォルダがないときやフォルダに保存しないときはデータ種別の直下）に保存されていたデータはすべて消去されてから、データがコピーされます。保護されているデータやシークレット設定しているフォルダ内のデータも消去されます。デジタルカメラのデータは常に追加コピーになります。
- データによっては、コピーできない項目があります。

1件ずつコピーする

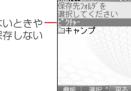
1 コピーするデータを選び、（機能）を押し、ポップアップメニューから「本体に1件保存」を選択する

フォルダ一覧画面が表示されます。

- デジタルカメラ、送信トレイ、メモリダイヤルは操作**3**に進みます。

2 コピー先のフォルダを選び（選択）を押す

- フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、データの種類を選び（選択）を押します。

フォルダがないときやフォルダに保存しないときに選択

3 「1.Yes」を選び（選択）を押す

データがコピーされます。

まとめてコピーする

フォルダ内のデータをV401Dにまとめてコピーします。

1 コピーするデータを選び、を押す

データにチェックが付きます。同様にして、コピーまたは移動するデータすべてにチェックを付けます。

- チェックを解除するときはチェックマークの付いたデータを選びを押します。
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全データにチェックが付きます。
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全データのチェックが解除されます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「本体に選択保存」を選択する

- デジタルカメラは操作**5**に進みます。

3 「1.追加コピー」または「2.上書きコピー」を選び（選択）を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

- 「2.上書きコピー」を選んだときは、操作用暗証番号を入力します。
- 送信トレイ、メモリダイヤルは操作**5**に進みます。

4 コピー先のフォルダを選び (選択) を押す

- フォルダがないときやフォルダに保存しないときは、データの種類を選び (選択) を押します。

5 「1.Yes」を選び (選択) を押す

データがコピーされます。

- メモリダイヤル、ケイタイ手帳に設定されている画像が、上書きコピーによって消去されるときは、確認画面が表示されます。「1.Yes」を選び (選択) を押すと、設定が解除されてコピーされます。
- コピー中の画面で (中止) を押すと、コピーを中止できます。ただし、すでにコピー済みのデータや、上書きコピーで消去済みのデータは元には戻りません。

補足

- メモリダイヤル使用禁止中、メモリダイヤル登録禁止中、メモリダイヤル削除禁止中は、ピクチャーやメロディの上書きコピーによって、V401Dのメモリダイヤルに登録されている画像やメロディが上書きされる場合、上書きコピーはできません。追加コピーを選択するか設定を解除してから操作してください。
- メモリダイヤル使用禁止中、メモリダイヤル登録禁止中は、メモリダイヤルのコピーはできません。設定を解除してから操作してください。

バックアップの作成

V401Dに保存されている以下のデータのバックアップを、メモリカードに作成できます。

・受信メール　・送信メール　・送信トレイ　・メモリダイヤル

- V401Dに保存されているデータを誤って消去した場合などは、メモリカードに作成したバックアップから、データをV401Dにコピーできます。
- バックアップしたデータは1つのデータにまとめられてメモリカードに保存されます。

- バックアップデータを、メモリカードからV401Dに戻すと、元の1件ずつのデータになります。

バックアップを作成する

1 メモリカードメニューで、「7.バックアップ作成」を選び (選択) を押す

2 操作用暗証番号を入力する

3 バックアップを作成するデータの □ を選び （選択）を押す

□ が ☑ になります。同様にして、バックアップを作成するデータすべてを ☑ にします。

- 解除するとき： ☑ を選択し □ にする

4 （決定）を押す

5 「1.Yes」を選び （選択）を押す

バックアップが作成されます。

- バックアップ作成中の画面で （中止）を押すと、バックアップ作成を中止できます。ただし、すでに作成済みのバックアップデータはそのまま残ります。

バックアップしたデータをV401Dに戻す

- V401Dに保存されていた同じ種別のデータはすべて消去されます。

1 メモリカードメニューで、「8.バックアップ読込み」を選び （選択）を押す

2 操作用暗証番号を入力する

3 読込むデータの □ を選び （選択）を押す

□ が ☑ になります。同様にして、読込むデータすべてを ☑ にします。

- 解除するとき： ☑ を選択し □ にする

4 （決定）を押す

バックアップデータ一覧が表示されます。

5 バックアップデータを選び （選択）を押す

- 複数のデータを ☑ にしたときは、次のバックアップデータ一覧が表示されます。バックアップデータを選び （選択）を押します。

6 「1.Yes」を選び （選択）を押す

バックアップデータがV401Dに戻ります。

- 読込み中の画面で （中止）を押すと、バックアップ読込みを中止できます。ただし、すでに読込み済みのデータや消去されたデータは元には戻りません。

バックアップデータを消去するとき

①メモリカードメニューで、「8.バックアップ読込み」を選び（選択）を押す

②操作用暗証番号を入力する

③読込むデータの□を選び（選択）を押す

④（決定）を押す

⑤バックアップデータを選ぶ

⑥（機能）を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する

●「読取り専用が設定されています　続けますか」と表示されることがあります。消去するときは、「1.Yes」を選び（選択）を押します。

⑦「1.Yes」を選び（選択）を押す

バックアップデータが消去されます。

9

メモリカード

フォルダの操作

フォルダ最大作成件数

種　別	最大作成件数
デジタルカメラ	900件
ピクチャー、メロディ、ビデオ	各1000件

- デジタルカメラのフォルダは以下のときに自動的に作成されます。
  - ・フォルダ内のデータ件数が1000件を超えたとき
  - ・ファイル名がVFMI9999に達してからVFMI0001に戻ったとき（VFMI0001は新しいフォルダに保存されます）
- 受信メール、送信メール、送信トレイ、メモリダイヤルにはフォルダはありません。
- メモリカードの空き容量がなくなると、最大作成件数以下でもフォルダが作成できなくなります。
- パソコンなどでフォルダを作成し、最大作成件数を超えた場合、V401Dでは1000件（デジタルカメラのフォルダは900件）まで表示します。

1つのフォルダへの最大保存件数

種　別	最大保存件数
ピクチャー、メロディ、ビデオ、デジタルカメラ、メモリダイヤル	各1000件
受信メール、送信メール、送信トレイ	各1500件

- メモリカードの空き容量がなくなると、最大保存件数以下でもデータが保存できなくなります。

フォルダを作成／変更する

- デジタルカメラのフォルダは作成／変更できません。

1 一覧表示画面を表示する

2 ［機能］（機能）を押し、ポップアップメニューから「フォルダ作成」を選択する

フォルダ作成画面が表示されます。

- 作成済みのフォルダの名前を変更するときは、フォルダを選び、［機能］（機能）を押し、ポップアップメニューから「フォルダ名変更」を選択します。

3 フォルダ名を入力する

①（編集）を押す

- 「フォルダ名変更」を選んだときは、「読取り専用が設定されています続けますか」と表示されることがあります。フォルダ名を変更するときは、「1.Yes」を選び（選択）を押します。

②フォルダ名を入力し、（決定）を押す

- ピクチャーでは全角103文字（半角206文字）まで、メロディでは全角103文字（半角207文字）まで、ビデオでは全角104文字（半角208文字）まで入力できます。
- フォルダ名には絵文字と以下の半角文字は使えません。
  「￥」「/」「¥」「?」「:」「;」「”」「<」「>」「｜」「.」
- 以下の文字列だけのフォルダ名は登録できません。
  「CON」「PRN」「NUL」「AUX」「LPT1」「LPT2」「LPT3」「LPT4」「COM1」「COM2」「COM3」「COM4」
- フォルダ名に入力できる文字数はファイル名の文字数との合計です。フォルダ名を変更するときは、フォルダに保存されている最も長いファイル名の長さ分、入力できる文字数が減ります。

4 （登録）を押す

フォルダが登録されます。

フォルダを消去する

フォルダを消去できます。フォルダ内のデータも消去されます。

1 一覧表示画面でフォルダを選ぶ

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「フォルダ消去」を選択する

- フォルダをすべて消去するときは、「フォルダ全件消去」を選択します。

3 「1.Yes」を選び（選択）を押す

フォルダとデータが消去されます。

補足

- メモリカードに保存されているフォルダやデータを消去するときに、確認画面に「読取り専用属性も削除されます」と表示されることがあります。「読取り専用属性」はパソコンなどでフォルダやデータに設定できる属性です。「読取り専用属性」が設定されていても、V401Dでは消去されますのでご注意ください。
- フォルダ内に1001件以上（受信メール、送信メール、送信トレイでは1501件以上）のデータがあるときは、フォルダ消去、全件消去ができません。データを1件ずつ消去し、1000件以下（受信メール、送信メール、送信トレイでは1500件以下）にするか、またはフォルダ内消去をしてから操作してください。
- フォルダ内にサブフォルダがあるときは、フォルダ消去、全件消去はできません。

データの管理

データを別のフォルダに移動する

メモリカード内のデータを、メモリカードの別のフォルダに移動できます。
• デジタルカメラの静止画は移動できません。

1 移動するデータを選ぶ

1件移動するとき

①一覧表示画面でデータを選ぶ
● 表示画面、再生画面からも操作できます。

② (機能)を押し、ポップアップメニューから「1件移動」を選択する

複数のデータを選択して移動するとき

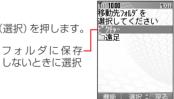
①一覧表示画面でデータを選び、 を押す
データにチェックが付きます。同様にして、移動するデータすべてにチェックを付けます。
● チェックを解除するときはチェックマークの付いたデータを選び を押します。
● (機能)を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全データにチェックが付きます。
● (機能)を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全データのチェックが解除されます。

② (機能)を押し、ポップアップメニューから「選択移動」を選択する

2 移動先のフォルダを選び (選択)を押す

● フォルダに保存しないときは、データの種類を選び (選択)を押します。

3「1.Yes」を選び (選択)を押す

データが移動されます。

データを消去する

1 消去するデータを選ぶ

1件消去するとき

①一覧表示画面でデータを選ぶ
● 表示画面、再生画面からも操作できます。

② (機能)を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する
●「読取り専用が設定されています 続けますか」と表示されることがあります。消去するときは、「1.Yes」を選び (選択)を押します。

9
メモリカード

複数のデータを選択して消去するとき

①**一覧表示画面でデータを選び、[キー]を押す**

データにチェックが付きます。同様にして、消去するデータすべてにチェックを付けます。

- チェックを解除するときはチェックマークの付いたデータを選び[キー]を押します。
- [キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全データにチェックが付きます。
- [キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全データのチェックが解除されます。

② **[キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「選択消去」を選択する**

2 「1.Yes」を選び[キー]（選択）を押す

データが消去されます。

ファイル名を変更する

ピクチャー、メロディ、ビデオのファイル名を変更できます。

1 一覧表示画面でデータを選ぶ

- 表示画面、再生画面からも操作できます。

2 [キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「ファイル名変更」を選択する

ファイル名編集画面が表示されます。

3 ファイル名を変更する

① **[キー]（編集）を押す**

- 「読取り専用が設定されています 続けますか」と表示されることがあります。ファイル名を変更するときは、「1.Yes」を選び[キー]（選択）を押します。

②**ファイル名を入力し、[キー]（決定）を押す**

- ピクチャーでは全角101文字（半角202文字）まで、メロディでは全角101文字（半角203文字）まで、ビデオでは全角102文字（半角204文字）まで入力できます。
- ファイル名には絵文字と以下の半角文字は使えません。
  「¥」「/」「*」「?」「:」「;」「"」「<」「>」「|」「.」
- 以下の文字列だけのファイル名は登録できません。
  「CON」「PRN」「NUL」「AUX」「LPT1」「LPT2」「LPT3」「LPT4」「COM1」「COM2」「COM3」「COM4」
- ファイル名に入力できる文字数はフォルダ名の文字数との合計です。フォルダに保存しているときはフォルダ名の長さ分、入力できる文字数が減ります。

4 [キー]（登録）を押す

ファイル名が変更されます。

プリント設定

デジタルカメラの静止画では、プリンタなどで印刷したい静止画と枚数をあらかじめメモリカードに設定することができます。プリント設定したメモリカードを、DPOF対応のプリンタなどにセットして静止画を印刷できます。

- 最大998枚までの静止画にプリント設定できます。
- 1枚の静止画には最大999枚までのプリント枚数を設定できます。

プリント設定する

1 プリント設定する静止画を選ぶ

プリント設定されていると枚数が表示されます。

1件設定するとき

①一覧表示画面で静止画を選ぶ

- 静止画の表示画面からも操作できます。

② (機能)を押し、ポップアップメニューから「プリント設定」を選択する

③「1.1件設定」を選び (選択)を押す

フォルダ内の複数の静止画を選択して設定するとき

①一覧表示画面で静止画を選び、 を押す

静止画にチェックが付きます。同様にして、選択する静止画すべてにチェックを付けます。

- チェックを解除するときはチェックマークの付いた静止画を選び を押します。
- (機能)を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全静止画にチェックが付きます。
- (機能)を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全静止画のチェックが解除されます。

② (機能)を押し、ポップアップメニューから「プリント設定」を選択する

③「2.選択設定」を選び (選択)を押す

- 設定を解除するときは、「3.選択解除」を選び (選択)を押します。操作3に進みます。

全件選択して設定するとき

①フォルダ一覧で (機能)を押し、ポップアップメニューから「プリント設定」を選択する

②「1.全件設定」を選び (選択)を押す

- 設定を解除するときは、「2.全件解除」を選び (選択)を押します。操作3に進みます。

2 プリント枚数を入力し ◎（決定）を押す

3 「1.Yes」を選び ◎（選択）を押す

プリント設定が保存されます。

● カタログ表示画面にはプリント設定された枚数が表示されます。

補足

● デジタルカメラのフォルダで以下の操作をすると、すべてのプリント設定が解除されます。
  • フォルダの消去　　• データの消去

撮影した日付を付ける

1 プリント設定の選択画面で、「日付付加」を選び ◎（選択）を押す

2 「1.On」を選び ◎（選択）を押す

日付が付加されます。

● 静止画を印刷すると撮影日付も印刷されます。

● 日付の印刷をやめるとき：「3.Off」を選択

インデックスプリントを付ける

1 プリント設定の選択画面で、「インデックスプリント」を選び ◎（選択）を押す

2 「1.On」を選び ◎（選択）を押す

インデックスプリントが設定されます。

● インデックスプリントを付けないとき：「3.Off」を選択

コピー／移動できるデータ

V401Dからメモリカードへは、以下のようにコピー／移動されます。フォルダはコピー／移動できません。保護は解除されます。

ピクチャー／デジタルカメラ／ビデオ

項　目	説　明
コピー／移動できるデータ	以下を除くデータをコピー／移動できます。 • コピーが禁止されているピクチャー • 壊れたデータ
コピー／移動できるデータ内の項目	すべての項目をコピー／移動できます。

メロディ

項　目	説　明
コピー／移動できるデータ	以下を除くメロディをコピー／移動できます。 • コピーが禁止されているメロディ • 壊れたメロディ

受信メール／送信メール／送信トレイ

項　目	説　明
コピー／移動できるデータ	スカイメール、ロングメール、起動済みのグリーティングをコピー／移動できます。ただし、プライバシーレベルが2～4に設定されているメールとシークレット設定したメールを除きます。 • 起動済み未読のグリーティングは未読のスカイメール、起動済み既読のグリーティングは既読のスカイメールになります。起動前のグリーティングはコピー／移動できません。
コピー／移動できるデータ内の項目	すべての項目をコピー／移動できます。

メモリダイヤル

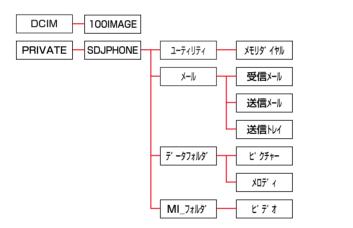
項　目	説　明
コピー／移動できるデータ	シークレット登録されているメモリダイヤルを除いてコピー／移動できます。
コピー／移動できるデータ内の項目	以下の項目をコピー／移動できます。 • 名前　• フリガナ　• 電話番号1～3とアイコン • E-mailアドレス1～2　• 誕生日　• パーソナルメモ アイコンは、メモリカードからは表示できませんが、メモリカードからV401Dにコピーすると、表示できるようになります。 ただし、メモリカードからV401Dにコピーすると、、、、、、以外のアイコンはになります。

補足

- ●ウェブやステーションで取得したデータは、メモリカードに保存できません。
- ●SDメモリカードに保存したデータの内、JPEG形式のデータは、パソコンなどやV401D以外のSDメモリカード対応ボーダフォン携帯電話で利用できます。

メモリカードのフォルダ構成

V401Dのメモリカードは、以下のフォルダ構成になっています。

• パソコンなどで表示した場合のフォルダ構成です。パソコンの機種などによっては、表示が異なる場合があります。

• V401Dで作成したフォルダとバックアップデータ用のフォルダが、データごとのフォルダ名の下に表示されます。

•「DCIM」はデジタルカメラのフォルダです。

• 上記以外にプリント設定用のフォルダ「MISC」があります。

J-D08のメモリカードを使うとき

J-D08のメモリカードは、そのままV401Dで使用できます。J-D08のメモリカードをV401Dに取り付けると、データフォルダの以下のフォルダから、J-D08のデータを表示できます。バックアップデータも表示できます。

- ●受信メール：RECVフォルダ
- ●送信メール：SENDフォルダ
- ●写メール・連写データ：STILLフォルダ
- ●電話帳：TELDIALフォルダ

データ管理

データライブラリについて

データライブラリには、静止画やメロディなどの各種データを保存できます。以下の分類で保存されています。

フォルダの種類	保存されるデータ
データフォルダ	ピクチャー、メロディ、アニメーション、ビデオ、Vアプリ、ケイタイ手帳のデータを表示できます。
デジタルカメラフォルダ	デジタルカメラモードで撮影した静止画を表示できます。
メモリカード	メモリカードに保存されているデータを表示できます。詳しくは（☛P9-4）

データフォルダに保存されているデータ

データの種類	保存されるデータ
ピクチャー	• V401Dで撮影した静止画 • メールから保存した画像 • ウェブやステーションから取り込んだ画像 • バーコードから読み取り、保存した画像
メロディ	• メールから保存したメロディ • ウェブやステーションから取り込んだメロディ • オリジナル着信音 • バーコードから読み取り、保存したメロディ
アニメーション	• メールから保存したアニメーション • ウェブやステーションから取り込んだアニメーション
ビデオ	• V401Dで撮影した動画
Vアプリ	• ダウンロードしたVアプリ 詳しくは（☛『Vodafone live!編』P10-3）
ケイタイ手帳	• スケジュール 詳しくは（☛P12-8）

データライブラリのメモリについて

データライブラリは、データフォルダとデジタルカメラフォルダで共用のメモリを使用しています。メモリ容量は、約5M（5000K）バイトです。データフォルダとデジタルカメラフォルダに保存されているデータによって保存できる件数は変わります。メモリがいっぱいになるまで、または各種データの合計が1000件になるまで保存できます。
データライブラリ用のメモリの空きが少なくなると、待受画面に以下のアイコンが表示されます。

アイコン	説　明
	空きメモリが20%未満になっています。または登録可能件数が200件未満です。
	空きメモリが5%未満になっています。または登録可能件数が50件未満です。

補足

● 空きメモリが足りないときは、データフォルダまたはデジタルカメラフォルダに保存されているデータを消去してください。

メモリの使用状況を確認する

1 ◉を押し、「データライブラリ」を選択する

データライブラリメニューが表示されます。

2 ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「本体メモリ状況確認」を選択する

保存件数

本体メモリのデータ別使用率
青：ピクチャー　黄緑：メロディ
黄：アニメーション　紫：ビデオ
ピンク：Vアプリ　茶：ケイタイ手帳
赤：デジタルカメラ

補足

- 「ケイタイ手帳」には、V401Dで撮影した静止画の件数もカウントされます。そのため、「全登録件数」が1000件を超える場合があります。ただし、以下の静止画はカウントされません。
  - 日付・時刻が未設定のときに保存した静止画
  - 2011年1月1日以降に保存した静止画

保存されているファイルの表示／再生

ピクチャー、アニメーション、ビデオを表示／再生する

1 ◉を押し、「データライブラリ」を選択する

データライブラリメニューが表示されます。

2 「1.データフォルダ」を選び ◉（選択）を押す

データフォルダが表示されます。

10:00
データライブラリ
1. データフォルダ
2. デジタルカメラフォルダ
3. メモリカード
本体メモリ使用率
機能　選択　戻る

本体メモリの使用率
青：データフォルダ
赤：デジタルカメラフォルダ

3 「ピクチャー」「アニメーション」「ビデオ」のいずれかを選び ◉（選択）を押す

ピクチャー、アニメーション、ビデオの一覧表示画面が表示されます。

- 一覧表示画面には、カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面があり、切り替えてご利用になれます。（☛P10-6）
- アニメーションとビデオには、タイトル表示画面がありません。

4 データを選び ◉（選択）を押す

詳細表示画面が表示されます。

フォルダから選ぶとき

①フォルダを選び ◉（選択）を押す

一覧表示画面が表示されます。

②データを選び ◉（選択）を押す

5 ピクチャーなどを見る

- 動画を再生するには ◉（再生）を押します。詳しくは（☛P6-33）
- ピクチャーとアニメーションでは、◎ または [#] を押すと次の画像、◎ または [*] を押すと1つ前の画像を表示できます。
- ビデオでは、◎ を押すと次の動画、◎ を押すと1つ前の動画を表示できます。
- 写メールサイズの静止画とビデオの動画は、[機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「拡大表示」を選択すると拡大表示できます。「通常表示」を選択すると元の大きさに戻ります。
  写メールサイズ以外の静止画では「拡大表示」を選択しても表示される大きさは変わりません。
- オートターンピクチャーによる自動回転や手動による回転（☛P6-23）、ズームアップ（☛P6-24）ができます。

補足

- ピクチャーやアニメーションの画像が画面より大きいときは ◎ で表示範囲を移動できます。

ピクチャーを連続表示する

ピクチャーを自動で順番に切り替えて表示できます。

1 一覧表示画面を表示する

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「連続表示」を選択する

連続表示が開始されます。約1秒間隔で次の画像が表示されます。

- 選択した画像から一覧の最後の画像までが連続表示されます。すべての画像を表示するには、一覧の先頭の画像を選択します。
- ソートで並べられた順に画像が切り替ります。

一時停止するとき

①(停止)を押す

- 再開するときは、(再生)を押します。

メロディを再生する

メロディの一覧表示画面には、ファイル名表示画面とタイトル表示画面があり、切り替えてご利用になれます。(☛P10-6)

1 データフォルダで「メロディ」を選び(選択)を押す

一覧表示画面が表示されます。

2 メロディを選び(選択)を押す

メロディが再生されます。

- 再生を止めるときは、(機能)を押し、ポップアップメニューから「停止」を選択します。再生するときは、(機能)を押し、ポップアップメニューから「再生」を選択します。
- または を押すと次のメロディ、 または を押すと1つ前のメロディに切り替わります。
- マナーモード中、サイレントモード中(音量レベル0に設定しているとき)は、音が鳴りません。

フォルダから選ぶとき

①フォルダを選び(選択)を押す

一覧表示画面が表示されます。

②メロディを選び(選択)を押す

デジタルカメラフォルダの静止画を表示する

デジタルカメラフォルダの静止画の一覧表示画面には、カタログ表示画面、ファイル名表示画面、タイトル表示画面があり、切り替えてご利用になれます。

1 **データライブラリメニューで「2.デジタルカメラフォルダ」を選び ◉（選択）を押す**

フォルダ一覧が表示されます。

2 **フォルダを選び ◉（選択）を押す**

一覧表示画面が表示されます。

3 **静止画を選び ◉（選択）を押す**

詳細表示画面が表示されます。

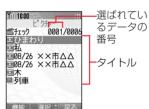
- ◎または # を押すと次の静止画、◎または * を押すと1つ前の静止画を表示できます。
- オートターンピクチャーによる自動回転や手動による回転（☛P6-23）、ズームアップ（☛P6-24）ができます。

4 **静止画を見る**

一覧表示画面の見かた（カタログ表示／ファイル名表示／タイトル表示）

データは、保存日時の新しい順に並びます。

カタログ表示画面

ファイル名表示画面

タイトル表示画面

※タイトルがないときは「(No title)」と表示されます。

一覧表示を切り替えるには（お買上げ時：カタログ表示画面）

① **◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「ファイル名表示」または「タイトル表示」を選択する**

- カタログ表示に戻すには ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選択します。
- メロディでは「ファイル名表示」と「タイトル表示」を選択できます。（お買上げ時：タイトル表示画面）

データを古い順に並べるには（お買上げ時：新しい順ソート）

①一覧表示画面で [O]（機能）を押し、ポップアップメニューから「古い順ソート」を選択する

- 日時が不明なデータや壊れたデータは、一番古い日付とみなされます。
- 新しい順に戻すには [O]（機能）を押し、ポップアップメニューから「新しい順ソート」を選択します。

データフォルダのアイコンの意味

- カタログ表示画面のデータ種別アイコン
  - ：V401Dで撮影した静止画
  - ：V401Dで連写した静止画
  - ：画像（JPEG）
  - ：画像（PNG）
  - ：壊れた静止画、画像
  - ：アニメーション
  - ：動画
- カタログ表示画面の画像サイズアイコン
  - 120×160：写メール
  - 240×320：壁紙
  - 480×640：VGA
  - V401Dで撮影した静止画のときに表示されます。
- ファイル名表示画面、タイトル表示画面のアイコン
  - ：V401Dで撮影した静止画
  - ：V401Dで連写した静止画
  - ：JPEG
  - ：PNG
  - ：壊れた静止画、画像
  - ：通常のメロディ
  - ：SMAFの画像付きメロディ
  - ：SMAFの画像なしメロディ
  - ：オリジナル着信音
  - ：壊れたメロディ
  - ：スカイメロディ
  - ：アニメーション
  - ：動画

デジタルカメラフォルダのアイコンの意味

- カタログ表示画面のデータ種別アイコン
  - DCF：デジタルカメラの静止画
  - ：壊れた静止画
- カタログ表示画面の画像サイズアイコン
  - 480×640：VGA
  - 960×1280：SXGA
  - 1200×1600：UXGA
  - 1224×1632：2Mピクセル
- ファイル名表示画面、タイトル表示画面のアイコン
  - DCF：デジタルカメラの静止画
  - ：壊れた静止画

画像、メロディの利用

画像を壁紙などに設定できます。設定できる画像は、ピクチャーの画像、デジタルカメラフォルダの静止画、アニメーションです。メロディは着信音に設定できます。

壁紙などに設定する

画像は以下の画面に表示できます。

ディスプレイ	• 待受画面の壁紙 • ウェイクアップ画面	• シャットダウン画面 • 着信画面
サブディスプレイ	• 待受表示の壁紙	• 着信表示

1 画像を表示する

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「表示画面設定」を選択する

● V401Dで撮影した静止画以外では、(登録)を押しても操作できます。

3 壁紙などに設定する

● 画像全体をディスプレイに表示できないときは、表示範囲の選択画面が表示されます。で表示範囲を選び(決定)を押します。
- ディスプレイの画面に設定できる画像のサイズは（☛P7-2）
- 画像をサブディスプレイに表示する場合は、表示範囲の選択画面は表示されません。画像が縮小（一部は削除）されて表示されます。

待受画面の壁紙に設定するとき

①「1.壁紙設定」を選び(選択)を押す

表示パターンを選択する画面が表示されます。

● 以降の操作：「保存されている画像から選ぶ」操作3以降（☛P7-5）

ウェイクアップ表示、シャットダウン表示、着信表示に設定するとき

①「2.ウェイクアップ表示」、「3.シャットダウン表示」、「4.着信表示」のいずれかを選び(選択)を押す

サブディスプレイの待受画面の壁紙に設定するとき

①「5.壁紙設定（サブ）」を選び(選択)を押す

● 以降の操作：「データフォルダ／デジタルカメラフォルダ／メモリカードから選択するとき」操作②以降（☛P7-10）

サブディスプレイの着信表示に設定するには

①「6.着信表示（サブ）」を選び(選択)を押す

②V401Dを折りたたんで(サイドキー)を押す

● V401Dを開いたまま(決定)を押しても設定できます。

補足

- ディスプレイの画面は、◉を押し、「設定」▶「画面設定」▶「1.メインディスプレイ」▶「1.表示画面設定」を選択しても設定できます（または◉ 3 6 1 を押す）。（☛P7-2）
- サブディスプレイの画面は、◉を押し、「設定」▶「画面設定」▶「2.サブディスプレイ」▶「1.表示画面設定」を選択しても設定できます（または◉ 4 4 1 を押す）。（☛P7-9）

着信音・アラーム音などに設定する

メロディは、以下の音に設定できます。

- 着信音
- 非通知着信音
- メール着信音
- ウェブ着信音
- ステーション着信音
- アラーム音
- ボタン確認音
- ウェイクアップ音
- シャットダウン音

1 メロディを選ぶ

2 ▢（機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンド設定」を選択する

3 音の種類を選び◉（選択）を押す

メロディが設定されます。

補足

- メロディの再生画面で、◉（登録）を押しても設定できます。
- ◉を押し、「設定」▶「音設定」▶「1.着信音設定」を選択しても設定できます（または◉ 1 0 を押す）。（☛P8-3）
- メロディによって、設定できる音の種類が異なります。

画像やメロディをメール送信する

画像やメロディを添付したロングメール作成画面を表示し、すぐにメールを作成できます。

1 画像を表示する、またはメロディを選ぶ

- 一覧表示画面からも操作できます。

2 ▢（機能）を押し、ポップアップメニューから「メール添付」を選択する

簡易宛先リストが表示されます。

- 画像が壁紙サイズを超えているときや、壁紙サイズでもファイルサイズが大きすぎて送信できないときは選択画面が表示されます。画像のデータ量を圧縮して送信するか、写メールサイズに縮小して送信するか、画像分割メールで送信するかを選択できます。
  詳しくは（☛『Vodafone live!編』P3-14）
- 簡易宛先リストに宛先が1件も登録されていないときは、ロングメール作成画面が表示されます。操作4に進みます。

10 データ管理

3 宛先を選び（選択）を押す

ロングメール作成画面が表示されます。

● 簡易宛先リストに目的の宛先が登録されていないときは、「(その他の宛先)」を選んで（選択）を押し、メール作成画面で宛先を設定します。宛先の入力方法は（☛『Vodafone live!編』P3-4）

4 件名・本文などを入力し、（送信）を押す

ロングメールが送信されます。

● 入力方法は（☛『Vodafone live!編』P3-8）

● 送信後は待受画面に戻ります。

メモリダイヤルに画像を登録する

• シークレット登録したメモリダイヤルに登録するときは、シークレットモードをOnにしてから操作してください。

1 画像を表示する

● 一覧表示画面からも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリダイヤル追加」を選択する

メモリダイヤルの検索画面が表示されます。

● 前回の検索方法が表示されます。

3 メモリダイヤルを選び（選択）を押す

画像がメモリダイヤルに登録されます。

● 画像が登録されているときは、変更するかどうかの確認画面が表示されます。変更するときは「1.Yes」を選び（選択）を押します。

画像をメモリダイヤルに設定すると

● 相手の電話番号と、メモリダイヤルに登録されている電話番号が一致すると、いろいろな画面に画像が表示されます。（☛P5-3）

● メモリダイヤルの詳細画面から、設定されている画像を見ることができます。（☛P5-25）

フォルダ／ファイルの編集

フォルダを作成／変更／消去する

フォルダの作成やフォルダ名の変更ができます。また、フォルダのシークレット設定をOnにするとフォルダが表示されなくなります。シークレット設定したフォルダはシークレットモードをOnにすると表示できます。

- ピクチャー、メロディ、アニメーション、ビデオ、デジタルカメラのフォルダの合計が、500フォルダになるまで作成できます（お買上げ時に登録されているフォルダは含みません）。
- メロディのフォルダはシークレット設定できません。

フォルダを作成／変更する

- デジタルカメラのフォルダは、ファイル名がVFMI9999に達してからVFMI0001に戻ったときに自動的に作成され、フォルダ名は変更できません（VFMI0001は新しいフォルダに保存されます）。

1 一覧表示画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「フォルダ作成」を選択する

● フォルダ名を変更するときは、フォルダを選び、（機能）を押し、ポップアップメニューから「フォルダ設定」を選択します。

2 フォルダ名を入力する

①フォルダ名欄を選び（選択）を押す

②フォルダ名を入力し（決定）を押す（全角7文字または半角14文字まで）

3 シークレット設定するかしないかを選択する

①シークレット欄を選び（選択）を押す

②「On」または「Off」を選び（選択）を押す

4 （登録）を押す

フォルダ名とシークレット設定が登録されます。

フォルダをシークレット設定すると

● シークレット設定したフォルダが表示されません。シークレット設定したフォルダ内の画像や動画を表示するには、シークレットモードをOnにします。

● メモリダイヤルに設定されている画像が保存されているフォルダをシークレット設定すると、電話番号が一致しても、次の画面に画像は表示されません。

●呼出中画面　●リダイヤルデータ　●着信履歴　●着信画面

フォルダを消去する

- フォルダを消去すると、フォルダ内のデータも消去されます。
- フォルダに保護されているデータがあるときは、フォルダと保護されているデータが残ります。

1 **フォルダを選び、(機能)を押し、ポップアップメニューから「フォルダ消去」を選択する**

2 **「1.Yes」を選び (選択)を押す**

フォルダが消去されます。

ファイル名やタイトルを変更する

ファイル名を変更できます。V401Dで撮影した写メールサイズと壁紙サイズの静止画では、タイトルも変更できます。

- デジタルカメラフォルダの静止画は、タイトルだけが変更できます。

1 **一覧表示画面でデータを選ぶ**

- 詳細表示画面からも操作できます。

2 **(機能)を押し、ポップアップメニューから「ファイル名変更」を選択する**

- V401Dで撮影した写メールサイズと壁紙サイズの静止画では、(機能)を押し、ポップアップメニューから「データ名変更」を選択します。
- デジタルカメラフォルダの静止画では、(機能)を押し、ポップアップメニューから「タイトル変更」を選択します。

3 **ファイル名やタイトルを入力する**

ファイル名を入力するとき

①ファイル名欄を選び (選択)を押す

②ファイル名を入力し (決定)を押す

- ピクチャーの静止画とメロディでは全角12文字（半角24文字）まで、ピクチャーの静止画とメロディ以外では全角17文字（半角35文字）まで入力できます。

タイトルを入力するとき

①タイトル欄を選び (選択)を押す

②タイトルを入力し (決定)を押す（全角12文字または半角24文字まで）

4 **(登録)を押す**

ファイル名やタイトルが変更されます。

データを消去する

1件消去、選択消去するとき

• 保護されているデータは消去できません。保護を解除してから消去してください。

1 消去するデータを選ぶ

1件消去するとき

①一覧表示画面でデータを選ぶ
● 詳細表示画面からも操作できます。

② (機能) を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する

複数のデータを選択して消去するとき

①一覧表示画面でデータを選び、 を押す
データにチェックが付きます。同様にして、消去するデータすべてにチェックを付けます。
● チェックを解除するときはチェックマークの付いたデータを選び を押します。
● (機能) を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全データにチェックが付きます。
● (機能) を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全データのチェックが解除されます。

② (機能) を押し、ポップアップメニューから「選択消去」を選択する

2 「1.Yes」を選び (選択) を押す
データが消去されます。

データの種別ごとにまとめて消去するとき

データフォルダに保存されているデータを種別ごとにまとめて消去できます。フォルダも消去されます。
• 保護されているデータは消去できません。保護を解除してから消去してください。
• フォルダに保護されているデータがあるときは、フォルダと保護されているデータが残ります。

1 を押し、「データライブラリ」を選択する
データライブラリメニューが表示されます。

2 「1.データフォルダ」を選び (選択) を押す
データフォルダが表示されます。

3 消去するデータフォルダの種類を選び、 (機能) を押し、ポップアップメニューから「フォルダ内消去」を選択する

4 操作用暗証番号を入力する

5「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

フォルダ内のデータが全件消去されます。

補足

● ケイタイ手帳（スケジュール）をフォルダ内消去すると、カレンダー画面の日付に付けた色（☛P12-14）も消去されます。

データフォルダとデジタルカメラのデータをまとめて消去するとき

データフォルダとデジタルカメラのすべてのフォルダとデータをまとめて消去できます。
• Vアプリ、ケイタイ手帳、保護されているデータも消去されます。

1 ◉ を押し、「データライブラリ」を選択する

データライブラリメニューが表示されます。

2 ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「本体メモリ一括消去」を選択する

3 操作用暗証番号を入力する

4「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

すべてのフォルダとデータが消去されます。

データを保護する

1 一覧表示画面でデータを選ぶ

● 詳細表示画面からも操作できます。

2 ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「保護」を選択する

● 保護を解除するときは、保護されているデータを選び、◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「保護解除」を選択します。

3「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

データが保護され、🔒が付きます。

情報を確認する

ファイル名やタイプ、ロングメールへの添付の可否（転送可否）などを確認できます。

1 一覧表示画面でデータを選ぶ

- 詳細表示画面からも操作できます。

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選択する

データの情報が表示されます。

別のフォルダに移動する

フォルダ内のデータを別のフォルダに移動できます。1件ずつ移動することも、まとめて移動することもできます。

1 移動するデータを選ぶ

1件のデータを移動するとき

①一覧表示画面でデータを選ぶ

- 詳細表示画面からも操作できます。

②(機能)を押し、ポップアップメニューから「1件移動」を選択する

移動先フォルダの選択画面が表示されます。

複数のデータを選択して移動するとき

①一覧表示画面でデータを選び、を押す

データにチェックが付きます。同様にして、移動するデータすべてにチェックを付けます。

- チェックを解除するときはチェックマークの付いたデータを選びを押します。
- (機能)を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全データにチェックが付きます。
- (機能)を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全データのチェックが解除されます。

②(機能)を押し、ポップアップメニューから「選択移動」を選択する

移動先フォルダの選択画面が表示されます。

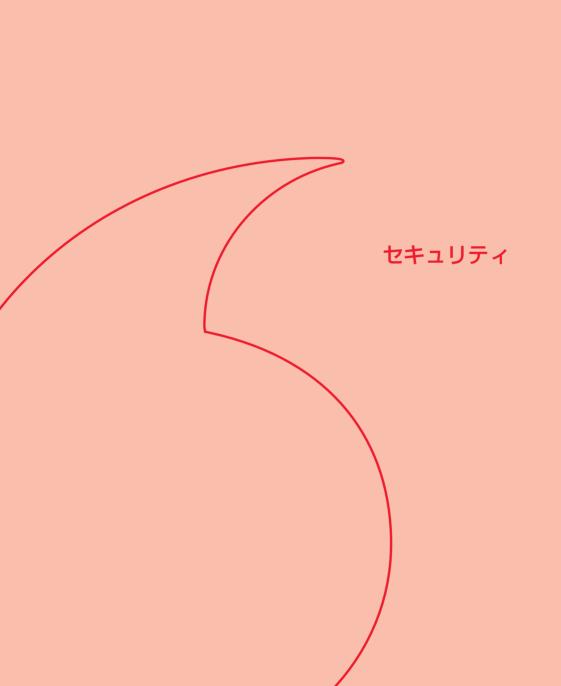
2 移動先のフォルダを選び(選択)を押す

データが移動します。

- フォルダに保存しないときは、データの種類を選び(選択)を押します。

フォルダに保存しないときに選択

10 データ管理

セキュリティ

操作用暗証番号の変更

登録されている操作用暗証番号（4桁）を変更します。
- お買上げ時:「9999」またはご契約時にお決めいただいた4桁の番号

1 を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「7.暗証番号変更」を選択する

● を押し、「プライバシー」▶「4.暗証番号変更」を選択しても操作できます。

2 現在の操作用暗証番号を入力する

「新しい暗証番号を入力してください」と表示されます。
● 入力した数字は「_」で表示されます。
● 入力した番号が正しくないときは「暗証番号が違います」と表示されます。
● 約15秒間ボタンを押さないと、待受画面に戻ります。

3 新しい操作用暗証番号を入力する

4「1.Yes」を選び （選択）を押す

操作用暗証番号が変更されます。
● 操作用暗証番号の変更を中止するとき： （戻る）を1秒以上押す

注意

● 操作用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。また、他人には知られないようにしてください。
● 交換機用暗証番号は変更できません。
● インターネットアクセス規制用暗証番号は、本設定では変更できません。
変更するには（☛『Vodafone live!編』P9-6）

無断で利用されたくないとき

他人が勝手に電話をかけたり、使用できないようにします（ダイヤル操作禁止）。ダイヤル操作禁止中でも、かかってきた電話は受けられます。また、電源を入れると自動的にダイヤル操作禁止が設定されるようにすることもできます（簡易ロック）。
- ダイヤル操作禁止中は、電源を入れてもウェイクアップ音は鳴らず、ウェイクアップ画面も表示されません。
- ダイヤル操作禁止は、メインメニューから機能を選択して設定することも、コントロールパッドで設定することもできます。

ダイヤル操作禁止を設定する

お買上げ時 Off

メインメニューから設定する

1 を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「1.ダイヤル操作禁止」を選択する（または を押す）

● を押し、「プライバシー」▶「1.ダイヤル操作禁止」を選択しても操作できます。

2 操作用暗証番号を入力する

3「1.On」を選び ◉（選択）を押す

ダイヤル操作禁止が設定されます。待受画面に ダイヤル操作禁止 が表示されます。

コントロールパッドで設定する

- コントロールパッドのダイヤル操作禁止設定を「On」に設定している場合に有効です。（☛P12-54）

1 本体を開いて、待受画面で上下に2回なぞる

ダイヤル操作禁止が設定されます。待受画面に ダイヤル操作禁止 が表示されます。

解除する

1 待受画面で操作用暗証番号を入力する

ダイヤル操作禁止が解除されます。

注意

- 通話終了直後などは、ダイヤル操作禁止を設定できないことがあります。
- ダイヤル操作禁止中でも110番、118番、119番の緊急通報はできます。
- 電源を切ってもダイヤル操作禁止は解除されません。

ダイヤル操作禁止を設定していると

- 次の操作だけが行えます。
  - 電話を受ける、切る
  - 電源を入れる、切る（ウェイクアップ音は鳴らず、ウェイクアップ画面も表示されません）
  - ダイヤル操作禁止を解除する（簡易ロックは解除できません）
  - 着信中に簡易留守録で用件を録音する（着信中留守録）
  - 着信中に留守番電話センターに転送する（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
  - 着信中の電話を保留する（応答保留）
  - 着信中に着信音量を調節する
  - 通話中に受話音量を調節する
  - 通話中にかかってきた別の電話に出る（割込通話サービス）
  - 二人の相手と、相手を切り替えながらお話しする（割込通話サービス）
- 禁止動作設定の内容にかかわらず、かかってきた電話を受けることしかできません。

簡易ロックを設定する

省電力モードになったときや電源を入れたときに自動的にダイヤル操作禁止が設定されるようにします。
簡易ロックを設定すると、ダイヤル操作禁止を解除しても、設定した動作を行うたびに自動的にダイヤル操作禁止が設定されます。ダイヤル操作禁止のかけ忘れを防止できます。
• お買上げ時：すべて □（Off）

1 を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「2.簡易ロック」を選択する
● を押し、「プライバシー」▶「2.簡易ロック」を選択しても操作できます。

2 操作用暗証番号を入力する

3 ロックをかけるときの動作の □ を選び （選択）を押す

□が ☑ になります。
● 複数の動作を選択できます。
● 解除するとき：☑ を選択し □ にする

4 （登録）を押す
簡易ロックが設定されます。

メモリダイヤルの使用やダイヤルボタンでの発信を禁止する

メモリダイヤルの呼出し・発信、登録、消去、ダイヤルボタンを使って電話をかけること（ダイヤル発信）などを禁止します。複数の禁止動作を組み合わせて設定できます。
• お買上げ時：すべて □（Off）

1 を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「4.禁止動作設定」を選択する

2 操作用暗証番号を入力する

3 禁止する動作の □ を選び （選択）を押す

□が ☑ になります。
● 複数の動作を選択できます。
● 禁止を解除するとき：☑ を選択し □ にする

4 （登録）を押す
禁止動作設定が変更されます。

禁止動作を設定すると

- 禁止動作設定により禁止される操作は以下のとおりです。

☑に設定している禁止動作	操作						
	メモリダイヤル呼出し・発信	メモリダイヤル新規登録	メモリダイヤル修正	メモリダイヤル消去	ダイヤル発信	リダイヤル発信	着信履歴発信
メモリ使用禁止	禁止	操作可	禁止	禁止	操作可	操作可	操作可
メモリ登録禁止	操作可	禁止	禁止	操作可	操作可	操作可	操作可
メモリ削除禁止	操作可	操作可	禁止	禁止	操作可	操作可	操作可
ダイヤル発信禁止	操作可	操作可	操作可	操作可	禁止(注1)	操作可(注2)	禁止

（注1）ノートパッドメモリによる発信も行えません。

（注2）ダイヤル発信禁止設定後に発信したリダイヤルデータでの発信だけが行えます（設定する前のリダイヤルデータはすべて消去されます）。

- メモリ使用禁止を設定すると、スイッチ付イヤホンマイクのスイッチでの発信はできません。
- ダイヤル発信禁止中でも、110番、118番、119番の緊急通報はできます。

電話の着信制限

電話番号が通知されない理由ごとに電話を受けるか受けないかを設定します。また、指定した相手（最大20件）からかかってきた電話を受けないように設定します。

- お買上げ時：すべて □（Off）
- 110番、118番、119番は登録できません。

電話番号が通知されない電話を受けない

電話番号が通知されない理由ごとに電話を受けるか受けないかを設定します。

非通知理由	意　味
非通知	電話番号を通知しない設定でかけてきたとき
通知不可	発信者番号を通知できないとき（国際電話など）
公衆電話	公衆電話からかけてきたとき

1 を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「5.指定着信拒否」を選択する

2 操作用暗証番号を入力する

3 着信を受けない非通知理由の □ を選び （選択）を押す

□が ☑ になります。

- 指定着信拒否を解除するとき：☑ を選択し □ にする
- 続けて、指定した相手からの電話を受けないように設定するときは「指定した相手からの電話を受けない」の操作2に進みます。

4 （登録）を押す

着信拒否が設定されます。

11 セキュリティ

指定した相手からの電話を受けない

指定した相手からかかってきた電話を受けないように設定します。最大20件まで登録できます。
着信拒否する電話番号を着信履歴から登録することもできます。(☛P11-7)

1 着信拒否の設定画面を表示する

● 表示方法：「電話番号が通知されない電話を受けない」操作**1**～**2**（☛P11-5）

2 電話番号指定の □ を選び ◉（選択）を押す

□ が ☑ になります。

● 電話番号指定を解除するとき：☑ を選択し □ にする

3 着信を受けない電話番号を登録する

電話番号をすべて登録するまで繰り返します。

メモリダイヤルから検索して入力するとき

① メモリ検索 を選び ◉（選択）を押す

● すでに着信拒否する電話番号が20件登録されているときは登録できません。不要な電話番号を消去してから操作してください。

②メモリダイヤルを検索し、◉（選択）を押す

電話番号が設定されます。

● 検索方法は（☛P5-17）

直接入力するとき

①電話番号欄を選び ◉（選択）を押す

②電話番号を入力し ◉（決定）を押す

電話番号が設定されます。

● 電話番号を消去するには、電話番号入力画面で クリア を1秒以上押します。

4 ⓞ（登録）を押す

着信拒否が設定されます。

着信拒否する電話番号を着信履歴から登録する

着信を受けない電話番号を着信履歴から登録すると自動的に指定着信拒否の電話番号指定が設定されます。

1 着信履歴から着信を受けない相手を選ぶ

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「着信拒否登録」を選択する

着信拒否する電話番号が登録され、着信拒否が設定されます。

- 指定着信拒否の電話番号指定が ☑ になり、登録されている電話番号がすべて着信拒否されます。
- すでに着信拒否する電話番号が20件登録されているときは登録できません。不要な電話番号を消去してから操作してください。

補足

- 電話番号が表示されていない着信履歴では、ポップアップメニューに「着信拒否登録」は表示されません（着信拒否を設定できません）。

着信拒否を設定すると

- 着信拒否の対象となる電話がかかってきたときは、次のようになります。

設　定	動　作
非通知	着信音は鳴らず、「着信拒否中」と非通知理由が表示されたあと、「着信あり」画面が表示されます。※ 相手側にはガイダンスが流れ、電話が切れます。
通知不可	着信音は鳴らず、「着信あり」画面が表示されます。※ 相手側にはガイダンスは流れずに電話が切れます。
公衆電話	
電話番号指定	

※着信履歴に記録されます。応答種別アイコンは になります。

- 割込通話サービスをご利用の場合は、通話中に着信拒否の対象となる相手から電話がかかってきたときも、着信履歴に記録されます。電話はつながりません。
- 留守番電話サービスを設定していると、次の場合は着信拒否の対象となる相手からの電話は留守番電話センターに転送されます。
  - 留守番電話サービスを「呼出しなし」で設定しているとき（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
  - 他の電話と通話中のとき（割込通話サービスをご利用でない場合）
  - V401Dの電源を切っているとき
  - 電波の届かない場所にいるとき
- 「電話番号指定」で着信拒否に登録した相手が、電話番号を通知しないで電話をかけてきたときは、設定が無効になります（電話がかかってきます）。

リダイヤルや着信履歴などの表示設定

リダイヤルや着信履歴、メール送信履歴やメール受信履歴を表示しないように設定できます。

1 を押し、「プライバシー」▶「5.履歴表示設定」を選択する

2 操作用暗証番号を入力する

3 リダイヤルや履歴を表示するかしないかを選択する

- 画面はお買上げ時の設定です。

①項目を選び（選択）を押す

②「On」または「Off」を選び（選択）を押す

- 「Off」に設定したリダイヤルや履歴は表示されなくなります。

4 シークレットデータを表示するかしないかを選択する

①シークレット非表示欄を選び（選択）を押す

②「On」または「Off」を選び（選択）を押す

- 「On」に設定すると、シークレットデータは表示されなくなります。

5 （登録）を押す

履歴表示が設定されます。

シークレットデータについて

- シークレットモードが「On」に設定されているときは、本設定にかかわらずリダイヤルや着信履歴、メール送信履歴やメール受信履歴に記録されているシークレットデータは表示されます。
- シークレットモードが「Off」に設定されているときは、次のようになります。

	シークレット非表示「On」	シークレット非表示「Off」
リダイヤルまたは各履歴「On」	シークレットデータ以外を表示	全データを表示※
リダイヤルまたは各履歴「Off」	全データを非表示	全データを非表示

※シークレット登録されているメモリダイヤルの名前は表示されません。

シークレットモードを設定する

シークレット設定したメモリダイヤル、データフォルダ、スケジュール、メールがすべて表示できます。
- シークレットの設定方法については
  - ・メモリダイヤル（☛P5-13）　・データフォルダ（☛P10-11）
  - ・スケジュール（☛P12-11）　・メール（☛『Vodafone live!編』P4-6、4-8）
- シークレット登録されているメモリダイヤルは、メモリダイヤル検索画面から1回のみシークレットモードに設定しても検索できます。（☛P5-18）

1 を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「3.シークレットモード」を選択する（または を押す）

● を押し、「プライバシー」▶「3.シークレットモード」を選択しても操作できます。

2 操作用暗証番号を入力する

3 「1.On」を選び （選択）を押す

シークレットモードに設定され、待受画面に が表示されます。
● 解除するとき：「3.Off」を選択

注意

● 待受画面で を押してもシークレットモードを解除できます。また、電源を切ると、シークレットモードは解除されます。

サイドキーの誤動作防止設定

V401Dを折りたたんでいるとき、サイドキー（(サイドキー1)と(サイドキー2)）、マルチレンズカバーで操作ができないように設定できます。V401Dを開いているときはサイドキー、マルチレンズカバーを操作できます。

設定する

1 待受画面で を1秒以上押す

サイドキー、マルチレンズカバーによる操作が無効になります。

解除する

1 待受画面で を1秒以上押す

サイドキー、マルチレンズカバーでの操作ができるようになります。

設定すると

V401Dを折りたたむと以下のようになります。
- サイドキーによる以下の操作ができなくなります。
  - マナーモード設定・解除
  - サブディスプレイのバックライト点灯
  - 受信メールのプレビュー
  - サブディスプレイメニューの表示
  - ページスクロール　など
- マルチレンズカバーを開くことによるカメラ起動ができなくなります。
- 着信中にサイドキーを使って着信中留守録や応答保留の操作ができます。（☛P2-9、2-8）

登録内容をお買上げ時の状態に戻す

各機能の設定をお買上げ時の状態に戻す

本体のデータフォルダに保存されている画像やメロディなどは消去されません。
お買上げ時の状態に戻せる機能は（☛P15-2）

1 ● を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「8.設定リセット」を選択する

2 操作用暗証番号を入力する

3「1.Yes」を選び ●（選択）を押す

設定がリセットされます。

メモリダイヤルの登録内容を消去する

1 ● を押し、「設定」▶「規制／リセット」▶「6.メモリダイヤルオールクリア」を選択する

2 操作用暗証番号を入力する

3「1.Yes」を選び ●（選択）を押す

メモリダイヤルが全件消去されます。

注意

- メモリダイヤル削除禁止中は消去できません。設定を解除してから操作してください。（☛P11-4）
- メモリダイヤルを全件消去するとグループ名はお買上げ時の設定に戻ります。

その他の機能

自分の声の録音

自分の声や相手の声を録音します（マイボイスメモ・音声メモ）。マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録を合わせて最大90秒、または最大20件まで録音できます。

1 を押し、「機能＆ツール」▶「メモ録音」を選択する

「ピー」という音のあとに録音が始まります。マイクに向かって話してください。

● すでに録音時間または録音件数がいっぱいのときは古い録音内容を消去してから新しく録音してください。
● 通話終了直後は録音できません。操作し直してください。
● 録音中に録音可能時間を超えると自動的に終了します。

2 （停止）を押す

「ピー」という音が鳴り、終了します。

注意

● マイボイスメモを録音中に電話がかかってくると、録音は中止され、着信画面が表示されます。着信までの録音内容は保存されます。

補足

● 次の場合は、録音日時が最も古い録音（マイボイスメモ・音声メモ・簡易留守録）から順に上書きされますので、ご注意ください。
  • 録音可能時間がない、またはすでに20件録音されている場合に、着信中に簡易留守録で録音したとき（着信中留守録（☛P2-9））
  • 着信中留守録で録音中に、録音時間の合計が90秒を超えたとき
● マイボイスメモを再生するには（☛P12-4）
● 音声メモについては（☛P2-10）

簡易留守録

お買上げ時 **Off**

簡易留守録とは、会議中などの理由で電話に出られない場合に、相手のメッセージをV401Dでお預かりする機能です（メッセージを聞く場合、通話料金はかかりません）。
圏外のときに、留守番電話センターでメッセージをお預かりする「留守番電話サービス」とは異なります。

1 を押し、「設定」▶「機能設定」▶「5.簡易留守録」を選択する

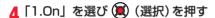
● 呼出時間を変更しないときは操作**4**に進みます。

2 （秒数）を押す（お買上げ時：9秒）

3 簡易留守録が応答するまでの呼出時間（0～59秒）を入力し（決定）を押す

呼出時間が設定されます。

● 2桁入力すると、（決定）を押さなくても設定されます。
● 自動着信の呼出時間と同じ秒数には設定できません。

4「1.On」を選び（選択）を押す

簡易留守録が設定され、アイコンが表示されます。

● 録音状況によって表示されるアイコンは以下のようになります。
　：録音なしのとき
　：録音ありのとき（数字は、マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録の合計録音件数）
　：残りの録音可能時間が10秒未満のとき、またはすでに20件録音されているとき
● 録音可能時間が10秒未満のとき、またはすでに20件録音済みのときは、簡易留守録を設定できません。古い録音内容を消去してから、設定し直してください。
● 簡易留守録を解除するとき：「3.Off」を選択

電話がかかってくると

設定した呼出時間が経過すると、電話に出られないので用件を録音する旨の応答メッセージが流れたあと、相手の用件が録音されます。用件が録音されるとディスプレイに が表示されます。

● 録音中の相手の声を聞くことができます。
● 応答メッセージ再生中および録音中に またはエニーキーアンサーで電話に出られます。
● 録音時間または録音件数がいっぱいのときは録音できません。
● マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録を合わせて最大90秒、または最大20件まで録音できます。
● 録音中に録音可能時間を超えると録音が終了し電話が切れます。
● 留守録が応答する前や録音後に相手が電話を切ったときは、「着信あり」画面が表示されます。
● 電源を切っても録音内容は消えません。
● 次の場合は、録音日時が最も古い録音（マイボイスメモ・音声メモ・簡易留守録）から順に上書きされますので、ご注意ください。
　● 録音可能時間がない、またはすでに20件録音されている場合に、着信中に簡易留守録で録音したとき（着信中留守録（☛P2-9））
　● 着信中留守録で録音中に、録音時間の合計が90秒を超えたとき

注意

- 以下のいずれかが同時に設定されている場合は、呼出時間の短い機能が優先されます。
  - 自動着信
  - 転送電話サービス
  - 留守番電話サービス
- 簡易留守録動作中は、割込通話サービスを受けることはできません。
- 呼出時間を転送電話サービスまたは留守番電話サービスと同じ秒数に設定したときは、電波状況などにより、実行される機能が変わります。

録音内容の再生／消去

録音内容を再生する（メモ再生）

録音したマイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録のメッセージを再生します。

1 V401Dを開いているときに(サイドキー)を押す

最新の録音内容の情報が表示されます。

- を押し、「機能＆ツール」▶「メモ再生」を選択しても操作できます。

2 録音内容を選ぶ

- を押すと新しい順に録音内容の情報が表示されます。を押すと古い順に表示されます。

3 （再生）を押す

- 1件の再生が終わると次に新しい録音内容の情報が表示されます。

4 （停止）を押す

補足

- 電話を切ってからしばらくの間は操作できないことがあります。操作し直してください。
- 未再生の簡易留守録のメッセージがあるときは、ラピッドメニューからを選び（選択）を押しても再生を開始できます。
- 簡易留守録でメッセージを録音した場合、着信履歴の画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「留守録再生」を選択しても、メッセージの再生を開始できます。

録音内容を消去する（メモ消去）

1 **録音内容を選ぶ**

- 操作方法：「録音内容を再生する（メモ再生）」操作**1**～**2**（☛P12-4）

2 **（消去）を押す**

3 **「1.1件消去」を選び （選択）を押す**

録音内容が消去され、次の録音内容の情報が表示されます。

- 録音内容を全件消去するとき：「2.全件消去」を選択
- 消去を中止するとき：「3.中止」を選択

注意

- 全件消去を行うと、未再生の録音内容も消去されます。ご注意ください。

補足

- 簡易留守録のメッセージを消去すると、着信履歴の応答種別アイコンが から に変わります。

自動電源On

お買上げ時 Off

設定した時刻に自動的にV401Dの電源を入れます。毎日行うか、1回だけ行うかを選択できます。

• 日付と時刻を設定していないときは、自動電源Onを設定できません。
日付と時刻を設定してください。（☛P1-16）

1 を押し、「設定」▶「その他」▶「2.自動電源On」を選択する

● 自動電源Onを解除するときは操作**3**に進みます。

2 時刻を設定する

①時刻欄を選び（選択）を押す

②時刻を入力し（決定）を押す

● 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
● 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

3 動作設定欄を選び（選択）を押す

4 「1回のみ」または「毎日」を選び（選択）を押す

● 解除するとき：「Off」を選択

5 （登録）を押す

自動電源Onが設定されます。

● 操作**4**で「Off」を選んだときは自動電源Onが解除されます。
● 時刻を設定せずに操作**4**で「1回のみ」または「毎日」を選んだときは登録できません。

注意

● 飛行機内、病院など使用が禁止されている場所では、設定を解除してから電源を切ってください。
● 電源を入れているときに自動電源Onの設定時刻になっても、自動電源Onは行われません。「1回のみ」を設定しているときは、設定は無効になります。

自動電源Off

お買上げ時 Off

設定した時刻に自動的にV401Dの電源を切ります。毎日行うか、1回だけ行うかを選択できます。

- 日付と時刻を設定していないときは、自動電源Offを設定できません。
  日付と時刻を設定してください。(☛P1-16)

1 を押し、「設定」▶「その他」▶「3.自動電源Off」を選択する

- 自動電源Offを解除するときは操作**3**に進みます。

2 時刻を設定する

①時刻欄を選び （選択）を押す

②時刻を入力し （決定）を押す

- 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
- 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

3 動作設定欄を選び （選択）を押す

4「1回のみ」または「毎日」を選び （選択）を押す

- 解除するとき：「Off」を選択

5 （登録）を押す

自動電源Offが設定されます。

- 操作**4**で「Off」を選んだときは自動電源Offが解除されます。
- 時刻を設定せずに操作**4**で「1回のみ」または「毎日」を選んだときは登録できません。

注意

- 電源を切っているときに自動電源Offの設定時刻になっても、自動電源Offは行われません。
  「1回のみ」を設定しているときは、設定は無効になります。

補足

- アラーム、カウントダウンタイマ、アラームありのスケジュールと同時刻に、自動電源Offを設定したときは、それぞれの動作が終了してから電源が切れます。アラームなしのスケジュールと同時刻に設定したときは、スケジュール画面が表示されてから約20秒後に電源が切れます。
- 自動電源Onと自動電源Offを同時刻に設定した場合は、自動電源Offは動作しません。
- 通話中、着信中、各種機能の操作中に自動電源Offを設定した時刻になった場合は、通話または操作を終了すると電源が切れます。

スケジュール

ケイタイ手帳でできること

V401Dには、仕事や遊びなどいろいろなスケジュールを登録できます。

●画像を添付できます

例えば、地図などの画像を登録しておくと、スケジュールから表示できて便利です。

●サウンドを鳴らすことができます

指定時間になったときやスケジュールを表示したときにアラーム音を鳴らすことができます。また、アニメっちゃのキャラクターを添付するときは、キャラクターの動作に合わせたサウンド（アニメサウンド）を添付できます。

●カメラで撮影した静止画をケイタイ手帳から表示できます

表示しないようにも設定できます。

●スケジュールをメールで送受信できます

V401D、V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05との間では、ロングメールやスカイメールでスケジュールを送信できます。（☛P12-19）また、受信メールからスケジュールを登録できます。（☛P12-21）

●1日に歩いた歩数などを確認できます

「珍さんの歩数計」でケイタイ手帳に自動記入する設定にしていると、歩数などが表示されます。（☛P12-32）

スケジュールに登録できる項目

<table>
<tr><th colspan="2">項　目</th><th>内　容</th></tr>
<tr><td colspan="2">アイコン</td><td>スケジュールの内容を示すアイコンを選択します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">日付</td><td>日付を設定します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">時刻</td><td>時刻を設定します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">スケジュールアラーム設定</td><td>指定日時になったときにアラーム音で知らせるかどうかや指定日時の何分前に知らせるかを設定します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">タイトル</td><td>タイトルを入力します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">内容</td><td>内容を入力します。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">オプション</td><td>シークレット</td><td>スケジュールを他人に知られたくないときに指定します。</td></tr>
<tr><td>保護</td><td>データフォルダに空きがなくなると、設定日時の古いスケジュールから順に上書きされます。上書きしたくないときに指定します。</td></tr>
<tr><td>アニメーション</td><td>アニメっちゃのキャラクター、マイデータに登録した似顔絵、イラストを設定できます。設定すると、指定時間になったときにアニメーションが表示されます。</td></tr>
<tr><td>添付画像</td><td>必要に応じて画像を添付できます。</td></tr>
<tr><td>アラーム音</td><td>必要に応じてサウンドを設定できます。</td></tr>
<tr><td>繰返し</td><td>繰り返し行う回数と、周期を設定します。</td></tr>
</table>

スケジュールの登録件数

スケジュールはデータフォルダ内のケイタイ手帳に保存されます。
保存できるスケジュールの数は、スケジュールのデータ量や、データフォルダに保存されている画像・サウンド・カメラで撮影した静止画の量によって変わります。また、繰返しの設定をしたときは、指定した回数分カウントされます。目安としては画像・サウンドなしのスケジュールのみを保存している場合で最大1000件です。

スケジュールの登録

日付と時刻を設定していないときは、スケジュールを登録できません。日付と時刻を設定してください。（☛P1-16）

STEP1 スケジュール登録を開始する

項目の設定順序は任意です。基本的な項目だけ設定しておき、あとから追加、変更できます。（☛P12-15）

1 待受画面で クリア を押す

1ヶ月カレンダー画面が表示されます。

- 待受中に ◎ を押し、「スケジュール&アラーム」▶「ケイタイ手帳」を選択しても表示できます。
- 週表カレンダー画面に切り替えられます。（☛P12-13）

2 日付を選び ◎（選択）を押す

指定日に登録されているスケジュールの一覧が表示されます。

3「新規登録」を選び ◎（選択）を押す

スケジュール設定画面が表示されます。

- 以下の方法でも表示できます。
  - スケジュールの一覧で「新規登録」以外を選び ⓪（機能）を押し、ポップアップメニューから「新規登録」を選択する
  - 1ヶ月カレンダー画面または週表カレンダー画面から日付を選び、ポップアップメニューから「新規登録」を選択する
- ◎ で前日／翌日のスケジュールの一覧に切り替えられます。

STEP2 日付と時刻を設定する

1 アイコンを選択する

選択しないときは が設定されます。

①アイコン欄を選び ◎（選択）を押す

②アイコンを選び ◎（選択）を押す

- 144種類から選べます。

2 日付を確認する

● STEP1の操作**2**で選択した日付でよいときは操作**3**に進みます。

①日付欄を選び ◉（選択）を押す

②日付を入力し ◉（決定）を押す

● 年は西暦4桁で入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。
● 2001/01/01〜2010/12/31の範囲で入力できます。
● 間違えたときは ◎ で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

3 時刻を設定する

時刻を設定しなくてもスケジュールを登録できます。

①時刻欄を選び ◉（選択）を押す

②時刻を入力し ◉（決定）を押す

● 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
● 間違えたときは ◎ で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

STEP3 スケジュールアラームを設定する

スケジュールの指定時刻になったことを画面とアラーム音で通知できます。
また、指定時刻の前に通知することも、通知しないようにすることもできます。
• STEP2で過去の日時を設定したときは、本設定はできません。また、時刻未設定時は、本設定は無効になります。

1 スケジュールアラーム欄を選び ◉（選択）を押す

スケジュールアラーム設定画面が表示されます。

2 アラーム欄を選び ◉（選択）を押す

3 アラーム音を鳴らすときは「アラームOn」を選び ◉（選択）を押す

● 鳴らさないとき：「アラームOff」を選択

4 指定時間になる前に知らせるときは事前アラーム欄を選び ◉（選択）を押す

5 時間を選び ◉（選択）を押す

● 画面やアラーム音による通知をしないとき：「Off」を選択
●「Off」に設定すると、操作**2**で「アラームOn」を選択しても、スケジュール登録後、「アラームOff」に設定されます。

6 ⓪（決定）を押す

スケジュール設定画面に戻ります。

STEP4 タイトルと内容を登録する

1 タイトルを入力する

①タイトル欄を選び ◉（選択）を押す

②タイトルを入力し ◉（決定）を押す（全角64文字または半角128文字まで）

2 内容を入力する

①内容欄を選び ◉（選択）を押す

②内容を入力し ◉（決定）を押す（全角2955文字または半角5910文字まで）

STEP5 その他の項目を登録する

1 オプション欄を選び ◉（選択）を押す

オプション画面が表示されます。

2 他人に知られたくないときはシークレット欄の □ を選び ◉（選択）を押す

□ が ☑ になります。

- シークレット登録するとシークレットモード中にしか表示できなくなります。
- シークレット登録を解除するとき： ☑ を選択し □ にする

3 保護するときは保護の □ を選び ◉（選択）を押す

□ が ☑ になります。

- 上書きしてもよいとき： ☑ を選択し □ にする

4 アニメーションを設定するときはアニメーション欄を選び ◉（選択）を押す

- 以降の操作：「アニメっちゃのアニメーション添付」操作**2**以降（☛『Vodafone live!編』P3-19）

5 画像を添付するときは添付画像欄を選び ◉（選択）を押す

- 以降の操作：「データフォルダ／メモリカードから添付する」操作**2**以降（☛『Vodafone live!編』P3-12）

6 アラーム音を設定する

①アラーム音欄を選び ◉（選択）を押す

②メロディを選び ◉（選択）を押す

③メロディを確認し ◉（選択）を押す

7 繰返しの設定をする

①繰返し回数欄を選び (選択) を押す

②回数を入力し (決定) を押す

- 1〜30回の間で入力できます。
- 2桁入力すると、(決定) を押さなくても確定します。

③周期欄を選び (選択) を押す

④「日毎」「週毎」「月毎」「年毎」のいずれかを選び (選択) を押す

8 (決定) を押す

スケジュール設定画面に戻ります。

STEP6 登録する

1 (登録) を押す

- データフォルダの空きがなく、スケジュールが保護されていて上書きできないときは登録できません。
- STEP5の操作7で繰返しを設定したときは、指定した回数分のスケジュールが登録されます。

補足

- 登録したスケジュールをメールで送信できます。（☛P12-19）

スケジュールを登録すると

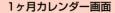
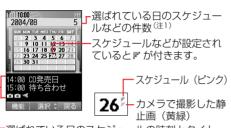
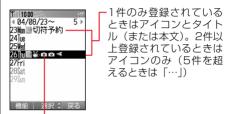
- スケジュールが設定されている日は、待受画面に が表示されます。スケジュールの内容を表示するか、日付が変わると は消えます。また、待受画面をカレンダーに設定しているときは、日付に が表示されます（1ヶ月カレンダー画面と見かたは同じです）。（☛P12-13）
- スケジュールの指定時刻になると
  - スケジュールアラーム設定で「アラームOn」に設定した場合は、指定時間になると右の画面が表示され、アラーム音が約20秒間鳴ります。 (確認) を押すと、スケジュールを表示できます。
  - (確認)、 (戻る)、 、 を押すとアラーム音が止まります。V401Dを折りたたんでいるときは、 (サイドキー1) または (サイドキー2) を押すと止まります。
  - STEP3でスケジュールアラーム設定を「アラームOn」に設定しているときは、STEP5で設定したアラーム音またはアニメサウンドが鳴ります。アラーム音とアニメサウンドを両方設定しているときは、アニメサウンドが鳴ります。どちらのサウンドも設定していないときは、効果音設定で設定されているアラーム音が鳴ります。
  - 通話中、着信中、各種機能の操作中にスケジュールの設定時刻になったときは、通話または操作の終了時に画面とアラーム音で通知します。また、この間に複数のスケジュールの設定時間が経過したときは、画面に件数が表示されます。

スケジュール件数

スケジュールの確認

カレンダー画面の見かた

カレンダー画面には1ヶ月カレンダー画面と週表カレンダー画面があり、切り替えてご利用になれます。

- お買上げ時：1ヶ月カレンダー画面

週表カレンダー画面

（注1）選ばれている日のスケジュールと、選ばれている日に保存されたカメラで撮影した静止画の合計件数が表示されます。
ただし、以下はカウントされません（ケイタイ手帳からの表示もできません）。
- 日付・時刻が未設定のときにカメラで撮影した静止画
- 2011年1月1日以降にカメラで撮影した静止画

（注2）シークレット登録されているスケジュールは、表示されません。カメラで撮影した静止画があるときは、撮影日時とタイトルが表示されます。「珍さんの歩数計」で、ケイタイ手帳に自動記入する設定にしているときは、その日の歩数と消費カロリーが表示されます（日時は表示されません）。スケジュールが4件以上登録されているときは、3件め以降のスケジュールはアイコンのみ表示されます。

補足

- 祝日は法改正に伴い変わる可能性があります。また、「春分の日」「秋分の日」は、年によって日付が変わる場合があります。

1ヶ月カレンダー画面と週表カレンダー画面を切り替えるには

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「週表カレンダー」を選択する

- 1ヶ月カレンダーに戻すにはポップアップメニューから「1ヶ月カレンダー」を選択します。

カレンダーの平日／休日を変更するには

カレンダー画面では、平日は黒、休日は赤で表示されています。土曜日は、休日扱いで青で表示されています。

①1ケ月カレンダー画面または週表カレンダー画面を表示する

② （機能）を押し、ポップアップメニューから「休日設定／解除」を選択する

③色を変更する日付を選び （設定）を押す

日付の色が変わります。

- 赤または青で表示されている日（休日）を選ぶと黒（平日）になります。黒で表示されている日を選ぶとその逆になります。
- 複数の日付を選べます。

④ （登録）を押す

日付の色が設定されます。

- アラーム設定の平日／休日は、ここで設定した平日／休日に従います。

カレンダー画面に色を付けるには

カレンダー画面の日付の背景色を変えられます。6色から選べます。

①1ヶ月カレンダー画面または週表カレンダー画面を表示する

② （機能）を押し、ポップアップメニューから「色付」を選択する

1ヶ月カレンダー画面が表示され、色が付けられる状態になります。

③ 1 〜 6 を押して色を指定する

- すでに付いている色を消去するときは 0 を押します。

④日付を選び （色付）を押す

日付の背景色が変わります。

- 複数の日付を選べます。
- 他の日付に別の色を付けるときは操作③〜④を繰り返します。
- 色付けされている日に、さらに同じ色を付けると、色は消去されます。

⑤ （登録）を押す

色が設定されます。

選んだボタンに対応した色

スケジュールを表示する

1 スケジュールの一覧を表示する

- 操作方法：「STEP1 スケジュール登録を開始する」操作1〜2（☛P12-9）

2 スケジュールを選び （選択）を押す

スケジュールが表示されます。

- で前日／翌日のスケジュールの一覧に切り替えられます。
- 「珍さんの歩数計」で、ケイタイ手帳に自動記入する設定にしているときは、歩数と消費カロリーが表示されます（時刻は表示されません）。当日分は、午前0時になったときに表示されます。

3 スケジュールを確認する

- 〔ナビキー〕で当日の他のスケジュールやカメラで撮影した静止画を表示できます。
  - 〔ナビキー〕を押すと古いスケジュールに切り替わります。〔ナビキー〕を押すと逆に進みます。
  - シークレット登録したスケジュールや、シークレット設定したフォルダの静止画は表示されません。

サウンドの再生と停止

スケジュールにサウンドやアニメサウンドが添付されているときは、スケジュールを表示すると、自動再生されます。歩数と消費カロリーを表示したときも、アニメサウンドが自動再生されます。

- サウンド、アニメサウンドは繰返し再生されます。
- 音量はBGM音量と同じです。（☛P8-2）

● サウンド･アニメサウンドを停止する

①スケジュールを表示する

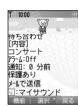
②〔機能キー〕（機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンド停止」を選択する

● サウンドを手動で再生する

①スケジュールから〔サウンドアイコン〕を選び〔決定キー〕（選択）を押す

● アニメサウンドを手動で再生する

①スケジュールを表示する

②〔機能キー〕（機能）を押し、ポップアップメニューから「アニメサウンド再生」を選択する

スケジュールを修正する

1 スケジュールを表示する

2 〔機能キー〕（機能）を押し、ポップアップメニューから「編集」を選択する

3 スケジュールを修正する

- 操作方法：STEP2～5（☛P12-9～11）

4 〔機能キー〕（登録）を押す

スケジュールが登録されます。

補足

- 繰返し設定されたスケジュールは、一括して修正することはできません。

カメラで撮影した静止画を表示する

1 スケジュールの一覧を表示する

● 操作方法：「STEP1スケジュール登録を開始する」操作1～2（☛P12-9）

2 静止画を選び ◉（選択）を押す

静止画が表示されます。

● ◉（回転）を押すと静止画を回転できます。

● 連写モードで撮影した静止画は、◉（再生）を押すとアニメーションのように再生できます。

静止画

静止画を表示しないようにする（お買上げ時：On）

① 1ヶ月カレンダー画面を表示する

② ◻（機能）を押し、ポップアップメニューから「カメラ表示」を選択する

●週表カレンダー画面またはスケジュールの一覧からも操作できます。

③「3.Off」を選び ◉（選択）を押す

●表示するとき：「1.On」を選択

電話番号／E-mailアドレス／URLを利用する

スケジュール内の電話番号やE-mailアドレスから、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりURLからインターネットにアクセスしたりできます。また、電話番号、E-mailアドレスはメモリダイヤルにも登録できます。
利用できる電話番号、E-mailアドレス、URLは下線付きで表示されます。

電話をかける

1 スケジュールから電話番号を選び ◉（選択）を押す

2「1.音声通話」を選び ◉（選択）を押す

3 ☎ を押す

相手につながったらお話しください。

メールを送信する

1 スケジュールから電話番号またはE-mailアドレスを選び ◉（選択）を押す

2 「1.スカイメール送信」または「2.ロングメール送信」を選び ◉（選択）を押す

スカイメール作成画面またはロングメール作成画面が表示されます。

- 項目の番号は電話番号とE-mailアドレスとで異なります。
- 以降の操作は（☛『Vodafone live!編』P3-3）

メモリダイヤルに登録する

新規に登録することも、登録済みのメモリダイヤルに追加登録することもできます。

1 スケジュールから電話番号またはE-mailアドレスを選び ◉（選択）を押す

2 「2.メモリ登録」を選び ◉（選択）を押す

- 項目の番号は電話番号とE-mailアドレスとで異なります。
- 以降の操作：「アシスト機能で登録する」操作**3**以降（☛P5-11）

インターネットにアクセスする

スケジュール内のURLを選択して、インターネットにアクセスできます。
利用できるURLは下線付きで表示されます。

1 スケジュールからURLを選び ◉（選択）を押す

2 （送信）を押す

URLがサービスセンターに送信され、情報が表示されます。

- URLを修正するには（☛『Vodafone live!編』P7-5）
- 情報が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

補足

- ウェブ設定のインターネットアクセス規制を「On」に設定しているときはインターネットにアクセスできません。

スケジュールの内容をコピーする

文字をコピーする

最大で全角250文字（半角500文字）のコピーができます。コピーした文字は、様々な文字入力画面に貼り付けることができます。

1 スケジュールを表示する

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「コピーモード」を選択する

コピーできる状態になります。

3 コピーする範囲の始点にカーソルを移動し （始点）を押す

4 コピーする範囲の終点にカーソルを移動し （終点）を押す

コピーする範囲が確定し、スケジュールの表示画面に戻ります。

● 文字を貼り付けるには（☛P4-22）

補足

● コピーした文字は、V401Dに記憶され、電源を切るまで何度でも貼り付けることができます。
● 文字が記憶されている状態で別の文字のコピーまたは切取りを行うと、以前に記憶されていた内容に上書きされます。
● コピーした文字をメモリダイヤルなどの文字入力画面に貼り付けた場合、コピーした文字数と貼り付けた文字数が異なる場合があります。

画像をコピーする（画像コピー）

スケジュールの添付画像をコピーしてロングメールに添付できます。

1 スケジュールから画像を選ぶ

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「画像コピー」を選択する

3 コピーした画像をロングメールに添付する

● 操作方法は（☛『Vodafone live!編』P3-16）

補足

- コピーした画像はV401Dに記憶され、電源を切るまで何度でもロングメールに添付できます。
- 画像が記憶されている状態で別の画像をコピーすると、以前に記憶されていた画像に上書きされます。
- 操作2でポップアップメニューから「プロパティ」を選択すると、画像のファイル名やタイプ、ロングメールへの添付可否（転送可否）を確認できます。

スケジュールのメール送信

スケジュールをロングメール、スカイメールで送信できます（スケジュールメール）。ケイタイ手帳に登録したスケジュールを送信する方法と、メール作成時にスケジュール情報を設定する方法があります。

スケジュールメールの送信ができるのは、V401D、V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05だけです。

スケジュールを送信する

スケジュールの項目は、以下のようにメール作成画面に設定されます。必要に応じて修正できます。

スケジュールの項目	ロングメール作成画面	スカイメール作成画面
アイコン、日付、時刻	ケイタイ手帳設定欄に設定されます	
スケジュールアラーム設定	設定されません	設定されません
タイトル	件名	―
内容	本文（スケジュール情報分と合わせて、最大で半角5910文字分）(注1)	本文（スケジュール情報分と合わせて、最大で半角128文字分）(注1)
シークレット	Off	Off
保護	設定されます (注2)	
アニメーション、アニメサウンド	アニメーション欄に設定されます	
添付画像、アラーム音	添付されます (注3)	添付されません
繰返し回数、周期	1回、日毎	1回、日毎
歩数と消費カロリー (注4)	件名	設定されません

(注1) 送信できる文字数を超えたときは、超えた文字が切り捨てられます。
(注2) メール作成画面のオプション画面からケイタイ手帳設定を「On」に設定し、ケイタイ手帳設定画面で (決定) を押すと、保護はOffに設定されます。
(注3) 転送不可の画像やサウンドは送信できません。
(注4) アニメーションとアニメサウンドがアニメーション欄に設定されます。

◆例：ロングメールで送信するとき

1 スケジュールを表示する

2 **メールで送信欄を選び （選択）を押す**

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「メールで送信」を選択しても、メールの作成を開始できます。

3 **「1.スカイメール」または「2.ロングメール」を選び （選択）を押す**

スカイメール作成画面またはロングメール作成画面が表示されます。

- 以降の操作は（☛『Vodafone live!編』P3-3）

メール作成時にスケジュール情報を設定する

ロングメール作成画面・スカイメール作成画面でスケジュールの内容を設定して送信します。

◆例：ロングメールで送信するとき

1 **ロングメール作成画面を表示し、宛先・件名・本文などを設定する**

- 操作方法は（☛『Vodafone live!編』P3-3）
- 件名にスケジュールのタイトル、本文にスケジュールの内容を設定します。
- スカイメールの本文は自由文で入力します。定型文を使用するとスケジュールを設定できません。

2 **オプション欄を選び （選択）を押す**

3 **「3.ケイタイ手帳設定」を選び （選択）を押す**

4 **「1.On」を選び （選択）を押す**

- 「3.Off」を選ぶとケイタイ手帳設定が解除されます。

5 **日付・時刻・アイコンを設定する**

- 操作方法：「STEP2 日付と時刻を設定する」（☛P12-9）

6 **（決定）を押す**

オプション画面に戻ります。ケイタイ手帳設定が設定されます。

7 **（戻る）を押す**

ロングメール作成画面に戻ります。

8 **必要に応じて他の項目を設定し、送信する**

- 操作方法は（☛『Vodafone live!編』P3-21）

受信メールからのスケジュール登録

受信したロングメール、スカイメールの内容をスケジュールとして登録できます。
V401D、V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05から送られてきたスケジュールメールから登録する場合と、スケジュール情報が設定されていない通常のロングメール、スカイメールから登録する場合で操作手順が異なります。

スケジュールメールの受信やスケジュールメールからのスケジュール登録ができるのは、V401D、V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05だけです。

補足

● ロングメール通知からはスケジュールを登録できません。メールの続きを受信してから登録してください。（☛『Vodafone live!編』P2-5）

スケジュールメールから登録する

受信したスケジュールメールから、スケジュールを登録できます。

1 登録するスケジュールメールを表示する

● 受信メールボックスのスケジュールメールには または が付きます。

2 ケイタイ手帳登録欄を選び ◉（選択）を押す

● 登録したスケジュールの内容を確認・編集するには、メールの表示を終了後、「スケジュールを修正する」の操作を行ってください。（☛P12-15）

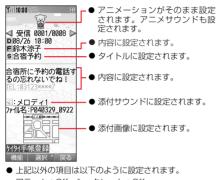
補足

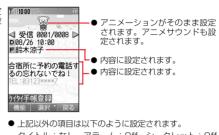
● メール一覧で （機能）を押し、ポップアップメニューから「ケイタイ手帳登録」を選択しても登録できます。

スケジュールメールとスケジュールの対応について

スケジュールメールの内容は、以下のようにスケジュールに設定されます（必要に応じて変更できます）。

● スケジュールメール表示中に [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細情報」を選択すると、以下のスケジュール項目が確認できます。
アイコン、日付、時刻、保護、アラーム（常に「Off」）

● ロングメールの場合

● 上記以外の項目は以下のように設定されます。
アラーム：Off　シークレット：Off
保護：送信元の設定（送信元がV401Dの場合）※
繰返し回数：1回　周期：日毎

● スカイメールの場合

● 上記以外の項目は以下のように設定されます。
タイトル：なし　アラーム：Off　シークレット：Off
保護：送信元の設定（送信元がV401Dの場合）※
繰返し回数：1回　周期：日毎

※V401D以外からの場合は、Onになります。

通常のロングメール、スカイメールから登録する

1 登録する受信メールを表示する

2 [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「ケイタイ手帳登録」を選択する

● 設定される項目については（☛P12-23）

3 スケジュールの内容を確認・設定する

● 操作方法：STEP2～5（☛P12-9～11）

4 [機能キー]（登録）を押す

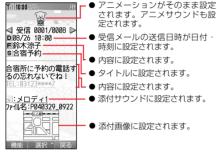
スケジュールが登録されます。

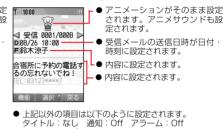
補足

● メール一覧で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「ケイタイ手帳登録」を選択しても登録できます。

通常のロングメール、スカイメールとスケジュールの対応について

スケジュール情報が設定されていないロングメール、スカイメールの受信メールをスケジュールとして登録するときは、以下のようにスケジュールに設定されます（必要に応じて変更できます）。

● **ロングメールの場合**

● 上記以外の項目は以下のように設定されます。
通知：Off　アラーム：Off
アイコン：
シークレット：Off　保護：Off
繰返し回数：1回　周期：日毎

● **スカイメールの場合**

● 上記以外の項目は以下のように設定されます。
タイトル：なし　通知：Off　アラーム：Off
アイコン：
シークレット：Off　保護：Off
繰返し回数：1回　周期：日毎

スケジュールの一覧表示

データ一覧画面を表示する

スケジュールとカメラで撮影した静止画を一覧表示できます。

1 **1ヶ月カレンダー画面または週表カレンダー画面を表示する**

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「データ一覧」を選択する**

データ一覧画面が表示されます。

● 日付の古いデータから順番に表示されます。

補足

● 以下の方法でもデータ一覧画面を表示できます。
① を押し、「データライブラリ」▶「1.データフォルダ」を選択する
② ケイタイ手帳のフォルダを選び（選択）を押す

データを検索する

指定した条件に合うデータのみを表示できます。次の条件を組み合わせて指定できます。

検索方法		説　明
種類検索	全種類	全種類のデータを表示します。
	カメラ画像	カメラで撮影した静止画のみを表示します。
	スケジュール	ケイタイ手帳で登録したスケジュールを表示します（受信メールから登録したスケジュールも含みます）。
アイコン検索		指定したアイコンのスケジュールのみを表示します。
日付指定		指定した日付の範囲内のデータのみを表示します。

1 **データ一覧画面で [機能キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「検索条件」を選択する**

2 **検索方法を選択する**

種類で検索するとき

①種類検索欄を選び [決定キー]（選択）を押す

②データの種類を選び [決定キー]（選択）を押す

アイコンで検索をするとき

①アイコン検索欄を選び [決定キー]（選択）を押す

②アイコンの種類を選び [決定キー]（選択）を押す

アイコン検索を解除するときはこの空白を選びます。アイコン検索欄が「－」になります。

日付を指定するとき

開始日付を省略すると、終了日付までの全データが検索されます。終了日付を省略すると、開始日付以降の全データが検索されます。

①開始日付の欄を選び [決定キー]（選択）を押す

②開始日付を入力し [決定キー]（決定）を押す

- 年は西暦4桁で入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。
- 間違えたときは [方向キー] で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。
- 解除するには [機能キー]（解除）を押します。
- 終了日付よりあとの日付を入力すると、終了日付が解除されます。

③操作①～②と同様にして、終了日付の欄に日付を入力する

検索条件を解除するとき

種類検索に「全種類」、アイコンに空白を設定し、日付指定を解除します。

3 (決定) を押す

検索条件に該当するデータが一覧表示されます。

スケジュールの消去

- 保護されているスケジュールは消去されません。

データ一覧画面から消去する

1 データ一覧画面を表示する

2 消去するスケジュールを選ぶ

1件消去するとき

カメラで撮影した静止画も消去できます。

①スケジュール、静止画のいずれかを選ぶ

② (機能) を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する

- 繰返しを設定したスケジュールを選んだ場合、消去する条件が表示されます。消去するデータを選び (選択) を押します。

複数を選択して消去するとき

カメラで撮影した静止画は消去できません。データを検索してから消去すると、検索したスケジュールのみ削除できます。

①データ一覧画面でスケジュールを選び、 を押す

スケジュールにチェックが付きます。同様にして、消去するスケジュールすべてにチェックを付けます。

- チェックを解除するときはチェックマークの付いたスケジュールを選び を押します。
- (機能) を押し、ポップアップメニューから「全件選択」を選択すると、全スケジュールにチェックが付きます。
- (機能) を押し、ポップアップメニューから「全件解除」を選択すると、全スケジュールのチェックが解除されます。

② (機能) を押し、ポップアップメニューから「選択消去」を選択する

まとめて消去するとき

カメラで撮影した静止画は消去できません。データを検索してから消去すると、検索したスケジュールのみ削除できます。

① (機能) を押し、ポップアップメニューから「一覧消去」を選択する

②操作用暗証番号を入力する

3 「1.Yes」を選び (選択)を押す

スケジュールが消去されます。

補足

- スケジュールの一覧画面からスケジュールを選び (機能)を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択しても消去できます。
- スケジュールを表示中に (機能)を押し、ポップアップメニューから「消去」を選択しても消去できます。

日付を指定して消去する

- カメラで撮影した静止画は消去できません。消去するには（☛P10-13）

1 1ヶ月カレンダー画面または週表カレンダー画面を表示する

2 日付を選ぶ

- 週表カレンダー画面では、日付を選びます。

3 (機能)を押し、ポップアップメニューから消去方法を選択する

- 指定データ消去 ：指定日のスケジュールを消去します。操作**5**に進みます。
- 全データ消去 ：スケジュールをすべて消去します。
- 指定以前消去 ：指定日以前のスケジュールを消去します。

4 操作用暗証番号を入力する

5 「1.Yes」を選び (選択)を押す

スケジュールが消去されます。

アラーム設定

指定した日付、時刻にアラーム音を鳴らしてお知らせします。
10件まで設定できます。また、指定した曜日ごとに繰り返しアラームを鳴らすようにすることもできます。

• 日付と時刻を設定していないときはアラーム設定は行えません。
日付と時刻を設定してください。（☛P1-16）

設定する

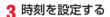
1 を押し、「スケジュール＆アラーム」▶「アラーム設定」を選択する（または 5 0 を押す）

アラーム設定内容が一覧表示されます。

2 アラーム番号を選び （選択）を押す

● 未設定の場合、設定時刻は「－－：－－」、起動設定は「Off」になっています。
● 約1分間操作しないと、待受画面に戻ります。

アラーム番号

3 時刻を設定する

現在の時刻が表示されています。

①時刻欄を選び （選択）を押す

②時刻を入力し （決定）を押す

● 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
● 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

4 起動設定欄を選び （選択）を押す

5 アラームを鳴らす日を設定する

1回のみアラームを鳴らすとき

①「1回のみ」を選び （選択）を押す

「曜日指定」を設定するとき

割り当てられているダイヤルボタン

①「曜日指定」を選び （選択）を押す

● はじめて選んだときは、すべての曜日にアラームが設定されています。

②アラームを設定する曜日の□を選び （選択）を押す

□が☑になります。

● 割り当てられているダイヤルボタン 1 ～ 7 を押しても操作できます。

● 複数の曜日を選択できます。

● 解除するとき：☑を選択し□にする

③ （決定）を押す

「日付指定」を設定するとき

①「日付指定」を選び （選択）を押す

② （入力）を押す

③日付を入力し （決定）を押す

● 年は西暦4桁で入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。

● 2001/01/01～2010/12/31の範囲で入力できます。

● 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

「休日／平日連動」を設定するとき

割り当てられているダイヤルボタン

①「休日／平日連動」を選び （選択）を押す

②アラームを設定する日（平日／休日）の□を選び （選択）を押す

□が☑になります

● 割り当てられているダイヤルボタン 1 または 2 を押しても操作できます。

● 平日と休日の両方を選択できます。

● 休日は、ケイタイ手帳の休日設定に連動します。平日設定しなければ土曜日、日曜日、祝日は休日となります。

● 解除するとき：☑ を選択し □ にする

③ （決定）を押す

解除するとき

①「Off」を選び （選択）を押す

● 操作10に進みます。

6 スヌーズを設定する

①スヌーズ欄を選び ◉（選択）を押す

②スヌーズ欄を選び ◉（選択）を押す

③「On」を選び ◉（選択）を押す

● スヌーズを解除するとき：「Off」を選択し、操作⑧に進みます。

④間隔欄を選び ◉（選択）を押す

⑤何分ごとかを選び ◉（選択）を押す

⑥回数欄を選び ◉（選択）を押す

⑦回数を選び ◉（選択）を押す

⑧ ◻（決定）を押す

7 アラーム音を設定する

①アラーム音欄を選び ◉（選択）を押す

②「1.固定音」「2.データフォルダ」「3.アラーム音と同じ」のいずれかを選び ◉（選択）を押す

● 「3.アラーム音と同じ」を選んだときは、操作**8**に進みます。

③音を設定する

● 操作方法：「着信パターンの設定」操作**3**（着信音パターンを設定するとき③以降）（☛P8-4）

8 アラーム鳴動時間を設定する

①アラーム鳴動時間欄を選び ◉（選択）を押す

②鳴動時間を入力し ◉（決定）を押す

● 5～50秒までの間で入力できます。2桁入力すると、◉（決定）を押さなくても設定されます。

9 マナーモード中にアラーム音を鳴らすときはマナーモード時鳴動の □ を選び ◉（選択）を押す

□が☑になります。

● 鳴らさないとき：☑を選択し□にする

10 ◻（登録）を押す

アラームが設定され、待受画面に 🔔 が表示されます。アラームとカウントダウンタイマを同時に設定しているときは 🔔 が表示されます。

● 操作**5**で「Off」を選んだときはアラームが解除されます。

● 続けて他のアラームを設定するときは、操作**2**から繰り返します。

12
その他の機能

アラーム時刻になると

アラーム画面が表示され、設定した時間アラーム音が鳴ります。

- (OK)を押すか、 以外のボタンを押すとアラーム音が止まります。V401Dを折りたたんでいるときは、(ｻｲﾄﾞｷｰ1)または(ｻｲﾄﾞｷｰ2)を押すと止まります。
- 通話中は、アラーム音は鳴らず振動します。
- アラーム音については（☞P8-6）

スヌーズを設定すると

設定したスヌーズ間隔で、設定した回数分アラームが動作します。
スヌーズを解除するには以下の操作を行います。

- アラーム画面またはスヌーズ画面で(OK)を1秒以上押す
- スヌーズ待機中に待受画面で を押す

注意

- 電源を切っているときにアラーム時刻になっても、アラーム音は鳴りません。

設定を消去する

1 を押し、「スケジュール&アラーム」▶「アラーム設定」を選択する（または、 を押す）

2 アラーム番号を選び (消去)を押す

3「1.Yes」を選び (選択)を押す

アラームが消去されます。

補足

- 時刻などの設定を残したままアラーム音が鳴らないようにするには、「設定する」の操作5（☞P12-28）で「Off」を選んでください。

カウントダウンタイマ

設定した時間が経過したときにアラーム音を鳴らしてお知らせします。
時間は1～180分まで設定できます。

- カウントダウンタイマの時間は目安で、誤差が生じることがあります。
- 日付と時刻を設定していないときは、カウントダウンタイマは設定できません。
  日付と時刻を設定してください。(☛P1-16)

1 を押し、「機能＆ツール」▶「カウントダウンタイマ」を選択する（または 5 4 を押す）

2 分単位で時間（1～180分）を入力し （決定）を押す

カウントダウンを開始します。

- （停止）を押すと、カウントダウンタイマが停止します。停止中に （再開）を押すと再開します。停止中に （中止）を押すとカウントダウンタイマが解除されます。
- （戻る）を1秒以上または を押すと待受画面に戻りますが、カウントダウンは継続します。待受画面に戻したときは が表示されます。アラームとカウントダウンタイマを同時に設定しているときは が表示されます。

設定時間が経過すると

アラーム画面が表示され、約20秒間アラーム音が鳴ります。

- （OK）を押すか、 以外のボタンを押すとアラーム音が止まります。V401Dを折りたたんでいるときは、(サイドキー1) または (サイドキー2) を押すと止まります。
- 通話中は、アラーム音は鳴らず振動します。
- アラーム音については（☛P8-6）

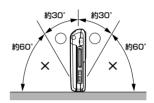
注意

- 電源を切ると、カウントダウンタイマは解除されます。

歩数計

V401Dを歩数計として利用できます。
- 1日分の歩数と消費カロリーを計測できます。
- 自分の体重や歩幅などを登録しておくと、登録した情報をもとに消費カロリーが計算されます。(☛P12-33)
- 1週間分の歩数と消費カロリーを一覧表示できます。(☛P12-34)
- 歩数と消費カロリーをケイタイ手帳に自動的に登録できます。(☛P12-35)
- 歩数が増えると、歩数計起動中にサブディスプレイに表示されるキャラクターや、待受画面に表示される電池レベルアイコンなどを変更できます。(☛P12-35)

V401Dの装着のしかた

V401Dが、地面に対して垂直、または垂直から前後約30°以内の傾きになるようにし、以下のように装着してください。
- ポケットに入れる
- カバンのポケットや仕切りの中に入れる
- V401Dにストラップなどを付けて、首から下げる

歩数計使用時の注意

- 以下の場合、歩数はカウントされません。
  - ・電源を切っているとき
  - ・V401Dを開いているとき
- 以下の場合、歩数が正確にカウントされません。
  - ・V401Dが地面に対して水平または、前後約30°以上傾いているとき
  - ・V401Dをカバンに入れているときに、カバンが体の一部に当たり、不規則な動作をするとき
  - ・V401Dにストラップなどを付けて、カバンや腰にぶら下げているとき
  - ・すり足で歩いているとき、サンダルやゲタなどを履いて歩いているとき、混雑した場所などで、歩行が乱れるとき
  - ・上下運動や振動が多いとき(立ったり、座ったりしたとき、歩行以外のスポーツをしているとき、階段などの昇り降りをしているとき、自転車や自動車などに乗っているとき、走っているときや極端にゆっくり歩いているとき)

注意

- 歩数計を起動していると、電池の消耗が早くなります。
- 歩数と消費カロリーはあくまで目安とお考えください。実際の歩数と消費カロリーとは多少異なることがあります。

ユーザの情報を設定する

1 を押し、「機能＆ツール」▶「珍さんの歩数計」を選択する

2「4.ユーザデータ」を選び（選択）を押す

- 画面はお買上げ時の設定です。

3 性別を設定する

①性別欄を選び（選択）を押す

②性別を選び（選択）を押す

4 年齢を設定する

①年齢欄を選び（選択）を押す

②範囲を選び（選択）を押す

5 体重を設定する

①体重欄を選び（選択）を押す

②体重を入力し（決定）を押す

- 1～200kgの間で入力できます。3桁入力すると、（決定）を押さなくても設定されます。

6 歩幅を設定する

①歩幅欄を選び（選択）を押す

②歩幅を入力し（決定）を押す

- 1～200cmの間で入力できます。3桁入力すると、（決定）を押さなくても設定されます。

7（登録）を押す

ユーザデータが登録されます。

12 その他の機能

歩数計を起動する

お買上げ時 Off

1 を押し、「機能＆ツール」▶「珍さんの歩数計」を選択する

2「1.歩数計On／Off」を選び（選択）を押す

3「1.On」を選び（選択）を押す

歩数計が起動します。

- 歩数計を解除するとき：「3.Off」を選択

歩数を確認するには

待受画面表示中にV401Dを折たたんだ状態で (ｻｲﾄﾞｷｰ2) を押すと、数秒後、サブディスプレイに歩行状態を表すアニメーションと歩数が表示されます。ディスプレイにはアイコンのみが表示されます。
以下の場合、待受画面に戻ります。

- 約1分経過した場合
- V401Dを開いた場合
- (ｻｲﾄﾞｷｰ2) を押した場合

補足

- 電池レベル表示が になると歩数計は停止します。アイコンがグレーに変わります。歩数と消費カロリーはリセットされません。電池レベル表示が または になると起動します。
- 午前0時になると歩数と消費カロリーが保存されます。歩数計が「Off」でも午前0時になったときに保存されます。

1週間の歩数を表示する

1 を押し、「機能&ツール」▶「珍さんの歩数計」を選択する

2「2.週間歩数」を選び (選択) を押す

週間歩数画面が表示されます。

- 1週間分の歩数と消費カロリーが日ごとに表示されます。

歩数と消費カロリーをリセットする

1 週間歩数画面で (機能) を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する

- 1週間の歩数と消費カロリーをリセットするとき：「全件消去」を選択

2「1.Yes」を選び (選択) を押す

歩数がリセットされます。

自動的にケイタイ手帳に登録する

お買上げ時 No

1 ⊚ を押し、「機能＆ツール」▶「珍さんの歩数計」を選択する

2「3.ケイタイ手帳記入」を選び ⊚（選択）を押す

3「1.Yes」を選び ⊚（選択）を押す

午前0時になると前日分の歩数や消費カロリーがケイタイ手帳に自動的に登録されるようになります。ただし、歩数計が「Off」のときは登録されません。

● 解除するとき：「3.No」を選択

キャラクターと待受アイコンを変更する

累計歩数が特定の歩数になると、歩数計起動中のサブディスプレイや週間歩数画面などに表示されるキャラクターや、待受画面のアイコン（電池レベル表示と電波状態表示）の種類が増え、変更することができます。

- お買上げ時は変更できません。
- 累計歩数が多くなるほど、キャラクターや待受画面のアイコンの種類が増えます。

1 ⊚ を押し、「機能＆ツール」▶「珍さんの歩数計」を選択する

2「5.おまけ」を選び ⊚（選択）を押す

● キャラクターまたはアイコンが増えると赤で表示されます。キャラクターまたは待受アイコンの選択画面を一度表示すると、黒に変わります。

キャラクターを変更する

3「1.表示キャラクター」を選び ⊚（選択）を押す

4 キャラクターを選び ⊚（選択）を押す

キャラクターが変更されます。

● 増えた項目は赤で表示されます。キャラクターの選択画面を一度表示すると、黒に変わります。

12 その他の機能

待受画面のアイコンを変更する

3「2.待受アイコン」を選び ◉（選択）を押す

4 アイコンを選び ◉（選択）を押す

- 増えた項目は赤で表示されます。待受アイコンの選択画面を一度表示すると、黒に変わります。
- お買上げ時のアイコンに戻すとき：「1.標準」を選択

プッシュトーンを送る

V401Dからプッシュトーンを送ることができます。自宅の留守番電話をリモコン操作したり、プッシュトーンを使ったサービスを利用したりできます。

■ ダイヤルボタンを押してプッシュトーンを送る

1 プッシュトーンの送り先に電話をかける

2 ダイヤルボタン（0～9、#、*）を押す

ボタンを押すごとに数字が相手先に送られます。

- 通話中画面に戻すには クリア を1秒以上押します。

■ プッシュトーンを一括して送る

銀行預金の残高照会や、航空券の予約に必要な番号などをメモリダイヤルに登録しておくと便利です。

◆例：メモリダイヤルに登録したプッシュトーンを送るとき

1 プッシュトーンの送り先に電話をかける

2 メモリダイヤルを検索し、送信する番号を選ぶ

- 検索方法は（☛P5-17）
- 次の方法でも番号を表示できます。
  - メモリダイヤルの詳細画面で送信する番号を選ぶ（☛P5-23）
  - ノートパッドメモリに登録した番号を表示する（☛P2-11）

3 （機能）を押し、ポップアップメニューから「プッシュトーン送出」を選択する

プッシュトーンが送出されます。

注意

● 電波状態が悪いところでは、プッシュトーンがうまく送れないことがあります。

発信者番号通知可否の設定

自分の電話番号を相手に通知するかしないかを、1回の通話ごとに設定できます。
次の画面に表示された電話番号に、「184」または「186」を追加できます。

- ダイヤル入力した画面（☛P2-2）
- リダイヤル（☛P2-4）
- 着信履歴（☛P2-12）
- メモリダイヤルの検索結果画面（☛P5-17）
- メモリダイヤルの詳細画面（☛P5-23）
- ノードパッドメモリ（☛P2-11）

1 電話番号を表示する

● メモリダイヤルの検索結果画面や詳細画面では、[キー] で電話番号を選びます。

2 [キー] を押し、「184」または「186」を付ける

[キー] を押すごとに次の順で電話番号の表示が切り替わります。
「184」の付いた電話番号→「186」の付いた電話番号→電話番号

● 次の画面で [キー]（機能）を押し、ポップアップメニューから「184・186切替」を選択しても、「184」または「186」を追加できます。
  - リダイヤル
  - メモリダイヤルの詳細画面
  - 着信履歴
  - ノートパッドメモリ
  - メモリダイヤルの検索画面

● 電話番号が22桁以上で先頭が「184」、「186」、国際ショートコード以外の場合、表示は切り替わりません。

● 発信者番号通知サービスを申し込まれていない場合でも、「186」を付けてダイヤルすると相手に電話番号を通知できます。

● 電話番号を入力し直すこともできます。[クリア] を押して番号を1桁ずつ消去し、[0] ～ [9] で入力し直してください。

● 待受画面または通話中画面に戻すには [クリア] を1秒以上押します。

[キー] を押すと「184」／「186」が付きます。

3 [キー] を押す

相手につながったらお話しください。

補足

● 操作2で [キー]（登録）を押すと表示中の電話番号をメモリダイヤルに登録できます。（☛P5-12）

国際電話を簡単にかける

V401Dには、国際電話をかける際の国際ショートコードがあらかじめ設定されています。国際電話の発信が簡単な操作で行えます。
- 国際ショートコードは変更できます。

国際電話をかける

国際電話をかけるときは、電話番号の前に国際ショートコードを付加します。

1 国番号、市外局番、電話番号を入力する

● 相手の市外局番が「0」ではじまる場合は、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアの一般電話にかける場合は「0」が必要です。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「国際発信切替」を選択する

● 以下の画面からも操作できます。
- リダイヤル（☛P2-4）
- メモリダイヤルの詳細画面（☛P5-23）
- 着信履歴（☛P2-12）
- ノートパッドメモリ（☛P2-11）
- メモリダイヤルの検索結果画面（☛P5-17）

● 国際ショートコードを付加すると24桁を超える場合は、付加されません。

3 を押す

相手につながったらお話しください。

補足

● 操作2で（登録）を押すと表示中の電話番号をメモリダイヤルに登録できます。（☛P5-12）

国際コード設定を変更する（お買上げ時：0046010）

1 を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「4.国際コード設定」を選択する

2 国際ショートコードを入力する

①国際ショートコード欄を選び（選択）を押す

②国際ショートコードを入力し（決定）を押す（24桁まで）

3 （登録）を押す

国際ショートコードが登録されます。

スイッチ付イヤホンマイクの使いかた

オプション品のスイッチ付イヤホンマイクを接続すると、スイッチを押すだけでメモリダイヤルのメモリNo.000の電話番号1に登録されている電話番号に電話をかけられます。また、電話がかかってきたときは、スイッチを押すだけで電話に出ることができます。
- あらかじめ、イヤホンマイク端子にスイッチ付イヤホンマイクを接続してください。

スイッチを押して電話をかける

1 待受画面でイヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

メモリNo.000の電話番号1に登録されている電話番号に電話がかかります。

2 お話しが終わったら、イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

通話が終了します。

補足

- 以下の場合には電話をかけられません。
  - メモリNo.000がシークレット登録されているとき
  - メモリNo.000の電話番号1を登録していないとき
  - メモリダイヤル使用禁止中
  - ダイヤル操作禁止中
  - サイドキー操作無効設定中（折りたたみ時）

スイッチを押して電話を受ける

1 電話がかかってくると着信音が鳴り、着信ランプが点滅する

- イヤホンからも着信音が鳴ります。

2 イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

電話がつながります。

3 お話しが終わったら、イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

通話が終了します。

自動着信機能

お買上げ時 Off

イヤホンマイクやハンズフリーキットB（以降、ハンズフリーキットと表記します）を使用中に、かかってきた電話を自動的に受けるように設定します。
自動着信を設定していても、イヤホンマイクやハンズフリーキットが接続されていないと、かかってきた電話を自動的に受けることはできません。

1 を押し、「設定」▶「機能設定」▶「2.自動着信」を選択する

● 呼出時間を変更しないときは操作4に進みます。

2 （秒数）を押す（お買上げ時：1秒）

3 自動的に応答するまでの呼出時間（0～59秒）を入力し（決定）を押す

呼出時間が設定されます。

● 2桁入力すると、（決定）を押さなくても設定されます。
● 簡易留守録の呼出時間と同じ秒数には設定できません。

4「1.On」を選び（選択）を押す

自動着信が設定されます。

● 自動着信の設定を解除するとき：「3.Off」を選択

注意

● 以下のいずれかが同時に設定されている場合は、呼出時間の短い機能が優先されます。
  • 簡易留守録　• 転送電話サービス　• 留守番電話サービス
● 割込通話サービスは自動着信できません。
● 呼出時間を転送電話サービスまたは留守番電話サービスと同じ秒数に設定したときは、電波状態などにより、実行される機能が変わります。

補足

● 着信中にイヤホンマイクやハンズフリーキットを接続すると、接続したときから呼出時間経過後に電話がつながります。
● ハンズフリーキットを接続しているときは、バイブレータを設定していても振動しません。
● ハンズフリーキットを接続しているときは、音量調節で着信音量を設定していても、着信音はハンズフリーキットで設定した音量で鳴ります。

バッテリーセーブ

通話中の消費電力や、サブディスプレイの消費電力を減らして、電池の消耗を少なくします。ディスプレイはこの設定にかかわらず、約2分経過するとディスプレイの表示を消します。

設　定	説　明	お買上げ時
通話中節電	通話中の消費電力を減らします。	する
ディスプレイ省電力	待受中などに、V401Dを折りたたんで何も操作せずに約2分経過すると、サブディスプレイの表示を消し、消費電力を減らします（省電力モード）。	省電力表示

1 ◉を押し、「設定」▶「画面設定」▶「3.バッテリーセーブ」を選択する

2 通話中節電を設定する

①通話中節電欄を選び◉（選択）を押す

②「する」を選び◉（選択）を押す

- 解除するとき：「しない」を選択

3 ディスプレイ省電力を設定する

①ディスプレイ省電力欄を選び◉（選択）を押す

②「ディスプレイOff」または「省電力表示」を選び◉（選択）を押す

- 解除するとき：「しない」を選択

4 ◙（登録）を押す

バッテリーセーブが設定されます。

ディスプレイ省電力を「ディスプレイOff」または「省電力表示」に設定すると

- 待受中やメール受信画面などで何も操作せずに約2分経過すると、省電力モードになります。表示内容については（☛P1-8）
  - 「ディスプレイOff」を選択すると、すべての表示を消します。
  - 「省電力表示」を選択すると、時計や電池レベル、電波状態などの表示を除き、サブディスプレイの表示が消えます。
- 以下の場合は省電力モードが解除されます。
  - 電話がかかってきたとき
  - メールなどを受信したとき
  - 各種アラーム音が鳴ったとき
  - ボタンやサイドキーなどを押したとき
  - V401Dを開いたときや折りたたんだとき

注意

- 通話中節電を設定すると、自分の話し声の最初の部分が相手に聞こえにくくなることがあります。

通話品質アラーム

お買上げ時 Off

通話中に電波が弱くなり、通話が途中で切れてしまいそうなときに、「ピピッ」という音を鳴らしてお知らせするように設定します。

1 を押し、「設定」▶「その他」▶「1.通話品質アラーム」を選択する

2「1.On」を選び （選択）を押す

通話品質アラームが設定されます。

● 項目設定を解除するとき：「3.Off」を選択

補足

● 突然電波状態が悪くなったときは、「ピピッ」という音が鳴らずに電話が切れてしまうことがあります。

クローズ終話

お買上げ時 On

V401Dを折りたたむと通話が終了するように設定します。

1 を押し、「設定」▶「その他」▶「5.クローズ終話」を選択する

2「1.On」を選び （選択）を押す

クローズ終話が設定されます。

● 解除するとき：「3.Off」を選択

注意

● クローズ終話は以下の場合に動作します。他の場合には動作しません。

状　態	折りたたむと	備　考
通話中	通話が終了する	—
応答保留中	応答保留中の電話を切る	—
割込通話がかかってきたとき	通話中の電話を切る	割込通話サービスご利用の場合
三者通話サービス呼出中	三者通話を中止する	三者通話サービスご利用の場合
三者通話サービスの切り替え通話中	通話中の相手との通話が終了する	
三者通話サービスの三者通話中	二人との通話が終了する	

アシスト設定

お買上げ時 On

アシスト設定を「On」に設定すると、以下の場合に確認画面が表示され、続けて登録などの操作を行うかどうかを選択できます。

メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したあと	▶	相手の電話番号などをメモリダイヤルへ登録する操作ができます。
オリジナル着信音を本体のデータフォルダに保存したあと	▶	オリジナル着信音を着信音などに設定する操作ができます。
メールや情報に添付されている画像を本体のデータフォルダに保存したあと	▶	画像を待受画面などに設定する操作ができます。
メールや情報に添付されているサウンドを本体のデータフォルダに登録したあと	▶	サウンドを着信音などに設定する操作ができます。

1 ⊙を押し、「設定」▶「機能設定」▶「3.アシスト設定」を選択する

2 「1.On」を選び⊙（選択）を押す

アシスト設定されます。

- 解除するとき：「3.Off」を選択

アシスト機能の確認画面について

- メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したあとの確認画面で約15秒間操作しないと、待受画面に戻ります。
- アシスト設定しても、次の場合は通話終了時に確認画面は表示されません。
  - 電話番号が通知されていない相手から電話がかかってきた場合
  - すでに着信履歴に記録されている電話番号からの通話終了時
  - ダイヤル操作禁止中の通話終了時
  - すでにリダイヤルデータとして記録されている電話番号へ電話をかけた場合

ワンタッチ機能設定

お買上げ時 Off

[0]～[9]を1秒以上押したときに実行される機能を設定します。次のいずれかを選択できます。

設　定	意　味	参照先
ワンタッチダイヤル	[0]～[9]を1秒以上押すと、メモリNo.000～009に電話をかけられます。	P5-26
ショートカット呼出し	[1]～[9]を1秒以上押すと、ショートカットメニューに登録されている機能を実行できます。	P1-23

1 ⊙を押し、「設定」▶「機能設定」▶「4.ワンタッチ機能設定」を選択する

2 機能を選び ◎（選択）を押す

ワンタッチ機能設定が設定されます。

● 解除するとき：「3.Off」を選択

電卓の使いかた

1 ◎を押し、「機能＆ツール」▶「簡易電卓」を選択する（または ◎ 4 3 を押す）

2 計算をする

画面とボタンは以下のように対応しています。

3 クリア を押す

計算結果が消去されます。

計算のしかた

入力の一部を省略して計算できます。

計算例	入力方法	備　考
3+5=8 2+5=7	3 ◎ 5 ◎（＝） 2 ◎（＝）	続けて同じ数の足し算をするとき （「+5」を省略できます）

補足

● 次のような計算はできません。計算すると画面に「E」が表示されます。◎（OK）を押すとエラーを解除できます。
- 計算結果が8桁を超える計算
- 0で割る計算（例：5÷0）

● 計算結果が小数点を含むとき、小数点以下のあふれた桁が切り捨てられます（この場合はエラーにはなりません）。
例：90÷7=12.85714285…計算結果は「12.857142」になります。

バーコードリーダー

V401Dの内蔵カメラを利用してバーコード（JANコード）やQRコードからデータを読み取り、メモリダイヤル登録、メール送信など様々な操作が行えます。画像やサウンドのコードも読み取れます。

注意

- コードの汚れや印刷品質などによっては読み取れない場合があります。
- JANコード、QRコード以外のバーコードや2次元コードは読み取れません。
- QRコードのバージョンによっては読み取れないことがあります。

補足

- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

コードを読み取る

1 を押し、「機能＆ツール」▶「バーコード」を選択する

- 待受画面で を押すか、 を押し「カメラ」を選択し、「7.バーコード」を選択しても操作できます。

2 マルチレンズカバーを開け、接写切替スイッチ（☛P6-3）を接写に切り替える

3 「1.読取り開始」を選び （選択）を押す

バーコードリーダーが起動されます。

- マルチレンズカバーを閉じたままバーコードリーダーを起動すると、「マルチレンズカバーを開けてください」と表示されます。マルチレンズカバーを開けて操作します。マルチレンズカバーを開けずに約15秒間たつか （OK）を押すと、元の画面に戻ります。

4 カメラをコードに向け、 （認識）を押す

読取りが完了するとコード認識完了音が鳴り、読取り結果が表示されます。

- 30秒経過しても読み取れないときは読取りが中止されます。
- 約3分間操作しないと、バーコードリーダーが終了します。
- 読取り中に （中止）を押すと読取りを中止できます。

うまく読み取るには

- ディスプレイで確認しながら、コードから約6～9cmの距離で読み取って下さい。
- 明るいところで読み取ってください。また、コードが影にならないようにしてください。
- 読取り中は画面左上に認識率のアイコンが表示されます。（消灯）のときはV401Dとコードの距離や傾きを調節してください。（半分点灯）や（点灯）のときは、手ブレを抑えてV401Dを静止させると、読み取りやすくなります。

5 マルチレンズカバーを閉じる

- マルチレンズカバーを閉じると接写切替スイッチは通常撮影に戻ります。マルチレンズカバーを閉じずに続けてカメラを利用するときは、戻し忘れにご注意ください。

連結QRコードを読み取るとき

連結QRコードとは、複数のQRコードで1つのデータを表しているQRコードです。連結QRコードを読み取ったときは、右の画面が表示されます。（OK）を押し、次のQRコードを読み取ってください。

- 最大16連結まで読み取れます。
- 約3分間操作しなかったときや、途中で読取りを終了するときは確認画面が表示されます。読取り済みのデータを破棄して読取りを終了するには「1.Yes」、読取りを継続するには「3.No」を選び（選択）を押します。

読取り状況

残りコード数／全コード数

読取り結果からの操作

メモリダイヤルデータを登録する

読取り結果の1行目に「MEMORY」と表示され、登録内容が表示されます。

① （選択）を押す

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

- 登録方法は（☛P5-4）
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」を選択しても登録できます。

メールデータからメールを作成する

読取り結果の1行目に「MAILTO」と表示され、件名（「SUBJECT」）や本文（「BODY」）が表示されます。

① （選択）を押す

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「メール送信」を選択しても操作できます。

②メールの種類を選び （選択）を押す

メール作成画面が表示されます。

- 作成・送信方法は（☛『Vodafone live!編』P3-3）

電話番号やE-mailアドレスを利用する

①電話番号またはE-mailアドレスを選び （選択）を押す

②操作を選び （選択）を押す

メモリダイヤルに登録
電話をかける
メールを作成
（☛『Vodafone live!編』P3-2）

[電話番号]
操作を選択
してください
1. メモリ登録
2. 音声通話
3. スカイメール送信
4. ロングメール送信
5. 中止
選択 戻る

電話番号のとき

E-mailアドレスのとき

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」「メール送信」を選択してもメモリダイヤル登録、メール作成ができます。

URLからインターネットにアクセスする

- ウェブ設定のインターネットアクセス規制を「On」に設定しているときはインターネットにアクセスできません。

①URLやアクセス用の項目を選び （選択）を押す

URL送信画面が表示されます。

- 読取り結果によっては、URL送信画面が表示されずにインターネットにアクセスする場合があります。

② （送信）を押す

文字をコピーする

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「コピーモード」を選択する

- 以降の操作：「コピー／切取り／貼付けをする」の「文字をコピーする」の操作**2**（☛P4-21）

画像をデータフォルダに保存する

①画像を選ぶ

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選択すると、画像の情報を表示できます。
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「画像コピー」を選択すると、画像をコピーしてロングメールに添付できます。（☛『Vodafone live!編』P3-16）

② （機能）を押し、ポップアップメニューから「グラフィック登録」を選択する

- アシスト設定を「On」に設定しているときは確認画面が表示され、続けて画像を待受画面などに設定できます。操作方法：「画像をデータフォルダに保存する」操作**3**以降（☛『Vodafone live!編』P4-25）
- アシスト設定を「Off」に設定しているときは画像の保存が完了します。

サウンドを再生する

①サウンドを選び ◉（選択）を押す

- 再生を止めるには ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンド停止」を選択します。
- ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンド登録」を選択すると、サウンドをデータフォルダに保存できます。アシスト設定を「On」に設定しているときは確認画面が表示され、続けて着信音などに設定できます。操作方法：「サウンドをデータフォルダに保存する」操作3以降（☛『Vodafone live!編』P4-28）
- ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選択すると、サウンドの情報を表示できます。
- ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンドコピー」を選択すると、サウンドをコピーしてロングメールに添付できます。（☛『Vodafone live!編』P3-16）

読取り結果を保存する

バーコードリーダーの読取り結果を最大10件まで、V401Dに保存できます。
• 読取り結果のデータ量により、保存できる件数が少なくなることがあります。

読取り結果を保存する

1 読取り結果の表示画面で ◙（機能）を押し、ポップアップメニューから「保存」を選択する

読取り結果が保存されます。

- 読取り結果を保存するメモリの空きがないときは、保存済みの読取り結果に上書きするかどうかの確認画面が表示されます。「1.Yes」または「3.No」を選び ◉（選択）を押します。
  • 読取り結果が保護されていて上書きできないときは保存できません。

保存した読取り結果を表示する

1 ◉ を押し、「機能&ツール」▶「バーコード」を選択する

- 待受画面で ▭ を押すか、◉ を押し「カメラ」を選択し、「7.バーコード」を選択しても操作できます。

2 「2.読取り結果」を選び ◉（選択）を押す

読取り結果一覧が表示されます。

3 読取り結果を選び ◉（選択）を押す

読取り結果が表示されます。

タイトルを変更するには

読取り結果保存時は、保存日時がタイトルに設定されています。

①読取り結果を選ぶ

②（機能）を押し、ポップアップメニューから「タイトル変更」を選択する

③（選択）を押す

④タイトルを入力し（決定）を押す（最大で全角12文字または半角24 文字まで）

⑤（登録）を押す

読取り結果を保護するには

①読取り結果を選ぶ

②（機能）を押し、ポップアップメニューから「保護」を選択する

- 保護を解除するとき：「保護解除」を選択

読取り結果を消去するには

保護されている読取り結果は消去できません。

①読取り結果を選ぶ

②（機能）を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選択する

- 読取り結果をすべて消去するとき：「全件消去」を選択

③「1.Yes」を選び（選択）を押す

コンパクトライト

コンパクトライトを点灯させ、ライトとして利用できます。

1 V401Dを折りたたんで、（サイドキー2）を1秒以上押す

コンパクトライトが点灯します。

- V401Dを開いているとき、待受画面でを押しても点灯します。
- サブディスプレイメニューから「コンパクトライトOn」を選択しても点灯します。
- ダイヤル操作禁止中またはサイドキー操作無効設定中は、点灯しません。

2 コンパクトライトを消すには、（サイドキー1）または（サイドキー2）を押す

- 以下の場合も消えます。
  - V401Dを開いたときや折りたたんだとき
  - 電話がかかってきたとき
  - メールを受信したとき
  - アラームが起動したとき

注意

- コンパクトライトを目に近づけて点灯しないでください。また、コンパクトライト点灯時は、照明部分を直接見ないでください。視力低下など、目に影響を与えることがあります。
- 発光方向を確認してから点灯してください。

コントロールパッド

コントロールパッドを操作してスクロールや選択、設定などが簡単に行えます。

コントロールパッドの使いかた

- なぞる…コントロールパッドを指でなぞります。
- ダブルタッチ…2回連続して押します。
- 長押し…1秒以上押してから離します。（お買上げ時の設定は無効です。）

- 動画再生時はコントロールパッドを押してから離す「タッチ」操作があります。（☛P6-34）

コントロールパッドを設定する

コントロールパッドを有効にする

V401Dを開いているとき、コントロールパッドで以下の操作ができます。操作できないようにすることもできます。

操　作	説　明	お買上げ時
スクロール動作	上下になぞると、V401Dを開いているときの◎と同じ動作をします。また、返信メールの本文入力中に受信メールを参照できます。（☛『Vodafone live!編』P4-14）	☑（On）
ダブルタッチ - 選択（注）	2回押すことにより◉（選択）を押したときと同じ動作をします。	☑（On）
長押し - 戻る（注）	画面が戻ります。✎（戻る）を押したときと同じ動作をします。	□（Off）
待受ジャンプタッチ	コントロールパッドを操作して、ジャンプタッチ設定（☛P12-52）で割り当てた機能を実行できるようにします。	☑（On）
ビデオジャンプタッチ	動画再生時の操作（再生・停止・一時停止・早送り・巻戻し・コマ送り・コマ戻し）を有効にします。	☑（On）

（注）動画撮影中は、本設定にかかわらず「ダブルタッチ - 選択」と「長押し - 戻る」は無効になります。

- 有効無効設定にかかわらず以下の「スクロール動作」は有効になります。
  - ・サブディスプレイメニューから機能を選択する（☛P1-20）
  - ・V401Dを折りたたんだままカメラの設定を確認・変更する（☛P6-10）
  - ・撮影画面表示中にズームの倍率を変更する（☛P6-16）
  - ・静止画を拡大する（☛P6-24）
  - ・トリミング枠の大きさを変える（☛P6-31）

1 (◉) を押し、「機能&ツール」▶「コントロールパッド」を選択する

2 「4.有効無効設定」を選び (◉)（選択）を押す

3 コントロールパッドで行う操作の□を選び (◉)（選択）を押す

□が☑ になります。

● 複数の動作を選択できます。

● 解除するとき：☑ を選択し□にする

4 (登録)（登録）を押す

有効無効設定が設定されます。

スクロールの方法を設定する（お買上げ時：オートスクロール）

以下の方法があります。

方　法	説　明
なぞってスクロール	なぞった分だけ速度に応じてスクロールします。
オートスクロール	なぞって止めると指を離すまでスクロールします。

• コントロールパッドの有効無効設定で「スクロール動作」を☑（On）にしていないときはスクロールできません。

1 (◉) を押し、「機能&ツール」▶「コントロールパッド」を選択する

2 「3.スクロール設定」を選び (◉)（選択）を押す

3 スクロール方法を選び (◉)（選択）を押す

スクロール方法が設定されます。

12

その他の機能

ジャンプタッチを設定する

あらかじめ決められたコントロールパッドの操作（ジャンプタッチ）に、メニュー項目や、メモリダイヤルに登録されている電話番号、E-mailアドレスを割り当てることができます。
電話番号を割り当てると、ジャンプタッチで電話番号を表示できます。E-mailアドレスを割り当てると、ジャンプタッチでメール作成を開始できます。

- コントロールパッドの有効無効設定で「待受ジャンプタッチ」を☑（On）にしていないときは、ジャンプタッチを実行できません。
- お買上げ時は、以下のように割り当てられています。

ジャンプタッチ番号	コントロールパッドの操作	機　能
ジャンプタッチ1	上から下へ2回なぞる	コントロールパッド
ジャンプタッチ2	下から上へ2回なぞる	シークレットモード
ジャンプタッチ3	上から下へ1回なぞり、中央を1回押す	オフラインモード
ジャンプタッチ4	下から上へ1回なぞり、中央を1回押す	Off（設定なし）
ジャンプタッチ5	中央を1回押し、上から下へなぞる	Off（設定なし）
ジャンプタッチ6	中央を1回押し、下から上へなぞる	Off（設定なし）
ジャンプタッチ7	上から下へ、下から上へ、指を離さずになぞる	Off（設定なし）
ジャンプタッチ8	下から上へ、上から下へ、指を離さずになぞる	Off（設定なし）
ジャンプタッチ9	上から下へ3回なぞる	Off（設定なし）
ジャンプタッチ10	下から上へ3回なぞる	Off（設定なし）

1 ◉を押し、「機能&ツール」▶「コントロールパッド」を選択する

2 「1.ジャンプタッチ設定」を選び ◉（選択）を押す

ジャンプタッチ設定画面が表示されます。

3 ジャンプタッチ番号を選び ◉（選択）を押す

- お買上げ時に割り当てられているジャンプタッチ番号に上書きできます。

4 機能を割り当てる

①設定欄を選び ◉（選択）を押す

②機能を割り当てる

- 操作方法：「ショートカットメニューを登録する」操作**3**（☛P1-22）

アニメーションに従って正しい操作をすると「OK」が表示されます。誤った操作をすると「NG」が表示されます。

5 （登録）を押す

ジャンプタッチが設定されます。

ジャンプタッチを実行するには

◆例：ジャンプタッチ１（コントロールパッド）を実行するとき

①V401Dを開く

②待受画面でコントロールパッドを上から下へ2回なぞる

コントロールバッドの設定画面が表示されます。

ジャンプタッチを解除するには

①ジャンプタッチ設定画面で、ジャンプタッチ番号を選び （解除）を押す

②「1.Yes」を選び （選択）を押す

コントロールパッドの点灯を設定する

以下の項目ごとに、コントロールパッドを点灯させるかどうかを設定できます。「音声通話中」「通信中」「充電中」「メール送信中」は点滅パターンを設定できます。

項　目	点灯するとき	お買上げ時
2つ折り開	V401Dを開いたとき	☑（On）
有効時点灯	コントロールパッドが有効なとき	☑（On）
キー連動	コントロールパッドをなぞったところ	☑（On）
マルチレンズカバー開	マルチレンズカバー開時に点灯します。	☑（On）
ジャンプタッチ認識	「ジャンプタッチ設定」で割り当てられているジャンプタッチを実行したとき	☑（On）
セルフタイマー	セルフタイマーに連動	☑（On）
バーコード読取り	バーコードの読取り完了時	☑（On）
不在着信あり	未確認の不在着信があるとき	□（Off）
未確認メールあり	未読メールありアイコン表示中	□（Off）

1 を押し、「機能&ツール」▶「コントロールパッド」を選択する

2「2.イルミネーション設定」を選び （選択）を押す

点灯させるかどうかを設定する

3「1.個別イルミ設定」を選び （選択）を押す

4 **点灯させる項目の □ を選び (選択)を押す**

□が ☑ になります。

- 複数の項目を選択できます。
- 解除するとき：☑ を選択し□にする

5 **(登録)を押す**

個別イルミネーションが設定されます。

点滅パターンを設定する

3 **「2.イルミパターン設定」を選び (選択)を押す**

4 **設定する項目を選び (選択)を押す**

- 画面はお買上げ時の設定です。

5 **パターンを選び (選択)を押す**

- 設定を解除するとき：「Off」を選択

6 **(登録)を押す**

パターンが設定されます。

ダイヤル操作禁止を設定できるようにする（お買上げ時：Off）

コントロールパッドを操作してダイヤル操作禁止を設定できるようにします。

1 **を押し、「機能&ツール」▶「コントロールパッド」を選択する**

2 **「5.ダイヤル操作禁止」を選び (選択)を押す**

3 **操作用暗証番号を入力する**

4 **「1.On」を選び (選択)を押す**

ダイヤル操作禁止を設定できるようになります。

- 設定できないようにするとき：「3.Off」を選択

アニメーションに従って正しい操作をすると「OK」が表示されます。誤った操作をすると「NG」が表示されます。

ヘルプ

機能名と操作手順を順に画面に表示します。ヘルプ画面から直接実行できる機能もあります（ジャンプ機能）。待受中、通話中で表示される機能が異なります。

1 **を押し、「設定」▶「その他」▶「8.ヘルプ」を選択する**

2 **で項目を選ぶ**

機能の説明が表示されます。

- 「ジャンプ」が表示されているときは （ジャンプ）を押すと、表示中の機能を実行できます。

FAX通信／パソコン通信

外部機器をV401Dに接続して、FAX通信やパソコン通信ができます。
接続方法や外部機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

FAX通信をする場合

FAXをV401Dの底面にある外部接続端子に接続してデータの送受信ができます。

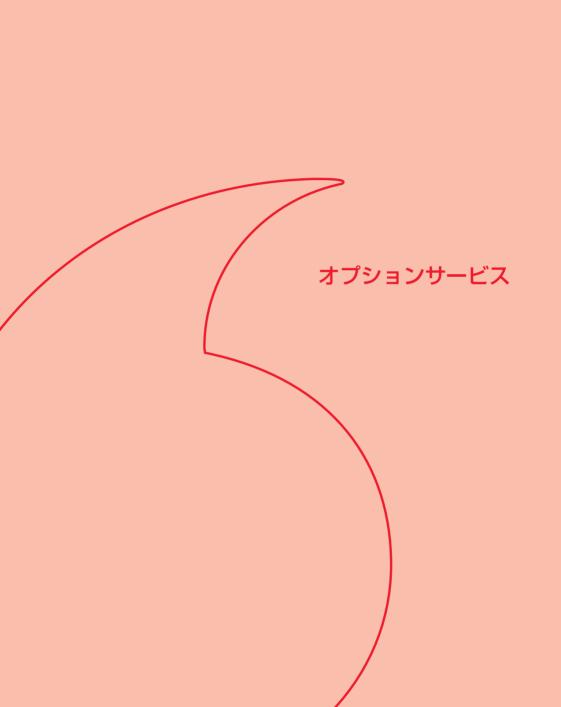
- V401Dは9600bpsデータ通信対応です。

パソコン通信をする場合

データ／FAX通信カードをV401Dの底面にある外部接続端子に接続してパソコン通信ができます。

- V401Dは9600bpsデータ通信対応です。
- パソコン通信中はデータ通信カードの設定により、半角15文字分の文字が表示されることがあります。

注意

- FAX通信、パソコン通信は、電波の安定した場所で行ってください。電波の弱い場所や不安定な場所では、FAX通信、パソコン通信が正常に行えない場合があります。
- FAXとパソコンを同時に接続することはできません。

オプションサービス

オプションサービスの概要

ボーダフォンでは、次のオプションサービスを利用できます。
- 電波の届かない場所や、ご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは、V401Dからは操作できません。オプションサービスの詳細は「サービスガイドブック」をご覧ください。
- ご契約いただいた地域によっては、ご利用になれないサービスや機能が制限されるものもあります。
- ご契約のボーダフォン株式会社により一部の操作が異なります。
- ご利用にあたって、月額使用料がかかるサービスもあります。お申込み時にご確認ください。

サービスの種類

名　称	概　要
転送電話サービス	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときに、かかってきた電話を、指定した電話番号へ転送します。(☛P13-3)
留守番電話サービス	電波の届かない場所にいるときや通話中のため電話に出られないとき（割込通話サービスを設定しているときは除く）などに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。(☛P13-4)
割込通話サービス	今までお話ししていた相手との通話を保留にし、かかってきた別の電話を受けることができます。(☛P13-8)
三者通話サービス	二人での通話中に、もう一人に電話をかけ、三人同時に通話できます。また、相手を切り替えながらの通話（切り替え通話）もできます。(☛P13-10)
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、かけてきた相手の電話番号を確認したりできます。

補足

- V401Dでは、転送電話サービスと留守番電話サービスを合わせて、「秘書サービス」と呼びます。

オプションサービスのご利用にあたって

ご契約の地域により、お申込みが必要なサービスもあります。

－：お申込み不要で利用可能

オプションサービス	ご契約の地域		
	関東・甲信／東海／関西	北海道／北陸／九州・沖縄	東北・新潟／中国／四国
転送電話サービス	－	－	－
留守番電話サービス	－	お申込みが必要	お申込みが必要
割込通話サービス	お申込みが必要	お申込みが必要	お申込みが必要
三者通話サービス	お申込みが必要	お申込みが必要	お申込みが必要
発信者番号通知サービス	お申込みが必要	お申込みが必要	お申込みが必要

転送電話サービス

転送先の電話番号を登録する

1 を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「1.秘書サービス」を選択する

2「1.Yes」を選び （選択）を押す

3「1.着信転送」を選び （選択）を押す

4「3.転送先設定」を選び （選択）を押す

5 転送先の電話番号を入力し （決定）を押す

転送先電話番号が設定され、「トウロク」と転送先の電話番号が表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。

- 転送先を携帯電話やPHS、自動車電話にする場合は、電話番号全桁を入力してください。
- 一般電話の場合は、市内へ転送する場合でも、市外局番から入力してください。
- 登録済みの転送先番号を変更するときは、入力し直してください。

補足

- 以下の電話番号は転送先に登録できません。
  - 「1」からはじまる番号（110、118、119など）
  - 「0120」からはじまる番号（フリーダイヤル）
  - 「0990」からはじまる番号（ダイヤルQ2など）

転送電話サービスを開始する

- あらかじめ転送先の電話番号を登録しておく必要があります。

1 着信転送の設定画面を表示する

- 表示方法：「転送先の電話番号を登録する」操作**1**～**3**

2 転送時に着信音を鳴らすかどうかを選び （選択）を押す

転送電話サービスが設定され、「テンソウサービス ON」と表示されます。表示されないときは、操作**1**からやり直してください。

- 「2.呼出しなし」は関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ、ご利用になれます。

注意

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

補足

- 転送電話サービス開始後に電話がかかってきたときは、着信音が鳴っている間に電話を受ければ、そのまま通話できます。
- 転送時「呼出しなし」に設定しているときは、着信音は鳴らずに転送されます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。

転送電話サービスの設定状況を確認するには

- 関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ利用できます。
  ① を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「2.サービス確認」を選択する
  ②「1.秘書サービス」を選び （選択）を押す
  「確認中」と表示されサービスの設定状況が表示されます。約15秒たつと待受画面に戻ります。

転送電話サービスを停止する

1 を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「1.秘書サービス」を選択する

2 「3.No」を選び （選択）を押す

転送電話サービスが停止され、「ヒショサービス OFF」と表示されます。表示されないときは、もう一度やり直してください。

留守番電話サービス

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、別途お申込みが必要です。

留守番電話サービスを開始する

1 を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「1.秘書サービス」を選択する

2 「1.Yes」を選び （選択）を押す

3 「2.留守番電話」を選び （選択）を押す

4 **転送時に着信音を鳴らすかどうかを選び ◎（選択）を押す**

留守番電話サービスが設定され、「ルスバンサービス ON」と表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。

● 転送する際にV401Dの着信音を鳴らすときは「1.呼出しあり」を選択、鳴らさないときは「2.呼出しなし」を選択（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ）

注意

● 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
● すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

補足

● 留守番電話サービス開始後の着信中に電話がかかってきたときは、着信音が鳴っている間に電話を受ければ、そのまま通話できます。
●「呼出しなし」に設定しているときは、着信音は鳴らずに転送されます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）。
● 留守番電話サービスには、応答メッセージの録音や不在応答メッセージの利用など、いろいろな機能があります。利用できる機能や操作方法は、ご契約いただいた地域により異なります。詳しくは、「サービスガイドブック」をご覧ください。
● 留守番電話サービス停止時に電話がかかってきたときは、着信音が鳴っている間に ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「留守電転送」を選択します。
  • 関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合に利用できます。
  • 電波状況などにより留守番電話センターに接続できないときは、「ご利用になれません」と表示されます。

留守番電話サービスを停止する

1 **◎ を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「1.秘書サービス」を選択する**

2 **「3.No」を選び ◎（選択）を押す**

留守番電話サービスが停止され、「ヒショサービス OFF」と表示されます。表示されないときは、もう一度やり直してください。

13 オプションサービス

伝言メッセージを聞く

- 留守番電話センターに伝言メッセージが入っているときに次の操作を行うと、右の画面が表示されます。約15秒たつと自動的に消えます。
  - ・電源を入れたとき　・通話を終了したとき
  - ・一定距離を移動したとき（一定距離とは、市街地の場合は数km～数十km、郊外では数十kmが目安です）
- 電波の届かない場所にいるときやオフラインモード中は右の画面は表示されません。

13 オプションサービス

メッセージを再生する

1 留守番電話サービスの設定画面を表示する

● 表示方法：「留守番電話サービスを開始する」操作**1～3**（☛P13-4）

2「3.再生（センター）」を選び （選択）を押す

留守番電話センターに電話がかかります。以降は、アナウンスに従って操作してください。

● センター番号の変更：「4.センター番号変更」を選び （選択）→ クリア を1秒以上押す→新しいセンター番号を入力し （決定）

留守番電話サービスの設定状況の確認

●関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ利用できます。

① を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「2.サービス確認」を選択する

②「1.秘書サービス」を選び （選択）を押す

「確認中」と表示されサービスの設定状況が表示されます。約15秒たつと待受画面に戻ります。

補足

- V401Dから伝言メッセージを聞くと、1416は消えます（一般電話や公衆電話からメッセージを聞いたときは消えません）。

転送電話／留守番電話の呼出時間設定

お買上げ時
20秒

東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、ご利用になれません。

転送電話サービス、または留守番電話サービスを開始しているときに、V401Dにかかってきた電話が転送されるまでの呼出時間（V401Dの着信音が鳴る時間）を、5〜30秒（5秒単位）の間で設定できます。

- 電波の届かない場所や、ご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは、設定できません。また、一般電話からは設定できません。
- 設定内容は、ご契約のボーダフォン株式会社のサービスエリア内で有効です。ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリアでは、呼出時間はお買上げ時の設定となります。
- 「呼出しなし」（転送時に着信音を鳴らさない）にしているときは、ここでの設定は無効になります。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

1 ◉を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「1.秘書サービス」を選択する

2 「1.Yes」を選び◉（選択）を押す

3 「3.転送時間」を選び◉（選択）を押す

4 時間を選び◉（選択）を押す

呼出時間が設定され、「トウロク」と表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。

注意

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスをV401Dの簡易留守録（☛P12-3）と合わせてご利用になるときは、呼出時間の設定により、優先順位が変わります。
  例： 各サービスの呼出時間…10秒
  　　 簡易留守録の呼出時間… 9秒
  と設定すると、簡易留守録が優先されます。（ただし、電波状態により優先順位が変わることがあります。）
  また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると留守番電話サービスが優先されます。

割込通話サービス

別途お申込みが必要です。

割込通話サービスを設定する

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、申込みをした時点で、設定がOnになります。関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合は、以下の操作で設定してください。

1 を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「3.割込通話」を選択する

2「1.Yes」を選び（選択）を押す

割込通話サービスが設定され、「ワリコミコール On」と表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。

- 割込通話サービスを解除するときは、「3.No」を選び、（選択）を押します。

補足

- 関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合は、プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から、サービスの設定・解除、確認をすることもできます。

割込通話サービスの設定を確認する

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、サービスはご利用になれますが、ご確認はできません。

1 を押し、「設定」▶「付加サービス」▶「2.サービス確認」を選択する

2「2.割込通話」を選び（選択）を押す

「確認中」と表示され、サービスの設定状況が表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。約15秒たつと待受画面に戻ります。

割込通話サービスを受ける

通話中に別の電話がかかってくると、「プープー」と割込み音が聞こえ、着信画面が表示されます。

1 **を押す**

かかってきた電話に出られます。今まで話していた相手との通話は保留になります。

- エニーキーアンサーでも電話に出られます。
- を押すごとに、話す相手を切り替えられます。

割込通話中の操作について

- **を押すか、V401Dを折りたたんだ場合**
  保留音が鳴り、もう一方の相手との通話が保留中であることをお知らせします。を押すと、保留中の相手との通話になります。エニーキーアンサーでも、保留していた相手との通話が再開します。
- **自分か通話中の相手が電話を切った場合**
  保留音が鳴り、もう一方の相手との通話が保留中であることをお知らせします。を押すと、保留中の相手との通話になります。エニーキーアンサーでも、保留していた相手との通話が再開します。

注意

- 割込通話サービス中は、三者通話サービスは利用できません。
- 割込通話サービスは、国際電話では利用できません。

補足

- 関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様が留守番電話サービスまたは転送電話サービスを開始しているときは、通話中にかかってきた電話を受けなければ留守番電話センターまたは転送先に転送されます。
  留守番電話サービスまたは転送電話サービスで「着信音なし」に設定しているときは、割込通話サービスは受けられません。直接、留守番電話センターまたは転送先に転送されます。

三者通話サービス

別途お申込みが必要です。

通話中にもう一人へ電話をかける

1 通話中にもう一人の電話番号をダイヤルし を押す

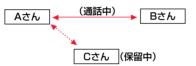
電話がつながり、通話できます。それまで話していた相手との通話は、保留になります。

● サービスを申し込んでいないときは「サービスモウシコミサレテイマセン」と表示され、通話中画面に戻ります。

相手を切り替えながら通話する（切り替え通話）

1 を押す

相手が切り替わります。今まで話していた相手との通話は保留になります。

● を押すごとに、話す相手を切り替えられます。

切り替え通話中の操作について

● を押すか、V401Dを折りたたんだ場合
保留音が鳴り、もう一方の相手との通話が保留中であることをお知らせします。を押すと、保留中の相手との通話になります。エニーキーアンサーでも、保留していた相手との通話が再開します。

● 自分か通話中の相手が電話を切った場合
保留音が鳴り、もう一方の相手との通話が保留中であることをお知らせします。を押すと、保留中の相手との通話になります。エニーキーアンサーでも、保留していた相手との通話が再開します。

● 他の二人だけの通話にする（通話中転送）
・関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ利用できます。
・通話中転送できるのは、通話中に自分が別の相手に電話をかけて切り替え通話をしているときだけです。

①切り替え通話中に を押して、 （サービス）を押す

②「1.通話中転送」を選び （選択）を押す
転送完了の確認メッセージが表示されます。この電話は切れて、それまで通話していた相手と、保留中の相手の通話になります。（自分から電話をかけた場合は、引き続き通話料金が課金されます。）
「テンソウカンリョウ」が表示されず、「三者通話」と表示されたときは通話中転送に失敗しています。操作①からやり直してください。

③ を押す

● もう一人の相手が電話に出ない場合は、 を押してから を押してください。保留中の相手と通話できます。

三人で同時に通話する（三者通話）

1 通話中にもう一人の電話番号をダイヤルし [通話キー] を押す

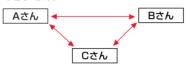
電話がつながると、「切り替え通話」と表示されます。

● サービスを申し込んでいないときは「サービスモウシコミサレテイマセン」と表示され、通話中画面に戻ります。

2 [決定キー] を押して [サービスキー]（サービス）を押す

3 「1.三者通話」を選び [決定キー]（選択）を押す

三人で同時に通話できるようになります。

● 現在、北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域では「2.通話中転送」は利用できません。

注意

●三者通話に設定すると、切り替え通話に戻ることはできません。

三者通話中の操作について

● [電源キー] を押すかV401Dを折りたたんだ場合
二人の相手との電話が同時に切れます。

● 通話中の相手のどちらかが電話を切った場合
残された相手との通話になります。

● 他の二人だけの通話にする（通話中転送）
・関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ利用できます。
・通話中転送できるのは、通話中に自分が別の相手に電話をかけて三者通話をしているときだけです。

①三者通話中に [決定キー] を押して [サービスキー]（サービス）を押す
現在の状況がアナウンスされます。

②「1.通話中転送」を選び、[決定キー]（選択）を押す
・転送完了の確認メッセージが表示されます。この電話は切れて、それまで通話していた相手と、保留中の相手の通話になります。（自分から電話をかけた場合は、引き続き通話料金が課金されます。）
・「テンソウカンリョウ」が表示されず、「三者通話」と表示されたときは通話中転送に失敗しています。操作①からやり直してください。

③ [電源キー] を押す

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please go to the Vodafone K.K. Website (www.vodafone.jp) for the full manual* or dial 157 from a Vodafone handset for Customer Service.

Contents

* Please note that the full manual may not be available in English at time of purchase. In this case, call Customer Service or check Vodafone Website again at a later date.

Safety Precautions

- For safe handset use, first read these Safety Precautions carefully and keep this manual for future reference.
- This information is meant to protect you and others and prevent damage to property. Please observe these Safety Precautions.

- This manual uses the following terms to designate the hazard level and damages or injuries that could occur if precautions are not observed.

⚠ DANGER	An imminently hazardous situation which will result in death or serious injury
⚠ WARNING	A potentially hazardous situation which could result in death or serious injury
⚠ CAUTION	A potentially hazardous situation which may result in minor to moderate injury

- The following pictographs indicate instructions that must be observed:

Prohibited Action	Stated action must be avoided
Don't Disassemble	Equipment must not be disassembled
Don't Expose to Liquids	Equipment must not be used where it may be exposed to liquids or excessive moisture
Don't Handle with Wet Hands	Equipment must not be touched with wet hands
Mandatory Action	Required procedure or action
Unplug Power Cord	Power cord must be unplugged

Vodafone shall not be liable for any damages such as loss of Phone Book entries, images, sounds or any other loss incurred by the subscriber or a third party as a result of improper use of this product, failure during use, or any other nonconformity.

DANGER

Handset, Battery & Charger

Mandatory Action	**Use only components specified by Vodafone.** Use of other components may lead to leakage, overheating, bursting or igniting of the battery, overheating, failure, electric shock or fire of the charger. Use designated products only: Designated Chargers: Rapid Charger (MICK01), In-Car Charger (MIJG01) Designated Battery: Battery (MIBM01) Designated Handset: V401D

Battery

Prohibited Action	**Do not heat or expose to fire.** Leakage, overheating, bursting or igniting may result.
	Do not place near a fire, stove or other source of heat. Leakage, overheating, bursting or igniting may result.
	Do not short-circuit terminals. Leakage, overheating, bursting or igniting may result. Do not carry or store with jewelry. Always use battery case.
	Do not subject the battery to strong impacts. Leakage, overheating, bursting or igniting may result.
	Do not force battery into the handset. Leakage, overheating, bursting or fire may result.
	Do not insert into wall outlets or car cigarette lighter sockets. Leakage, overheating, bursting or fire may result.
	Do not pierce with nails, hit it with hammer or step on. Leakage, overheating, bursting or fire may result.
Don't Disassemble	**Do not disassemble, modify or solder the battery.** Leakage, overheating, bursting or igniting may result.
Don't Expose to Liquids	**Do not expose the battery to water or other liquids.** Leakage, overheating, bursting, fire or electric shock may result.
Mandatory Action	**If battery fluid gets in eyes, rinse with clean water and consult a doctor.** Failure to do so may result in blindness.

Handset Use & Medical Equipment

These safety precautions are based on the guidelines drawn up by the Electromagnetic Compatibility Conference, Japan (April, 1997) and refer to the report produced at the Association of Radio Industries and Business (March, 2001).

Mandatory Action

Observe the following guidelines when using a handset in the vicinity of an implanted cardiac pacemaker, implanted cardiac defibrillator or other electronic medical equipment that may be affected by RF energy:

1. Do not use handset within 22cm of an implanted cardiac pacemaker or implanted cardiac defibrillator.
2. Turn handset power off in crowded spaces such as rush hour trains. Individuals with implanted cardiac pacemakers or implanted cardiac defibrillators may be near.
3. Comply with the following in hospitals and health care facilities.
   - Do not carry the handset into operating theatres, intensive care units (ICU), or coronary care units (CCU).
   - Turn power off in hospitals.
     If Auto Power On is set, be sure to cancel it.
   - Turn power off in lobbies or anywhere near electronic medical devices.
   - Comply with health care facility regulations regarding handset use.
4. Patients using electronic medical equipment other than implanted cardiac pacemaker and implanted cardiac defibrillator should consult the manufacturer concerning the effects of RF energy.

Handset, Battery & Charger

Prohibited Action

Do not use handset where flammable gas is present.
Fire or an explosion may result.

Do not charge a handset when it is wet.
Overheating, igniting or electric shock may result.

Do not wrap handset (including charger) while charging.
Overheating may cause failure or fire.

Do not subject handset to strong impact.
Leakage, overheating, bursting or igniting of the battery may result.

Mandatory Action

Keep handset, battery or charger away from microwave ovens, cookers and hot plates.
Leakage, overheating, bursting or igniting of the battery, overheating, smoke or igniting of the handset and charger, bursting of internal circuit boards may result.

Cease charging when battery does not recharge within specified time.
Unplug the charger as continued charging could lead to leakage, overheating, bursting or igniting of the battery or substantially reduce its life or performance.

If handset emits smoke or burning odor, do the following:
1. Unplug the power cord.
2. Turn handset power off.
3. Remove battery from handset.
   - Do not touch a discolored battery or inhale smoke emitted from it.
   - Continued use or charging may result in failure or fire. Remove battery and call Vodafone Customer Center, Customer Assistance.

Handset

Turn power off around precision electronic equipment, etc. employing low-amplitude signals.
Signals may affect electronic equipment like hearing aids, fire alarms, doors, etc. Users should consult the manufacturer or dealer on possible effects.

Turn power off aboard aircraft.
A handset may affect electronic equipment. If Auto Power On is set, cancel it.

Turn power off when thunder sounds.
Upon the sound of thunder, cease handset use immediately and move to a safe place. Electric shock from lightning may result.

People with heart conditions should select incoming vibration and sound volume settings with care.
These settings could have an affect on weakened heart tissue.

Do not point Compact Light at vehicles or drivers.
Light may temporarily blind or startle a driver leading to an accident.

Do not use handset while driving.
Help prevent accidents. Before using handset, park in a safe place.

Do not use Compact Light for uses other than photography while Camera is activated.
Using it as a flashlight could lead to unforeseen accidents as it automatically goes off after three minutes.

Do not disassemble or modify handset.
Failure, overheating or fire may result. Call Vodafone Customer Center, Customer Assistance for repairs (Handset modification violates the Radio Wave Law).

Charger

Mandatory Action

Use only the specified power supply and voltage.
Failure to comply with the following voltages may result in smoke, overheating, bursting or fire from charger or battery, electric shock or burns.

Rapid Charger: 100V AC (For a domestic 100V AC power outlet only.)
In-Car Charger: 12V DC, 24V DC (For vehicles with a negative earth)

Use only specified fuse to replace In-Car Charger fuse.
Using other fuses may lead to overheating causing burn injuries.

Remove dust from the power plug.
Failure to do so may result in a fire.

Keep jewelry or other metallic objects away from charger terminals. Do not touch terminals with any part of your body.
Fire, failure, electric shock or injury may result.

Do not forcibly disconnect power plug.
A damaged plug may result in electric shock or accidents. For details on how to unplug a power plug with a lock, see the product manual.

Do not use a damaged power cord.
Electric shock, smoke or fire may result.

Do not overload a power outlet.
Fire, electric shock or failure may result.

Do not disassemble or modify the charger.
Overheating, igniting or failure may result. Call Vodafone Customer Center, Customer Assistance for repairs.

Do not expose charger to liquids.
Contact with liquids may lead to overheating, electric shock or failure.

Do not touch the charger, power cord, wall outlet or socket with wet hands as this may result in electric shock.

Unplug cord or In-Car Charger when not charging.
Failure to do so may result in overheating, igniting or electric shock.

Battery

Do not use a leaking battery.
The fluid may ignite causing a fire or burst.

Immediately wash off battery fluid from skin or clothing.
Failure to do so may result in inflammation of the skin.

CAUTION

Handset, Battery & Charger

Prohibited Action	**Avoid high humidity or direct sunlight.** **Do not use or leave in a vehicle in direct sunlight, etc.** Do not leave the handset, battery or charger in the following places as there is a risk of overheating, smoke, igniting, deformation or failure: • Where high levels of humidity or dust prevail • Where they are exposed to direct sunlight • Where the temperature may rise excessively
	Do not place Desktop Holder on unstable surfaces. Handset may fall causing injury.
Mandatory Action	**Keep out of the reach of children.** Failure to do so may result in injury or accidents.

Handset

Prohibited Action	**Do not place magnetic cards near the handset.** Magnetic data on cash cards, credit cards, telephone cards, floppy disks, etc. could be erased by the magnet used in the handset.
	Do not use Compact Light at close range. Never look into it as this could impair eyesight or lead to eye problems.
	Do not swing the handset by the strap. Failure, injury or accidents could result.
	Do not put foreign matter in the Memory Card slot such as fluid, metal or inflammables. Doing so may result in electric shock, fire, or equipment failure.

Do not expose the handset to liquids.
Contact with liquids may lead to overheating, electric shock or failure.

If you experience skin problems, cease handset use immediately and consult a doctor.
Contact with materials used in handset may cause itching, inflammation or eczema for some people. See below for a list of handset materials.

Handset Part	Material/Surface Treatment
Case	PC/ABS Resin, Ultraviolet Cured Acrylic Paint (Urethane Paint base)
Display Panel	Acrylic Resin, Ultraviolet Cured Acrylic Acrylic Resin ink surface
Sub Display Panel, Camera Panel, Compact Light Panel	Acrylic Resin
Hinge Cap	PC/ABS Resin/Ultraviolet Cured Acrylic Paint (Urethane Paint base)
Earphone/Microphone Jack Cap, External Connector Cap, Screw Cover (above/below Display)	Elastomer Resin
Screw Cover (back of Keypad)	PC/ABS Resin/Ultraviolet Cured Acrylic Paint (Urethane Paint base)
Soft Keys	ABS Resin, Chrome Plating (Nickel, Copper base)
Keypad, ,	PC Resin
Side Keys	PB Resin/Polyester Ink
Control Pad	Silicon Rubber
Charge Connector	Phosphor Bronze, Gold Plating (Nickel base)
Screws	Steel, Nickel Plating
Battery	PC Resin

If handset use affects automobile electronics, cease handset use immediately and turn power off.
Some automobiles may not be appropriately shielded and handset use may compromise driving safety.

Charger

Prohibited Action

Do not pull the power cord to unplug Charger.

Plug damage may lead to overheating causing burn injuries.

Hold plug or In-Car Charger plug when disconnecting them.

Do not damage the power cord.

Igniting or electric shock may result.

Cease Rapid Charger or In-Car Charger use if outlet or cigarette lighter socket connection is loose or cord/plug is hot.

Continued use may result in fire or electric shock.

Do not charge a battery when it is wet.

Overheating, igniting or bursting of the battery may result.

Mandatory Action

Keep the power cord away from sources of heat.

Cord sheathing could melt causing fire or electric shock.

Unplug Power Cord

Unplug the power cord before undertaking maintenance.

Electric shock may result.

Battery

Prohibited Action

Do not dispose of battery with ordinary garbage.

Igniting or pollution may result.

Do not throw batteries out with ordinary garbage. Place adhesive tape over the terminals and place them in the garbage on days when batteries are collected or take them to the nearest Vodafone Shop.

Dispose of batteries according to local regulations.

Do not use handset if battery does not charge.

Continued use may lead to leakage, overheating, bursting or igniting. Remove the battery from the V401D and call Vodafone Customer Center, Customer Assistance.

Mandatory Action

Charge in temperatures between 5 to 35°C.

Charging outside this range may lead to leakage, overheating, bursting or igniting, and may reduce performance or life-span.

General Notes

Handset Maintenance

- This handset is not waterproof and should not be used in a bathroom, in the rain or other places of high humidity. Exposure to perspiration may corrode internal components and lead to failure. Failures arising from exposure to moisture are not covered by the warranty.
- Keep terminals clean to prevent poor contact, disconnection or poor charging. Use a dry cloth or cotton swabs to clean terminals.
- Use a soft dry cloth to clean handset. Using a wet cloth may result in failure. Use of benzine, thinner, alcohol or detergent may discolor handset or cause lettering to fade.
- Use handset in temperatures between 5 to 40˚C.
- Do not place handset in a bag or pocket where it may be exposed to excessive pressure.
- Do not close handset over the strap as this may cause failure.
- Do not remove earphone/microphone, Memory Card slot or external connector caps except to use terminal. These covers help keep out dust and liquids.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight for an extended period of time as this may change color filter characteristics and lead to discolored images.
- If the battery is removed or the handset is left with a low battery for a long period, handset data may be corrupted or lost. Vodafone accepts no liability for damages arising from such loss.
- Do not cover antenna during reception as this may hinder handset transmission.
- Keep magnetic necklaces, etc. away from handset. A magnet is used to detect when the handset is closed. Magnetic objects may cause handset to disconnect calls when Close to End is active.
- Handset signals may be disrupted when using the phone near any of the following:
  - Metal furniture
  - Electrical appliances, office equipment, microwave ovens and other equipment generating electromagnetic waves
    (Electrical appliances include: Speakers, TVs, radios, fax machines, fluorescent lights, electric kotatsu, inversion heaters, electric cookware, etc.)
  - Radio transmission towers, etc.
  - Automobiles, motorcycles, etc.

Using In-Car Charger

In-Car Charger may not be compatible with some cars.
For more information, contact Customer Service, General Information.

Handset Use

- Handset transmissions are radio signals, thus calls cannot be connected where signal conditions are poor: indoors, underground, or inside a tunnel even within service areas. Calls may suddenly be cut off when moving into poor signal conditions.
- The handset employs digital technology for high quality communications even under adverse signal conditions, however, calls may suddenly be cut off when performance limits are reached.
- When using the handset in public places, take care not to disturb others.
- The handset is a radio as specified by Japanese radio law. You may be requested to submit the handset for inspection based on this law.
- If you use the handset near a fixed line phone, TV or radio, the equipment may be affected. Electronic equipment in some cars may be affected by RF signals.
- Opening and saving camera images, and performing other operations involving large files takes time. Do not remove battery until operations are complete.
- Vodafone bears no responsibility for loss or corruption of information (i.e. Phone Book entries, images or sounds) saved on handset due to accidents or equipment malfunctions. Important information should be backed-up and kept in another place.

Copyrights

Music, images, software, databases and other copyrighted materials are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permissible only for individual use or use within the household. If the above purposes are exceeded and copies (including data conversion), modifications, transfer of copies, or distribution on networks are made without the copyright holder's authorization, this constitutes "Literary Piracy" and "Infringement of Copyright Holder Rights" and a claim of criminal punishment for reparations may be filed. If copies are made using this product, please observe the copyright laws when doing so. Additionally, this product includes a camera. Camera use is subject to the restrictions above. Use handset camera accordingly. Images captured with the handset camera are subject to copyright laws. Photographing performances, exhibits, etc. may be prohibited even when intended for personal use.

Eavesdropping Prevention

This handset employs digital signals. It is far more difficult to eavesdrop on than analog phones. If a third party should intercept a call, only noise will be heard.

Minding Mobile Manners

Please use your handset responsibly. Use these basic tips as a guide.

Basic Handset Etiquette

Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Please take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

- Turn it off in theaters,museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from using it in restaurants,hotel lobbies,elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handset use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or automobile traffic.

Manner-Related Features

Take advantage of built-in features to help you use your handset in public places without disturbing or endangering others.

■Off-Line Mode

Use Off-Line Mode to suspend all handset transmissions. When Off-Line Mode is active, incoming and outgoing calls/mail as well as incoming Vodafone live! information are blocked.

■Vibration Mode

Activate Vibration Mode to use handset vibration to alert you to incoming calls, mail, etc. in public places.

■Volume Settings

Lower or silence Ring Tone Volume for Incoming calls/Mail/Information as well as tones for Web or V-Applications when carrying the handset in public places.

■Manner Mode

Press the Manner Key to automatically silence all ring tones and activate Vibration Mode for incoming calls, mail and information.

■Whisper Mode

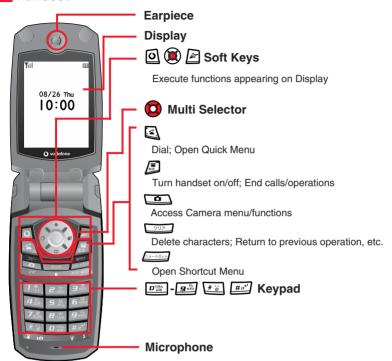
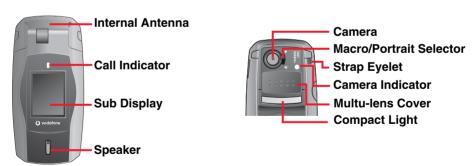
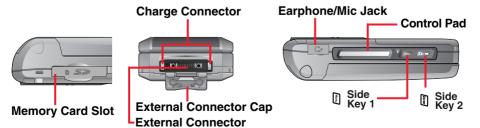
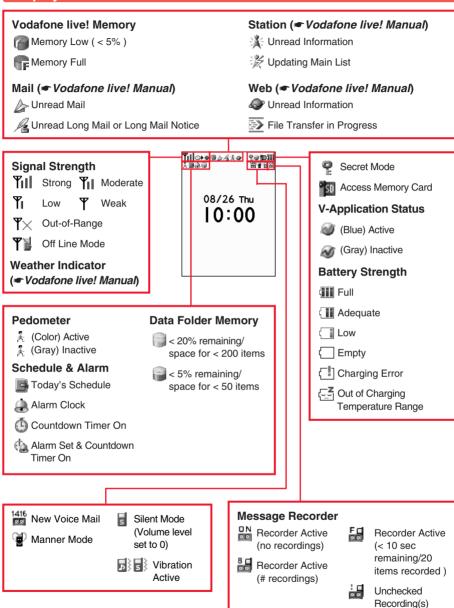
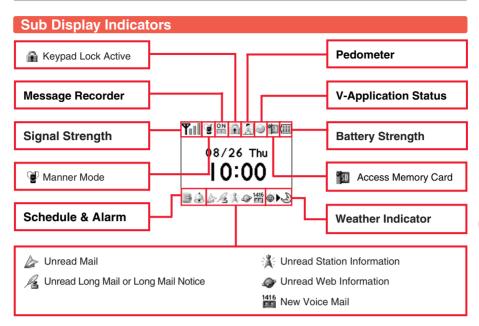
Use Whisper Mode to increase microphone sensitivity, allowing you to lower your voice and speak softly when you must use the handset in public places.

■Message Recorder

Use Message Recorder to handle incoming calls when it is inappropriate or unsafe to answer them. Subscribe to Optional Services such as Call Forwarding or remote Voice Mail to handle incoming calls.

Handset Parts & Functions

Handset

Display Indicators

Sub Display Indicators

Power Saving

Activate Power Saving Display to reduce power to conserve battery strength. When Power Saving Display is active, Sub Display backlight goes out after two minutes of inactivity when handset is closed. The following indicators remain visible even after Sub Display backlight goes out:

- Weather Indicator
- Battery Strength
- Signal Strength
- Manner Mode
- Unread Mail
- Unread Long Mail, Long Mail Notice
- Missed Call

Symbols

Soft Keys

Press Soft Keys to open menus or execute operations indicated at the bottom of Display.

Example:

- Press [key] (Help) for Menu description
- Press [key] (Select) for Menu
- Press [key] (Back) for Standby Display

Multi Selector

Multi Selector Operations

Pictograph	Action	Pictograph	Action
[pictograph]	Press Up	[pictograph]	Press Right
[pictograph]	Press Down	[pictograph]	Press Up or Down
[pictograph]	Press Left	[pictograph]	Press Up, Down, Right or Left

Tip

Soft Key Assignments

Example: "Press [key] (Back)" means press [key] key assigned to Back .

Handset Codes

Security Code, Center Access Code and Internet Access Code are required to use the full range of handset features and functions.

Security Code

Security Code is set to "9999" or the four-digit number selected at initial subscription. Use it to access or change numerous handset functions. Change Security Code to any combination of four-digits.

Center Access Code

Center Access Code is a four-digit number selected at initial subscription. This code is necessary for operations such as accessing Optional Services from a touch-tone fixed line phone.

Internet Access Code

Use Internet Access Code to restrict Mobile Internet access on the handset. This code is set to "9999" by default. Change to any four-digit combination.

Note

- Do not reveal handset codes to others. Vodafone is not responsible for damages from misuse.
- Center Access Code cannot be changed on the handset. Changing it requires a special procedure.
- If you forget a code or change Center Access Code, contact Customer Service (☛P14-30).

Charging Battery

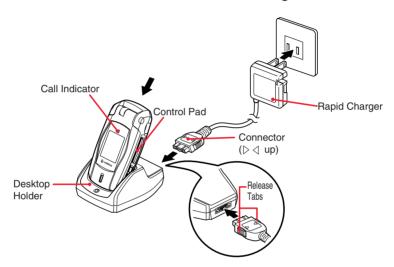
When using a battery for the first time or after a long period of disuse, always charge it beforehand.

1 **Plug Rapid Charger into a 100V AC power outlet**

2 **Connect Rapid Charger to Desktop Holder**

3 **Place V401D handset (with battery) into Desktop Holder**

4 **Confirm Call Indicator is red and Control Pad is blue when charging starts**

5 **Remove V401D after Call Indicator and Control Pad go out**

Charging with Rapid Charger

1 **Plug Rapid Charger into a 100V AC power outlet**

2 **Open external connector cap and insert Rapid Charger connector**

3 **Confirm Call Indicator is red and Control Pad is blue when charging starts**

4 **Unplug Rapid Charger after Call Indicator and Control Pad go out**

To unplug the connector, squeeze connector release tabs and disconnect.

Handset Power On/Off

1 Press for 1+ seconds

Selecting English Display

1 Press

2 Use to select *Settings* and press Select

3 Use to select *Display* and press Select

4 Use to select *6. 言語選択* and press Select

5 Use to select *2. English* and press 選択

My Number & Profile

1 Press

2 Press Function

3 Use to select *Edit Profile* from pop-up menu and press Select

Date & Time

1 Press

2 Press Input

3 Enter date and time and press OK

Making a Call

1 Turn power on

2 Enter a phone number

3 Press to dial the number

4 Press to end the call

International Calls

A separate subscription is required to make and receive international calls. For more information, call Customer Service, General Information (☛P14-30).

1 Enter country code, area code and phone number

2 Press Function

3 Use to select *International Call* from pop-up menu and press Select

4 Press to dial the number

Call Time & Charges

Call Time

1 Press

Call Charge

1 Press

Tip

Use time and charge figures for reference only. Actual values may vary.

Redialing

1 **Press [key] to open Redial records**

2 **Use [key] to select a phone number**

3 **Press [key] to dial the number**

Receiving a Call

1 **Press [key] to answer incoming calls**

Placing a Caller on Hold

1 **While the handset is closed and ringing/vibrating, press [Menu] (Side Key 1) for 1+ seconds**

2 **Press [key] to answer the call**

Message Recorder & Voice Mail

Use Message Recorder and Voice Mail to record caller messages for missed calls. The following table compares Message Recorder function and Voice Mail service:

Item	Message Recorder	Voice Mail
Messages Saved	Handset Recorder	Voice Mail Center
Messages Recorded	Power on within service area	Power off or out-of-range
Messages Playback	Anywhere	Only within service area
Charges	No charges	Charges apply
Device Activation	**1** Press [key] and select *Settings* ▶ *Function* ▶ *5. Message Recorder* **2** Press [key] Seconds **3** Specify a ring time and press [key] OK **4** Choose *1. On* and press [key] Select	**1** Press [key] and select *Settings* ▶ *Optional* ▶ *1. Secretary* **2** Choose *1. Yes* and press [key] Select **3** Select *2. Voice Mail* and press [key] Select **4** Select *1. Ringer On* or *2. No Ringer* * and press [key] Select
Playback	**1** In Call History, press [key] Function and use [key] to select *Message Recorder* from pop-up menu **2** Press [key] Play	**1** Perform Device Activation Steps 1 - 3 **2** Select *3. Center Message* and select [key] Select **3** Follow voice prompts (Japanese Only)

* Available only to subscribers in Kanto/Koshin, Tokai and Kansai areas.

Call Forwarding

Forward incoming calls to a specified phone number when handset is off or out-of-range.

Saving a Forwarding Number

1 **Press**

2 **Use to select** *Settings* **and press** Select

3 **Use to select** *Optional* **and press** Select

4 **Use to select** *1. Secretary* **and press** Select

5 **Use to select** *1. Yes* **and press** Select

6 **Use to select** *1. Forwarding...* **and press** Select

7 **Use to select** *3. Phone Number* **and press** Select

8 **Enter a forwarding number and press** OK

Activating Call Forwarding

1 **Perform Steps 1 - 6 above**

2 **Select** *1. Ringer On* **or** *2. No Ringer* **and press** Select

No Ringer is available only to subscribers in Kanto/Koshin, Tokai and Kansai areas.

Forwarding Calls to Voice Mail

Subscribers in Kanto/Koshin, Tokai and Kansai areas can forward incoming calls to Voice Mail Center.

1 **While handset is ringing/vibrating, press** Function

2 **Use to select** *To Voice Mail* **from pop-up menu and press** Select

Calling from Call History

1 **In Standby press to open Call History**

2 **Use to select a phone number**

3 **Press to dial the number**

Manner Mode

Activate Manner Mode to disable handset ringer, etc. Activating Manner Mode results in the following:

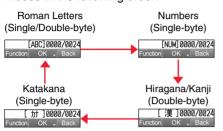
- Disables Ringer, Alarm and Keypad Sound.
- Handset vibrates for incoming calls, mail or alarm functions.

1 **Press for 1+ seconds**

→ Manner Mode is activated/canceled.

Text Entry

Input Mode

Press [camera key] to toggle between Input modes in the following order:

Symbols/Pictographs/Emoticons

1 In a text entry window, press [ショートカット] twice

→ Symbols List appears.

2 Press [ショートカット] to toggle between Emoticons or Pictographs and press [center key] Select

3 Use [navigation key] to select a Symbol, Pictograph or Emoticon and press [center key] Select

Key Assignments

Note: This table shows key assignments when Roman Letter mode [ABC] is selected.

Key	Character									
1	‘	“	(	)	<	>	[	]	{	}
2	a	b	c	A	B	C				
3	d	e	f	D	E	F				
4	g	h	i	G	H	I				
5	j	k	l	J	K	L				
6	m	n	o	M	N	O				
7	p	q	r	s	P	Q	R	S		
8	t	u	v	T	U	V				
9	w	x	y	z	W	X	Y	Z		
0	?	!	+	=	&	%	#	¥	$	↵(Return)
*	.	@	-	_	/	:	,	;	˜	⚹
# *	!	?	(	)	｢	｣				
[ショートカット]	Toggle between lower and upper case letters (only after entering shaded characters)									

⚹ Press [#] for 1+ seconds to insert a new line (only available for text entry in certain Vodafone live! services).

Note

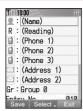
To enter consecutive characters assigned to the same key, press [navigation key] to move cursor to the right and enter the next character.

Saving to Phone Book

Save names with phone numbers, e-mail addresses, etc. to Phone Book.
Save up to three phone numbers and two mail addresses per entry.

Phone Book Entry Items

Item		Range	Details
Name		Enter up to 24 single-byte characters	—
Reading		Enter up to 12 single-byte characters	Set automatically when names are entered (edit as required)
Phone 1 through 3		Enter up to 24 digits each	—
Icon 1 through 3		Select one of eleven icons	Appears automatically for mobile phone numbers (edit as required)
Mail Address 1 & 2		60 single-byte characters	—
Icon 1 & 2		Select one of eleven icons	Edit as required
Group Name		Select one of ten groups	—
Entry Number		Enter a number between 000 - 499	Set automatically (edit as required)
Sketch & Image		—	Use illustrations or still images
Individual Ring Tone		—	Set Ring Tone and Illumination
Individual Mail Ring Tone		—	Set Mail Ring Tone, answer time, and Illumination
Options	**Save Secret**	—	Restrict access to entry data
	PIN	Enter a four digit number	Use when recipients set PIN Filter
	Sub Address (☛*Vodafone live! Manual*)	0 - 65535	Use to send mail to the server
	Birthday	Enter appropriate date between 00/01/01 - 99/12/31	Use the last two digits of year
	Blood Type	Enter the blood type	Types: A, B, O, AB or N/A
	Memo	Enter up to 48 single-byte characters	—
	Inbox Folder	Select one of 19 folders	Set folder in which to save received mail automatically
	Sent Folder	Select one of 19 folders	Set folder in which to save sent mail automatically

Saving to Phone Book

1 **Press ◎**

2 **Use ◎ to select Phone Book and press ◎ Select**

3 **Use ◎ to select *New Entry* and press ◎ Select**

4 **Use ◎ to select Name field and press ◎ Select**

5 **Enter a name and press**

Characters appear in Reading field automatically. Check spelling.

6 **Use ◎ to select Phone field and press ◎ Select**

7 **Enter a phone number beginning with the area code and press ◎ OK**

Icon indicating landline, cellular or PHS appears automatically determined by the entered number. Edit Icons as required.

8 **Use ◎ to select Address field and press ◎ Select**

9 **Enter a mail address and press ◎ OK**

10 **Press ◙ Save**

Editing Entries

1 **Use ◎ to select a Phone Book entry and press ◎ More**

2 **Press ◎ Edit**

3 **Edit contents and press ◙ Save**

4 **Use ◎ to choose *1. Yes* and press ◎ Select**

Saving from Call History

Example: Saving a New Entry

1 **Select a phone number**

2 **Press ◙ Function**

→ Pop-up menu appears.

3 **Use ◎ to select *Save* and press ◎ Select**

4 **Use ◎ to select *1. New Entry* and press ◎ Select**

To save to an existing entry, select ***2. Saved Entries*** and use ◎ to select an entry, then press ◎ Select.

5 **Enter each item and press ◙ Save**

Dialing from Phone Book

Fast Search

Search Phone Book in alphabetical order.

1 Press

→ List of Phone Book entries appears in alphabetical order.

2 Use to select a Phone Book entry

3 Press to dial the number

Entry Search

Use various search methods in addition to Fast Search to search Phone Book.

1 Press

2 Press Mode

Toggle between Search Modes.

3 Follow Step for the corresponding Search Mode in the table below

4 Use to select a Phone Book entry

5 Press to dial the number

Search Modes

Search Mode	Step	Search Result
Name Search	Enter a name in roman letters and press Find	Entries in alphabetical order
Group Search	Use to select a group and press Find	Entries in the selected group
Entry Number Search	Enter an Entry Number and press Find	Entries by Entry Number
Phone Number Search	Enter part of a phone number and press Find	Entries with matching numbers
E-mail * Search	Enter a name in roman letters and press Find	Mail addresses of entries with same spelling

* Calls cannot be made from this search result.

Camera

Use Camera to capture still images, rapid-shot images and moving images. Use captured images in other handset applications or as mail attachments. Save images captured with the Camera to SD Memory Card for use on other devices.

Before Using Camera

Handling Camera

- Hold handset steady while shooting. Subjects should be at least 50 cm away.
- Keep the lens clean and free of obstructions before shooting.

Shooting Modes & Settings

- Select from Sha-mail, Camera and Burst Shot for still images or use Video to record moving images. Use Frame to add photo frames to recorded images and Self Timer for self-portraits or Blur Control to avoid camera shake.
- Use Strobe for low light situations.
- Adjust brightness, contrast, sharpness and color for better results.

Multi-lens Cover

In addition to protecting the camera lens when Camera is not in use, set Multi-lens Cover to activate or cancel Camera automatically when opened or closed. Open to Start is On by default in Standby.

Even if Camera was last used in Macro mode, opening Multi-lens Cover automatically resets lens to Portrait mode.

Capturing Images

1 In Standby, open handset and press [camera key]

Press [*] to switch to Sub Display. Image appears on Sub Display.

2 Open Multi-lens Cover

3 Use [navigation key] to select *1. Sha-mail* or *2. Camera* and press [center key] Select

4 Frame subject and press

→ Shutter clicks and Call Indicator illuminates.

5 Press [center key] Save (or [Side Key 2])

Editing Images

Add Frames, Marker Stamps, Text Markers and etc. to images.

Using Images

- Attach images to Mail messages.
- Use images in Phone Book entries.
- Use images for Wallpaper.
- Save images to Scheduler.

Memory Card

Save the following types of files to SD Memory Card.

- Images
- Melodies
- Video
- Mail Box messages
- Phone Book entries

Files are organized into folders. Create new folders or change folder names.

Data Management

- Move files from handset to Memory Card to free up handset memory.
- Back-up important handset files by copying them to Memory Card.

Data Folder

Data Folder contains Images, Melodies, Animation, Video, V-Appli and Scheduler files. Access handset files directly from Data Folder.

Location	File Type
Images	Image files captured with handset Camera, received as attachments or downloaded via Web or Station
Melodies	Melody files attached to mail or downloaded via Web or Station
Animation	Animation files attached to mail or downloaded via Web or Station
Video	Video clips captured with handset Camera
V-Appli	V-Appli downloaded via Web (☛*Vodafone live! Manual)*
Scheduler	Schedule data

Memory Status

Data Folder contains folders for Images, Melodies, Animation, Video, V-Appli and Scheduler. Open Folder Memory to check Data Folder memory status.

1 In Standby, press

2 Use to select *Data Storage* and press Select

→ Data Storage menu appears.

3 Press Function

4 Use to select *Memory Status* from pop-up menu and press Select

Optional Services

Additional Vodafone Handset Services

- **Call Forwarding**
  Forward incoming calls to a specified phone number when handset power is off or handset is out-of-range.
- **Voice Mail**
  Voice Mail Center stores caller messages when handset is off or out-of-range.
- **Call Waiting**
  Place the current call on hold and answer an incoming call.
- **3 Way Calling**
  Place another call without disconnecting the current one. Switch between lines or talk to both lines simultaneously.

Tip

- Optional Service settings cannot be accessed from handset when out-of-range.
- Use a touch-tone fixed line to access Optional Services.
- Available Optional Services vary by Subscription Area.

Menu Functions

Camera

Menu	Description
Sha-mail	Use still images as mail attachments or Wallpaper.
Camera	Edit still images by saving to PC via Memory card.
Burst Shot	Capture 4 or 16 frames continuously.
Video	Record up to 60 seconds of video with sound.
Camera Files	Open image files saved on the handset.
Settings	Set saving method, Shooting mode and Shutter sound.
Barcode Reader	Scan JAN or QR Code information into the handset.

Settings

Menu	Description
My Number	Display your phone number, name, image and birthday.
Incoming Call	
Ring Tone	Set Ring Tone for incoming calls, mail and Web/Station information.
Sound Effects	Set Keypad, Power On, Power Off and Alarm sounds.
Volume	Adjust Ring Tone Level.
Original Tone	Compose original melodies to use as Ring Tone.
Display	
Display	Change Display settings for Wallpaper, Power On/Off, etc.
Sub Display	Select content for Sub-display.
Power Saving	Reduce power consumption during calls to conserve battery strength.
Font Size	Change font size for text entry windows, etc.
Animecha	Turn Animecha on/off, select a character animation from 9 types.
言語選択/Language	Toggle between English and Japanese Display modes.
Color Matrix	Adjusts Main or Sub Display with more natural and beautiful colors.
Manner Mode	
Vibration	Set handset vibration for incoming calls, etc.
Message Recorder	Record caller messages on the handset.
Whisper	Increase microphone sensitivity.
Clock	Set handset date and time.
Restrict/Reset	
Keypad Lock	Help prevent unauthorized handset use by others.
Auto Key Lock	Lock keypad automatically each time handset power is turned on.
Secret Mode	Access Phone Book entries saved as Secret.
Restrictions	Prohibit Phone Book access.
Reject Call	Reject calls from specified callers.
Clear Entries	Delete all Phone Book entries.
Change Code	Change Security Code.
Reset	Return all function settings to their default values.
Function	
Text Entry	Switch between Normal and Two-Key entry methods.
Auto Answer	Answer calls automatically when using a headset or an earphone.
Assist	Set/cancel automatic prompt messages to save new Phone Book entries, Ring Tones and Images.
One-Touch Options	Set Speed Dial or Menu Icon shortcuts.
Message Recorder	Record caller messages on the handset.
Time/Charge	
Call Charge	Show charges for the most recent call and total call.
Call Time	Show airtime for the most recent call and total talk.

Optional	
Secretary	Set/cancel Call Forwarding or Voice Mail services.
Service Status	Confirm Call Forwarding, Voice Mail or Call Waiting service status.
Call Waiting*	Set/Cancel Call Waiting.
International Code	Save International Short Code or International Mail Code.
Others	
Signal Alert	Alert sounds when signal is weak and call is likely to be interrupted.
Auto Power On	Set handset power to turn on automatically at a specified time.
Auto Power Off	Set handset power to turn off automatically at a specified time.
Off-Line Mode	Deactivate all signal transmission with power on.
Close to End	Set handset to end calls simply by closing handset.
Notepad Memory	Show Notepad data.
Memory Status	Check number of Phone Book entries and memory usage.
Help*	Display function name and its procedure.

* Subscribers outside Kanto/Koshin, Tokai or Kansai areas cannot access Call Waiting from Optional Services.

Phone Book

Menu	Description
Entry Search	Search Phone Book.
New Entry	Create a new Phone Book entry.
Call Log	Open Received Calls, Call History, Inbox and Sent.
Group Settings	Change Phone Book group names.

Schedule & Alarm

Menu	Description
Scheduler	Open Scheduler.
Alarm Settings	Set Alarm Clock.

Tools

Menu	Description
Calculator	Use handset calculator.
Timer	Set Timer to sound when specified period of time elapses.
Barcode Reader	Scan JAN code or QR code.
Memory Card	Display Memory Card menu.
Record Memo	Record your voice or others during a call.
Play Memo	Play back My Voice Memo, Voice Memo and Message Recorder.
Dictionary	Register frequently used and long words.
Control Pad	Set Control Pad functions.
Pedometer	Check your caloric expenditure and use pedometer.

Privacy

Menu	Description
Keypad Lock	See description for each in Restrict/Reset.
Auto Key Lock	
Secret Mode	
Change Code	
Log Settings	Show or hide Redial & Call History records and Sent & Received Mail.

Vodafone live! (☛Vodafone live! Manual)

Data Storage (☛14-26)

Simple Mode (Japanese Only)

Specifications

Handset

Weight	112 g
Continuous Call Time	130 minutes
Continuous Standby Time	400 hours
Size (W x H x D)	49 x 103 x 24 mm (excluding camera and protruding parts)
Maximum Output	0.8 W

- All measurements taken with battery installed.
- Continuous Call Time is the average value when a fully charged new battery is installed, Talking in Power Saving is on with maximum transmission power, and handset is stationary and receiving signals correctly.
- Continuous Standby Time is the average value when a fully charged new battery is installed, no calls or operations are performed, Display in Power Saving is on and handset is closed, stationary and receiving signals correctly. Continuous Standby Time may be halved if signal is weak (inside a building, vehicle, bag, etc.) or handset is out-of-range in Standby. Continuous Standby Time may vary by operating conditions (battery strength, temperature, etc).
- Operation Time is estimated assuming stable signal conditions. Weak signal conditions, or being out-of-range in Standby increases power consumption, and may reduce battery life by half or more.
- If handset is used with Backlight (for Mail, Web, Station, etc.) or camera, Continuous Call/Standby Time may shorten.
- Station may consume more power as information is automatically downloaded.
- Frequent use of Compact Light and Control Pad, or frequent use of handset with Control Pad turned on shortens Continuous Call/Standby Time.
- Continuous Call Time/Standby Time will be shortened while you activate V-Appli or Pedometer.

Battery

Battery	lithium polymer
Voltage	3.7 V
Capacity	680 mAh
Weight	16 g
Size (W x H x D)	38 x 37 x 6 mm

Customer Service

For questions about a Vodafone handset or service, please call General Information.
For service or handset repairs, please call Customer Assistance.

Vodafone Customer Centers

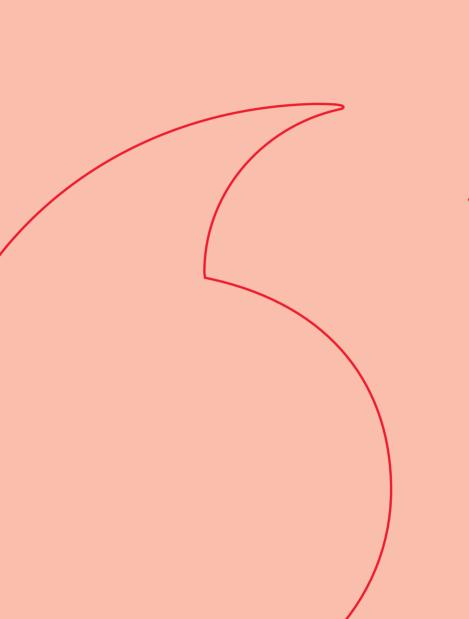
From a Vodafone handset, dial toll free at
157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call These Numbers Toll Free from Fixed Line Phones

Subscription Area

Subscription Area		
Hokkaido・Aomori・Akita・Iwate・Yamagata・Miyagi・Fukushima・Niigata・Tokyo・Kanagawa・Chiba・Saitama・Ibaraki・Tochigi・Gunma・Yamanashi・Nagano・Toyama・Ishikawa・Fukui	General Information	Free Call 0088-240-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-240-113
Aichi・Gifu・Mie・Shizuoka	General Information	Free Call 0088-241-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-241-113
Osaka・Hyogo・Kyoto・Nara・Shiga・Wakayama	General Information	Free Call 0088-242-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-242-113
Hiroshima・Okayama・Yamaguchi・Tottori・Shimane	General Information	Free Call 0088-259-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-259-113
Tokushima・Kagawa・Ehime・Kochi	General Information	Free Call 0088-247-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-247-113
Fukuoka・Saga・Nagasaki・Oita・Kumamoto・Miyazaki・Kagoshima・Okinawa	General Information	Free Call 0088-250-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-250-113

付録

機能一覧

メインメニューから実行できる機能の一覧です。

〈表中の記号などの意味〉

※：通話中も実行できます。

（網掛け）：設定リセットでお買上げの状態に戻ります。

（注1）マイデータは設定リセットでお買上げの状態に戻ります。

（注2）通話中だけ実行できます。

■カメラメニュー

メニュー名称	お買上げ時	参照先
写メールモード	—	P6-3
デジタルカメラモード	—	P6-3
連写モード	—	P6-3
ビデオモード	—	P6-3
データ確認	—	P6-23 P6-33
カメラ設定	保存設定：手動保存 起動モード設定：写メールモード マルチレンズカバー連動：On 撮影モードガイダンス：On タイトル：位置情報 シャッター音：シャッター音1 連続撮影音：連続撮影音1 セルフタイマー音：セルフタイマー音1 セルフタイマー秒数：5秒	P6-22
バーコード	—	P12-45

■設定メニュー

メニュー名称		お買上げ時	参照先
自局番号表示 (注1) ※			P2-16
音設定			
着信音設定			
	着信音	着信音パターン：パターン1 点滅パターン：パターン3 着信イルミネーション：☑ (On) バイブレータ：Off	P8-3
	非通知着信音	着信音パターン：着信音と同じ 点滅パターン：パターン3 着信イルミネーション：☑ (On) バイブレータ：Off	P8-3
	メール着信音	着信音パターン：ビンゴ！ 呼出時間／回数：5秒 点滅パターン：パターン4 着信イルミネーション：☑ (On) バイブレータ：Off	P8-3

メニュー名称		お買上げ時	参照先
音設定			
着信音設定			
	ウェブ着信音	着信音パターン：犬 呼出時間／回数：5秒 点滅パターン：パターン4 着信イルミネーション：☑ (On) バイブレータ：Off	P8-3
	ステーション着信音	着信音パターン：流れ星 呼出時間／回数：5秒 点滅パターン：パターン4 着信イルミネーション：☑ (On) バイブレータ：Off	P8-3
効果音設定			
	ボタン確認音	プッシュトーン	P8-6
	ウェイクアップ音	オープニング	P8-6
	シャットダウン音	エンディング	P8-6
	アラーム音	音色パターン：目覚まし バイブレータ：Off	P8-6
音量調節※			
	受話音量	レベル6	P8-2
	着信音量	レベル6	P8-2
	メール着信音量	レベル4	P8-2
	ウェブ着信音量	レベル4	P8-2
	ステーション着信音量	レベル1	P8-2
	BGM音量	レベル3	P8-2
	ボタン確認音量	レベル3	P8-2
	アラーム音量	レベル3	P8-2
オリジナル着信音		—	P8-9
画面設定			
メインディスプレイ			
	表示画面設定	壁紙設定：固定画像（通常1） ウェイクアップ表示：固定画像 シャットダウン表示：固定画像 着信表示：固定画像	P7-2
	パネル照明	高輝度	P7-14
	カラーテーマ設定	カラー1	P7-13
サブディスプレイ			
	表示画面設定	壁紙設定：固定画像（アナログ時計1） 着信表示：固定画像	P7-9
	相手表示設定	On	P7-12
バッテリーセーブ※			
	通話中節電	する	P12-41
	ディスプレイ省電力	省電力表示	P12-41

15 付録

メニュー名称	お買上げ時	参照先
文字サイズ設定	すべて標準表示	P7-12
アニメっちゃ	Off	P7-13
Language	日本語	P7-14
ナチュラルカラーマトリックス	On	P7-14
マナーモード変更		
	バイブレータ：☑（On） 簡易留守録：☑（On） 小声通話：□（Off）	P3-4
時計設定		
	日付：----/--/-- 時刻：--時--分	P1-16
規制／リセット		
ダイヤル操作禁止	Off	P11-2
簡易ロック	すべて□（Off）	P11-4
シークレットモード	Off	P11-9
禁止動作設定	すべて□（Off）	P11-4
指定着信拒否	すべて□（Off）	P11-5
メモリダイヤルオールクリア	—	P11-10
暗証番号変更	9999またはご契約時にお決めいただいた4桁の番号	P11-2
設定リセット	—	P11-10
機能設定		
カナ入力モード	通常入力	P4-16
自動着信	Off 呼出秒数：1秒	P12-40
アシスト設定	On	P12-43
ワンタッチ機能設定	Off	P12-43
簡易留守録	Off 呼出秒数：9秒	P12-3
通話時間／料金		
通話料金表示	前回通話料金：¥0 累積通話料金：¥0	P2-15
通話時間表示	前回通話時間：0秒 累積通話時間：0秒	P2-14
付加サービス		
秘書サービス	—	P13-3 P13-4
サービス確認	—	P13-4 P13-6
割込通話	—	P13-10
国際コード設定※	国際ショートコード：0046010	P12-38

メニュー名称	お買上げ時	参照先
その他		
通話品質アラーム	Off	P12-42
自動電源On	時刻：--：-- 動作設定：Off	P12-6
自動電源Off※	時刻：--：-- 動作設定：Off	P12-7
オフラインモード	Off	P3-5
クローズ終話	On	P12-42
ノートパッドメモリ	—	P2-11
メモリ状況確認	—	P5-12
ヘルプ※	—	P12-55

■アドレス帳メニュー

メニュー名称	お買上げ時	参照先
アドレス帳検索※	—	P5-17
アドレス帳登録※	—	P5-4
通話履歴確認※	—	P2-4 P2-12
グループ設定	グループ名：1〜9、0 色：色指定なし 着信音：off（着信連動） メール着信音：off（着信連動）	P5-15

■スケジュール&アラームメニュー

メニュー名称	お買上げ時	参照先
ケイタイ手帳	—	P12-8
アラーム設定	設定時刻：--：-- 起動設定：Off	P12-27

■機能&ツールメニュー

メニュー名称		お買上げ時	参照先
簡易電卓		—	P12-44
カウントダウンタイマ		—	P12-31
バーコード		—	P12-45
カードメニュー		—	P9-4
メモ録音（注2）		—	P2-10 P12-2
メモ再生		—	P12-4
ユーザ辞書登録		—	P4-19
コントロールパッド			
	ジャンプタッチ設定	ジャンプタッチ1：コントロールパッド ジャンプタッチ2：シークレットモード ジャンプタッチ3：オフラインモード ジャンプタッチ4～ジャンプタッチ10：Off	P12-52
	イルミネーション設定	個別イルミ設定： 2つ折り開 ☑ (On) 有効時点灯 ☑ (On) キー連動 ☑ (On) マルチレンズカバー開 ☑ (On) ジャンプタッチ認識 ☑ (On) セルフタイマー ☑ (On) バーコード読取り ☑ (On) 不在着信あり □ (Off) 未確認メールあり □ (Off) イルミパターン設定： 音声通話中　パターン1 通信中　パターン2 充電中　パターン10 メール送信中　パターン8	P12-53
	スクロール設定	オートスクロール	P12-51
	有効無効設定	スクロール動作：☑(On) ダブルタッチ一選択：☑(On) 長押し－戻る：□(Off) 待受ジャンプタッチ：☑ (On) ビデオジャンプタッチ：☑ (On)	P12-50
	ダイヤル操作禁止	Off	P12-54
珍さんの歩数計			
	歩数計On／Off	Off	P12-33
	週間歩数	0歩　0カロリー	P12-34
	ケイタイ手帳記入	No	P12-35
	ユーザデータ	性別：男性 年齢：18～29 体重：50kg 歩幅：50cm	P12-33
	おまけ	表示キャラクター：珍さん 待受アイコン：標準	P12-35

■プライバシーメニュー

メニュー名称		お買上げ時	参照先
ダイヤル操作禁止		設定メニューと同じ	
簡易ロック		設定メニューと同じ	
シークレットモード		設定メニューと同じ	
暗証番号変更		設定メニューと同じ	
履歴表示設定			
	リダイヤル	On	P11-8
	着信履歴	On	P11-8
	メール送信履歴	On	P11-8
	メール受信履歴	On	P11-8
	シークレット非表示	Off	P11-8

■ボーダフォンライブ!

（☛『Vodafone live!編』P1-5）

■データライブラリ（☛P10-2）

■シンプルモード

（☛『シンプルモード編』P10）

故障かな？と思ったら

症　状	確認すること	処　置
電源が入らない	を1秒以上押していますか？	を1秒以上押してください。
	電池残量が少なくなっていませんか？	電池を充電してください。（☛P1-12）
	電池パックは確実に取り付けられていますか？	電池パックを確実に取り付けてください。（☛P1-11）
0 ～ 9 以外のボタンを押しても反応がない	「ダイヤル操作禁止」と表示されていませんか？	ダイヤル操作禁止を解除してください。（☛P11-2）
サイドキーを押しても反応がない	サイドキー操作無効が設定されていませんか？	サイドキー操作無効を解除してください。（☛P11-9） または、V401Dを開いて操作してください。
ダイヤルしても「ツーツー…」という音が聞こえる	市外局番を忘れていませんか？	市外局番からダイヤルしてください。 携帯電話、PHSにかけるときは、「0」からはじまる全桁の番号をダイヤルします。
	または が表示されていませんか？	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
	が表示されていませんか？	オフラインモードを解除してください。（☛P3-5）
ダイヤルしても電話がかけられない	「ダイヤル発信禁止中」と表示されませんか？	ダイヤル発信禁止を解除してください。（☛P11-4）
電話が受けられない	が表示されていませんか？	オフラインモードを解除してください。（☛P3-5）
メモリダイヤルが呼び出せない	「メモリダイヤル使用禁止中」と表示されませんか？	メモリダイヤル使用禁止を解除してください。（☛P11-4）
	メモリダイヤルをすべてシークレット登録していませんか？	シークレットモードに設定してから検索してください。（☛P11-9）
通話が途切れたり切れたりする	電波の届きにくい場所にいませんか？	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
	電池残量が少なくなっていませんか？	電池を充電してください。（☛P1-12）
メニューが表示されない	「ダイヤル操作禁止」と表示されていませんか？	ダイヤル操作禁止を解除してください。（☛P11-2）
電池の使用時間が短い	圏外表示の状態で長時間待ち受けていませんか？	電波状態の届く場所に移動してください。
	長期間お使いの電池ではありませんか？	電池の寿命です。専用の新しい電池パックと交換してください。（☛P1-11）

症　状	確認すること	処　置
充電できない	専用の電池パックを使用していますか？	必ず専用の電池パックを使用してください。（☛P ix）
	電池パックは確実に取り付けられていますか？	電池パックを確実に取り付けてください。（☛P1-11）
	V401Dが卓上ホルダーにしっかりと差し込まれていますか？	V401Dを卓上ホルダーにしっかりと差し込んでください。
	急速充電器本体の電源プラグやコネクタがしっかりと差し込まれていますか？	急速充電器本体の電源プラグやコネクタをしっかりと差し込んでください。
	が表示されていませんか？	5～35℃の場所で充電してください。
「故障です」と表示された	—	V401Dに故障が検出されました。最寄りのボーダフォンショップまでお問い合わせください。
着信音の設定を変更しても、着信音が変わらない	通常の着信音より優先順位が高いものが設定されていませんか？	着信音の優先順位を確認してください。（☛P8-5）
着信音が鳴らない	サイレントモード（音量レベル0）が設定されていませんか？	音量を「レベル0」以外に設定してください。（☛P8-2）
	マナーモードが設定されていませんか？	マナーモードを解除してください。（☛P3-3）

こんなときはご利用になれません

- **「 」または「 」表示が出ているとき**
  サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるためです。表示が消え、受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所へ移動してください。
- **「 」表示が出ているとき**
  オフラインモードが設定されています。（☛P3-5）
  設定を解除しないと、電話の発信・着信、ボーダフォンライブ！サービスの利用・受信など、電波のやりとりを行う機能は利用できません。
- **「充電してください」のメッセージが出て、電池アラーム音が鳴っているとき**
  電池パックの残量がなくなっています。（☛P1-10）
  充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
- **「ダイヤル操作禁止」表示が出ているとき**
  ダイヤル操作禁止が設定されています。（☛P11-2)
  ダイヤル操作禁止を解除しないと電話はかけられません。ただし、電話がかかってきたときには、エニーキーアンサー（☛P2-6）で電話に出ることができます。

区点コード一覧

区点コードを入力して文字を入力するときは（☛P4-15）
表示される文字の形は、一部省略、変形して表示されることがあります。

区点 1~3桁め	区点4桁め 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а

区点 1~3桁め	区点4桁め 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
あ										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
い										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
う										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
え										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥

区点 1~3桁め	区点4桁め 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
き										
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く										
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
け										
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
こ										
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐

区点 1〜3桁め	区点4桁め									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ										
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し										
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		

区点 1〜3桁め	区点4桁め									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
す										
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
せ										
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

区点 1〜3桁め	区点4桁め									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ〜の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						

区点1～3桁め	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆

区点1～3桁め	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	競	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬

区点1～3桁め	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

区点	区点4桁め									
1~3桁め	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘

区点	区点4桁め									
1~3桁め	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗

区点	区点4桁め									
1~3桁め	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

主な仕様

V401D

項　目	V401D電池パック装着時
質量	約112g
連続通話時間	約130分
連続待受時間	約400時間
サイズ（幅×高さ×奥行き）	約49×103×24mm（カメラ、突起部を除く）
最大出力	0.8W

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、最大パワー送信およびバッテリーセーブ機能の通話中節電を「する」に設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、V401Dを折りたたんだ状態で充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、バッテリーセーブ機能のディスプレイ省電力を「省電力表示」に設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外 または 圏外 表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や 圏外 または 圏外 表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- ディスプレイの照明が点灯している状態での利用（ボーダフォンライブ!ご利用時など）が多い場合や、カメラを起動させた場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- ステーションでは、情報を自動的に受信するというサービスの特性上、通常よりも電池を消耗します。

※ コンパクトライトやコントロールパッドを多く使用した場合や、コントロールパッドを点灯している状態での利用が多い場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
※ Vアプリや歩数計を起動させた状態では、連続通話時間および連続待受時間が短くなります。

電池パック

電池種類	リチウムイオン電池
電圧	3.7V
容量	680mAh
質量	約16g
サイズ（幅×高さ×奥行き）	約38×37×6mm

索引

な

は

ま

や

ら

わ

数字・英字

保証とアフターサービスについて

保証について

V401D本体をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。

●お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
●内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
●保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」をお読みのうえ、もう一度お確かめください。（☛P15-5）
それでも異常がある場合はご契約いただいたボーダフォンの故障受付へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

●保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
●保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

詳しくは、ご契約いただいたボーダフォンの故障受付、または最寄りのボーダフォンショップまでお問い合わせください。

故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切なメモリダイヤルなどは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際にボーダフォン携帯電話に登録したデータ（メモリダイヤル・画像・サウンドなど）や、設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内	**ボーダフォン携帯電話から157（無料）**
紛失・故障受付	**ボーダフォン携帯電話から113（無料）**

一般電話からおかけの場合

ご契約地域

ご契約地域		
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-259-113（無料）
徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-247-113（無料）
福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

V401D　取扱説明書
基本操作編

2004年6月　　第1版発行

ボーダフォン株式会社

＊ ご不明な点はお求めになられた
ボーダフォン携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：V401D
製造元：三菱電機株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

古紙配合率100％再生紙を使用しています